第 42 回（平成 30 年度）

久留米市民意識調査
報 告 書

水と緑の人間都市・久留米

目　　次

Ⅰ　調査の概要

1　調査の目的 …… 3
2　調査の方法 …… 3
3　調査項目 …… 3
4　地域区分及び回収状況 …… 5
5　標本の構成 …… 6
6　報告書利用上の注意 …… 9

Ⅱ　調査結果の分析

第1章　行政施策 …… **13**
1－1　久留米市の住みやすさ …… 13
1－2　久留米市への愛着 …… 18
1－3　久留米市の状況 …… 20
1－4　定住意向 …… 23
1－5　生涯学習活動の状況 …… 25
1－6　運動・スポーツ活動の状況 …… 26
1－7　健康づくりのための運動 …… 27
1－8　安全安心のまちづくりを市と地域の協働で進めていくこと …… 28
1－9　市民活動への参加意向 …… 29
1－10　市民活動への参加頻度 …… 30
1－11　人権問題 …… 31
1－12　まちづくりに関する取り組みの満足度 …… 33
考察　－行政施策－ …… 37

第2章　インターネット …… **39**
2－1　インターネットの利用状況 …… 39
2－2　インターネットを通して入手したい情報 …… 43
2－3　ＩＣＴを活用したサービスで期待したいこと …… 45
考察　－インターネット－ …… 47

第3章　観光 …… **49**
3－1　久留米市が持つ観光資源の特色や強み …… 49
3－2　久留米市の観光資源 …… 50
3－3　外国人観光客が増加することで期待する効果 …… 53
3－4　久留米市の観光振興への期待 …… 54

３－５　観光の振興のための取り組み …… 55
考察　－観光－ …… 57

第4章　環境 …… **60**
４－１　周辺環境全体の満足度 …… 60
４－２　周辺環境に関する具体的事項の満足度 …… 61
４－３　環境に配慮した取り組み …… 63
４－４　環境を守るために実践していること …… 64
４－５　環境に関する活動に参加しやすくするために必要なこと …… 66
４－６　環境を守るための施策 …… 68
考察　－環境－ …… 70

第5章　文化・芸術 …… **72**
５－１　文化・芸術の鑑賞 …… 72
５－２　文化・芸術の活動 …… 76
５－３　文化芸術活動に参加するための情報の入手方法 …… 80
５－４　文化芸術のまちづくりのために特色を出したらよいと思う分野 …… 82
５－５　文化芸術のまちづくりのための取り組み …… 83
考察　－文化・芸術－ …… 85

第6章　教育 …… **88**
６－１　子どもをとりまく環境の問題点 …… 88
６－２　子どもの教育に関して必要な連携や協力 …… 90
６－３　小・中学校で特に力を入れてほしいこと …… 92
６－４　教育行政に期待すること …… 95
考察　－教育－ …… 97

Ⅲ　使用した調査票と全体集計結果 …… 103 ～ 125

Ⅰ　調査の概要

Ⅰ　調査の概要

１　調査の目的

この調査は、時代と共に変化する市民意識の動向と現在の多様な市民ニーズを科学的、統計的に把握し、今後の市の施策・事業の検討、推進、評価の基礎データとして活用することを目的としている。

２　調査の方法

（1）調　査　地　域	久留米市全域
（2）調 査 対 象 者	久留米市に在住する満 18 歳以上の人
（3）サ ン プ ル 数	2,000
（4）抽　出　方　法	住民基本台帳からの二段無作為抽出法
（5）実　査　方　法	調査票を郵送し、調査員が訪問回収を行う郵送法併用の留置法 （調査票は封筒に封入したものを回収）
（6）実　査　期　間	平成 30 年 6 月 21 日～平成 30 年 7 月 11 日まで
（7）回 収 数 （ 率 ）	1,758 票（87.9%）
（8）調査の企画と実施	企画 久留米市 協働推進部 広聴・相談課 実施 株式会社九州みらい研究所
（9）調査結果の分析者	武藤桐子（筑紫女学園大学 非常勤講師）

３　調査項目

今回の意識調査は、主に、１．行政施策　２．インターネット　３．観光　４．環境　５．文化・芸術　６．教育　という６つのテーマについて実施した。

1. 行政施策　久留米市への住みやすさ、愛着度、市の状況をどう感じるかなどについて調査。久留米市新総合計画に掲げる施策の目指す成果の達成状況を把握する基礎資料として活用する。

2. インターネット　インターネット利用状況や市ホームページの活用状況、期待するＩＣＴを活用した行政サービスについて調査。「情報化計画アクションプラン」のための市民ニーズを把握する。

3. 観光　久留米市の観光資源や、観光振興への期待などについての意識を調査。「観光・ＭＩＣＥ戦略プラン」の評価と次期計画の策定のための基礎資料とする。

4. 環境　環境に関する満足度や日常生活の活動状況について市民の意識を把握する。「環境基本計画」の次期計画の策定のための基礎資料とする。

5. 文化・芸術　文化芸術に関する鑑賞・活動の状況を調査。「文化芸術振興基本計画」の取組み状況の評価と、次期計画策定のための基礎資料とする。

6. 教育　教育行政に期待するもの等について調査。「教育改革プラン」検証と、次期改革プランの策定のための基礎資料とする。

◆設問概要図

平成30年度久留米市民意識調査

- **行政施策**（問1～12）
  - 久留米市の住みやすさ（問１）
  - 住みやすいと思う理由（問１付問１）
  - 住みにくいと思う理由（問１付問２）
  - 久留米市への愛着（問２）
  - 久留米市の状況（問３）
  - 定住意向（問４）
  - 生涯学習活動の状況（問５）
  - 運動・スポーツ活動の状況（問６）
  - 健康づくりのための運動（問７）
  - 安全安心のまちづくりを市と地域の協働で進めていくこと（問８）
  - 市民活動への参加意向（問９）
  - 市民活動への参加頻度（問10）
  - 人権問題の解決に向けて（問11）
  - 人権に対する感覚を高めるためにしたいこと（問11付問）
  - まちづくりに関する取り組みの満足度（問12）
- **インターネット**（問13～15）
  - この１年間のインターネットの利用状況（問13）
  - インターネットの利用端末（問13付問１）
  - 久留米市のホームページの閲覧状況（問13付問２）
  - インターネットサービスの利用状況（問13付問３）
  - インターネットを通して入手したい情報（問14）
  - ＩＣＴを活用したサービスで期待したいこと（問15）
- **観光**（問16～20）
  - 久留米市が持つ観光資源の特色や強み（問16）
  - 久留米市の観光資源（問17Ａ・Ｂ）
  - 外国人観光客が増加することで期待する効果（問18）
  - 久留米市の観光振興への期待（問19）
  - 観光の振興のための取り組み（問20）
- **環境**（問21～26）
  - 周辺環境全体の満足度（問21）
  - 周辺環境に関する具体的事項の満足度（問22）
  - 環境に配慮した取り組み（問23）
  - 環境を守るために実践していること（問24）
  - 環境に関する活動に参加しやすくするために必要なこと（問25）
  - 環境を守るための施策（問26）
- **文化・芸術**（問27～31）
  - 文化・芸術の鑑賞経験・鑑賞場所（問27）
  - 文化・芸術の活動経験・活動場所（問28）
  - 文化芸術活動に参加するための情報の入手方法（問29）
  - 文化芸術のまちづくりのために特色を出したらよいと思う分野（問30）
  - 文化芸術のまちづくりのための取り組み（問31）
- **教育**（問32～35）
  - 子どもをとりまく環境の問題点（問32）
  - 子どもの教育に関して必要な連携や協力（問33）
  - 小・中学校で特に力を入れてほしいこと（問34）
  - 教育行政に期待すること（問35）
- **自由意見（久留米市の今後のあり方について）**

4　地域区分および回収状況

地域別の特性をみるために、市全体を合計 11 のブロックに区分し分析を行っている。なお、各ブロックに対応する小学校区および校区別の有効回収率は以下の通りである。

ブロック	校区	配布数	有効回答数	有効回収率
東部A	山川	40	34	85.0%
	山本	20	18	90.0%
	草野	20	20	100.0%
	善導寺	50	47	94.0%
	大橋	10	9	90.0%
東部B	船越	10	8	80.0%
	水分	10	9	90.0%
	柴刈	10	10	100.0%
	川会	10	7	70.0%
	竹野	20	20	100.0%
	水縄	20	19	95.0%
	田主丸	40	28	70.0%
北部A	小森野	30	28	93.3%
	合川	100	70	70.0%
	宮ノ陣	60	57	95.0%
北部B	北野	60	54	90.0%
	弓削	20	16	80.0%
	大城	30	27	90.0%
	金島	10	9	90.0%
中央東部	西国分	110	103	93.6%
	東国分	80	68	85.0%
	御井	60	54	90.0%
南東部	上津	110	99	90.0%
	高良内	70	56	80.0%
	青峰	20	16	80.0%
中央部	荘島	30	29	96.7%
	日吉	40	35	87.5%
	篠山	50	46	92.0%
	京町	40	35	87.5%
	南薫	70	55	78.6%
	長門石	40	27	67.5%
中央南部	鳥飼	70	66	94.3%
	金丸	90	77	85.6%
	南	110	100	90.9%
	津福	80	70	87.5%
南西部	荒木	80	73	91.3%
	大善寺	50	46	92.0%
	安武	40	38	95.0%
西部A	城島	30	25	83.3%
	下田	10	10	100.0%
	青木・浮島	20	19	95.0%
	江上	20	18	90.0%
西部B	犬塚	40	31	77.5%
	三潴	40	38	95.0%
	西牟田	30	29	96.7%
無回答		−	5	−
全市		2,000	1,758	87.9%

ブロック	配布数	有効回答数	有効回収率
東部	260	229	88.1%
北部	310	261	84.2%
中央東部	250	225	90.0%
南東部	200	171	85.5%
中央部	270	227	84.1%
中央南部	350	313	89.4%
南西部	170	157	92.4%
西部	190	170	89.5%
無回答	−	5	−
合計	2,000	1,758	87.9%

ブロック	配布数	有効回答数	有効回収率
東部A	140	128	91.4%
東部B（田主丸）	120	101	84.2%
北部A	190	155	81.6%
北部B（北野）	120	106	88.3%
中央東部	250	225	90.0%
南東部	200	171	85.5%
中央部	270	227	84.1%
中央南部	350	313	89.4%
南西部	170	157	92.4%
西部A（城島）	80	72	90.0%
西部B（三潴）	110	98	89.1%
無回答	−	5	−
合計	2,000	1,758	87.9%

◆ブロック地図

5　標本の構成

◆基本属性

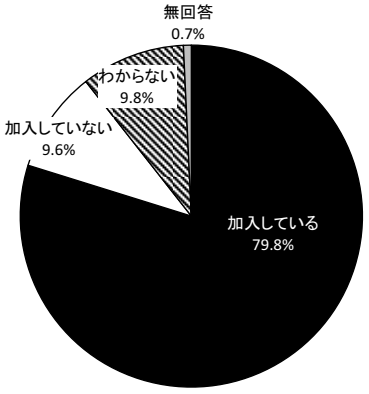
		性別(%)					年齢別(%)									住まいの形態(%)						
		標本数(票)	男性	女性	回答しない	無回答	18・19歳	20歳代	18～29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	無回答	持ち家(一戸建て)	持ち家(集合住宅・分譲マンション)	借家住宅(一戸建て)	賃貸住宅(アパート・マンション)	勤務先給与住宅(公務員住宅・社宅・寮など)	間借り、その他	無回答
全体		1,758	42.9	56.0	0.9	0.2	2.4	9.8	12.2	15.4	18.1	18.9	20.6	14.2	0.6	62.8	8.2	4.6	20.8	1.3	1.8	0.5
ブロック別	東部A	128	41.4	56.3	2.3	0.0	3.9	10.2	14.1	11.7	18.0	15.6	23.4	17.2	0.0	82.0	0.8	3.9	11.7	0.0	0.8	0.8
	東部B(田主丸)	101	43.6	56.4	0.0	0.0	1.0	10.9	11.9	14.9	13.9	23.8	18.8	16.8	0.0	90.1	0.0	1.0	5.9	0.0	3.0	0.0
	北部A	155	41.9	57.4	0.0	0.6	1.3	11.0	12.3	14.8	19.4	24.5	21.3	7.1	0.6	56.8	5.8	2.6	32.9	0.6	0.6	0.6
	北部B(北野)	106	52.8	47.2	0.0	0.0	2.8	10.4	13.2	13.2	15.1	17.0	23.6	17.9	0.0	89.6	0.9	1.9	5.7	0.0	1.9	0.0
	中央東部	225	47.6	51.1	0.9	0.4	2.2	8.9	11.1	18.7	16.4	20.4	19.6	12.9	0.9	49.3	15.1	7.1	24.0	2.7	1.3	0.4
	南東部	171	40.4	59.1	0.6	0.0	0.6	10.5	11.1	12.3	21.6	17.5	25.7	11.7	0.0	69.0	1.8	7.6	17.5	2.3	1.2	0.6
	中央部	227	48.9	50.7	0.4	0.0	1.3	8.8	10.1	16.7	18.1	20.3	18.1	15.9	0.9	38.3	26.9	3.1	24.7	2.2	4.0	0.9
	中央南部	313	38.0	59.4	1.9	0.6	2.6	10.2	12.8	17.9	18.5	16.6	17.9	15.0	1.3	44.7	10.5	5.1	34.2	2.2	2.6	0.6
	南西部	157	36.9	61.8	1.3	0.0	1.9	5.7	7.6	15.9	17.8	17.2	25.5	15.3	0.6	71.3	1.3	4.5	21.0	0.0	1.9	0.0
	西部A(城島)	72	41.7	58.3	0.0	0.0	6.9	13.9	20.8	12.5	15.3	16.7	20.8	13.9	0.0	87.5	0.0	8.3	4.2	0.0	0.0	0.0
	西部B(三潴)	98	42.9	57.1	0.0	0.0	6.1	11.2	17.3	11.2	22.4	19.4	15.3	13.3	1.0	92.9	0.0	3.1	4.1	0.0	0.0	0.0
	無回答	5	20.0	80.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	20.0	0.0	20.0	20.0	0.0	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0

◆標本の構成

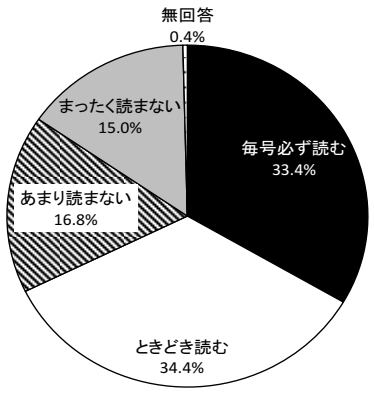
N=1,758		回収数（票）	比率（%）
性別	男性	755	42.9
	女性	984	56.0
	回答しない	15	0.9
	無回答	4	0.2
年齢	18・19歳	42	2.4
	20歳代	172	9.8
	30歳代	271	15.4
	40歳代	318	18.1
	50歳代	332	18.9
	60歳代	363	20.6
	70歳以上	249	14.2
	無回答	11	0.6
家族構成	単身	160	9.1
	夫婦のみ	372	21.2
	親・子（2世代）	911	51.8
	親・子・孫（3世代）	212	12.1
	その他	87	4.9
	無回答	16	0.9
同居家族	就学前の子ども	208	11.8
	小学生	206	11.7
	中学生	152	8.6
	18歳未満の子どもがいる	166	9.4
	65歳以上の方	658	37.4
	障害者手帳を持っている方	190	10.8
	上記にあてはまる人はいない	569	32.4
	無回答	72	4.1

N=1,758		回収数（票）	比率（%）
職業	農林漁業	43	2.4
	自営業	146	8.3
	給与所得者（常勤）	648	36.9
	パート・アルバイト（学生は除く）	286	16.3
	学生	56	3.2
	家事に専念	184	10.5
	無職	295	16.8
	その他	84	4.8
	無回答	16	0.9
住居形態	持ち家（一戸建て）	1,104	62.8
	持ち家（集合住宅・分譲マンション）	145	8.2
	借家住宅（一戸建て）	81	4.6
	賃貸住宅（アパート・マンション）	365	20.8
	勤務先給与住宅（公務員住宅・社宅・寮など）	23	1.3
	間借り、その他	32	1.8
	無回答	8	0.5
居住年数	5年未満	151	8.6
	5～10年未満	133	7.6
	10～20年未満	240	13.7
	20～30年未満	314	17.9
	30～40年未満	299	17.0
	40年以上	614	34.9
	無回答	7	0.4

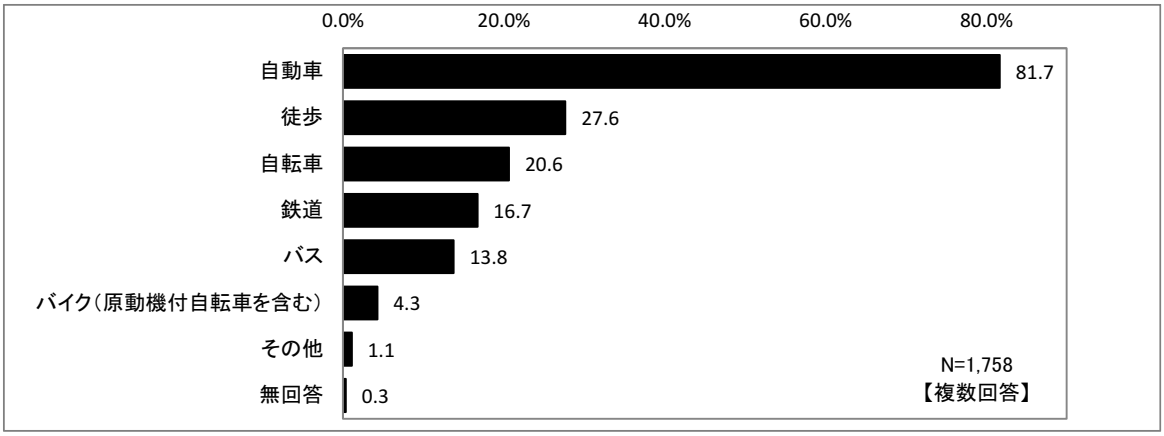
◆自治会の加入状況



◆「広報くるめ」の閲覧状況



◆日常よく利用する移動手段



◆自治会の加入状況、「広報くるめ」の閲覧状況、日常の移動手段

		標本数（票）	自治会の加入状況（%）				広報くるめの閲覧状況（%）					日常生活での移動手段（%）						
			加入している	加入していない	わからない	無回答	毎号必ず読む	ときどき読む	あまり読まない	まったく読まない	無回答	徒歩	自転車	バイク（原動機付自転車を含む）	バス	鉄道	自動車	その他
全体		1,758	79.8	9.6	9.8	0.7	33.4	34.4	16.8	15.0	0.4	27.6	20.6	4.3	13.8	16.7	81.7	1.1
性別×年齢別	男性18～29歳	93	63.4	8.6	28.0	0.0	6.5	25.8	16.1	51.6	0.0	21.5	24.7	11.8	12.9	25.8	72.0	3.2
	男性30歳代	108	65.7	22.2	10.2	1.9	15.7	32.4	20.4	31.5	0.0	20.4	17.6	5.6	8.3	11.1	91.7	0.9
	男性40歳代	141	68.1	18.4	12.1	1.4	17.7	35.5	22.7	24.1	0.0	14.9	14.9	9.2	6.4	13.5	92.9	0.0
	男性50歳代	154	81.2	9.1	9.1	0.6	24.7	42.2	22.7	9.7	0.6	24.0	9.1	7.1	5.2	16.9	90.3	1.3
	男性60歳代	148	88.5	8.1	3.4	0.0	41.2	35.1	14.9	8.8	0.0	23.0	20.3	4.1	8.8	10.8	86.5	0.0
	男性70歳以上	107	93.5	4.7	1.9	0.0	56.1	25.2	15.9	2.8	0.0	36.4	28.0	4.7	15.9	11.2	83.2	1.9
	男性無回答	4	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	0.0	50.0	25.0	0.0	0.0	50.0	0.0	25.0	25.0	75.0	0.0
	女性18～29歳	117	58.1	14.5	25.6	1.7	7.7	24.8	29.9	37.6	0.0	37.6	30.8	2.6	20.5	49.6	68.4	0.9
	女性30歳代	158	69.6	12.0	18.4	0.0	19.6	44.3	17.7	18.4	0.0	27.2	16.5	1.3	13.9	12.0	87.3	1.3
	女性40歳代	172	86.0	5.8	8.1	0.0	34.3	40.7	19.2	5.8	0.0	27.9	18.6	1.7	11.0	15.7	90.7	0.6
	女性50歳代	177	88.7	7.3	4.0	0.0	46.3	35.0	13.0	5.6	0.0	23.2	20.9	1.7	14.1	16.9	81.9	0.0
	女性60歳代	215	88.4	7.0	4.2	0.5	52.1	33.0	7.4	7.0	0.5	30.2	25.6	1.9	14.4	12.6	76.7	0.9
	女性70歳以上	141	95.0	3.5	1.4	0.0	59.6	29.1	9.2	1.4	0.7	45.4	23.4	5.0	33.3	12.8	58.9	3.5
	女性無回答	4	100.0	0.0	0.0	0.0	25.0	75.0	0.0	0.0	0.0	50.0	25.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0

６　調査結果利用上の注意

◇比率は百分率（％）で、小数点以下第二位を四捨五入した。このため、合計の比率が 0.1～0.3％程度増減することがある。また、２つ以上の回答（複数回答）を求めたものについては、比率の合計は 100％を超える。

◇文中の選択肢の表示は「　」で行い、選択肢のうち二つ以上のものを合計して表す場合は『　』とした。その場合の数値については、選択肢ごとに小数点以下第二位を四捨五入したものを合計して表示した。

◇数表、図表に示すＮは、比率計算上の基数（標本数）である。

◇数表に示すＭは、複数回答を示す。

◇数表、図表に示す選択肢はスペースの関係で文言を省略している場合があるので、巻末の調査票を参照のこと。

◇本調査における標本誤差は、回答者数（ｎ）と得られた結果の比率によって異なるが、単純無作為抽出法を仮定した場合の誤差(95％は信頼できる誤差の範囲)は、下表のとおりである。

各回答の比率 P / 回答数(n)	10%（又は90%）	20%（又は80%）	30%（又は70%）	40%（又は60%）	50%（又は50%）
3,000	±1.1	±1.4	±1.6	±1.8	±1.8
2,000	±1.3	±1.8	±2.0	±2.2	±2.2
1,000	±1.9	±2.5	±2.8	±3.0	±3.1
500	±2.6	±3.5	±4.0	±4.3	±4.4
100	±5.9	±7.8	±9.0	±9.6	±9.8

なお、本調査のように二段無作為抽出法による場合は、標本誤差が若干増減することもある。また、誤差には回答者の誤解等による計算不能な非標本誤差もある。

〈表の見方〉

回答者数が 2,000 人で、ある設問の選択肢の比率が 60％であった場合、その回答比率の誤差の範囲は、±2.2 ポイント以内（57.8％～62.2％）であると見ることができる。

◇過去の調査で今回と同様の質問を行っている場合、随時その結果を掲載している。また、平成 28 年度までの調査対象は 20 歳以上となっている。

各テーマ別に比較した過去の調査は以下のとおりである。

○行政施策　　平成 28・29 年度　久留米市民意識調査
○インターネット　　平成 26 年度　久留米市民意識調査
○観光　　平成 25 年度　久留米市民意識調査
○環境　　平成 26・29 年度　久留米市民意識調査
○文化・芸術　　平成 25 年度　久留米市民意識調査
○教育　　平成 25 年度　久留米市民意識調査

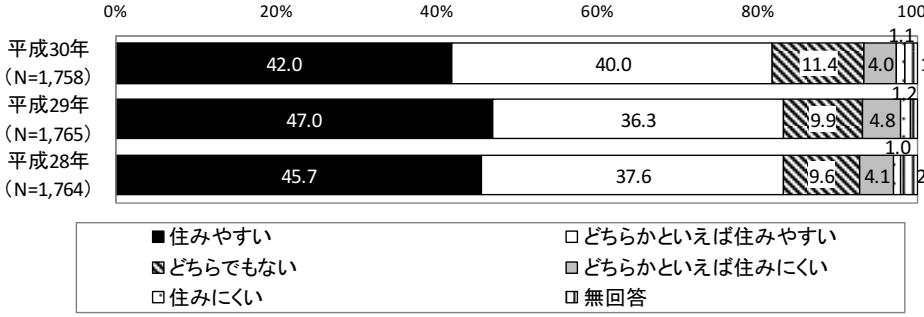
Ⅱ　調査結果の分析

第１章　行政施策

１－１　久留米市の住みやすさ

（1）住みやすさ

問１　あなたは、久留米市は住みやすいと思いますか。（あてはまる番号に1つだけ○印）



住みやすい	住みにくい
82.0	5.1
83.3	6.0
83.3	5.1

●82.0%の人が久留米市は住みやすいと感じている。

◆属性別特徴

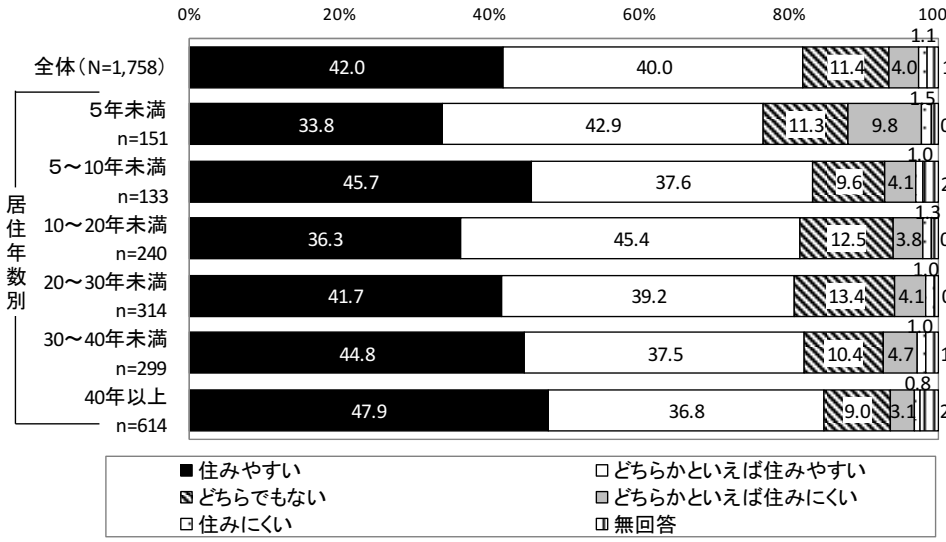
【性別】女性は『住みやすい』が 83.3%で男性より 2.5 ポイント高い。
【年齢別】年齢が上がるほど「住みやすい」が高くなる傾向にあり、70 歳以上は 50.2%と最も高い。
【ブロック別】南東部では『住みやすい』が 90.6%と高く、西部Ａ（城島）では 55.6%と低い。
【同居家族別】小学生から 18 歳未満の子どもがいる世帯は、他の世帯より『住みやすい』が高い。

		標本数（票）	久留米市の住みやすさ(%) 住みやすい	どちらかといえば住みやすい	どちらでもない	どちらかといえば住みにくい	住みにくい	無回答	『住みやすい』	『住みにくい』
全体		1,758	42.0	40.0	11.4	4.0	1.1	1.5	82.0	5.1
性別	男性	755	40.3	40.5	12.2	4.2	1.5	1.3	80.8	5.7
	女性	984	43.9	39.4	10.6	3.8	0.7	1.6	83.3	4.5
	回答しない	15	13.3	46.7	26.7	6.7	6.7	0.0	60.0	13.4
年齢別	18～29歳	214	38.8	41.1	15.0	2.8	0.9	1.4	79.9	3.7
	30歳代	271	38.0	45.8	12.2	1.8	1.5	0.7	83.8	3.3
	40歳代	318	38.4	43.4	10.7	6.3	0.6	0.6	81.8	6.9
	50歳代	332	43.4	36.4	11.7	6.0	1.8	0.6	79.8	7.8
	60歳代	363	43.0	39.9	10.7	3.3	0.8	2.2	82.9	4.1
	70歳以上	249	50.2	33.7	9.2	2.8	0.8	3.2	83.9	3.6

		標本数（票）	久留米市の住みやすさ(%) 住みやすい	どちらかといえば住みやすい	どちらでもない	どちらかといえば住みにくい	住みにくい	無回答	『住みやすい』	『住みにくい』
全体		1,758	42.0	40.0	11.4	4.0	1.1	1.5	82.0	5.1
ブロック別	東部A	128	44.5	39.1	8.6	7.0	0.0	0.8	83.6	7.0
	東部B（田主丸）	101	29.7	40.6	14.9	6.9	4.0	4.0	70.3	10.9
	北部A	155	46.5	40.0	9.0	1.9	1.3	1.3	86.5	3.2
	北部B（北野）	106	29.2	46.2	12.3	9.4	2.8	0.0	75.4	12.2
	中央東部	225	47.1	40.0	8.0	3.1	0.9	0.9	87.1	4.0
	南東部	171	49.7	40.9	4.7	2.3	1.2	1.2	90.6	3.5
	中央部	227	43.6	37.9	15.0	2.2	0.4	0.9	81.5	2.6
	中央南部	313	47.0	37.7	12.1	1.3	0.3	1.6	84.7	1.6
	南西部	157	41.4	41.4	9.6	3.8	0.6	3.2	82.8	4.4
	西部A（城島）	72	16.7	38.9	27.8	12.5	2.8	1.4	55.6	15.3
	西部B（三潴）	98	34.7	43.9	12.2	6.1	1.0	2.0	78.6	7.1
同居家族（M）	就学前の子どもがいる	208	36.1	45.7	13.5	2.9	1.0	1.0	81.8	3.9
	小学生がいる	206	38.8	46.6	10.7	2.9	0.0	1.0	85.4	2.9
	中学生がいる	152	36.2	47.4	9.9	5.3	0.7	0.7	83.6	6.0
	上記以外の18歳未満の子どもがいる	166	42.2	43.4	9.6	3.6	0.6	0.6	85.6	4.2
	65歳以上の人がいる	658	41.5	36.9	13.2	5.5	1.4	1.5	78.4	6.9
	障害者手帳所持者がいる（本人含む）	190	41.6	39.5	12.6	5.3	1.1	0.0	81.1	6.4
	以上にあてはまる人はいない	569	42.5	40.6	11.4	2.8	1.2	1.4	83.1	4.0

■居住年数別にみた久留米市の住みやすさ

◇居住年数が長くなるほど「住みやすい」が高くなる傾向にあり、居住年数 40 年以上は 47.9%と最も高い。



	住みやすい	住みにくい
全体（N=1,758）	82.0	5.1
5年未満 n=151	76.7	11.3
5～10年未満 n=133	83.3	5.1
10～20年未満 n=240	81.7	5.1
20～30年未満 n=314	80.9	5.1
30～40年未満 n=299	82.3	5.7
40年以上 n=614	84.7	3.9

■「住みやすい」の前回調査比較（性別、年齢別、ブロック別、同居家族別）

◇性別では、男性、女性ともに低くなっている。

◇年齢別では、全ての年齢において低くなっている。

◇ブロック別では、東部Ｂ（田主丸）、北部Ａ、南東部を除くすべてのブロックで低くなっている。

◇同居家族別では、18 歳未満の子供がいる家庭で、7～13 ポイント程度低くなっている。

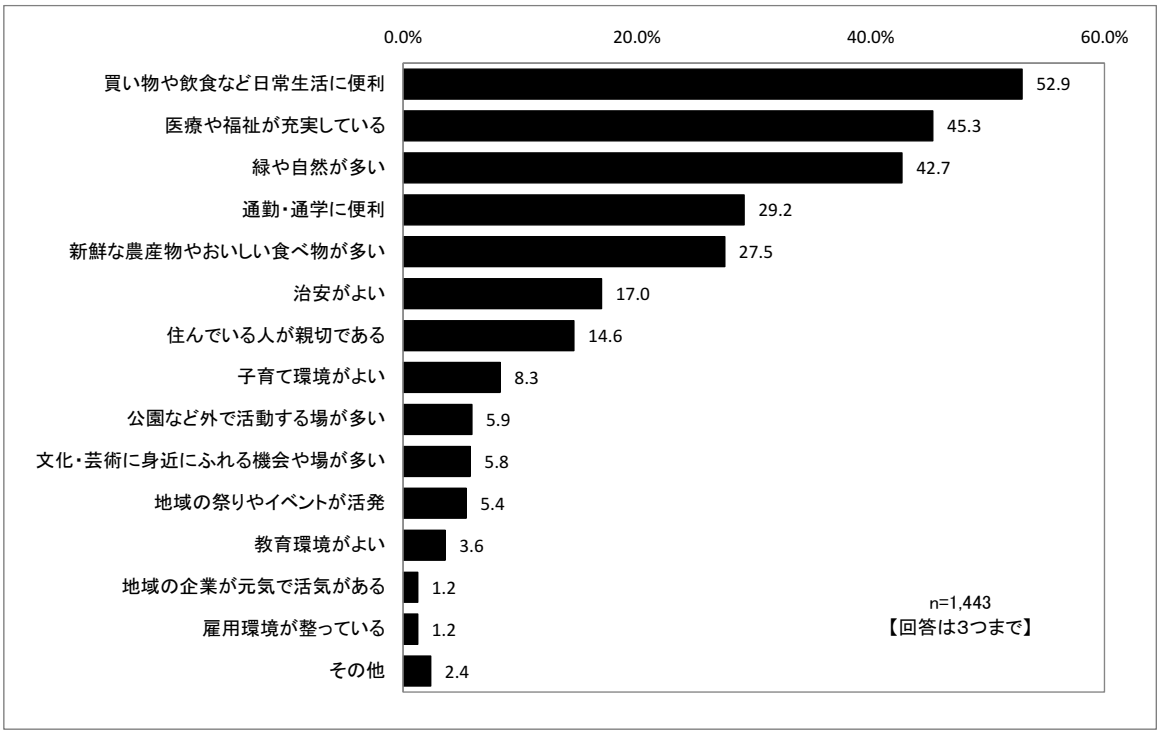
		「住みやすい」（%）	
		平成29年	平成30年
性別	男性	46.1	40.3
	女性	47.9	43.9
年齢別	18～29歳	43.9	38.8
	30歳代	45.5	38.0
	40歳代	44.7	38.4
	50歳代	48.4	43.4
	60歳代	46.4	43.0
	70歳以上	53.4	50.2

		「住みやすい」（%）	
		平成29年	平成30年
ブロック別	東部A	51.2	44.5
	東部B（田主丸）	29.5	29.7
	北部A	43.3	46.5
	北部B（北野）	32.7	29.2
	中央東部	53.4	47.1
	南東部	49.5	49.7
	中央部	54.0	43.6
	中央南部	50.0	47.0
	南西部	51.6	41.4
	西部A（城島）	23.2	16.7
	西部B（三潴）	47.1	34.7

		「住みやすい」（%）	
		平成29年	平成30年
同居家族（M）	就学前の子どもがいる	46.9	36.1
	小学生がいる	45.5	38.8
	中学生がいる	48.6	36.2
	上記以外の18歳未満の子どもがいる	51.5	42.2
	65歳以上の人がいる	49.8	41.5
	障害者手帳所持者がいる（本人含む）	52.3	41.6
	以上にあてはまる人はいない	42.3	42.5

（2）住みやすい理由

問１付問１　問１で１または２に回答した人に　あなたが住みやすいと思う主な理由は何ですか。次の中から３つまで（２つ以内でも構いません）選び、番号に○印をつけてください。



●住みやすいと思う理由は「買い物や飲食など日常生活に便利」が 52.9％で１位。

◆属性別特徴

【性別】女性は「医療や福祉が充実している」が 47.4%で男性より 5.1 ポイント高く、男性は「住んでいる人が親切である」が 16.4%で女性より 3.1 ポイント高い。

【年齢別】50 歳代以上は「医療や福祉が充実している」が高い。年齢が上がるほど「緑や自然が多い」「治安がよい」が高くなる傾向にある。

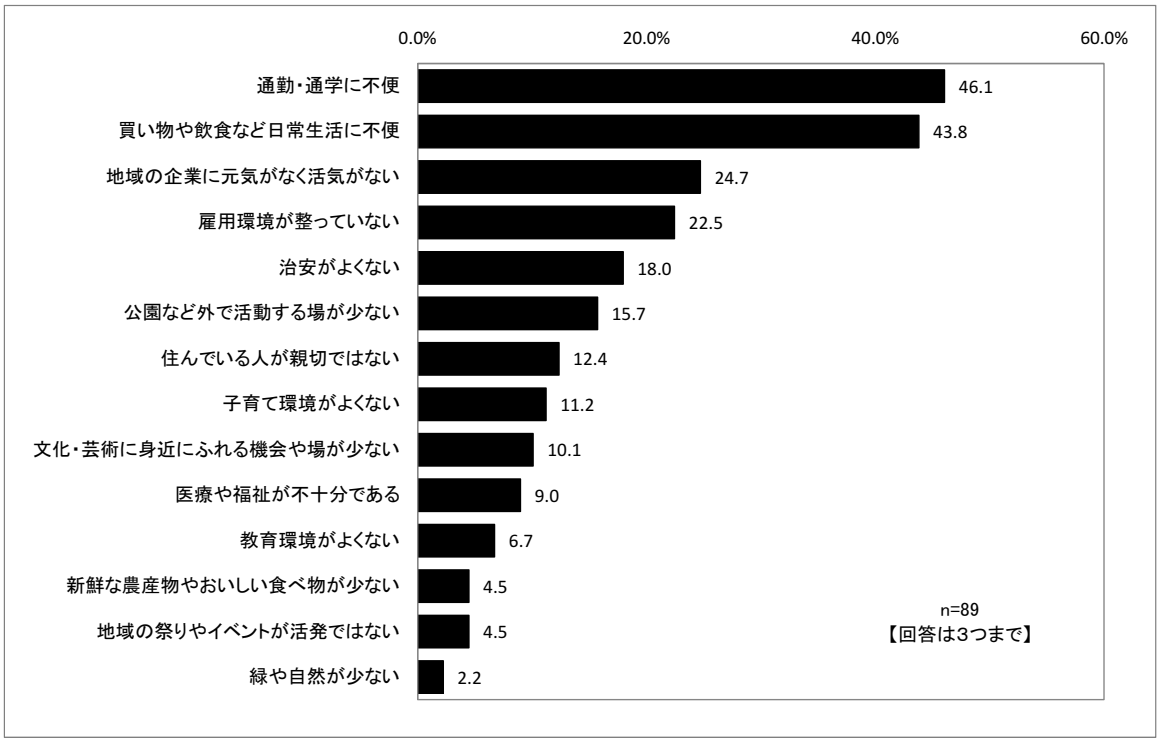
【ブロック別】東部Ａ、東部Ｂ（田主丸）では「緑や自然が多い」が７割前後と高い。
北部Ａ、中央東部、南東部では「買い物や飲食など日常生活に便利」が６割を超え高く、中央東部、南東部、中央部、中央南部では「医療や福祉が充実している」が５割を超え他のブロックより高い。

【同居家族別】18 歳未満の子供がいる世帯は「子育て環境がよい」、65 歳以上の人がいる世帯、障害者手帳所持者がいる世帯は「緑や自然が多い」「新鮮な農産物やおいしい食べ物が多い」が他の世帯より高い。

		標本数（票）	住みやすいと思う理由(%)															
			緑や自然が多い	通勤・通学に便利	公園など外で活動する場が多い	住んでいる人が親切である	治安がよい	文化・芸術に身近にふれる機会や場が多い	子育て環境がよい	教育環境がよい	医療や福祉が充実している	地域の企業が元気で活気がある	雇用環境が整っている	新鮮な農産物やおいしい食べ物が多い	地域の祭りやイベント活発	買い物や飲食など日常生活に便利	その他	無回答
全体		1,443	42.7	29.2	5.9	14.6	17.0	5.8	8.3	3.6	45.3	1.2	1.2	27.5	5.4	52.9	2.4	0.1
性別	男性	610	44.1	30.7	6.6	16.4	17.5	4.9	8.4	4.1	42.3	1.8	1.8	25.1	5.6	53.9	2.3	0.0
	女性	820	42.1	27.8	5.5	13.3	16.6	6.2	8.2	3.2	47.4	0.9	0.9	29.4	5.2	52.2	2.3	0.1
	回答しない	9	11.1	44.4	0.0	11.1	11.1	11.1	22.2	11.1	55.6	0.0	0.0	33.3	11.1	66.7	11.1	0.0
年齢別	18～29歳	171	35.7	42.7	8.8	9.4	13.5	5.8	9.4	6.4	38.6	2.3	1.2	21.6	9.9	52.0	1.2	0.0
	30歳代	227	35.2	32.2	8.8	14.1	12.3	6.6	17.6	3.1	45.4	1.3	2.6	22.0	9.3	55.9	4.0	0.0
	40歳代	260	36.2	33.5	5.8	15.4	15.0	5.0	12.3	3.8	42.7	0.8	1.5	23.8	5.8	54.2	1.5	0.0
	50歳代	265	47.2	33.2	3.4	11.7	16.6	4.2	6.0	4.9	46.0	0.8	0.8	30.6	3.0	52.5	3.0	0.0
	60歳代	301	48.2	23.9	5.3	15.3	18.6	5.6	3.7	0.7	48.5	0.7	1.0	29.9	3.3	54.5	2.7	0.0
	70歳以上	209	51.7	11.0	4.8	21.5	25.4	7.7	2.4	4.3	47.4	2.4	0.5	36.8	3.3	47.4	1.4	0.5
ブロック別	東部A	107	65.4	15.9	3.7	21.5	19.6	4.7	5.6	3.7	42.1	0.0	1.9	36.4	2.8	43.0	0.9	0.0
	東部B（田主丸）	71	78.9	11.3	2.8	22.5	25.4	1.4	9.9	2.8	26.8	0.0	0.0	54.9	8.5	25.4	1.4	0.0
	北部A	134	39.6	38.8	8.2	11.9	14.9	5.2	7.5	3.7	38.1	0.7	0.7	24.6	4.5	61.2	1.5	0.0
	北部B（北野）	80	51.3	30.0	3.8	25.0	13.8	5.0	8.8	3.8	40.0	2.5	2.5	35.0	5.0	33.8	2.5	1.3
	中央東部	196	37.2	32.1	4.6	7.7	11.7	8.7	9.2	4.1	50.5	0.5	2.6	21.9	5.1	69.4	3.6	0.0
	南東部	155	51.6	14.8	7.1	13.5	18.7	4.5	9.7	4.5	51.0	1.9	1.9	21.3	4.5	61.3	3.2	0.0
	中央部	185	31.9	35.7	7.0	12.4	13.0	9.2	6.5	4.9	53.5	0.5	0.5	23.8	5.4	54.1	2.2	0.0
	中央南部	265	28.7	33.6	6.8	9.1	15.5	6.8	6.4	3.4	50.2	1.1	0.4	26.0	5.3	58.9	4.2	0.0
	南西部	130	43.1	30.8	4.6	18.5	25.4	3.1	10.0	1.5	49.2	4.6	2.3	27.7	3.1	39.2	0.8	0.0
	西部A（城島）	40	40.0	30.0	5.0	27.5	22.5	5.0	10.0	5.0	17.5	0.0	0.0	20.0	22.5	25.0	0.0	0.0
	西部B（三潴）	77	44.2	35.1	7.8	23.4	20.8	1.3	14.3	1.3	32.5	1.3	0.0	29.9	6.5	54.5	0.0	0.0
同居家族（M）	就学前の子どもがいる	170	38.2	28.2	17.1	10.6	11.8	2.9	28.2	4.7	47.6	1.2	1.2	21.8	10.0	48.2	2.4	0.0
	小学生がいる	176	38.1	33.0	10.2	18.2	14.8	5.7	24.4	5.1	44.3	0.6	1.7	27.3	10.2	43.8	2.3	0.0
	中学生がいる	127	40.9	44.9	3.9	19.7	13.4	5.5	18.1	7.1	40.9	0.8	0.8	25.2	10.2	44.1	0.0	0.0
	上記以外の18歳未満の子どもがいる	142	36.6	40.1	3.5	18.3	17.6	4.9	16.9	9.9	51.4	1.4	1.4	23.9	9.2	53.5	0.7	0.0
	65歳以上の人がいる	516	50.0	23.1	5.0	15.5	19.8	6.4	5.8	2.5	48.1	1.6	0.6	31.4	4.5	49.0	2.1	0.2
	障害者手帳所持者がいる（本人含む）	154	54.5	22.7	2.6	17.5	16.2	4.5	6.5	1.3	49.4	0.0	1.3	32.5	3.9	46.8	1.9	0.0
	以上にあてはまる人はいない	473	39.5	31.1	4.7	12.3	16.5	5.5	2.3	3.2	42.3	1.5	1.7	27.9	3.8	57.7	2.7	0.0

（3）住みにくい理由

問１付問２　問１で４または５に回答した人に　あなたが住みにくいと思う主な理由は何ですか。次の中から３つまで（２つ以内でも構いません）選び、番号に〇印をつけてください。



●住みにくい理由は「通勤・通学に不便」が 46.1%で１位。

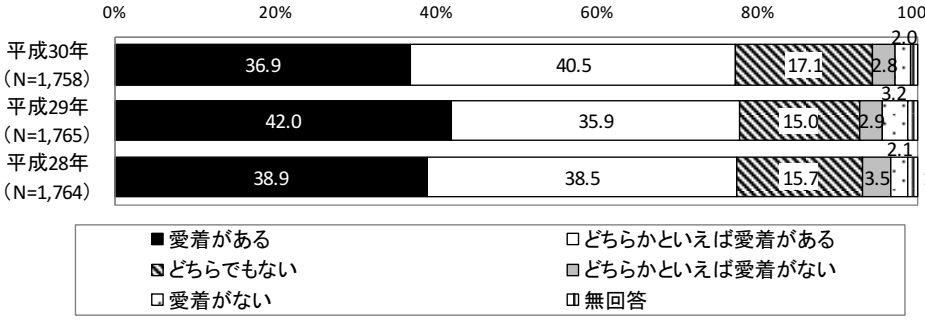
◆属性別特徴

【性別】男性は「通勤・通学に不便」「治安がよくない」などが女性より高く、女性は「公園など外で活動する場が少ない」「住んでいる人が親切ではない」などが男性より高い。

		標本数（票）	住みにくいと思う理由（%）															
			緑や自然が少ない	通勤・通学に不便	公園など外で活動する場が少ない	住んでいる人が親切ではない	治安がよくない	文化・芸術に身近にふれる機会や場が少ない	子育て環境がよくない	教育環境がよくない	医療や福祉が不十分である	地域の企業に元気がなく活気がない	雇用環境が整っていない	新鮮な農産物やおいしい食べ物が少ない	地域の祭りやイベントが活発ではない	買い物や飲食など日常生活に不便	その他	無回答
全体		89	2.2	46.1	15.7	12.4	18.0	10.1	11.2	6.7	9.0	24.7	22.5	4.5	4.5	43.8	30.3	3.4
性別	男性	43	2.3	51.2	7.0	4.7	20.9	9.3	7.0	7.0	9.3	23.3	25.6	4.7	0.0	39.5	32.6	4.7
	女性	44	2.3	40.9	25.0	20.5	13.6	11.4	15.9	6.8	9.1	25.0	20.5	4.5	9.1	50.0	29.5	2.3
	回答しない	2	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
年齢別	18～29歳	8	0.0	75.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	37.5	0.0	25.0	87.5	12.5	0.0
	30歳代	9	11.1	44.4	22.2	0.0	33.3	11.1	11.1	0.0	11.1	11.1	11.1	0.0	0.0	22.2	33.3	0.0
	40歳代	22	0.0	72.7	4.5	0.0	22.7	9.1	9.1	4.5	9.1	9.1	36.4	4.5	0.0	40.9	31.8	0.0
	50歳代	26	0.0	42.3	23.1	15.4	15.4	15.4	11.5	11.5	11.5	34.6	19.2	0.0	3.8	42.3	46.2	3.8
	60歳代	15	0.0	26.7	13.3	13.3	0.0	0.0	20.0	6.7	0.0	13.3	20.0	6.7	0.0	40.0	20.0	6.7
	70歳以上	9	11.1	0.0	33.3	55.6	22.2	22.2	11.1	11.1	22.2	44.4	0.0	22.2	11.1	44.4	11.1	11.1

１－２　久留米市への愛着

問２　あなたは、久留米市に愛着がありますか。（あてはまる番号に１つだけ○印）



愛着がある	愛着がない
77.4	4.8
77.9	6.1
77.4	5.6

●77.4%の人が久留米市に愛着を持っている。

◆属性別特徴

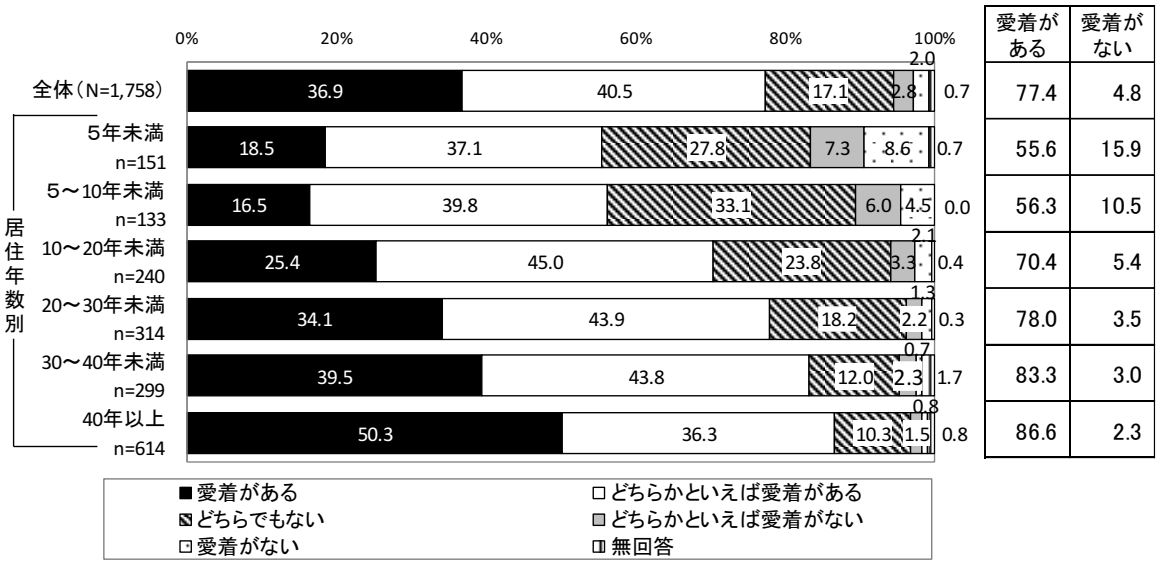
【年齢別】年齢が上がるほど「愛着がある」が高くなる傾向にあり、70歳以上は49.8%と最も高い。
【ブロック別】南東部では『愛着がある』が84.2%と高く、西部Ａ（城島）では66.6%と低い。

		標本数（票）	久留米市への愛着(%) 愛着がある	どちらかといえば愛着がある	どちらでもない	どちらかといえば愛着がない	愛着がない	無回答	『愛着がある』	『愛着がない』
全体		1,758	36.9	40.5	17.1	2.8	2.0	0.7	77.4	4.8
性別	男性	755	37.5	41.1	15.0	3.2	2.8	0.5	78.6	6.0
	女性	984	36.8	40.2	18.2	2.5	1.3	0.9	77.0	3.8
	回答しない	15	0.0	33.3	53.3	6.7	6.7	0.0	33.3	13.4
年齢別	18～29歳	214	31.3	43.0	16.8	5.6	2.8	0.5	74.3	8.4
	30歳代	271	33.2	38.7	22.1	1.8	4.1	0.0	71.9	5.9
	40歳代	318	33.3	40.6	21.1	2.5	2.2	0.3	73.9	4.7
	50歳代	332	35.8	43.1	15.7	3.6	1.2	0.6	78.9	4.8
	60歳代	363	37.7	43.3	15.4	1.4	1.1	1.1	81.0	2.5
	70歳以上	249	49.8	33.3	11.2	3.2	0.8	1.6	83.1	4.0

		標本数（票）	久留米市への愛着(%) 愛着がある	どちらかといえば愛着がある	どちらでもない	どちらかといえば愛着がない	愛着がない	無回答	『愛着がある』	『愛着がない』
全体		1,758	36.9	40.5	17.1	2.8	2.0	0.7	77.4	4.8
ブロック別	東部A	128	42.2	38.3	14.1	2.3	2.3	0.8	80.5	4.6
	東部B（田主丸）	101	29.7	41.6	18.8	5.9	1.0	3.0	71.3	6.9
	北部A	155	45.8	31.6	15.5	5.2	1.9	0.0	77.4	7.1
	北部B（北野）	106	27.4	49.1	19.8	2.8	0.9	0.0	76.5	3.7
	中央東部	225	38.7	39.6	16.4	2.2	3.1	0.0	78.3	5.3
	南東部	171	46.8	37.4	12.9	2.3	0.6	0.0	84.2	2.9
	中央部	227	34.8	41.0	17.6	3.5	2.6	0.4	75.8	6.1
	中央南部	313	37.7	39.9	16.6	1.9	2.9	1.0	77.6	4.8
	南西部	157	35.7	42.7	16.6	3.2	1.3	0.6	78.4	4.5
	西部A（城島）	72	19.4	47.2	26.4	2.8	2.8	1.4	66.6	5.6
	西部B（三潴）	98	29.6	46.9	20.4	0.0	0.0	3.1	76.5	0.0
同居家族（M）	就学前の子どもがいる	208	35.6	39.4	20.2	1.4	2.9	0.5	75.0	4.3
	小学生がいる	206	38.3	40.8	18.4	1.5	0.5	0.5	79.1	2.0
	中学生がいる	152	34.9	40.1	17.8	4.6	2.0	0.7	75.0	6.6
	上記以外の18歳未満の子どもがいる	166	40.4	36.7	18.1	4.2	0.6	0.0	77.1	4.8
	65歳以上の人がいる	658	37.8	40.3	17.6	2.1	0.9	1.2	78.1	3.0
	障害者手帳所持者がいる（本人含む）	190	35.8	42.1	18.9	1.6	1.6	0.0	77.9	3.2
	以上にあてはまる人はいない	569	34.1	42.2	15.8	3.9	3.5	0.5	76.3	7.4

■居住年数別にみた久留米市への愛着

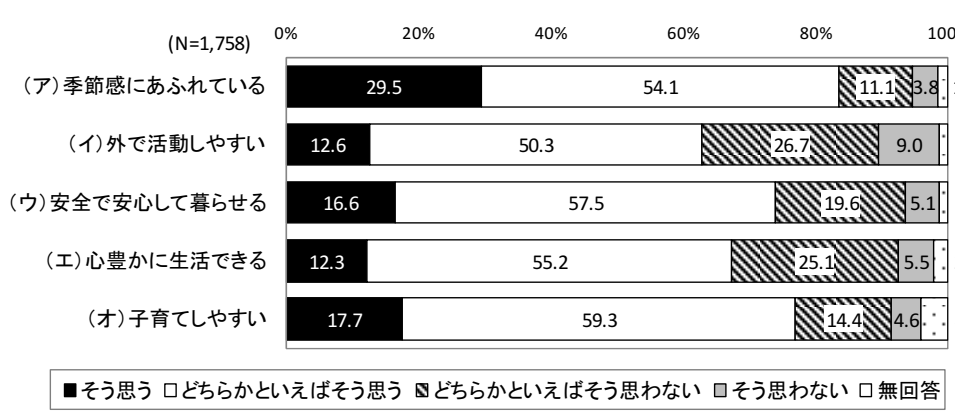
◇居住年数が長くなるほど「愛着がある」が高くなる傾向にあり、居住年数 40 年以上は 50.3%と最も高い。



	愛着がある	愛着がない
全体（N=1,758）	77.4	4.8
5年未満 n=151	55.6	15.9
5～10年未満 n=133	56.3	10.5
10～20年未満 n=240	70.4	5.4
20～30年未満 n=314	78.0	3.5
30～40年未満 n=299	83.3	3.0
40年以上 n=614	86.6	2.3

１－３　久留米市の状況

問３　久留米市の状況として、次の（ア）～（オ）の事柄について、あなたはどう思いますか。
（あてはまる番号にそれぞれ１つずつ○印）



思う	思わない
83.6	14.9
62.9	35.7
74.1	24.7
67.5	30.6
77.0	19.0

●久留米市は「季節感にあふれている」が 83.6%、「子育てしやすい」が 77.0%で高い評価。

◆属性別特徴

【性別】（ア）季節感にあふれているでは、女性は『思う』が 85.9%で男性より 5.0 ポイント高い。
【性別×年齢別】（ウ）安全で安心して暮らせるでは、男性の 60 歳代以上、女性の 60 歳代が『思う』が高く８割を超えている。
【ブロック別】（ア）季節感にあふれているでは、東部Ａ、東部Ｂ（田主丸）は『思う』が９割を超え高い。（ウ）安全で安心して暮らせるでは、東部Ａ、東部Ｂ（田主丸）、西部Ｂ（三潴）、（オ）子育てしやすいでは、東部Ａ、北部Ａ、南東部は『思う』が８割を超え高い。
【同居家族別】（ウ）安全で安心して暮らせるでは、65 歳以上の人がいる世帯と障害者手帳所持者がいる世帯は『思う』がそれぞれ他の世帯より高く、（オ）子育てしやすいでは、18 歳未満の子どもがいる世帯が高い。

		標本数（票）	（ア）季節感にあふれている（%）						
			そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答	『思う』	『思わない』
全体		1,758	29.5	54.1	11.1	3.8	1.5	83.6	65.2
性別	男性	755	28.1	52.8	13.2	4.2	1.6	80.9	66.0
	女性	984	30.9	55.0	9.3	3.5	1.3	85.9	64.3
	回答しない	15	6.7	66.7	13.3	6.7	6.7	73.4	80.0
	無回答	4	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	75.0	50.0
性別×年齢別	男性18～29歳	93	23.7	52.7	18.3	4.3	1.1	76.4	71.0
	男性30歳代	108	28.7	52.8	14.8	3.7	0.0	81.5	67.6
	男性40歳代	141	24.8	56.7	11.3	5.7	1.4	81.5	68.0
	男性50歳代	154	22.1	59.1	14.3	4.5	0.0	81.2	73.4
	男性60歳代	148	27.0	56.1	10.8	4.7	1.4	83.1	66.9
	男性70歳以上	107	45.8	34.6	12.1	1.9	5.6	80.4	46.7
	女性18～29歳	117	21.4	65.8	9.4	2.6	0.9	87.2	75.2
	女性30歳代	158	22.8	60.1	13.9	2.5	0.6	82.9	74.0
	女性40歳代	172	27.9	58.7	9.9	3.5	0.0	86.6	68.6
	女性50歳代	177	33.9	52.0	9.6	3.4	1.1	85.9	61.6
	女性60歳代	215	38.1	51.2	6.0	2.3	2.3	89.3	57.2
	女性70歳以上	141	37.6	44.0	8.5	7.1	2.8	81.6	52.5

		標本数（票）	（ア）季節感にあふれている（%）						
			そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答	『思う』	『思わない』
全体		1,758	29.5	54.1	11.1	3.8	1.5	83.6	14.9
ブロック別	東部A	128	43.8	46.9	2.3	3.9	3.1	90.7	6.2
	東部B（田主丸）	101	37.6	52.5	5.9	1.0	3.0	90.1	6.9
	北部A	155	24.5	57.4	12.3	5.8	0.0	81.9	18.1
	北部B（北野）	106	33.0	50.0	10.4	3.8	2.8	83.0	14.2
	中央東部	225	30.7	57.3	8.0	3.6	0.4	88.0	11.6
	南東部	171	33.9	48.5	13.5	3.5	0.6	82.4	17.0
	中央部	227	27.8	54.2	13.7	3.1	1.3	82.0	16.8
	中央南部	313	26.2	54.3	13.7	4.2	1.6	80.5	17.9
	南西部	157	27.4	59.2	7.0	4.5	1.9	86.6	11.5
	西部A（城島）	72	20.8	54.2	19.4	4.2	1.4	75.0	23.6
	西部B（三潴）	98	20.4	59.2	14.3	4.1	2.0	79.6	18.4
	無回答	5	40.0	20.0	40.0	0.0	0.0	60.0	40.0
同居家族（M）	就学前の子どもがいる	208	29.8	56.3	10.6	2.4	1.0	86.1	13.0
	小学生がいる	206	31.1	53.9	10.2	2.9	1.9	85.0	13.1
	中学生がいる	152	32.9	52.0	8.6	5.9	0.7	84.9	14.5
	上記以外の18歳未満の子どもがいる	166	24.7	63.3	9.0	3.0	0.0	88.0	12.0
	65歳以上の人がいる	658	33.3	50.0	11.4	3.5	1.8	83.3	14.9
	障害者手帳所持者がいる（本人含む）	190	34.7	52.1	7.9	2.6	2.6	86.8	10.5
	以上にあてはまる人はいない	569	26.2	56.2	11.8	4.6	1.2	82.4	16.4
	無回答	72	25.0	51.4	16.7	4.2	2.8	76.4	20.9

		標本数（票）	（イ）外で活動しやすい（%）						
			そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答	『思う』	『思わない』
全体		1,758	12.6	50.3	26.7	9.0	1.3	62.9	35.7
性別	男性	755	13.5	49.1	27.3	9.3	0.8	62.6	36.6
	女性	984	12.2	51.1	26.3	8.7	1.6	63.3	35.0
	回答しない	15	0.0	53.3	20.0	20.0	6.7	53.3	40.0
	無回答	4	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	50.0	50.0
性別×年齢別	男性18～29歳	93	12.9	48.4	31.2	6.5	1.1	61.3	37.7
	男性30歳代	108	17.6	53.7	20.4	8.3	0.0	71.3	28.7
	男性40歳代	141	17.0	44.7	24.8	12.1	1.4	61.7	36.9
	男性50歳代	154	6.5	54.5	31.2	7.8	0.0	61.0	39.0
	男性60歳代	148	11.5	48.6	29.7	10.1	0.0	60.1	39.8
	男性70歳以上	107	17.8	43.0	26.2	10.3	2.8	60.8	36.5
	女性18～29歳	117	14.5	55.6	24.8	4.3	0.9	70.1	29.1
	女性30歳代	158	13.9	49.4	28.5	7.6	0.6	63.3	36.1
	女性40歳代	172	12.2	51.2	29.7	6.4	0.6	63.4	36.1
	女性50歳代	177	11.3	49.2	30.5	7.9	1.1	60.5	38.4
	女性60歳代	215	10.7	54.4	23.7	9.8	1.4	65.1	33.5
	女性70歳以上	141	12.1	47.5	19.9	14.9	5.7	59.6	34.8

		標本数（票）	（イ）外で活動しやすい（%）						
			そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答	『思う』	『思わない』
全体		1,758	12.6	50.3	26.7	9.0	1.3	62.9	35.7
ブロック別	東部A	128	14.1	50.0	22.7	10.9	2.3	64.1	33.6
	東部B（田主丸）	101	6.9	49.5	33.7	6.9	3.0	56.4	40.6
	北部A	155	14.2	57.4	18.7	9.7	0.0	71.6	28.4
	北部B（北野）	106	13.2	48.1	25.5	11.3	1.9	61.3	36.8
	中央東部	225	8.4	56.4	26.2	8.9	0.0	64.8	35.1
	南東部	171	15.2	50.9	27.5	4.1	2.3	66.1	31.6
	中央部	227	14.5	51.5	24.2	7.9	1.8	66.0	32.1
	中央南部	313	15.3	47.0	27.5	8.9	1.3	62.3	36.4
	南西部	157	12.7	45.9	29.9	10.8	0.6	58.6	40.7
	西部A（城島）	72	12.5	40.3	34.7	12.5	0.0	52.8	47.2
	西部B（三潴）	98	6.1	51.0	29.6	11.2	2.0	57.1	40.8
	無回答	5	0.0	20.0	60.0	20.0	0.0	20.0	80.0
同居家族（M）	就学前の子どもがいる	208	18.3	50.0	22.6	8.2	1.0	68.3	30.8
	小学生がいる	206	15.0	47.6	25.2	11.7	0.5	62.6	36.9
	中学生がいる	152	15.8	46.1	30.9	7.2	0.0	61.9	38.1
	上記以外の18歳未満の子どもがいる	166	10.8	52.4	31.9	4.8	0.0	63.2	36.7
	65歳以上の人がいる	658	10.5	49.4	27.4	11.2	1.5	59.9	38.6
	障害者手帳所持者がいる（本人含む）	190	14.2	48.9	25.8	8.9	2.1	63.1	34.7
	以上にあてはまる人はいない	569	12.7	51.1	27.1	7.6	1.6	63.8	34.7
	無回答	72	6.9	44.4	33.3	12.5	2.8	51.3	45.8

		標本数（票）	（ウ）安全で安心して暮らせる（%）						
			そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答	『思う』	『思わない』
全体		1,758	16.6	57.5	19.6	5.1	1.3	74.1	24.7
性別	男性	755	16.7	55.9	21.2	5.2	1.1	72.6	26.4
	女性	984	16.7	58.8	18.3	4.8	1.4	75.5	23.1
	回答しない	15	6.7	46.7	26.7	20.0	0.0	53.4	46.7
	無回答	4	0.0	75.0	25.0	0.0	0.0	75.0	25.0
性別×年齢別	男性18～29歳	93	14.0	48.4	31.2	6.5	0.0	62.4	37.7
	男性30歳代	108	13.0	50.0	29.6	7.4	0.0	63.0	37.0
	男性40歳代	141	16.3	53.9	19.9	7.8	2.1	70.2	27.7
	男性50歳代	154	11.7	57.8	26.0	4.5	0.0	69.5	30.5
	男性60歳代	148	19.6	62.2	15.5	0.7	2.0	81.8	16.2
	男性70歳以上	107	26.2	58.9	7.5	5.6	1.9	85.1	13.1
	女性18～29歳	117	9.4	60.7	23.1	6.0	0.9	70.1	29.1
	女性30歳代	158	12.0	54.4	26.6	6.3	0.6	66.4	32.9
	女性40歳代	172	14.5	62.2	19.8	2.9	0.6	76.7	22.7
	女性50歳代	177	13.0	62.1	17.5	6.2	1.1	75.1	23.7
	女性60歳代	215	24.2	58.6	12.6	3.3	1.4	82.8	15.9
	女性70歳以上	141	24.1	53.2	13.5	5.0	4.3	77.3	18.5

		標本数（票）	（ウ）安全で安心して暮らせる（%）						
			そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わないえば	そう思わない	無回答	『思う』	『思わない』
全体		1,758	16.6	57.5	19.6	5.1	1.3	74.1	24.7
ブロック別	東部A	128	24.2	57.8	11.7	3.9	2.3	82.0	15.6
	東部B（田主丸）	101	16.8	63.4	12.9	3.0	4.0	80.2	15.9
	北部A	155	13.5	59.4	20.6	6.5	0.0	72.9	27.1
	北部B（北野）	106	15.1	64.2	15.1	3.8	1.9	79.3	18.9
	中央東部	225	13.8	53.3	24.4	7.6	0.9	67.1	32.0
	南東部	171	17.5	60.8	17.0	4.1	0.6	78.3	21.1
	中央部	227	14.5	54.2	22.5	7.0	1.8	68.7	29.5
	中央南部	313	15.0	55.0	25.2	3.8	1.0	70.0	29.0
	南西部	157	20.4	57.3	15.9	5.7	0.6	77.7	21.6
	西部A（城島）	72	20.8	56.9	15.3	5.6	1.4	77.7	20.9
	西部B（三潴）	98	18.4	62.2	16.3	2.0	1.0	80.6	18.3
	無回答	5	0.0	40.0	60.0	0.0	0.0	40.0	60.0
同居家族（M）	就学前の子どもがいる	208	15.9	51.0	27.9	4.8	0.5	66.9	32.7
	小学生がいる	206	18.4	54.9	22.8	3.4	0.5	73.3	26.2
	中学生がいる	152	16.4	59.9	21.7	1.3	0.7	76.3	23.0
	上記以外の18歳未満の子どもがいる	166	14.5	57.2	24.7	2.4	1.2	71.7	27.1
	65歳以上の人がいる	658	18.2	58.1	16.9	4.9	2.0	76.3	21.8
	障害者手帳所持者がいる（本人含む）	190	21.6	56.8	16.3	4.2	1.1	78.4	20.5
	以上にあてはまる人はいない	569	14.2	58.7	19.7	6.2	1.2	72.9	25.9
	無回答	72	26.4	45.8	19.4	8.3	0.0	72.2	27.7

		標本数（票）	（エ）心豊かに生活できる（%）						
			そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答	『思う』	『思わない』
全体		1,758	12.3	55.2	25.1	5.5	2.0	67.5	30.6
性別	男性	755	11.3	55.1	26.6	5.6	1.5	66.4	32.2
	女性	984	13.2	55.2	23.9	5.4	2.3	68.4	29.3
	回答しない	15	0.0	53.3	33.3	6.7	6.7	53.3	40.0
	無回答	4	25.0	75.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
性別×年齢別	男性18～29歳	93	17.2	46.2	29.0	5.4	2.2	63.4	34.4
	男性30歳代	108	11.1	55.6	27.8	5.6	0.0	66.7	33.4
	男性40歳代	141	9.9	53.2	28.4	7.1	1.4	63.1	35.5
	男性50歳代	154	6.5	57.8	29.9	5.8	0.0	64.3	35.7
	男性60歳代	148	9.5	61.5	24.3	2.7	2.0	71.0	27.0
	男性70歳以上	107	17.8	51.4	20.6	7.5	2.8	69.2	28.1
	女性18～29歳	117	14.5	53.0	27.4	4.3	0.9	67.5	31.7
	女性30歳代	158	9.5	57.0	27.8	5.1	0.6	66.5	32.9
	女性40歳代	172	14.0	54.7	24.4	6.4	0.6	68.7	30.8
	女性50歳代	177	10.2	55.9	27.1	5.6	1.1	66.1	32.7
	女性60歳代	215	14.0	58.1	21.9	2.8	3.3	72.1	24.7
	女性70歳以上	141	18.4	49.6	15.6	8.5	7.8	68.0	24.1

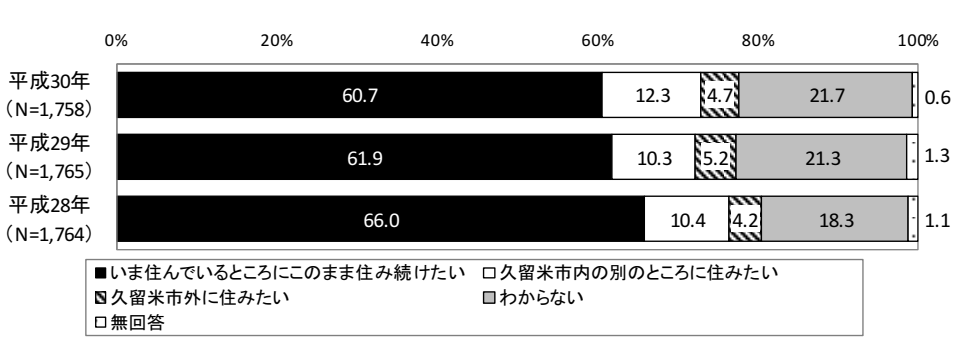
		標本数（票）	（エ）心豊かに生活できる（%）						
			そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わないい	そう思わない	無回答	『思う』	『思わない』
全体		1,758	12.3	55.2	25.1	5.5	2.0	67.5	30.6
ブロック別	東部A	128	14.1	59.4	19.5	4.7	2.3	73.5	24.2
	東部B（田主丸）	101	6.9	50.5	31.7	5.9	5.0	57.4	37.6
	北部A	155	11.6	64.5	16.1	7.1	0.6	76.1	23.2
	北部B（北野）	106	12.3	51.9	25.5	8.5	1.9	64.2	34.0
	中央東部	225	11.1	61.3	23.1	4.0	0.4	72.4	27.1
	南東部	171	16.4	54.4	24.6	2.9	1.8	70.8	27.5
	中央部	227	14.1	49.3	30.0	4.4	2.2	63.4	34.4
	中央南部	313	13.4	52.4	25.2	6.4	2.6	65.8	31.6
	南西部	157	11.5	52.2	27.4	6.4	2.5	63.7	33.8
	西部A（城島）	72	12.5	45.8	31.9	8.3	1.4	58.3	40.2
	西部B（三潴）	98	6.1	64.3	23.5	4.1	2.0	70.4	27.6
	無回答	5	0.0	60.0	40.0	0.0	0.0	60.0	40.0
同居家族（M）	就学前の子どもがいる	208	15.9	55.3	25.0	2.9	1.0	71.2	27.9
	小学生がいる	206	15.0	51.5	29.1	2.4	1.9	66.5	31.5
	中学生がいる	152	12.5	62.5	19.7	3.9	1.3	75.0	23.6
	上記以外の18歳未満の子どもがいる	166	12.0	57.8	27.1	2.4	0.6	69.8	29.5
	65歳以上の人がいる	658	12.5	51.1	28.0	5.6	2.9	63.6	33.6
	障害者手帳所持者がいる（本人含む）	190	12.6	53.2	24.7	6.3	3.2	65.8	31.0
	以上にあてはまる人はいない	569	10.2	57.3	23.9	7.0	1.6	67.5	30.9
	無回答	72	11.1	61.1	18.1	5.6	4.2	72.2	23.7

		標本数（票）	（オ）子育てしやすい（%）						
			そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答	『思う』	『思わない』
全体		1,758	17.7	59.3	14.4	4.6	4.0	77.0	19.0
性別	男性	755	18.0	59.1	15.8	4.2	2.9	77.1	20.0
	女性	984	17.8	59.3	13.3	4.7	4.9	77.1	18.0
	回答しない	15	0.0	60.0	26.7	13.3	0.0	60.0	40.0
	無回答	4	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
性別×年齢別	男性18～29歳	93	17.2	47.3	25.8	7.5	2.2	64.5	33.3
	男性30歳代	108	16.7	61.1	17.6	3.7	0.9	77.8	21.3
	男性40歳代	141	19.9	58.2	13.5	6.4	2.1	78.1	19.9
	男性50歳代	154	14.3	66.2	15.6	3.9	0.0	80.5	19.5
	男性60歳代	148	13.5	66.9	14.2	2.0	3.4	80.4	16.2
	男性70歳以上	107	28.0	47.7	11.2	2.8	10.3	75.7	14.0
	女性18～29歳	117	18.8	59.0	17.9	1.7	2.6	77.8	19.6
	女性30歳代	158	15.8	56.3	17.1	6.3	4.4	72.1	23.4
	女性40歳代	172	21.5	57.0	12.8	6.4	2.3	78.5	19.2
	女性50歳代	177	13.6	62.7	18.1	2.8	2.8	76.3	20.9
	女性60歳代	215	17.7	63.7	9.8	3.7	5.1	81.4	13.5
	女性70歳以上	141	19.9	56.0	5.0	6.4	12.8	75.9	11.4

		標本数（票）	（オ）子育てしやすい（%）						
			そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わないい	そう思わない	無回答	『思う』	『思わない』
全体		1,758	17.7	59.3	14.4	4.6	4.0	77.0	19.0
ブロック別	東部A	128	21.9	60.2	8.6	6.3	3.1	82.1	14.9
	東部B（田主丸）	101	8.9	65.3	14.9	5.0	5.9	74.2	19.9
	北部A	155	15.5	65.8	9.7	7.7	1.3	81.3	17.4
	北部B（北野）	106	15.1	58.5	15.1	4.7	6.6	73.6	19.8
	中央東部	225	21.3	58.2	15.1	2.7	2.7	79.5	17.8
	南東部	171	17.0	66.1	11.1	2.3	3.5	83.1	13.4
	中央部	227	22.0	53.7	15.4	4.4	4.4	75.7	19.8
	中央南部	313	20.1	58.5	14.1	3.8	3.5	78.6	17.9
	南西部	157	15.9	56.7	15.3	5.1	7.0	72.6	20.4
	西部A（城島）	72	11.1	45.8	27.8	11.1	4.2	56.9	38.9
	西部B（三潴）	98	11.2	63.3	19.4	2.0	4.1	74.5	21.4
	無回答	5	0.0	60.0	40.0	0.0	0.0	60.0	40.0
同居家族（M）	就学前の子どもがいる	208	25.5	53.4	15.4	4.8	1.0	78.9	20.2
	小学生がいる	206	24.8	51.5	17.5	4.9	1.5	76.3	22.4
	中学生がいる	152	23.0	56.6	14.5	5.3	0.7	79.6	19.8
	上記以外の18歳未満の子どもがいる	166	26.5	56.0	14.5	1.8	1.2	82.5	16.3
	65歳以上の人がいる	658	16.0	58.8	14.6	5.3	5.3	74.8	19.9
	障害者手帳所持者がいる（本人含む）	190	21.1	52.6	16.3	5.3	4.7	73.7	21.6
	以上にあてはまる人はいない	569	13.9	63.4	14.2	4.4	4.0	77.3	18.6
	無回答	72	11.1	62.5	8.3	6.9	11.1	73.6	15.2

１－４　定住意向

問４　あなたは、今後も久留米市に住み続けたいと思いますか。（あてはまる番号に１つだけ○印）



	久留米市に住み続けたい	久留米市外に住みたい
平成30年	73.0	4.7
平成29年	72.2	5.2
平成28年	76.4	4.2

●「久留米市に住み続けたい」が 73.0%。

◆属性別特徴

【性別】男性は「いま住んでいるところにこのまま住み続けたい」が 64.9%と女性より 6.7 ポイント高い。

【年齢別】年齢が上がるほど「いま住んでいるところにこのまま住み続けたい」が高くなる傾向にあり、70 歳以上は 81.1%に上る。18～29 歳は「わからない」が４割弱と高い。

【ブロック別】南東部では『久留米市に住み続けたい』が８割強で一番高い。

【住居形態別】持ち家は「いま住んでいるところにこのまま住み続けたい」が 68.1%で借家・賃貸より 26.2 ポイント高い。

【居住年数別】30 年以上は『久留米市に住み続けたい』が８割近くで高い。

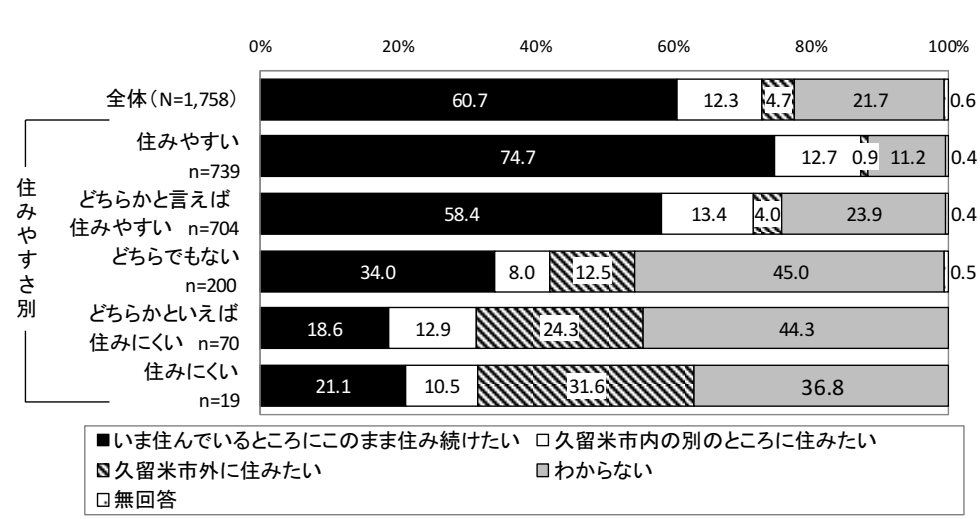
		標本数（票）	定住意向(%) いまいるところにこのまま住み続けたい	久留米市内の別のところに住みたい	久留米市外に住みたい	わからない	無回答	『久留米市に住み続けたい』
全体		1,758	60.7	12.3	4.7	21.7	0.6	73.0
性別	男性	755	64.9	11.0	5.4	18.1	0.5	75.9
	女性	984	58.2	13.0	4.2	24.0	0.6	71.2
	回答しない	15	13.3	26.7	6.7	53.3	0.0	40.0
年齢別	18～29歳	214	36.9	15.4	8.9	37.9	0.9	52.3
	30歳代	271	48.3	18.8	5.2	27.3	0.4	67.1
	40歳代	318	57.2	12.9	5.7	23.6	0.6	70.1
	50歳代	332	60.5	13.0	4.2	21.7	0.6	73.5
	60歳代	363	72.7	8.8	3.3	14.6	0.6	81.5
	70歳以上	249	81.1	6.4	2.4	9.6	0.4	87.5
ブロック別	東部A	128	62.5	10.2	5.5	21.1	0.8	72.7
	東部B（田主丸）	101	62.4	16.8	4.0	14.9	2.0	79.2
	北部A	155	63.2	14.2	5.2	17.4	0.0	77.4
	北部B（北野）	106	57.5	10.4	7.5	24.5	0.0	67.9
	中央東部	225	62.2	9.3	6.2	21.3	0.9	71.5
	南東部	171	63.7	16.4	3.5	15.8	0.6	80.1
	中央部	227	57.7	10.6	2.6	28.6	0.4	68.3
	中央南部	313	57.2	14.7	4.5	23.0	0.6	71.9
	南西部	157	63.7	11.5	5.1	19.1	0.6	75.2
	西部A（城島）	72	58.3	6.9	6.9	27.8	0.0	65.2
	西部B（三潴）	98	63.3	10.2	3.1	23.5	0.0	73.5

		標本数（票）	定住意向(%) いまいるところにこのまま住み続けたい	久留米市内の別のところに住みたい	久留米市外に住みたい	わからない	無回答	『久留米市に住み続けたい』
全体		1,758	60.7	12.3	4.7	21.7	0.6	73.0
同居家族（M）	就学前の子どもがいる	208	61.1	13.0	2.9	22.1	1.0	74.1
	小学生がいる	206	64.1	11.2	3.9	19.9	1.0	75.3
	中学生がいる	152	59.9	14.5	7.2	18.4	0.0	74.4
	上記以外の18歳未満の子どもがいる	166	56.6	15.1	7.8	20.5	0.0	71.7
	65歳以上の人がいる	658	63.4	10.6	4.3	20.7	1.1	74.0
	障害者手帳所持者がいる（本人含む）	190	63.2	13.2	4.7	18.4	0.5	76.4
	以上にあてはまる人はいない	569	58.7	12.1	6.2	22.7	0.4	70.8
住居形態	持ち家	1,249	68.1	9.0	3.9	18.1	0.8	77.1
	借家・賃貸等	501	41.9	20.4	6.8	30.9	0.0	62.3
居住年数	5年未満	151	41.7	11.9	11.9	34.4	0.0	53.6
	5～10年未満	133	44.4	12.0	8.3	35.3	0.0	56.4
	10～20年未満	240	53.3	15.0	6.7	24.6	0.4	68.3
	20～30年未満	314	51.9	13.7	6.1	27.7	0.6	65.6
	30～40年未満	299	63.9	15.4	3.3	16.1	1.3	79.3
	40年以上	614	74.8	9.1	1.5	14.2	0.5	83.9

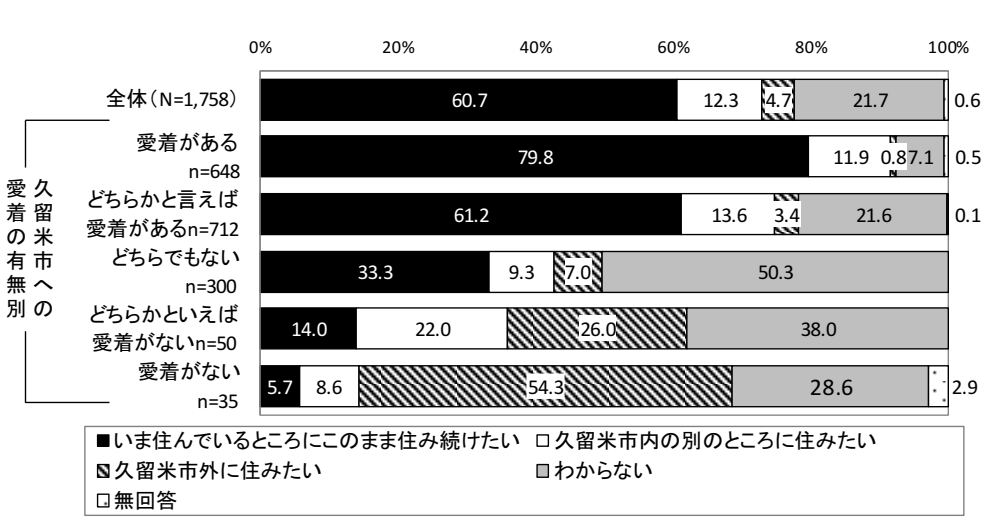
■久留米市への愛着の有無別、住みやすさ別にみた定住意向

【住みやすさ別】住みやすいと感じている人の 87.4%が『久留米市に住み続けたい』と答えており、住みやすいと感じている人ほど定住意向は高い傾向にある。

【久留米市への愛着の有無別】愛着がある人の 91.7%が『久留米市に住み続けたい』と答えており、久留米市への愛着度が高いほど定住意向も高い。



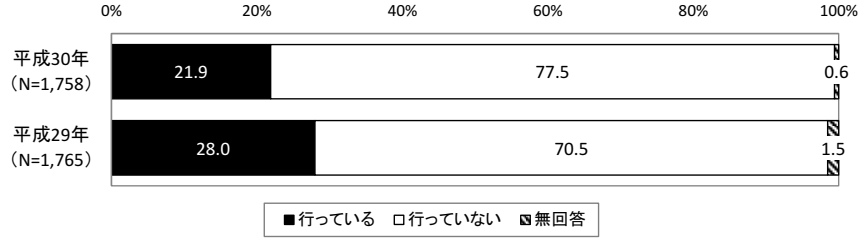
久留米市に住み続けたい	久留米市外に住みたい
73.0	4.7
87.4	0.9
71.8	4.0
42.0	12.5
31.5	24.3
31.6	31.6



久留米市に住み続けたい	久留米市外に住みたい
73.0	4.7
91.7	0.8
74.8	3.4
42.6	7.0
36.0	26.0
14.3	54.3

１－５　生涯学習活動の状況

問５　あなたは、ふだんの生活の中で、生涯学習活動を行っていますか。
（あてはまる番号に１つだけ○印）



●「生涯学習活動」を行っている人は21.9%。

◆属性別特徴

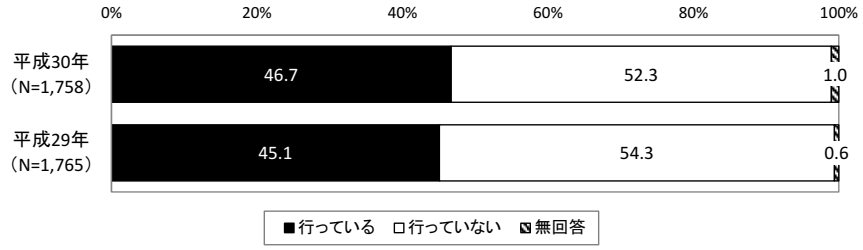
【性別×年齢別】男性、女性ともに60歳代以上は「行っている」が他の年齢層より高い。
【ブロック別】東部Ｂ（田主丸）、北部Ｂ（北野）は「行っている」が他のブロックより高い。

		標本数（票）	生涯学習活動(%) 行っている	行っていない	無回答
全体		1,758	21.9	77.5	0.6
性別	男性	755	23.2	76.3	0.5
	女性	984	21.2	78.2	0.6
	回答しない	15	0.0	100.0	0.0
性別×年齢別	男性18～29歳	93	21.5	78.5	0.0
	男性30歳代	108	19.4	80.6	0.0
	男性40歳代	141	20.6	78.7	0.7
	男性50歳代	154	15.6	84.4	0.0
	男性60歳代	148	28.4	70.9	0.7
	男性70歳以上	107	36.4	61.7	1.9
	女性18～29歳	117	11.1	88.0	0.9
	女性30歳代	158	14.6	84.8	0.6
	女性40歳代	172	21.5	77.9	0.6
	女性50歳代	177	19.2	80.8	0.0
	女性60歳代	215	26.0	73.5	0.5
	女性70歳以上	141	32.6	66.0	1.4

		標本数（票）	生涯学習活動(%) 行っている	行っていない	無回答
全体		1,758	21.9	77.5	0.6
ブロック別	東部A	128	19.5	80.5	0.0
	東部B（田主丸）	101	26.7	71.3	2.0
	北部A	155	20.0	80.0	0.0
	北部B（北野）	106	26.4	72.6	0.9
	中央東部	225	18.7	81.3	0.0
	南東部	171	21.1	78.4	0.6
	中央部	227	23.3	76.7	0.0
	中央南部	313	20.8	77.6	1.6
	南西部	157	23.6	75.8	0.6
	西部A（城島）	72	23.6	76.4	0.0
	西部B（三潴）	98	24.5	75.5	0.0

１－６　運動・スポーツ活動の状況

問６　あなたは、運動（軽く体を動かすものを含む）やスポーツ活動（自分自身で行う、あるいは観賞、観戦する）を行っていますか。（あてはまる番号に１つだけ○印）



●「運動・スポーツ活動」を行っている人は 46.7%。

◆属性別特徴

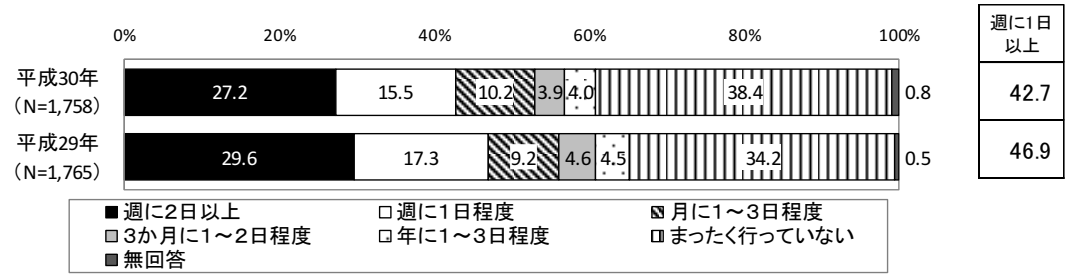
【性別】男性は「行っている」が 53.6%と女性より 11.6 ポイント高い。
【性別×年齢別】男性 18～29 歳と男性及び女性の 70 歳以上は「行っている」が他の年齢層より高い。
【ブロック別】東部Ａ、中央南部は「行っている」が他のブロックより高い。

		標本数（票）	運動やスポーツ活動(%)		
			行っている	行っていない	無回答
全体		1,758	46.7	52.3	1.0
性別	男性	755	53.6	45.8	0.5
	女性	984	42.0	56.6	1.4
	回答しない	15	6.7	93.3	0.0
性別×年齢別	男性18～29歳	93	57.0	43.0	0.0
	男性30歳代	108	52.8	47.2	0.0
	男性40歳代	141	46.8	52.5	0.7
	男性50歳代	154	50.6	48.1	1.3
	男性60歳代	148	50.0	50.0	0.0
	男性70歳以上	107	69.2	29.9	0.9
	女性18～29歳	117	32.5	67.5	0.0
	女性30歳代	158	31.6	67.7	0.6
	女性40歳代	172	40.1	58.1	1.7
	女性50歳代	177	43.5	55.9	0.6
	女性60歳代	215	45.6	53.0	1.4
	女性70歳以上	141	57.4	38.3	4.3

		標本数（票）	運動やスポーツ活動(%)		
			行っている	行っていない	無回答
全体		1,758	46.7	52.3	1.0
ブロック別	東部A	128	50.8	47.7	1.6
	東部B（田主丸）	101	44.6	54.5	1.0
	北部A	155	43.9	54.8	1.3
	北部B（北野）	106	45.3	52.8	1.9
	中央東部	225	45.8	52.9	1.3
	南東部	171	46.8	52.6	0.6
	中央部	227	47.1	52.4	0.4
	中央南部	313	49.2	49.8	1.0
	南西部	157	47.8	51.0	1.3
	西部A（城島）	72	43.1	56.9	0.0
	西部B（三潴）	98	43.9	55.1	1.0

１－７　健康づくりのための運動

問７　あなたは、どれくらいの頻度で、健康づくりのために体を動かしたり、運動をしたりしていますか（１日 30 分以上）。（あてはまる番号に１つだけ○印）



● 『週に１日以上』運動をしている人は 42.7%

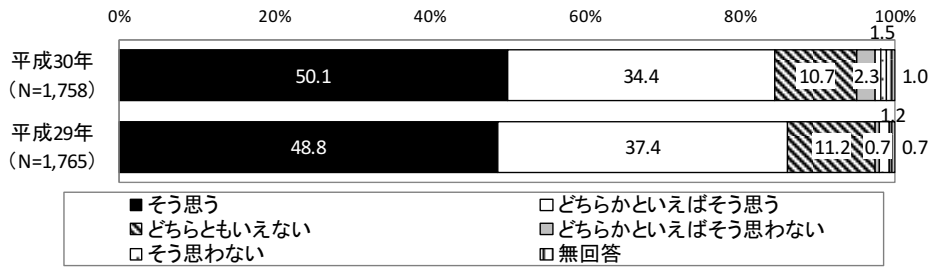
◆属性別特徴

【性別】女性は「まったく行っていない」が 42.4%と男性より 10.1 ポイント高い。
【性別×年齢別】男女とも 30 歳代が低く、70 歳以上が高い。
【ブロック別】中央部、中央南部では『週に１日以上』が５割近くとなり、「週に２日以上」でも３割近くとなっている。

		標本数（票）	健康づくりのための運動(%)							
			週に２日以上	週に１日程度	月に１～３日程度	３か月に１～２日	年に１～３日程度	まったく行っていない	無回答	『週に１日以上』
全体		1,758	27.2	15.5	10.2	3.9	4.0	38.4	0.8	42.7
性別	男性	755	32.1	16.8	11.3	4.1	2.9	32.3	0.5	48.9
	女性	984	24.0	14.7	9.3	3.8	4.8	42.4	1.0	38.7
	回答しない	15	0.0	0.0	6.7	0.0	6.7	86.7	0.0	0.0
性別×年齢別	男性18～29歳	93	29.0	23.7	12.9	4.3	1.1	29.0	0.0	52.7
	男性30歳代	108	19.4	17.6	17.6	8.3	3.7	33.3	0.0	37.0
	男性40歳代	141	25.5	17.0	7.8	5.0	0.0	44.7	0.0	42.5
	男性50歳代	154	22.7	20.8	13.0	2.6	4.5	35.1	1.3	43.5
	男性60歳代	148	36.5	12.2	10.1	2.7	5.4	32.4	0.7	48.7
	男性70歳以上	107	63.6	10.3	7.5	2.8	1.9	14.0	0.0	73.9
	女性18～29歳	117	12.8	18.8	12.8	8.5	5.1	41.9	0.0	31.6
	女性30歳代	158	13.9	12.7	10.1	5.1	7.0	51.3	0.0	26.6
	女性40歳代	172	17.4	15.1	9.9	2.9	5.2	48.3	1.2	32.5
	女性50歳代	177	20.9	13.0	9.6	3.4	4.5	47.5	1.1	33.9
	女性60歳代	215	30.2	14.9	7.0	2.8	5.1	39.1	0.9	45.1
	女性70歳以上	141	46.1	14.9	8.5	1.4	1.4	24.8	2.8	61.0
ブロック別	東部A	128	25.0	12.5	14.8	4.7	3.9	38.3	0.8	37.5
	東部B（田主丸）	101	20.8	18.8	6.9	3.0	5.0	45.5	0.0	39.6
	北部A	155	23.9	14.2	10.3	4.5	4.5	41.3	1.3	38.1
	北部B（北野）	106	26.4	13.2	10.4	2.8	4.7	41.5	0.9	39.6
	中央東部	225	29.3	16.0	8.0	3.1	3.1	39.6	0.9	45.3
	南東部	171	31.0	11.7	7.0	4.1	4.7	40.9	0.6	42.7
	中央部	227	28.6	18.9	9.7	2.6	3.5	35.7	0.9	47.5
	中央南部	313	30.0	17.9	13.7	4.2	3.2	30.4	0.6	47.9
	南西部	157	26.8	12.7	13.4	5.1	3.2	36.9	1.9	39.5
	西部A（城島）	72	19.4	19.4	5.6	5.6	8.3	41.7	0.0	38.8
	西部B（三潴）	98	26.5	12.2	6.1	4.1	4.1	46.9	0.0	38.7

１－８　安全安心のまちづくりを市と地域の協働で進めていくこと

問８　あなたは、「安全安心のまちづくり」を、市と地域の皆さんがともに協力しあって進めていくことが必要だと思いますか。（あてはまる番号に１つだけ○印）



思う	思わない
84.5	3.8
86.2	1.9

●安全安心のまちづくりを市と地域の人が協力して進めていくことが必要と思う人は 84.5%。

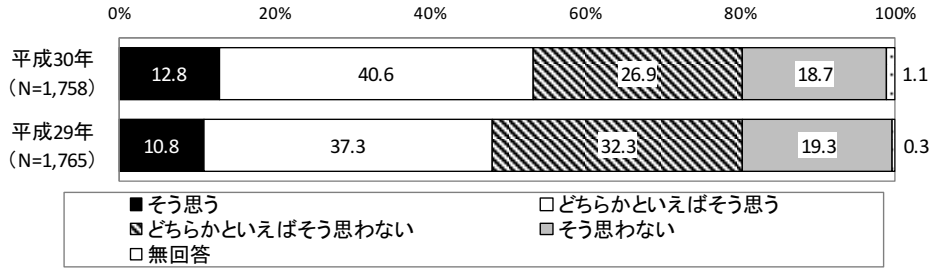
◆属性別特徴

【性別】男性は「そう思う」が 53.1%で女性より 4.9 ポイント高い。
【年齢別】50 歳代以上は『思う』が高く、９割近くとなっている。
【ブロック別】北部Ｂ（北野）、西部Ａ（城島）では「そう思う」が他のブロックより高い。
【自治会加入状況別】加入世帯は『思う』が 86.9%で未加入世帯より 8.2 ポイント高い。

		標本数（票）	安全安心のまちづくりを市と地域の協力が必要か（%）							
			そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらともいえない	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答	『思う』	『思わない』
全体		1,758	50.1	34.4	10.7	2.3	1.5	1.0	84.5	3.8
性別	男性	755	53.1	32.6	9.3	2.6	1.9	0.5	85.7	4.5
	女性	984	48.2	36.2	11.4	1.7	1.1	1.4	84.4	2.8
	回答しない	15	13.3	20.0	33.3	26.7	6.7	0.0	33.3	33.4
年齢別	18～29歳	214	44.9	32.2	14.0	4.2	4.2	0.5	77.1	8.4
	30歳代	271	44.3	40.2	10.0	2.6	2.6	0.4	84.5	5.2
	40歳代	318	41.8	37.4	16.7	1.9	0.9	1.3	79.2	2.8
	50歳代	332	50.6	36.4	8.7	2.4	0.6	1.2	87.0	3.0
	60歳代	363	56.2	31.4	7.7	1.9	1.4	1.4	87.6	3.3
	70歳以上	249	61.4	27.7	8.0	1.6	0.0	1.2	89.1	1.6
ブロック別	東部A	128	49.2	35.9	7.0	4.7	2.3	0.8	85.1	7.0
	東部B（田主丸）	101	47.5	36.6	11.9	3.0	1.0	0.0	84.1	4.0
	北部A	155	47.7	40.0	7.1	1.3	1.9	1.9	87.7	3.2
	北部B（北野）	106	54.7	30.2	9.4	3.8	0.9	0.9	84.9	4.7
	中央東部	225	48.4	33.8	12.0	3.1	1.8	0.9	82.2	4.9
	南東部	171	52.0	34.5	8.8	2.3	1.2	1.2	86.5	3.5
	中央部	227	47.6	36.6	11.9	1.8	1.3	0.9	84.2	3.1
	中央南部	313	48.9	35.5	12.1	1.3	1.0	1.3	84.4	2.3
	南西部	157	53.5	26.8	14.6	2.5	1.3	1.3	80.3	3.8
	西部A（城島）	72	56.9	25.0	12.5	1.4	4.2	0.0	81.9	5.6
	西部B（三潴）	98	52.0	36.7	7.1	2.0	1.0	1.0	88.7	3.0
自治会加入状況別	加入している	1,403	51.8	35.1	9.1	2.1	0.9	1.0	86.9	3.0
	加入していない	169	43.8	34.9	12.4	4.1	3.0	1.8	78.7	7.1
	わからない	173	42.8	30.1	19.7	2.3	4.6	0.6	72.9	6.9

１－９　市民活動への参加意向

問９　あなたは、地域をよりよくするために、校区コミュニティ活動や自治会活動、ボランティア活動などの市民活動に参加したいと思いますか。（あてはまる番号に１つだけ○印）



思う	思わない
53.4	45.6
48.1	51.6

●市民活動に参加したいと思う人は 53.4%。

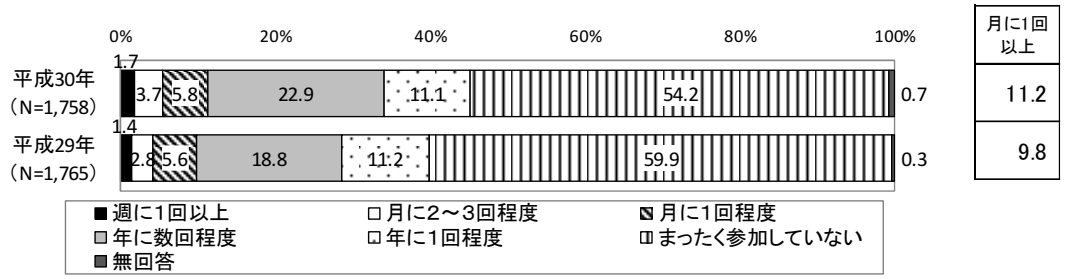
◆属性別特徴

【性別】男性は「そう思う」が 15.4%で女性より 4.4 ポイント高い。
【性別×年齢別】男女とも年齢が上がるほど『思う』が高くなる傾向にある。

		標本数（票）	市民活動への参加意向(%)						
			そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答	『思う』	『思わない』
全体		1,758	12.8	40.6	26.9	18.7	1.1	53.4	45.6
性別	男性	755	15.4	38.3	27.7	17.7	0.9	53.7	45.4
	女性	984	11.0	42.6	26.3	18.9	1.2	53.6	45.2
	回答しない	15	0.0	26.7	26.7	46.7	0.0	26.7	73.4
性別×年齢別	男性18～29歳	93	10.8	28.0	32.3	28.0	1.1	38.8	60.3
	男性30歳代	108	10.2	35.2	33.3	21.3	0.0	45.4	54.6
	男性40歳代	141	7.8	41.8	30.5	19.1	0.7	49.6	49.6
	男性50歳代	154	9.7	48.1	26.0	14.9	1.3	57.8	40.9
	男性60歳代	148	20.9	40.5	24.3	14.2	0.0	61.4	38.5
	男性70歳以上	107	35.5	28.0	21.5	12.1	2.8	63.5	33.6
	女性18～29歳	117	3.4	35.9	31.6	29.1	0.0	39.3	60.7
	女性30歳代	158	7.6	32.3	34.2	25.3	0.6	39.9	59.5
	女性40歳代	172	9.9	40.1	27.3	20.9	1.7	50.0	48.2
	女性50歳代	177	10.7	51.4	26.6	10.7	0.6	62.1	37.3
	女性60歳代	215	14.4	44.2	21.9	17.7	1.9	58.6	39.6
	女性70歳以上	141	17.7	50.4	17.0	12.8	2.1	68.1	29.8
ブロック別	東部A	128	17.2	36.7	28.9	16.4	0.8	53.9	45.3
	東部B（田主丸）	101	15.8	39.6	27.7	14.9	2.0	55.4	42.6
	北部A	155	9.0	45.2	26.5	18.1	1.3	54.2	44.6
	北部B（北野）	106	18.9	36.8	22.6	20.8	0.9	55.7	43.4
	中央東部	225	14.7	37.8	25.8	20.9	0.9	52.5	46.7
	南東部	171	14.0	42.1	29.8	12.9	1.2	56.1	42.7
	中央部	227	10.6	41.0	29.1	18.9	0.4	51.6	48.0
	中央南部	313	10.9	38.3	28.4	20.8	1.6	49.2	49.2
	南西部	157	10.2	48.4	22.9	17.8	0.6	58.6	40.7
	西部A（城島）	72	18.1	37.5	22.2	20.8	1.4	55.6	43.0
	西部B（三潴）	98	9.2	41.8	26.5	21.4	1.0	51.0	47.9

１－10　市民活動への参加頻度

問 10　あなたは、この１年間に、市民活動にどの程度参加しましたか。
（あてはまる番号に１つだけ○印）



●この１年間で『月に１回以上』市民活動に参加した人は 11.2%。「まったく参加していない」人は 54.2%。

◆属性別特徴

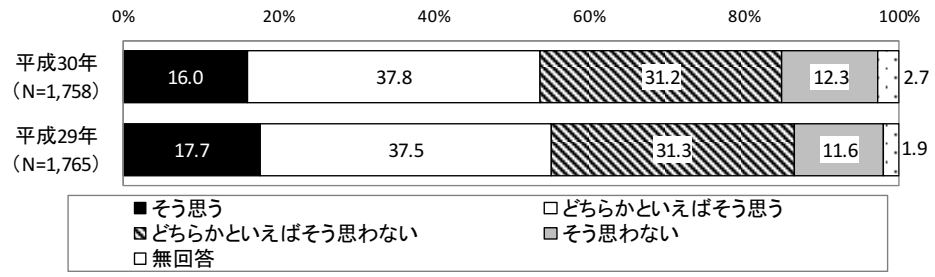
【性別×年齢別】男女とも年齢が上がるほど参加頻度は高い傾向にあり、男性、女性ともに 70 歳以上で『月に１回以上』が２割以上となっている。
男女ともに 18～29 歳は「まったく参加していない」が７割を超え高い。
【ブロック別】東部Ｂ（田主丸）では『月に１回以上』が 21.8%と他のブロックよりやや高い。
中央東部、中央部、中央南部では「まったく参加していない」が６割を超え他のブロックより高い。

		標本数（票）	市民活動への参加頻度(%)							
			週に1回以上	月に2～3回程度	月に1回程度	年に数回程度	年に1回程度	まったく参加していない	無回答	『月に1回以上』
全体		1,758	1.7	3.7	5.8	22.9	11.1	54.2	0.7	11.2
性別	男性	755	2.6	3.2	5.8	24.2	12.5	51.3	0.4	11.6
	女性	984	1.0	4.2	5.9	22.2	10.2	55.7	0.9	11.1
	回答しない	15	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	93.3	0.0	0.0
性別×年齢別	男性18～29歳	93	4.3	1.1	2.2	7.5	12.9	72.0	0.0	7.6
	男性30歳代	108	0.0	0.9	1.9	18.5	13.9	64.8	0.0	2.8
	男性40歳代	141	2.8	3.5	5.7	20.6	12.8	54.6	0.0	12.0
	男性50歳代	154	1.9	1.9	3.9	29.9	14.3	46.8	1.3	7.7
	男性60歳代	148	3.4	4.1	10.1	28.4	11.5	42.6	0.0	17.6
	男性70歳以上	107	3.7	7.5	10.3	36.4	8.4	32.7	0.9	21.5
	女性18～29歳	117	0.0	0.0	0.9	6.8	12.8	79.5	0.0	0.9
	女性30歳代	158	0.6	1.3	1.9	21.5	8.2	65.8	0.6	3.8
	女性40歳代	172	0.0	4.7	5.8	26.2	10.5	51.7	1.2	10.5
	女性50歳代	177	0.6	4.5	7.9	26.0	12.4	48.0	0.6	13.0
	女性60歳代	215	1.9	5.6	7.0	25.6	8.4	50.7	0.9	14.5
	女性70歳以上	141	2.8	7.8	10.6	21.3	9.2	46.1	2.1	21.2
ブロック別	東部A	128	3.1	6.3	9.4	32.0	7.8	41.4	0.0	18.8
	東部B（田主丸）	101	5.0	6.9	9.9	27.7	7.9	42.6	0.0	21.8
	北部A	155	0.0	5.2	5.2	23.9	18.1	46.5	1.3	10.4
	北部B（北野）	106	0.9	2.8	8.5	30.2	13.2	43.4	0.9	12.2
	中央東部	225	2.2	2.2	3.1	13.3	12.9	65.8	0.4	7.5
	南東部	171	2.3	3.5	5.8	28.1	8.8	50.3	1.2	11.6
	中央部	227	0.9	2.6	4.0	13.2	10.6	68.3	0.4	7.5
	中央南部	313	1.9	2.6	4.2	16.0	9.3	65.2	1.0	8.7
	南西部	157	0.0	3.2	7.6	31.8	10.2	45.9	1.3	10.8
	西部A（城島）	72	2.8	5.6	5.6	23.6	18.1	44.4	0.0	14.0
	西部B（三潴）	98	1.0	5.1	8.2	37.8	9.2	38.8	0.0	14.3

１－11　人権問題

（1）人権問題の解決に向けて

問 11　近年、久留米市において差別事件や人権侵害事案が発生しています。あなたは、こうした同和問題をはじめとする人権問題の解決に向けて、自分自身の人権に対する感覚を高めたいと思いますか。（あてはまる番号に１つだけ〇印）



思う	思わない
53.8	43.5
55.2	42.9

●自分自身の人権に対する感覚を高めたいと思う人は 53.8%。

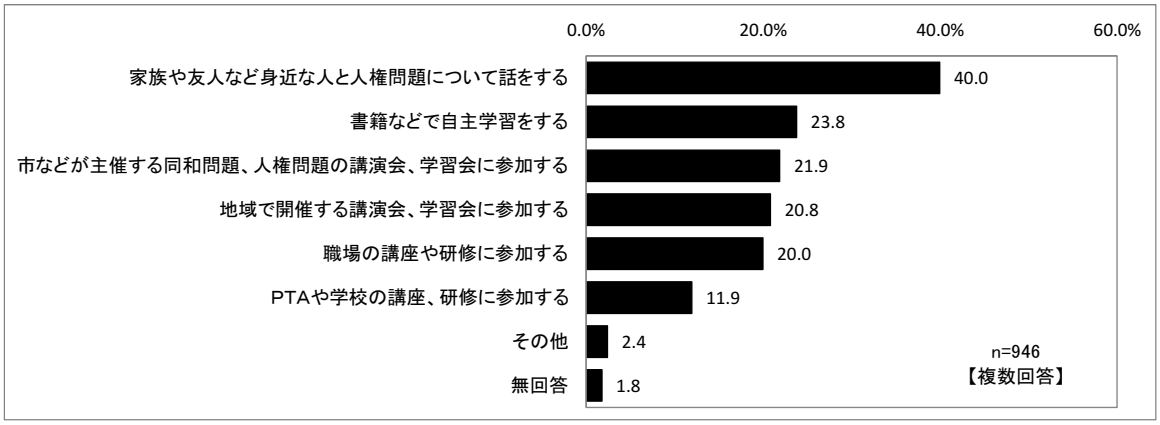
◆属性別特徴

【年齢別】60 歳代以上は『思う』が低く５割以下となっている。
18～29 歳では「そう思う」が高く 24.8%となっている。
【ブロック別】東部Ｂ（田主丸）、北部Ｂ（北野）、南西部、西部Ｂ（三潴）では『思う』が６割近くと他のブロックより高い。

		標本数（票）	人権に対する感覚を高めたいと思うか（%）						
			そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答	『思う』	『思わない』
全体		1,758	16.0	37.8	31.2	12.3	2.7	53.8	43.5
性別	男性	755	19.5	34.0	31.7	13.4	1.5	53.5	45.1
	女性	984	13.5	40.5	30.6	11.7	3.7	54.0	42.3
	回答しない	15	6.7	40.0	46.7	6.7	0.0	46.7	53.4
年齢別	18～29歳	214	24.8	34.6	28.5	9.8	2.3	59.4	38.3
	30歳代	271	17.3	45.0	25.8	11.1	0.7	62.3	36.9
	40歳代	318	14.2	40.9	30.2	12.9	1.9	55.1	43.1
	50歳代	332	13.6	41.9	32.5	10.8	1.2	55.5	43.3
	60歳代	363	14.0	32.8	36.4	12.7	4.1	46.8	49.1
	70歳以上	249	16.1	30.9	30.9	16.1	6.0	47.0	47.0
ブロック別	東部A	128	12.5	36.7	37.5	11.7	1.6	49.2	49.2
	東部B（田主丸）	101	16.8	40.6	30.7	7.9	4.0	57.4	38.6
	北部A	155	9.7	42.6	32.9	12.3	2.6	52.3	45.2
	北部B（北野）	106	17.9	40.6	29.2	11.3	0.9	58.5	40.5
	中央東部	225	16.4	37.8	30.7	12.4	2.7	54.2	43.1
	南東部	171	18.7	37.4	28.1	12.9	2.9	56.1	41.0
	中央部	227	19.8	33.0	32.6	12.3	2.2	52.8	44.9
	中央南部	313	14.7	36.4	31.3	14.7	2.9	49.2	49.2
	南西部	157	17.2	36.3	31.8	10.2	4.5	57.4	38.6
	西部A（城島）	72	18.1	37.5	23.6	19.4	1.4	52.3	45.2
	西部B（三潴）	98	13.3	43.9	30.6	9.2	3.1	58.5	40.5

（2）人権に対する感覚を高めるためにしたいこと

問 11 付問　問 11 で１または２に回答した人に　あなたは、人権に対する感覚を高めるために、どのようなことをしたいと思いますか。（あてはまる番号にいくつでも○印）



●人権に対する感覚を高めるためにしたいことでは「家族や友人など身近な人と話す」が 40.0%。

◆属性別特徴

【性別】男性は「職場の講座や研修に参加する」「書籍などで自主学習をする」が女性より高く、女性は「家族や友人など身近な人と人権問題について話をする」が男性より高い。

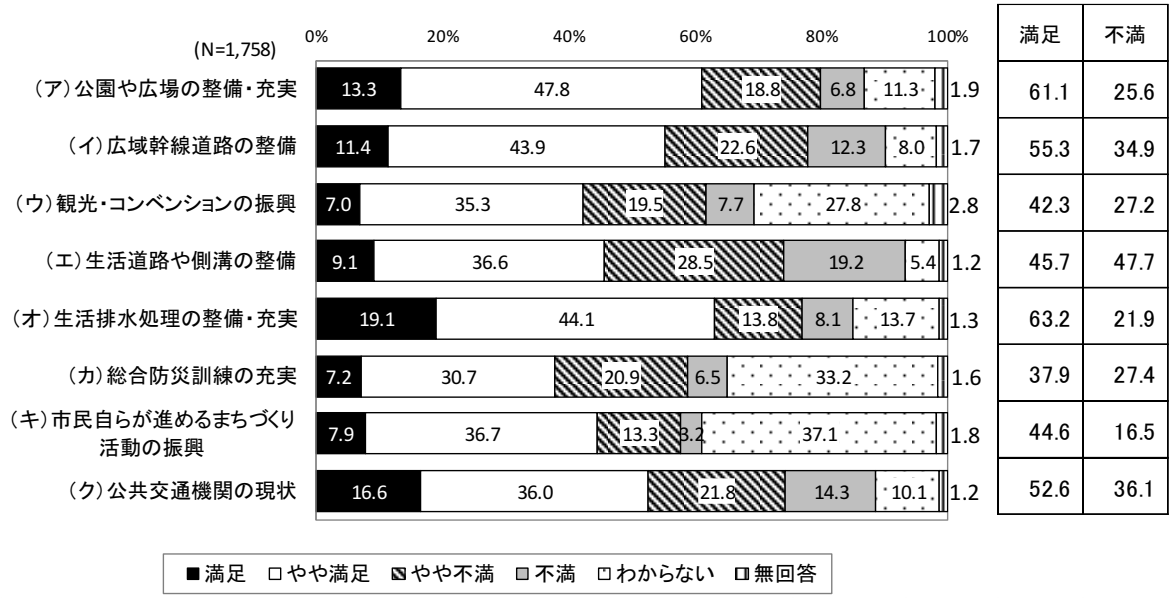
【年齢別】20 歳代は「書籍などで自主学習をする」「職場の講座や研修に参加する」、60 歳代以上は「地域で開催する講演会、学習会に参加する」が他の年齢層より高い。

【ブロック別】東部Ｂ（田主丸）、西部Ａ（城島）では「地域で開催する講演会、学習会に参加する」が他のブロックと比較して高い。

		標本数（票）	人権に対する感覚を高めるためにしたいこと(%)							
			市などが主催する同和問題、人権問題の講演会、学習会に参加する	地域で開催する講演会、学習会に参加する	PTAや学校の講座、研修に参加する	職場の講座や研修に参加する	書籍などで自主学習をする	家族や友人など身近な人と人権問題について話をする	その他	無回答
全体		946	21.9	20.8	11.9	20.0	23.8	40.0	2.4	1.8
性別	男性	404	23.5	19.6	11.1	22.8	26.5	36.9	2.2	2.2
	女性	532	20.5	21.2	12.0	17.9	21.8	42.5	2.6	1.5
	回答しない	7	28.6	42.9	42.9	28.6	28.6	28.6	0.0	0.0
年齢別	18～29歳	127	21.3	14.2	9.4	29.9	22.8	40.2	2.4	0.8
	30歳代	169	17.8	16.0	18.3	23.7	23.1	40.2	2.4	2.4
	40歳代	175	25.1	15.4	25.7	19.4	25.7	42.3	1.1	0.6
	50歳代	184	23.9	21.7	9.2	25.0	27.7	32.6	3.3	1.1
	60歳代	170	22.9	28.8	2.4	14.7	24.1	38.8	2.4	0.6
	70歳以上	117	18.8	29.9	2.6	5.1	17.1	49.6	3.4	6.0
ブロック別	東部A	63	17.5	20.6	11.1	23.8	17.5	46.0	0.0	3.2
	東部B（田主丸）	58	22.4	31.0	13.8	13.8	20.7	37.9	1.7	0.0
	北部A	81	21.0	12.3	9.9	19.8	28.4	34.6	3.7	0.0
	北部B（北野）	62	24.2	29.0	16.1	24.2	19.4	33.9	3.2	0.0
	中央東部	122	21.3	18.9	12.3	17.2	27.0	44.3	2.5	2.5
	南東部	96	17.7	16.7	13.5	27.1	25.0	38.5	1.0	2.1
	中央部	120	26.7	20.8	10.8	20.8	25.0	40.0	3.3	2.5
	中央南部	160	20.6	20.0	11.3	20.6	22.5	42.5	1.9	1.9
	南西部	84	19.0	17.9	6.0	19.0	33.3	40.5	4.8	3.6
	西部A（城島）	40	25.0	35.0	12.5	5.0	12.5	42.5	0.0	0.0
	西部B（三潴）	56	26.8	19.6	19.6	21.4	19.6	35.7	1.8	0.0

１－12　まちづくりに関する取り組みの満足度

問 12　久留米市では、市民のニーズを的確に把握し政策へと反映させるまちづくりを進めています。そこで、次の（ア）～（ク）の取り組みについておたずねします。あなたは、これらの取り組みにどの程度満足していますか。（あてはまる番号にそれぞれ１つずつ○印）



●「生活排水処理の整備・充実」が 63.2%、「公園や広場の整備・充実」が 61.1%で満足度が高い。

◆属性別特徴

【性別】（ウ）観光・コンベンションの振興では、女性は『満足』が 44.5%で男性より 4.9 ポイント高い。
（エ）生活道路や側溝の整備では、女性は『満足』が 48.0%で男性より 5.4 ポイント高い。
【年齢別】（イ）広域幹線道路の整備では、18～29 歳で『満足』が高く６割を超えている。
【ブロック別】（ア）公園や広場の整備・充実では、西部Ｂ（三潴）は『満足』が７割近くで高い。
（エ）生活道路や側溝の整備では、中央部は『満足』が５割を超え高い。
（ク）公共交通機関の現状では、中央東部、中央部は『満足』が６割を超え高い。

		標本数（票）	（ア）公園や広場の整備・充実（%）							
			満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答	『満足』	『不満』
全体		1,758	13.3	47.8	18.8	6.8	11.3	1.9	61.1	25.6
性別	男性	755	14.4	48.6	18.9	7.8	8.7	1.5	63.0	26.7
	女性	984	12.6	47.5	18.9	6.0	12.8	2.2	60.1	24.9
	回答しない	15	6.7	20.0	13.3	13.3	46.7	0.0	26.7	26.6
年齢別	18～29歳	214	16.8	48.1	19.2	4.2	11.7	0.0	64.9	23.4
	30歳代	271	11.8	49.4	22.1	7.7	8.5	0.4	61.2	29.8
	40歳代	318	14.2	45.9	19.8	9.4	9.7	0.9	60.1	29.2
	50歳代	332	11.1	48.5	21.4	7.2	10.2	1.5	59.6	28.6
	60歳代	363	11.3	49.6	17.4	6.6	12.7	2.5	60.9	24.0
	70歳以上	249	16.9	43.8	13.3	4.8	15.3	6.0	60.7	18.1

		標本数（票）	（ア）公園や広場の整備・充実（%）							
			満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答	『満足』	『不満』
全体		1,758	13.3	47.8	18.8	6.8	11.3	1.9	61.1	25.6
ブロック別	東部A	128	10.2	55.5	15.6	6.3	10.2	2.3	65.7	21.9
	東部B（田主丸）	101	5.0	46.5	22.8	10.9	14.9	0.0	51.5	33.7
	北部A	155	14.8	49.7	14.8	7.7	11.6	1.3	64.5	22.5
	北部B（北野）	106	12.3	49.1	18.9	8.5	8.5	2.8	61.4	27.4
	中央東部	225	12.4	48.9	17.8	6.7	12.4	1.8	61.3	24.5
	南東部	171	13.5	51.5	19.3	5.3	8.2	2.3	65.0	24.6
	中央部	227	15.4	51.5	15.9	5.7	9.7	1.8	66.9	21.6
	中央南部	313	17.9	43.8	19.8	4.5	11.8	2.2	61.7	24.3
	南西部	157	11.5	38.9	22.9	9.6	16.6	0.6	50.4	32.5
	西部A（城島）	72	8.3	37.5	25.0	9.7	13.9	5.6	45.8	34.7
	西部B（三潴）	98	14.3	55.1	19.4	5.1	5.1	1.0	69.4	24.5

		標本数（票）	（イ）広域幹線道路の整備（%）							
			満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答	『満足』	『不満』
全体		1,758	11.4	43.9	22.6	12.3	8.0	1.7	55.3	34.9
性別	男性	755	12.3	43.2	22.8	17.1	3.4	1.2	55.5	39.9
	女性	984	10.9	44.6	22.7	8.8	10.9	2.1	55.5	31.5
	回答しない	15	6.7	20.0	13.3	6.7	53.3	0.0	26.7	20.0
年齢別	18～29歳	214	19.2	45.8	16.4	9.8	8.9	0.0	65.0	26.2
	30歳代	271	11.1	44.3	25.1	12.9	6.6	0.0	55.4	38.0
	40歳代	318	10.7	45.0	24.2	12.9	6.0	1.3	55.7	37.1
	50歳代	332	8.4	44.9	23.2	15.7	6.3	1.5	53.3	38.9
	60歳代	363	8.0	44.9	24.2	11.3	9.4	2.2	52.9	35.5
	70歳以上	249	15.3	36.5	20.9	10.8	11.2	5.2	51.8	31.7

		標本数（票）	（イ）広域幹線道路の整備（%）							
			満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答	『満足』	『不満』
全体		1,758	11.4	43.9	22.6	12.3	8.0	1.7	55.3	34.9
ブロック別	東部A	128	12.5	41.4	25.8	14.1	3.9	2.3	53.9	39.9
	東部B（田主丸）	101	5.9	41.6	26.7	18.8	5.9	1.0	47.5	45.5
	北部A	155	11.6	47.1	20.6	11.0	7.1	2.6	58.7	31.6
	北部B（北野）	106	10.4	41.5	23.6	17.0	6.6	0.9	51.9	40.6
	中央東部	225	10.7	50.2	19.1	12.4	5.8	1.8	60.9	31.5
	南東部	171	11.1	43.9	25.7	9.9	7.0	2.3	55.0	35.6
	中央部	227	12.8	45.4	18.5	8.8	13.2	1.3	58.2	27.3
	中央南部	313	14.1	43.5	22.7	10.2	8.3	1.3	57.6	32.9
	南西部	157	12.7	37.6	26.8	12.1	8.9	1.9	50.3	38.9
	西部A（城島）	72	5.6	37.5	22.2	18.1	13.9	2.8	43.1	40.3
	西部B（三潴）	98	10.2	44.9	22.4	15.3	6.1	1.0	55.1	37.7

		標本数（票）	（ウ）観光・コンベンションの振興（%）							
			満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答	『満足』	『不満』
全体		1,758	7.0	35.3	19.5	7.7	27.8	2.8	42.3	27.2
性別	男性	755	7.0	32.6	21.3	11.1	25.4	2.5	39.6	32.4
	女性	984	7.1	37.4	18.0	5.1	29.4	3.0	44.5	23.1
	回答しない	15	0.0	26.7	20.0	6.7	46.7	0.0	26.7	26.7
年齢別	18～29歳	214	12.6	42.1	15.9	7.9	20.6	0.9	54.7	23.8
	30歳代	271	7.4	40.2	16.2	6.3	29.5	0.4	47.6	22.5
	40歳代	318	7.2	37.4	19.5	6.9	27.0	1.9	44.6	26.4
	50歳代	332	4.5	35.2	21.1	12.3	25.3	1.5	39.7	33.4
	60歳代	363	5.5	30.9	22.9	6.1	31.1	3.6	36.4	29.0
	70歳以上	249	6.8	27.3	19.3	6.4	31.3	8.8	34.1	25.7

		標本数（票）	（ウ）観光・コンベンションの振興（%）							
			満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答	『満足』	『不満』
全体		1,758	7.0	35.3	19.5	7.7	27.8	2.8	42.3	27.2
ブロック別	東部A	128	7.0	36.7	17.2	5.5	29.7	3.9	43.7	22.7
	東部B（田主丸）	101	5.0	35.6	24.8	7.9	24.8	2.0	40.6	32.7
	北部A	155	5.8	38.1	15.5	8.4	28.4	3.9	43.9	23.9
	北部B（北野）	106	3.8	30.2	18.9	11.3	31.1	4.7	34.0	30.2
	中央東部	225	5.3	40.4	17.8	7.6	26.2	2.7	45.7	25.4
	南東部	171	9.9	33.9	17.5	7.0	28.1	3.5	43.8	24.5
	中央部	227	7.5	35.2	22.0	7.9	25.6	1.8	42.7	29.9
	中央南部	313	8.0	35.8	18.5	10.2	25.2	2.2	43.8	28.7
	南西部	157	8.3	29.3	24.2	4.5	32.5	1.3	37.6	28.7
	西部A（城島）	72	8.3	33.3	22.2	1.4	30.6	4.2	41.6	23.6
	西部B（三潴）	98	6.1	34.7	18.4	7.1	30.6	3.1	40.8	25.5

		標本数（票）	（エ）生活道路や側溝の整備（%）							
			満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答	『満足』	『不満』
全体		1,758	9.1	36.6	28.5	19.2	5.4	1.2	45.7	47.7
性別	男性	755	9.8	32.8	31.0	21.2	4.2	0.9	42.6	52.2
	女性	984	8.6	39.4	26.7	17.8	6.0	1.4	48.0	44.5
	回答しない	15	6.7	33.3	13.3	20.0	26.7	0.0	40.0	33.3
年齢別	18～29歳	214	12.6	38.8	28.5	13.6	6.5	0.0	51.4	42.1
	30歳代	271	5.9	34.7	31.4	21.8	5.9	0.4	40.6	53.2
	40歳代	318	9.7	35.2	25.5	22.0	6.3	1.3	44.9	47.5
	50歳代	332	7.5	34.9	29.2	22.0	5.1	1.2	42.4	51.2
	60歳代	363	7.4	39.4	31.1	16.3	4.7	1.1	46.8	47.4
	70歳以上	249	12.9	35.7	24.9	19.3	4.0	3.2	48.6	44.2

		標本数（票）	（エ）生活道路や側溝の整備（%）							
			満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答	『満足』	『不満』
全体		1,758	9.1	36.6	28.5	19.2	5.4	1.2	45.7	47.7
ブロック別	東部A	128	14.8	28.1	31.3	18.8	5.5	1.6	42.9	50.1
	東部B（田主丸）	101	9.9	30.7	27.7	23.8	6.9	1.0	40.6	51.5
	北部A	155	7.1	38.7	28.4	20.6	3.9	1.3	45.8	49.0
	北部B（北野）	106	8.5	37.7	26.4	23.6	1.9	1.9	46.2	50.0
	中央東部	225	7.1	38.7	32.9	15.1	5.3	0.9	45.8	48.0
	南東部	171	8.2	39.8	28.7	17.5	5.3	0.6	48.0	46.2
	中央部	227	10.1	44.5	25.6	11.9	5.7	2.2	54.6	37.5
	中央南部	313	10.5	34.2	24.9	21.4	7.3	1.6	44.7	46.3
	南西部	157	8.9	35.0	28.0	21.0	6.4	0.6	43.9	49.0
	西部A（城島）	72	2.8	30.6	33.3	25.0	8.3	0.0	33.4	58.3
	西部B（三潴）	98	9.2	35.7	32.7	22.4	0.0	0.0	44.9	55.1

		標本数（票）	（オ）生活排水処理の整備・充実（%）							
			満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答	『満足』	『不満』
全体		1,758	19.1	44.1	13.8	8.1	13.7	1.3	63.2	21.9
性別	男性	755	21.2	41.9	16.2	10.2	9.7	0.9	63.1	26.4
	女性	984	17.7	45.8	12.1	6.5	16.4	1.5	63.5	18.6
	回答しない	15	6.7	33.3	6.7	13.3	40.0	0.0	40.0	20.0
年齢別	18～29歳	214	18.2	43.0	13.1	6.1	19.6	0.0	61.2	19.2
	30歳代	271	17.3	42.1	14.0	7.0	19.6	0.0	59.4	21.0
	40歳代	318	16.4	45.6	13.5	8.2	15.1	1.3	62.0	21.7
	50歳代	332	15.4	47.0	12.0	11.1	13.3	1.2	62.4	23.1
	60歳代	363	17.6	47.9	17.1	7.7	8.3	1.4	65.5	24.8
	70歳以上	249	31.7	35.3	12.4	8.0	8.8	3.6	67.0	20.4

		標本数（票）	（オ）生活排水処理の整備・充実（%）							
			満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答	『満足』	『不満』
全体		1,758	19.1	44.1	13.8	8.1	13.7	1.3	63.2	21.9
ブロック別	東部A	128	21.9	35.9	19.5	11.7	9.4	1.6	57.8	31.2
	東部B（田主丸）	101	23.8	28.7	21.8	13.9	10.9	1.0	52.5	35.7
	北部A	155	17.4	44.5	11.0	7.7	17.4	1.9	61.9	18.7
	北部B（北野）	106	15.1	34.9	21.7	17.0	10.4	0.9	50.0	38.7
	中央東部	225	19.1	51.6	7.6	4.9	15.1	1.8	70.7	12.5
	南東部	171	17.0	52.0	11.7	6.4	11.7	1.2	69.0	18.1
	中央部	227	19.4	52.4	9.7	3.5	13.7	1.3	71.8	13.2
	中央南部	313	24.9	44.1	11.2	4.2	15.0	0.6	69.0	15.4
	南西部	157	19.1	44.6	12.1	8.3	15.3	0.6	63.7	20.4
	西部A（城島）	72	8.3	36.1	25.0	12.5	16.7	1.4	44.4	37.5
	西部B（三潴）	98	9.2	36.7	23.5	18.4	10.2	2.0	45.9	41.9

		標本数（票）	（カ）総合防災訓練の充実（%）							
			満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答	『満足』	『不満』
全体		1,758	7.2	30.7	20.9	6.5	33.2	1.6	37.9	27.4
性別	男性	755	8.5	32.5	20.4	7.7	29.5	1.5	41.0	28.1
	女性	984	6.2	29.3	21.4	5.5	35.9	1.7	35.5	26.9
	回答しない	15	6.7	20.0	13.3	13.3	46.7	0.0	26.7	26.6
年齢別	18～29歳	214	11.7	31.3	17.3	7.5	31.8	0.5	43.0	24.8
	30歳代	271	6.6	30.6	22.1	5.5	35.1	0.0	37.2	27.6
	40歳代	318	8.2	30.8	18.6	6.9	34.6	0.9	39.0	25.5
	50歳代	332	3.3	30.4	23.8	6.9	34.3	1.2	33.7	30.7
	60歳代	363	5.8	30.6	23.4	6.3	32.5	1.4	36.4	29.7
	70歳以上	249	9.6	29.7	18.5	6.0	30.1	6.0	39.3	24.5

		標本数（票）	（カ）総合防災訓練の充実（%）							
			満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答	『満足』	『不満』
全体		1,758	7.2	30.7	20.9	6.5	33.2	1.6	37.9	27.4
ブロック別	東部A	128	7.0	32.0	21.9	10.9	26.6	1.6	39.0	32.8
	東部B（田主丸）	101	4.0	29.7	32.7	10.9	21.8	1.0	33.7	43.6
	北部A	155	7.7	31.0	14.8	7.1	37.4	1.9	38.7	21.9
	北部B（北野）	106	6.6	30.2	20.8	9.4	30.2	2.8	36.8	30.2
	中央東部	225	4.9	31.1	21.8	6.7	33.8	1.8	36.0	28.5
	南東部	171	8.2	28.7	28.1	5.3	28.7	1.2	36.9	33.4
	中央部	227	8.4	35.2	19.4	2.2	33.5	1.3	43.6	21.6
	中央南部	313	9.3	28.4	17.3	5.4	38.3	1.3	37.7	22.7
	南西部	157	5.7	29.3	22.9	6.4	34.4	1.3	35.0	29.3
	西部A（城島）	72	2.8	30.6	25.0	11.1	27.8	2.8	33.4	36.1
	西部B（三潴）	98	10.2	32.7	11.2	4.1	39.8	2.0	42.9	15.3

		標本数（票）	（キ）市民自らが進めるまちづくり活動の振興（%）							
			満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答	『満足』	『不満』
全体		1,758	7.9	36.7	13.3	3.2	37.1	1.8	44.6	16.5
性別	男性	755	8.2	36.0	16.0	4.5	33.5	1.7	44.2	20.5
	女性	984	7.7	37.2	11.1	2.3	39.7	1.9	44.9	13.4
	回答しない	15	6.7	26.7	13.3	0.0	53.3	0.0	33.4	13.3
年齢別	18～29歳	214	8.9	36.0	13.1	2.8	38.3	0.9	44.9	15.9
	30歳代	271	5.9	35.8	12.9	1.8	43.5	0.0	41.7	14.7
	40歳代	318	10.7	36.8	10.4	2.5	38.4	1.3	47.5	12.9
	50歳代	332	4.2	38.0	15.4	5.4	35.8	1.2	42.2	20.8
	60歳代	363	7.2	36.1	15.4	3.3	36.1	1.9	43.3	18.7
	70歳以上	249	12.0	36.9	11.6	3.2	30.1	6.0	48.9	14.8

		標本数（票）	（キ）市民自らが進めるまちづくり活動の振興（%）							
			満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答	『満足』	『不満』
全体		1,758	7.9	36.7	13.3	3.2	37.1	1.8	44.6	16.5
ブロック別	東部A	128	7.8	36.7	15.6	2.3	35.9	1.6	44.5	17.9
	東部B（田主丸）	101	4.0	46.5	15.8	5.9	27.7	0.0	50.5	21.7
	北部A	155	5.2	42.6	9.0	3.2	38.7	1.3	47.8	12.2
	北部B（北野）	106	6.6	34.9	17.0	6.6	32.1	2.8	41.5	23.6
	中央東部	225	7.1	36.9	11.6	3.6	39.1	1.8	44.0	15.2
	南東部	171	8.8	36.8	13.5	2.3	36.8	1.8	45.6	15.8
	中央部	227	7.0	36.1	12.3	3.1	38.8	2.6	43.1	15.4
	中央南部	313	11.2	30.7	12.5	2.6	40.9	2.2	41.9	15.1
	南西部	157	7.6	39.5	14.6	2.5	35.0	0.6	47.1	17.1
	西部A（城島）	72	8.3	30.6	22.2	1.4	34.7	2.8	38.9	23.6
	西部B（三潴）	98	10.2	37.8	10.2	4.1	35.7	2.0	48.0	14.3

		標本数（票）	（ク）公共交通機関の現状（%）							
			満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答	『満足』	『不満』
全体		1,758	16.6	36.0	21.8	14.3	10.1	1.2	52.6	36.1
性別	男性	755	18.0	36.7	21.2	14.3	8.5	1.3	54.7	35.5
	女性	984	15.5	35.2	22.6	14.4	11.2	1.1	50.7	37.0
	回答しない	15	13.3	46.7	0.0	13.3	26.7	0.0	60.0	13.3
年齢別	18～29歳	214	19.2	34.6	25.7	12.6	7.9	0.0	53.8	38.3
	30歳代	271	15.9	33.2	21.8	14.0	15.1	0.0	49.1	35.8
	40歳代	318	14.2	39.6	18.2	17.9	9.1	0.9	53.8	36.1
	50歳代	332	12.0	33.1	24.1	20.2	9.0	1.5	45.1	44.3
	60歳代	363	18.2	38.0	23.7	8.5	10.5	1.1	56.2	32.2
	70歳以上	249	21.3	36.1	17.3	12.9	8.8	3.6	57.4	30.2

		標本数（票）	（ク）公共交通機関の現状（%）							
			満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答	『満足』	『不満』
全体		1,758	16.6	36.0	21.8	14.3	10.1	1.2	52.6	36.1
ブロック別	東部A	128	12.5	34.4	24.2	18.0	9.4	1.6	46.9	42.2
	東部B（田主丸）	101	10.9	30.7	21.8	23.8	12.9	0.0	41.6	45.6
	北部A	155	12.9	41.3	18.7	11.6	13.5	1.9	54.2	30.3
	北部B（北野）	106	9.4	33.0	20.8	23.6	12.3	0.9	42.4	44.4
	中央東部	225	18.7	44.9	18.2	8.4	8.9	0.9	63.6	26.6
	南東部	171	17.5	37.4	25.7	9.4	8.8	1.2	54.9	35.1
	中央部	227	21.1	40.5	19.4	9.3	8.4	1.3	61.6	28.7
	中央南部	313	20.8	34.2	23.3	11.2	9.3	1.3	55.0	34.5
	南西部	157	16.6	31.8	25.5	14.0	11.5	0.6	48.4	39.5
	西部A（城島）	72	4.2	15.3	25.0	37.5	16.7	1.4	19.5	62.5
	西部B（三潴）	98	20.4	33.7	18.4	20.4	5.1	2.0	54.1	38.8

考　察　－行政施策－

「久留米市は住みやすいと思いますか」という設問の回答をみると、「住みやすい」と「どちらかといえば住みやすい」を合計した『住みやすい』が 82.0%となっている。平成 29 年、平成 28 年の調査から数値的に大きな変化はなく、大半の市民は久留米市を住みやすいまちだと認識している。しかし今回、積極的評価である「住みやすい」は 42.0%で、平成 29 年調査（以下、「前回調査」という）から 5 ポイント低下しているのがやや気になるところである。

同居家族別に前回調査と比較すると、世帯の中に 18 歳未満の子どもや 65 歳以上の高齢者、障害者がいる人のいずれも「住みやすい」が低下していることが分かる。しかし、同居家族別に「住みやすいと思う主な理由」をみてみると、就学前の子どもがいる人で「通勤・通学に便利」などが、65 歳以上の人がいる人で「治安がよい」などがわずかに低下しているほかは、ほとんどの項目は回答率にほとんど変化がないか、むしろ前回よりも上がっている。回答率が上昇しているということは、その項目について肯定的に評価をしていると考えられるため、生活環境において具体的に不満が生じて積極的評価が低下したというわけではなさそうである。

●同居家族別にみた久留米市の住みやすさ（経年比較）（%）

		H29	H30
同居家族（M）	就学前の子どもがいる	46.9	36.1
	小学生がいる	45.5	38.8
	中学生がいる	48.6	36.2
	上記以外の18歳未満の子どもがいる	51.5	42.2
	65歳以上の人がいる	49.8	41.5
	障害者手帳所持者がいる（本人含む）	52.3	41.6
	以上にあてはまる人はいない	42.3	42.5

●同居家族別にみた住みやすいと思う主な理由（経年比較）（%）

			標本数（票）	緑や自然が多い	通勤・通学に便利	公園など外で活動する場が多い	住んでいる人が親切である	治安がよい	文化・芸術に身近にふれる機会や場が多い	子育て環境がよい	教育環境がよい	医療や福祉が充実している	地域の企業が元気で活気がある	雇用環境が整っている	新鮮な農産物やおいしい食べ物が多い	地域の祭りやイベントが活発	買い物や飲食など日常生活に便利	その他	無回答
全体		H30	1,443	42.7	29.2	5.9	14.6	17.0	5.8	8.3	3.6	45.3	1.2	1.2	27.5	5.4	52.9	2.4	0.1
同居家族（M）	就学前の子どもがいる	H29	211	30.3	32.2	9.5	11.8	8.5	1.9	26.1	3.3	41.2	0.5	0.5	17.1	6.2	49.8	2.4	0.5
		H30	170	38.2	28.2	17.1	10.6	11.8	2.9	28.2	4.7	47.6	1.2	1.2	21.8	10.0	48.2	2.4	0.0
	小学生がいる	H29	214	39.7	34.1	8.9	13.1	13.1	6.1	20.6	4.2	37.9	1.4	0.9	17.8	7.9	43.9	1.9	0.0
		H30	176	38.1	33.0	10.2	18.2	14.8	5.7	24.4	5.1	44.3	0.6	1.7	27.3	10.2	43.8	2.3	0.0
	中学生がいる	H29	130	36.9	36.2	5.4	14.6	13.8	4.6	13.8	3.1	40.0	1.5	1.5	20.0	14.6	46.2	4.6	0.0
		H30	127	40.9	44.9	3.9	19.7	13.4	5.5	18.1	7.1	40.9	0.8	0.8	25.2	10.2	44.1	0.0	0.0
	上記以外の18歳未満の子どもがいる	H29	147	39.5	34.7	4.1	19.0	14.3	3.4	8.8	5.4	46.3	1.4	0.0	28.6	8.2	46.3	3.4	0.7
		H30	142	36.6	40.1	3.5	18.3	17.6	4.9	16.9	9.9	51.4	1.4	1.4	23.9	9.2	53.5	0.7	0.0
	65歳以上の人がいる	H29	693	48.6	23.7	4.6	16.0	23.4	6.3	3.9	1.9	44.0	0.6	0.6	31.3	4.3	45.6	1.3	0.4
		H30	516	50.0	23.1	5.0	15.5	19.8	6.4	5.8	2.5	48.1	1.6	0.6	31.4	4.5	49.0	2.1	0.2
	障害者手帳所持者がいる（本人含む）	H29	186	45.7	23.1	6.5	15.6	21.0	2.7	4.3	2.2	52.7	1.1	0.5	28.5	4.8	46.8	1.1	1.1
		H30	154	54.5	22.7	2.6	17.5	16.2	4.5	6.5	1.3	49.4	0.0	1.3	32.5	3.9	46.8	1.9	0.0
	以上にあてはまる人はいない	H29	382	38.5	37.4	5.8	11.3	11.0	6.5	2.6	1.8	40.6	1.8	0.8	20.9	6.0	56.5	3.1	0.0
		H30	473	39.5	31.1	4.7	12.3	16.5	5.5	2.3	3.2	42.3	1.5	1.7	27.9	3.8	57.7	2.7	0.0

また、「季節感にあふれている」「外で活動しやすい」など久留米市の状況についてどう思うかたずねた問 3 をみると、世帯の中に就学前の子どもや小学生・中学生がいる人では「季節感にあふれている」「子育てしやすい」などで、65 歳以上の人がいる人では「安全で安心して暮らせる」で、『思う』（「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計）が特に低下している。

これらのことから、久留米市の住みやすさについて積極的評価が低下した理由を推測すると、身近なところで不満に感じることが生じたわけではないが、久留米市一般の状況としてみた場合に他市町村との比較などから評価が変化した可能性が考えられる。このような変化が世帯の中に 18 歳以下の子どもや高齢者がいる人で起きているのも、

●同居家族別にみた久留米市の状況（経年比較）（%）

			標本数（票）	『思う』（「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計） 季節感にあふれている	外で活動しやすい	安全で安心して暮らせる	心豊かに生活できる	子育てしやすい
全体		H30	1,758	83.6	62.9	74.1	67.5	77.0
同居家族（M）	就学前の子どもがいる	H29	245	91.4	69.4	71.8	72.6	86.9
		H30	208	86.1	68.3	66.9	71.2	78.9
	小学生がいる	H29	246	89.5	63.0	71.6	74.4	81.7
		H30	206	85.0	62.6	73.3	66.5	76.3
	中学生がいる	H29	146	90.4	64.4	72.6	76.0	84.9
		H30	152	84.9	61.9	76.3	75.0	79.6
	上記以外の18歳未満の子どもがいる	H29	167	89.8	58.7	73.7	72.5	82.1
		H30	166	88.0	63.2	71.7	69.8	82.5
	65歳以上の人がいる	H29	819	86.3	62.8	81.0	67.9	78.5
		H30	658	83.3	59.9	76.3	63.6	74.8
	障害者手帳所持者がいる（本人含む）	H29	222	86.5	63.9	78.4	66.3	76.6
		H30	190	86.8	63.1	78.4	65.8	73.7
	以上にあてはまる人はいない	H29	482	82.2	58.0	68.7	64.7	73.8
		H30	569	82.4	63.8	72.9	67.5	77.3

教育や福祉などへの関心が高く、行政に対するニーズもより具体的に浮かびやすいということがあるのではないだろうか。もちろん８割の回答者は久留米市を『住みやすい』と評価しているのだが、同居家族に子どもや高齢者がいる市民がどのようなニーズをもっているかを適切にくみ取り、施策の充実を図ることで、住みやすさについての久留米市の評価をより高めることができるのではないか。また、上述したように、今回住みやすさについての評価が相対的に低下したのは、回答者の身近な状況というよりは、久留米市一般の状況についてのイメージが影響していると推測される。そのため、現在実施している施策についても、他市町村との差別化を図りつつ、市民に積極的にアピールすることも必要だと思われる。

「久留米市に愛着がありますか」という設問については、「愛着がある」「どちらかといえば愛着がある」を合計した『愛着がある』は 77.4%で、こちらもほぼ例年通りの数値である。しかし、その内訳をみると「愛着がある」とする積極的評価は 36.9%で、こちらも前回調査から５ポイント程度低下している。

久留米市での居住年数別に平成 29 年の調査と比較してみると、居住年数５～10 年未満の人で、23.2%であった「愛着がある」が 16.5%と低下し、17.6%であった「どちらでもない」が 33.1%と増加している。居住年数５～10 年未満の人は、30 歳代から 40 歳代で、世帯の中に小学生以下の子どもがいる親子２世代の世帯が多い。また、持ち家率は約５割で居住年数 10 年以上の人に比べて低く、これから定住先を検討する人も多いと考えられる。久留米市は「全国トップクラスの子育てしやすいまち」を目指しており、実際に市民の８割近くも「子育てしやすい」と評価しているが、祖父母等による育児サポートが得られにくい２世代世帯や、ひとり親世帯、共働きの世帯など、世帯構成やライフスタイルに関わらず安心して子育てができる環境をさらに充実させることで、久留米市への愛着度を高め、さらには定住化の促進にもつながっていくものと考えられる。

●居住年数別にみた久留米市への愛着（経年比較）　（%）

			標本数（票）	愛着がある	どちらかといえば愛着がある	どちらでもない	どちらかといえば愛着がない	愛着がない	無回答
全体		H30	1,758	36.9	40.5	17.1	2.8	2.0	0.7
居住年数	5年未満	H29	136	14.7	33.1	32.4	7.4	11.8	0.7
		H30	151	18.5	37.1	27.8	7.3	8.6	0.7
	5～10年未満	H29	125	23.2	46.4	17.6	6.4	6.4	0.0
		H30	133	16.5	39.8	33.1	6.0	4.5	0.0
	10～20年未満	H29	228	29.8	42.1	18.9	4.4	4.4	0.4
		H30	240	25.4	45.0	23.8	3.3	2.1	0.4
	20～30年未満	H29	310	37.4	40.3	18.1	1.9	2.3	0.0
		H30	314	34.1	43.9	18.2	2.2	1.3	0.3
	30～40年未満	H29	314	47.5	35.7	12.7	1.3	1.6	1.3
		H30	299	39.5	43.8	12.0	2.3	0.7	1.7
	40年以上	H29	635	55.7	29.6	9.1	2.0	1.4	2.0
		H30	614	50.3	36.3	10.3	1.5	0.8	0.8

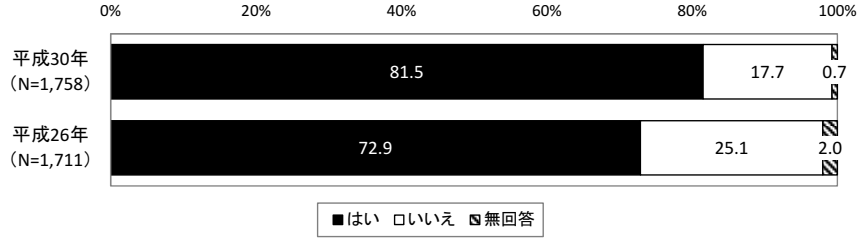
（分析者　武藤桐子）

第２章　インターネット

２－１　インターネットの利用状況

(1)この1年間の利用状況

問 13　あなたは、この１年間にインターネット（携帯電話によるメールの送受信を含む）を利用したことがありますか。



●この１年間にインターネットを利用したことがある人は 81.5%。

◆属性別特徴

【性別・年齢別】利用率は男女ともに 50 歳代以下で９割を超えて高くなっている。前回調査と比較すると男女ともに 40 歳代以上の利用率が高くなっている。

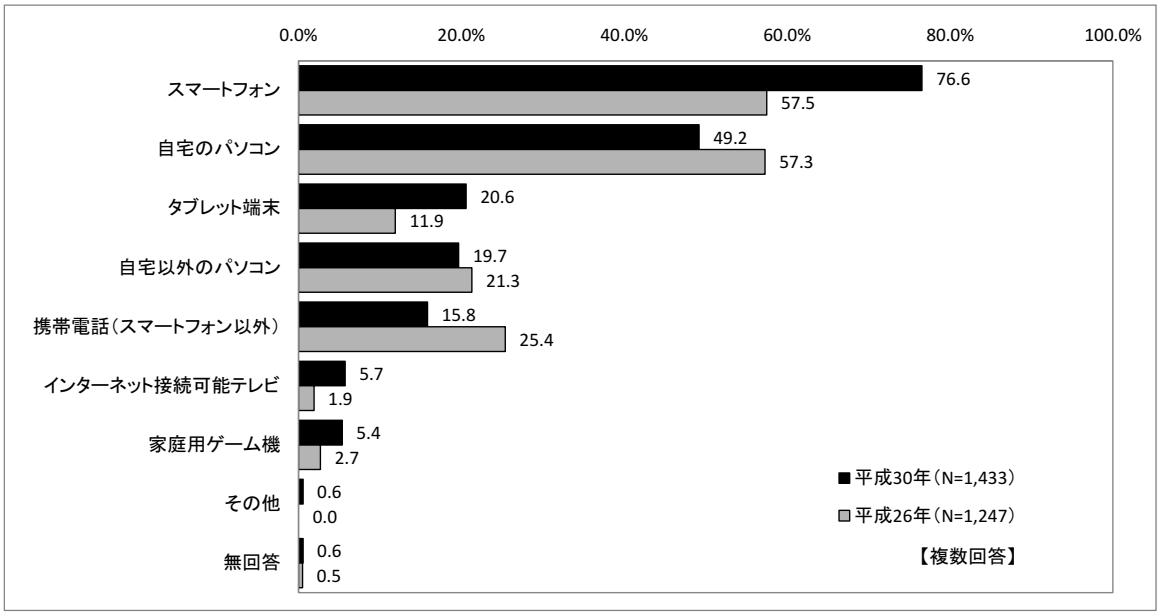
【ブロック別】前回調査と比較すると、東部Ｂ（田主丸）、南東部、中央南部、西部Ａ（城島）、西部Ｂ（三潴）の利用率が高くなっている。

		標本数（票）	この1年間のインターネットの利用の有無（%）			前回調査の利用率 平成26年
			はい	いいえ	無回答	
全体		1,758	81.5	17.7	0.7	72.9
性別	男性	755	83.8	15.6	0.5	73.8
	女性	984	79.7	19.4	0.9	72.1
	回答しない	15	80.0	20.0	0.0	－
性別×年齢別	男性18～29歳	93	96.8	3.2	0.0	100.0
	男性30歳代	108	98.1	1.9	0.0	94.7
	男性40歳代	141	95.0	5.0	0.0	86.7
	男性50歳代	154	94.8	5.2	0.0	84.7
	男性60歳代	148	68.9	30.4	0.7	51.9
	男性70歳以上	107	48.6	48.6	2.8	31.3
	女性18～29歳	117	97.4	1.7	0.9	96.6
	女性30歳代	158	98.7	1.3	0.0	93.9
	女性40歳代	172	95.9	3.5	0.6	87.9
	女性50歳代	177	90.4	9.0	0.6	78.7
	女性60歳代	215	63.3	35.8	0.9	50.2
	女性70歳以上	141	36.2	61.0	2.8	23.2

		標本数（票）	この1年間のインターネットの利用の有無（%）			前回調査の利用率 平成26年
			はい	いいえ	無回答	
全体		1,758	81.5	17.7	0.7	72.9
ブロック別	東部A	128	80.5	18.8	0.8	73.8
	東部B（田主丸）	101	77.2	20.8	2.0	67.9
	北部A	155	85.2	13.5	1.3	80.1
	北部B（北野）	106	77.4	21.7	0.9	76.6
	中央東部	225	84.9	14.7	0.4	79.5
	南東部	171	80.1	19.3	0.6	64.8
	中央部	227	81.5	18.1	0.4	74.7
	中央南部	313	83.1	15.7	1.3	73.7
	南西部	157	77.1	22.9	0.0	72.4
	西部A（城島）	72	76.4	23.6	0.0	57.4
	西部B（三潴）	98	86.7	13.3	0.0	66.7

（2）利用端末

問 13 付問 1　問 13 で 1 に回答した人に　あなたはふだん、どんな端末を使ってインターネットを利用していますか。（あてはまる番号にいくつでも○印）



●利用する端末は「スマートフォン」が 76.6％で最も多く、前回調査と比較して伸びている。

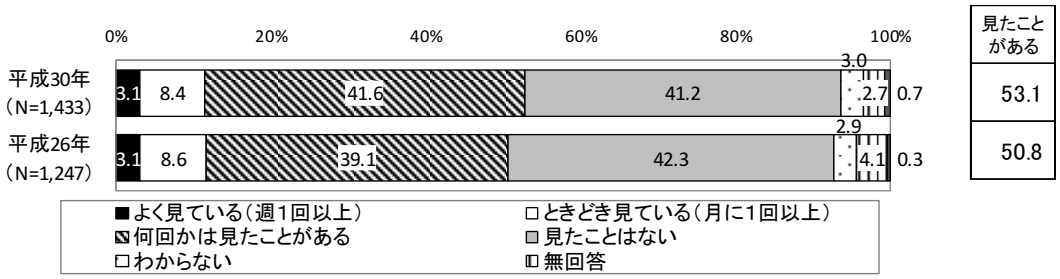
◆属性別特徴

【性別】男性はパソコンでの利用が女性より多く、女性はスマートフォンでの利用が男性よりやや多い。
【年齢別】30 歳代以下ではスマートフォンでの利用が９割以上と他の年代と比較して高く、60 歳代でも５割以上となっている。
携帯電話は 60 歳代以上で利用が多い。

		標本数（票）	利用端末（%）								
			自宅のパソコン	自宅以外のパソコン	スマートフォン	携帯電話（スマートフォン以外）	タブレット端末	インターネット接続可能テレビ	家庭用ゲーム機	その他	無回答
全体		1,433	49.2	19.7	76.6	15.8	20.6	5.7	5.4	0.6	0.6
性別	男性	633	58.0	22.4	73.3	16.1	21.3	4.7	6.8	0.2	0.6
	女性	784	42.0	17.3	79.0	15.8	20.0	6.4	3.8	0.9	0.5
	回答しない	12	66.7	33.3	91.7	0.0	25.0	16.7	25.0	0.0	0.0
年齢別	18～29歳	208	51.9	23.1	91.8	8.7	20.7	6.7	9.1	0.5	0.0
	30歳代	267	48.7	24.7	91.8	7.1	25.1	11.2	11.6	0.0	0.7
	40歳代	302	51.0	23.8	86.1	8.9	23.5	6.0	7.0	0.0	0.7
	50歳代	307	51.5	23.1	75.2	14.3	20.2	4.6	1.3	1.3	0.3
	60歳代	238	43.3	8.0	56.3	31.1	14.7	2.5	0.0	0.4	0.4
	70歳以上	103	45.6	4.9	30.1	42.7	14.6	0.0	1.0	1.9	1.9

(3)久留米市のホームページの閲覧状況

問 13 付問２　問 13 で１に回答した人に　あなたは、久留米市のホームページを見たことがありますか。（あてはまる番号に１つだけ○印）



見たことがある
53.1
50.8

●久留米市のホームページを見たことがある人は 53.1%。

◆属性別特徴

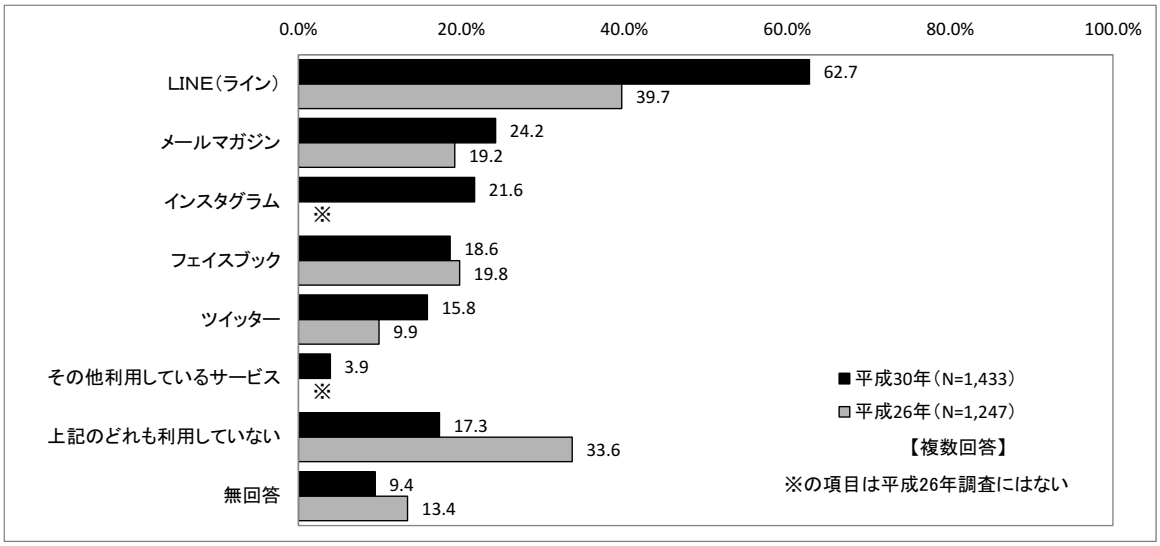
【性別・年齢別】女性 30・40 歳代で『見たことがある』が高く６割以上となっている。「見たことはない」は女性 70 歳以上で６割を超えている。

【ブロック別】『見たことがある』は北部Ａ、中央東部で多くなっている。

		標本数（票）	久留米市のホームページの閲覧（%）						
			よく見ている（週１回以上）	ときどき見ている（月に１回以上）	何回かは見たことがある	見たことはない	わからない	無回答	『見たことがある』
全体		1,433	3.1	8.4	41.6	41.2	3.0	2.7	53.1
性別	男性	633	3.9	7.7	41.1	42.5	3.0	1.7	52.7
	女性	784	2.4	8.9	42.0	40.1	3.1	3.6	53.3
	回答しない	12	0.0	8.3	41.7	50.0	0.0	0.0	50.0
性別×年齢別	男性18～29歳	90	8.9	1.1	34.4	43.3	11.1	1.1	44.4
	男性30歳代	106	2.8	7.5	48.1	39.6	0.0	1.9	58.4
	男性40歳代	134	1.5	7.5	45.5	41.8	0.7	3.0	54.5
	男性50歳代	146	3.4	7.5	43.8	42.5	2.1	0.7	54.7
	男性60歳代	102	2.9	11.8	35.3	44.1	2.9	2.9	50.0
	男性70歳以上	52	7.7	13.5	28.8	46.2	3.8	0.0	50.0
	女性18～29歳	114	0.9	2.6	42.1	42.1	10.5	1.8	45.6
	女性30歳代	156	3.2	12.8	48.7	26.9	4.5	3.8	64.7
	女性40歳代	165	3.6	8.5	54.5	27.9	1.8	3.6	66.6
	女性50歳代	160	2.5	11.9	41.3	42.5	0.0	1.9	55.7
	女性60歳代	136	1.5	7.4	30.1	54.4	0.7	5.9	39.0
	女性70歳以上	51	2.0	7.8	15.7	66.7	2.0	5.9	25.5
ブロック別	東部A	103	3.9	6.8	41.7	42.7	1.0	3.9	52.4
	東部B（田主丸）	78	3.8	11.5	17.9	60.3	5.1	1.3	33.2
	北部A	132	0.0	6.8	52.3	37.1	1.5	2.3	59.1
	北部B（北野）	82	3.7	3.7	42.7	42.7	3.7	3.7	50.1
	中央東部	191	3.7	12.0	46.1	35.6	1.6	1.0	61.8
	南東部	137	5.1	4.4	38.7	43.8	3.6	4.4	48.2
	中央部	185	2.7	9.2	44.3	37.8	3.8	2.2	56.2
	中央南部	260	3.5	10.0	43.5	37.7	3.1	2.3	57.0
	南西部	121	0.8	9.1	43.0	41.3	3.3	2.5	52.9
	西部A（城島）	55	3.6	1.8	25.5	60.0	3.6	5.5	30.9
	西部B（三潴）	85	2.4	9.4	37.6	41.2	4.7	4.7	49.4

（4）インターネットサービスの利用状況

問 13 付問３　問 13 で１に回答した人に　現在、さまざまな情報収集の手段として、次のようなインターネットサービスを利用していますか。（あてはまる番号にいくつでも○印）



●インターネット利用者のうち、ＬＩＮＥ（ライン）が 62.7％と最も多く、前回調査と比較し 23 ポイント増加している。

◆属性別特徴

【性別】ほとんどのサービスにおいて男性より女性で利用が多い。特に「ＬＩＮＥ（ライン）」ではその差が 12.6 ポイントと大きい。

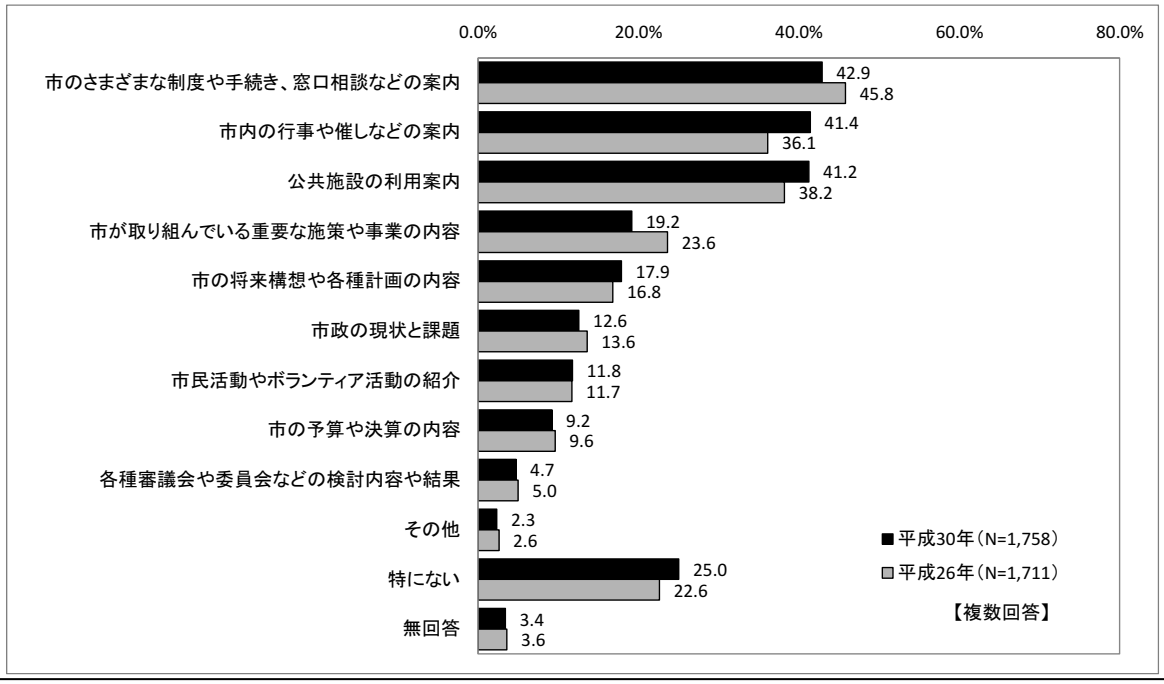
【年齢別】「ＬＩＮＥ（ライン）」は 30 歳代以下男性と 40 歳代以下女性で 7～9 割程度と利用が多く、また、男女とも 60 歳代以上でも比較的利用は多い。

「インスタグラム」は 20 歳代以下女性が約６割と高い。

		標本数（票）	利用しているインターネットサービス（%）							
			メールマガジン	ツイッター	フェイスブック	ＬＩＮＥ（ライン）	インスタグラム	その他サービス	どれも利用していない	無回答
全体		1,433	24.2	15.8	18.6	62.7	21.6	3.9	17.3	9.4
性別	男性	633	20.4	14.5	18.5	55.6	16.0	4.7	22.4	8.8
	女性	784	27.4	16.5	18.9	68.2	25.9	3.3	13.1	10.1
	回答しない	12	16.7	41.7	16.7	75.0	33.3	0.0	16.7	0.0
性別×年齢別	男性18～29歳	90	12.2	42.2	26.7	73.3	33.3	4.4	8.9	5.6
	男性30歳代	106	29.2	21.7	33.0	75.5	23.6	1.9	10.4	3.8
	男性40歳代	134	18.7	9.0	14.9	53.7	11.9	5.2	18.7	15.7
	男性50歳代	146	26.0	8.9	17.8	57.5	14.4	4.1	21.2	8.9
	男性60歳代	102	16.7	2.9	7.8	35.3	4.9	7.8	39.2	9.8
	男性70歳以上	52	13.5	3.8	7.7	23.1	5.8	5.8	51.9	3.8
	女性18～29歳	114	27.2	51.8	26.3	86.0	62.3	1.8	0.9	10.5
	女性30歳代	156	29.5	21.8	38.5	80.1	42.3	2.6	1.9	10.3
	女性40歳代	165	37.0	12.1	18.2	78.2	20.6	3.0	6.1	7.9
	女性50歳代	160	26.9	6.9	10.0	65.6	12.5	5.6	13.1	11.3
	女性60歳代	136	20.6	3.7	5.9	47.1	5.9	0.7	30.1	14.0
	女性70歳以上	51	11.8	0.0	7.8	25.5	7.8	7.8	52.9	2.0

２－２　インターネットを通して入手したい情報

問 14　あなたは、インターネットなどを通して、久留米市のどのような情報を入手したいと思いますか。（あてはまる番号にいくつでも○印）



●インターネットを通して入手したい久留米市の情報は「市のさまざまな制度や手続き、窓口相談などの案内」「市内の行事や催しなどの案内」「公共施設の利用案内」の上位３項目が４割以上。

◆属性別特徴

【性別】男性は「市が取り組んでいる重要な施策や事業の内容」「市の将来構想や各種計画の内容」「市の予算や決算の内容」「市政の現状と課題」などが女性と比較して高いが、女性は「市のさまざまな制度や手続き、窓口相談などの案内」「公共施設の利用案内」「市内の行事や催しなどの案内」などが男性より高い。

【年齢別】「市のさまざまな制度や手続き、窓口相談などの案内」「公共施設の利用案内」はいずれも 40・50 歳代でそれぞれ５割を超えて高い。

「市内の行事や催しなどの案内」は 30 歳代で５割を超えて高い。

【ブロック別】「市のさまざまな制度や手続き、窓口相談などの案内」は東部Ｂ（田主丸）、南東部、中央部、中央南部で高く５割近くとなっている。

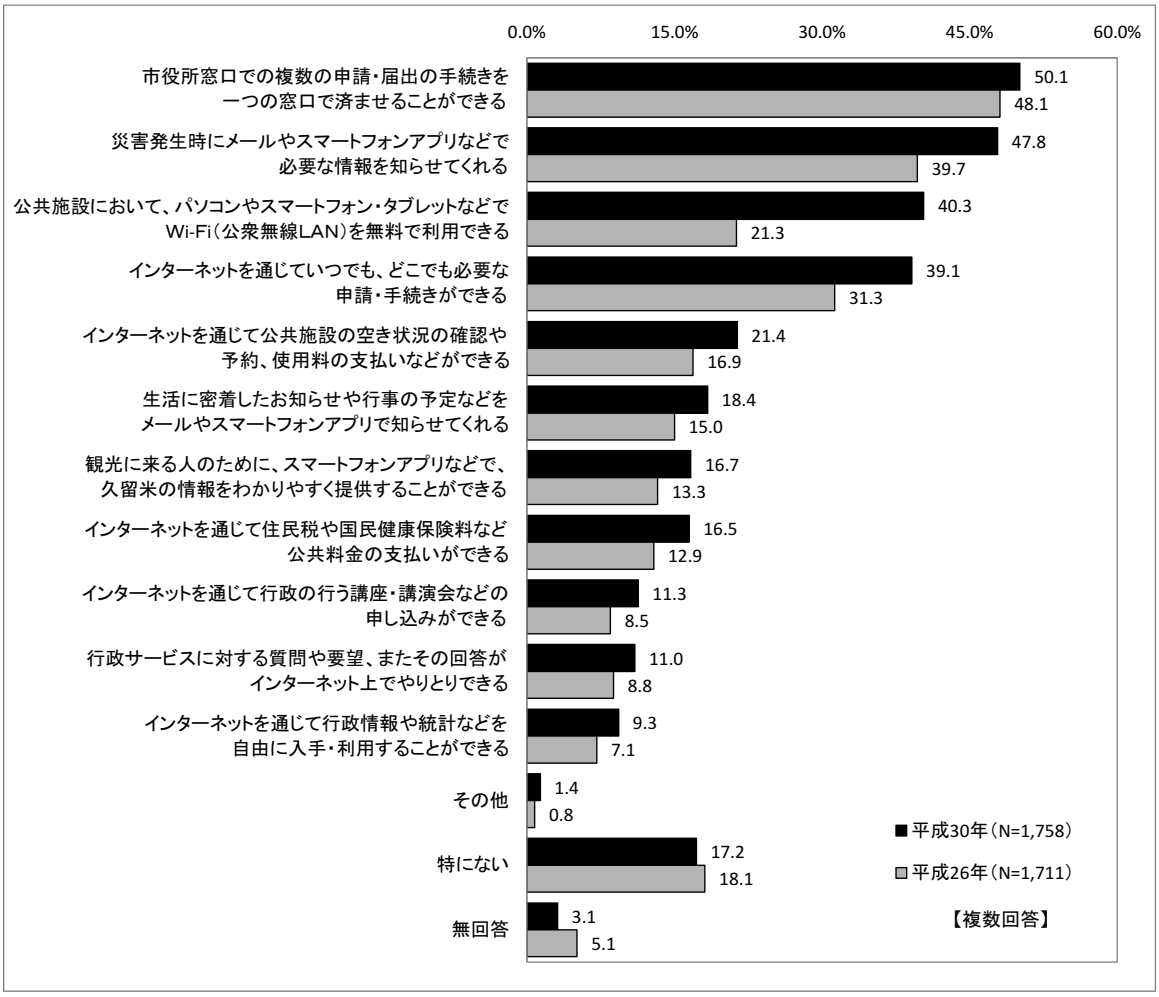
「公共施設の利用案内」「市内の行事や催しなどの案内」は中央部で最も高い。

【同居家族別】「市のさまざまな制度や手続き、窓口相談などの案内」「公共施設の利用案内」「市内の行事や催しなどの案内」は 18 歳未満の子どもがいる世帯が高くなっている。

		標本数（票）	インターネットを通して入手したい久留米市の情報（%）											
			市が取り組んでいる重要な施策や事業の内容	市の将来構想や各種計画の内容	市の予算や決算の内容	市政の現状と課題	各種審議会や委員会などの検討内容や結果	市のさまざまな制度や手続き、窓口相談などの案内	公共施設の利用案内	市内の行事や催しなどの案内	市民活動やボランティア活動の紹介	その他	特にない	無回答
全体		1,758	19.2	17.9	9.2	12.6	4.7	42.9	41.2	41.4	11.8	2.3	25.0	3.4
性別	男性	755	24.0	22.9	12.5	17.1	6.0	37.0	37.2	34.4	10.3	2.8	28.2	2.6
	女性	984	15.5	13.7	6.7	8.8	3.7	47.4	44.4	46.8	12.9	1.9	22.6	4.1
	回答しない	15	20.0	33.3	13.3	26.7	6.7	46.7	40.0	40.0	13.3	0.0	33.3	0.0
年齢別	18～29歳	214	20.1	21.0	12.1	14.0	3.7	30.8	36.4	36.0	14.0	0.5	28.0	4.7
	30歳代	271	16.6	14.0	8.1	10.0	3.0	44.3	48.3	52.8	9.2	3.3	19.2	1.5
	40歳代	318	19.8	18.9	8.2	10.7	4.7	54.1	50.6	49.7	14.8	2.2	16.7	2.2
	50歳代	332	27.7	19.9	12.3	14.5	7.5	53.3	50.0	49.7	15.7	2.4	16.9	1.5
	60歳代	363	16.3	17.4	6.1	12.7	3.9	41.9	33.6	36.1	10.2	2.5	29.5	5.2
	70歳以上	249	14.1	16.5	10.0	14.1	4.8	24.9	25.7	21.3	6.4	2.4	44.2	5.6
ブロック別	東部A	128	14.8	13.3	8.6	12.5	2.3	37.5	35.9	38.3	9.4	0.0	28.9	5.5
	東部B（田主丸）	101	17.8	16.8	9.9	10.9	4.0	48.5	39.6	41.6	10.9	4.0	18.8	4.0
	北部A	155	20.0	16.1	9.7	12.9	3.2	39.4	41.3	40.6	9.7	2.6	27.7	3.2
	北部B（北野）	106	17.0	10.4	9.4	10.4	4.7	37.7	40.6	39.6	7.5	3.8	30.2	5.7
	中央東部	225	24.0	22.7	8.9	14.7	8.0	42.2	43.6	39.1	15.1	3.6	24.9	1.8
	南東部	171	19.9	21.6	7.6	16.4	4.1	47.4	39.2	43.3	9.4	1.2	22.8	1.8
	中央部	227	23.8	26.4	13.2	15.0	6.2	46.7	44.9	48.9	14.1	1.3	21.1	2.2
	中央南部	313	16.9	14.7	8.0	12.5	4.2	46.6	41.9	39.0	12.5	2.2	24.9	3.8
	南西部	157	19.1	15.3	10.2	10.2	3.8	42.7	42.0	39.5	14.0	3.2	24.2	3.8
	西部A（城島）	72	11.1	11.1	2.8	4.2	4.2	22.2	33.3	41.7	8.3	1.4	31.9	6.9
	西部B（三潴）	98	17.3	17.3	10.2	10.2	5.1	43.9	40.8	41.8	11.2	2.0	26.5	3.1
同居家族（M）	就学前の子どもがいる	208	20.2	20.7	9.1	13.0	5.3	43.3	48.1	50.0	10.6	2.9	17.3	2.9
	小学生がいる	206	19.9	16.0	7.8	12.6	3.9	47.6	50.0	52.4	10.7	3.9	13.6	2.9
	中学生がいる	152	16.4	17.1	7.2	11.8	4.6	46.7	48.7	51.3	12.5	2.0	13.8	3.3
	上記以外の18歳未満の子どもがいる	166	22.9	14.5	9.6	10.2	2.4	52.4	49.4	50.0	12.0	1.8	11.4	2.4
	65歳以上の人がいる	658	18.2	18.5	8.8	13.1	4.6	40.6	39.2	37.8	10.9	2.7	28.6	3.6
	障害者手帳所持者がいる（本人含む）	190	15.8	14.7	8.4	11.1	3.7	46.3	38.4	37.9	8.9	2.1	25.3	4.2
	以上にあてはまる人はいない	569	20.0	17.6	10.4	13.9	5.6	44.3	40.2	38.8	12.7	1.6	27.8	2.6

２－３　ＩＣＴを活用したサービスで期待したいこと

問 15　次にあげるようなＩＣＴ（情報通信技術）を活用した行政サービスのうち、あなたが特に久留米市に期待したいものはどのようなことですか。（あてはまる番号にいくつでも○印）



●ＩＣＴ（情報通信技術）を活用した行政サービスで期待されていることは「複数の申請・届出を一つの窓口で済ませることができる」50.1%、「災害発生時にメールやスマートフォンアプリなどで必要な情報を知らせてくれる」47.8%が上位。

◆属性別特徴

【性別】男性は「インターネットを通じていつでもどこでも必要な申請・手続きができる」などが女性より高く、女性は「災害発生時にメールやスマートフォンアプリなどで必要な情報を知らせてくれる」などが男性より高くなっている。

【年齢別】40 歳代以下は 60 歳代以上の高齢層と比較して割合が高い項目が多く、特に「インターネットを通じて必要な申請・手続きができる」「公共施設において、パソコンやスマートフォンなどで Wi-Fi を無料で利用できる」「インターネットを通じて公共施設の空き状況の確認や予約、使用料の支払いなどができる」ではその差が大きい。

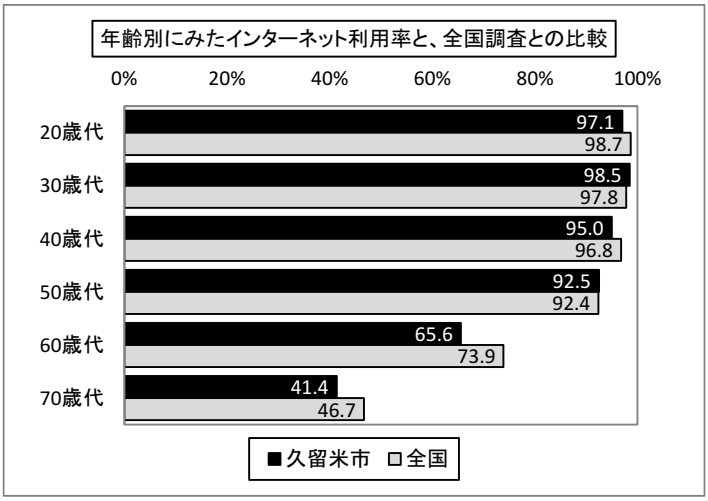
【ブロック別】「市役所窓口での複数の申請・届出の手続きを一つの窓口で済ませることができる」は東部Ｂ（田主丸）、北部Ａ、中央東部、南東部で高くなっている。

「災害発生時にメールやスマートフォンアプリなどで必要な情報を知らせてくれる」は西部Ｂ（三潴）で６割以上と高い。

		標本数（票）	期待したいICTを活用した行政サービス（%）														
			市役所窓口での複数の申請・届出の手続きを一つの窓口で済ませることができる	インターネットを通じて行政情報や統計などを自由に入手・利用することができる	インターネットを通じていつでも、どこでも必要な申請・手続きができる	インターネットを通じて住民税や国民健康保険料など公共料金の支払いができる	インターネットを通じて行政の行う講座・講演会などの申し込みができる	インターネットを通じて公共施設の空き状況の確認や予約、使用料の支払いなどができる	行政サービスに対する質問や要望、またその回答がインターネット上でやりとりできる	災害発生時にメールやスマートフォンアプリなどで必要な情報を知らせてくれる	生活に密着したお知らせや行事の予定などをメールやスマートフォンアプリで知らせてくれる	観光に来る人のために、スマートフォンアプリなどで、久留米の情報をわかりやすく提供することができる	公共施設において、パソコンやスマートフォン・タブレットなどでWi-Fi（公衆無線LAN）を無料で利用できる	その他	特にない	無回答
全体		1,758	50.1	9.3	39.1	16.5	11.3	21.4	11.0	47.8	18.4	16.7	40.3	1.4	17.2	3.1
性別	男性	755	48.2	12.5	40.9	17.0	9.8	22.0	12.5	43.7	16.2	15.9	37.5	2.3	18.3	2.1
	女性	984	51.3	6.7	37.9	16.0	12.2	20.9	9.8	51.2	20.0	17.3	42.6	0.7	16.5	4.0
	回答しない	15	60.0	26.7	40.0	33.3	33.3	26.7	20.0	46.7	20.0	13.3	33.3	0.0	13.3	0.0
年齢別	18～29歳	214	53.3	12.1	52.3	26.6	7.5	30.4	13.1	46.7	15.4	22.0	54.7	0.5	14.0	1.9
	30歳代	271	53.9	13.7	56.5	28.8	13.3	36.2	14.0	54.6	21.8	17.7	56.5	1.8	7.4	0.4
	40歳代	318	57.9	12.6	53.5	25.2	18.2	30.5	12.9	58.2	21.1	16.0	49.4	0.9	10.1	0.6
	50歳代	332	52.4	9.6	45.2	14.2	14.2	20.5	16.0	51.5	19.0	22.9	44.0	2.4	13.3	1.5
	60歳代	363	45.5	5.0	22.0	6.3	8.3	8.8	6.1	43.5	19.6	13.5	26.4	1.1	23.1	4.1
	70歳以上	249	37.8	4.4	8.4	2.0	4.8	6.4	4.0	30.1	11.6	8.4	14.9	1.2	36.1	10.8
ブロック別	東部A	128	43.8	6.3	38.3	12.5	9.4	18.8	4.7	47.7	16.4	14.8	28.1	0.8	19.5	4.7
	東部B（田主丸）	101	53.5	12.9	40.6	15.8	12.9	24.8	9.9	49.5	16.8	20.8	41.6	2.0	17.8	5.0
	北部A	155	54.2	11.0	41.9	18.1	8.4	22.6	12.3	50.3	18.7	19.4	43.9	0.6	16.1	1.9
	北部B（北野）	106	48.1	10.4	26.4	16.0	8.5	26.4	12.3	42.5	17.9	12.3	40.6	0.9	21.7	1.9
	中央東部	225	52.9	11.1	35.1	18.2	13.3	24.4	11.1	49.8	16.9	17.8	41.8	2.2	16.0	1.8
	南東部	171	53.2	9.4	42.7	13.5	9.4	15.2	9.9	43.9	20.5	17.5	35.1	0.6	15.2	2.3
	中央部	227	44.9	10.6	41.9	15.0	15.4	23.8	11.0	47.6	22.0	17.2	43.2	2.2	15.0	2.2
	中央南部	313	50.8	8.0	38.3	16.6	10.5	20.8	13.1	45.0	19.2	16.0	39.3	0.6	18.8	3.2
	南西部	157	51.6	7.6	42.7	19.1	10.2	19.7	11.5	45.9	15.9	15.9	42.0	1.3	17.2	4.5
	西部A（城島）	72	43.1	5.6	29.2	13.9	6.9	11.1	5.6	50.0	13.9	15.3	36.1	1.4	22.2	4.2
	西部B（三潴）	98	52.0	9.2	48.0	23.5	17.3	24.5	14.3	61.2	17.3	13.3	51.0	3.1	14.3	5.1

考　察　－インターネット－

この１年間にインターネット（携帯電話によるメールの送受信を含む）を利用した人の割合は、同じ質問をした平成 26 年調査（以下、「前回調査」とする）から 8.6 ポイント増加し、８割を超えた。性別・年齢別にみると、男女とも 50 歳代以下と 60 歳代以上で利用率の開きが大きく、国の平成 29 年通信利用動向調査の結果と比較しても、60 歳代 70 歳代では久留米市の利用率が低くなっている。一方で、60 歳代以上は男女とも利用率が相対的に低いものの、前回調査と比べると増加幅が大きくなっている。



ブロック別でもすべてのブロックで利用率が増加している。前回調査で利用率が６割代以下であった東部Ｂ（田主丸）、南東部、西部Ａ（城島）、西部Ｂ（三潴）では利用率が約 10 ポイントから 20 ポイント増加し、居住ブロックによる利用率の差は前回調査時に比べてかなり縮小したといえる。これは、市として高速ブロードバンド基盤整備を進めてきたことに加え、スマートフォンの普及が急速に進んだことも大きく影響したのではないかと考えられる。

インターネットを利用するときに使用する端末としては、前回調査ではスマートフォンと自宅のパソコンがほぼ同率であったが、今回調査ではスマートフォンが 76.6%で前回調査より 19.1 ポイントの増、自宅のパソコンが 49.2%で 8.1 ポイントの減となり、約 27 ポイントの差がついた。また、前回調査では 11.9%のタブレット端末が 20.6%と増加し、一方携帯電話（スマートフォン以外）は前回調査の 25.4%から 15.8%と減少した。年代別にみると、スマートフォンの利用は 30 歳代以下では９割以上、40 歳代でも８割台の後半に上るが、70 歳以上では約３割にとどまる。タブレット端末は 50 歳代以下で２割台、60 歳代、70 歳代でも約 15%が利用している。

携帯電話（スマートフォン以外）は、40 歳代以下では１割に満たないが、60 歳代では３割超、70 歳代では４割超と、前回調査からは大きく減少したものの、まだそれなりの利用率を保っている。インターネットの利用端末の主流はパソコンからスマートフォンに移行しつつあり、またタブレット端末の利用も今後さらに増加するものと思われる。市や公共施設のウェブサイト等においてもスマートフォンの利用を想定した情報提供のあり方が求められる。

インターネットサービスの利用状況をみると、LINE が 62.7%で最も高く、前回調査からも 23 ポイントと大幅に増加している。その他、メールマガジン 24.2%、インスタグラム 21.6%、フェイスブック 18.6%、ツイッター15.8%などとなっており、「どれも利用していない」は前回調査の 33.6%から 17.3%に減少し、インターネットを利用する人の約８割は情報収集の手段として何らかの SNS を利用していることになる。LINE は 30 歳代以下の女性の８割以上、男性の７割以上が、ツイッターは 20 歳代以下

の女性の５割以上、男性の 4 割以上が、インスタグラムは 20 歳代女性の６割以上が利用するなど、年齢が低い層での利用率が高くなっている。

一方、久留米市のホームページの閲覧経験については、前回調査から大きな変化はみられず、月に一回以上見ているという人は１割強にとどまる。近年のインターネット利用状況を考えると、インターネットでの市の情報発信にあたっては、ホームページに情報を掲載するだけでは十分ではないと思われる。特に若い世代へのリーチを高めるためには LINE やツイッターなどの SNS を活用した情報発信についても検討を要するところではあるが、SNS については多くの人に使われるサービスが数年間隔で変わるため、サービスの利用者数や利用動向を的確に把握しつつ、ターゲットを明確にした情報発信を行うことが望まれる。

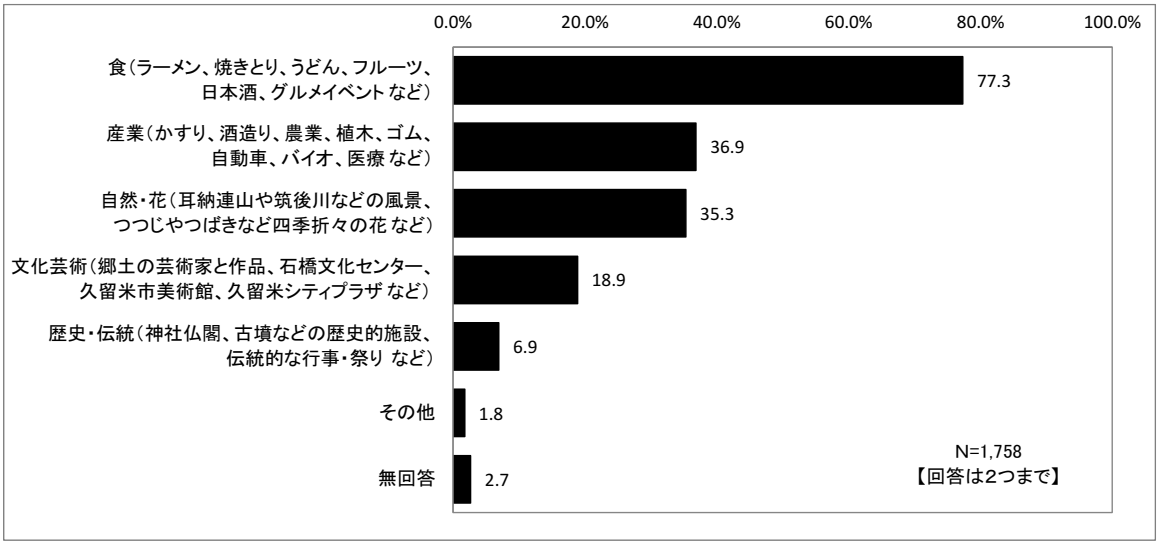
ICT を活用した行政サービスで市に期待することとしては「市役所窓口での複数の申請・届け出の手続きを一つの窓口で済ませることができる」が最も高いが、前回調査から「公共施設においてパソコンやスマートフォン・タブレットなどで Wi-Fi（公衆無線 LAN）を無料で利用できる」が大幅に増加しており、ここにも利用端末がスマートフォンに移行していることの影響がうかがえる。その他「災害発生時にメールやスマートフォンアプリなどで必要な情報を知らせてくれる」「インターネットを通じていつでも、どこでも必要な申請・手続きができる」「インターネットを通じて公共施設の空き状況の確認や予約、使用料の支払いなどができる」なども約５ポイントから８ポイント増加しており、これらは特に若い世代で高くなる傾向がみられる。今後この傾向はさらに強まるものと推測される。国においても地域活性化、防災、医療・健康・介護、教育などの様々な分野における「ICT の利活用促進」が掲げられ、政策が展開されているが、久留米市においても同様の施策の推進がますます必要となるだろう。国の調査結果と比較すると、久留米市の 60 歳代以上のインターネット利用率は低い。高齢者に対しては、インターネット以外の情報提供を行いながら、インターネットの効果的な利用をどのように進めていくかが、今後の課題となると思われる。

（分析者　武藤桐子）

第３章　観光

３－１　久留米市が持つ観光資源の特色や強み

問 16　あなたは、久留米市が持つ観光資源について、何が特色・強みだと思いますか。
（あてはまる番号に２つまで○印）



●久留米市が持つ観光資源の特色・強みは「食」が 77.3%と最も高く、全ての年代で最も高くなっている。

◆属性別特徴

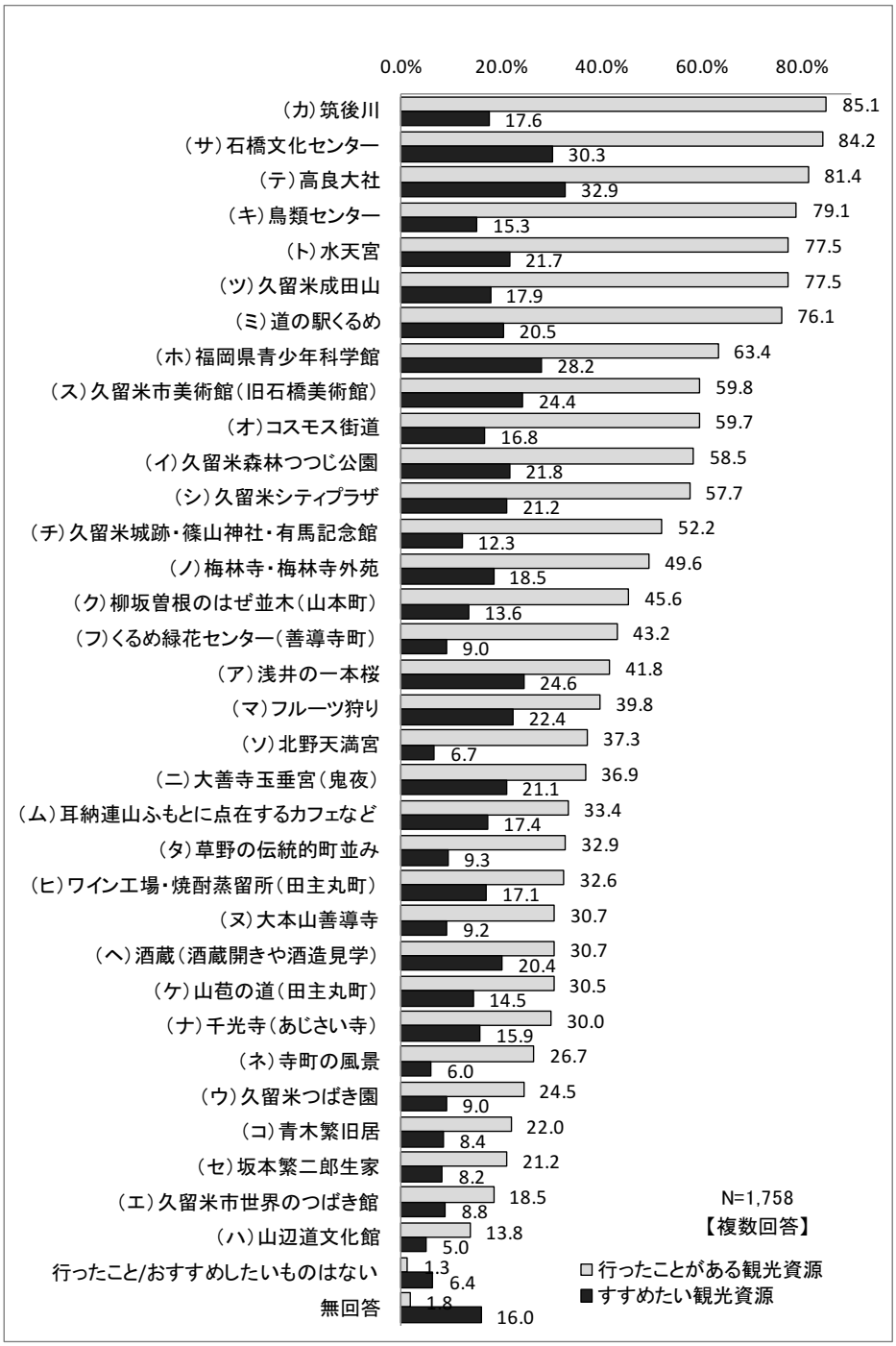
【性別】男性は「歴史・伝統」「食」が女性より高い。
【年齢別】30 歳代以下は「食」、60 歳代以上は「自然・花」が他の年齢層より高い。
【ブロック別】東部Ａ、東部Ｂ（田主丸）、南東部では「自然・花」が他のブロックと比較して高い。

		標本数（票）	久留米市が持つ観光資源の特色や強み（%）						
			食（ラーメン、焼きとり、うどん、フルーツ、日本酒、グルメイベント など）	自然・花（耳納連山や筑後川などの風景、つつじやつばきなど四季折々の花 など）	文化芸術（郷土の芸術家と作品、石橋文化センター、久留米市美術館、久留米シティプラザ など）	歴史・伝統（神社仏閣、古墳などの歴史的施設、伝統的な行事・祭り など）	産業（かすり、酒造り、農業、植木、ゴム、自動車、バイオ、医療 など）	その他	無回答
全体		1,758	77.3	35.3	18.9	6.9	36.9	1.8	2.7
性別	男性	755	79.7	33.9	16.6	9.9	35.1	2.1	2.1
	女性	984	75.2	36.6	20.6	4.8	38.2	1.3	3.2
	回答しない	15	93.3	26.7	20.0	0.0	33.3	13.3	0.0
年齢別	18～29歳	214	92.5	30.8	16.4	5.1	31.3	1.9	0.9
	30歳代	271	92.3	28.8	19.2	4.4	32.8	1.8	0.4
	40歳代	318	87.1	34.3	15.7	6.3	34.6	0.9	1.6
	50歳代	332	83.4	32.8	13.3	7.8	41.6	1.2	2.4
	60歳代	363	60.1	39.7	25.3	8.0	41.0	2.8	3.0
	70歳以上	249	52.6	46.2	22.9	9.2	36.1	1.6	7.6

		標本数（票）	久留米市が持つ観光資源の特色や強み（%）						
			食（ラーメン、焼きとり、うどん、フルーツ、日本酒、グルメイベント など）	自然・花（耳納連山や筑後川などの風景、つつじやつばきなど四季折々の花 など）	文化芸術（郷土の芸術家と作品、石橋文化センター、久留米市美術館、久留米シティプラザ など）	歴史・伝統（神社仏閣、古墳などの歴史的施設、伝統的な行事・祭り など）	産業（かすり、酒造り、農業、植木、ゴム、自動車、バイオ、医療 など）	その他	無回答
全体		1,758	77.3	35.3	18.9	6.9	36.9	1.8	2.7
ブロック別	東部A	128	76.6	46.1	18.8	9.4	31.3	4.7	3.1
	東部B（田主丸）	101	73.3	58.4	8.9	2.0	34.7	1.0	6.9
	北部A	155	77.4	33.5	18.1	6.5	34.8	3.9	0.6
	北部B（北野）	106	70.8	36.8	13.2	7.5	38.7	0.9	4.7
	中央東部	225	76.0	34.7	25.3	8.9	28.9	1.8	2.7
	南東部	171	77.8	43.3	16.4	2.9	39.2	0.0	1.8
	中央部	227	80.2	31.7	23.8	5.7	32.6	2.2	1.3
	中央南部	313	78.9	28.1	17.6	7.7	39.3	1.9	3.2
	南西部	157	79.0	31.2	20.4	7.0	36.9	0.6	3.2
	西部A（城島）	72	79.2	27.8	19.4	11.1	48.6	0.0	0.0
	西部B（三潴）	98	76.5	28.6	17.3	9.2	55.1	0.0	3.1

３－２　久留米市の観光資源

問 17　あなたは、久留米市が持つ観光資源について、
（Ａ）行ったことがありますか。
（Ｂ）知人におすすめしたい、案内したいと思いますか。
（それぞれについてあてはまるものをいくつでも選び、番号に〇印をつけてください。）



項目	行ったことがある 順位	すすめたい 順位
（カ）	1	15
（サ）	2	2
（テ）	3	1
（キ）	4	20
（ト）	5	8
（ツ）	6	14
（ミ）	7	11
（ホ）	8	3
（ス）	9	5
（オ）	10	18
（イ）	11	7
（シ）	12	9
（チ）	13	23
（ノ）	14	13
（ク）	15	22
（フ）	16	26
（ア）	17	4
（マ）	18	6
（ソ）	19	31
（ニ）	20	10
（ム）	21	16
（タ）	22	24
（ヒ）	23	17
（ヌ）	24	25
（ヘ）	25	12
（ケ）	26	21
（ナ）	27	19
（ネ）	28	32
（ウ）	29	27
（コ）	30	29
（セ）	31	30
（エ）	32	28
（ハ）	33	33

●行ったことがあるは「筑後川」が１位。おすすめしたいは「高良大社」が１位。

◆属性別特徴（行ったことのある観光資源）

【性別】33 項目中 25 項目で女性の割合が高く、特に「福岡県青少年科学館」「久留米市美術館（旧石橋美術館)」「フルーツ狩り」「久留米シティプラザ」などでその差が大きい。

【年齢別】「鳥類センター」「久留米シティプラザ」「福岡県青少年科学館」などを除く、ほとんどの項目において年齢が高いほど行ったことのある割合が高い。

【ブロック別】東部Ａ、中央東部、南東部では、行ったことのある割合が高い項目が多い。
南西部、西部Ａ（城島)、西部Ｂ（三潴）では、行ったことのある割合が低い項目が多い。

		標本数（票）	行ったことのある観光資源（%）																	
			浅井の一本桜	久留米森林つつじ公園	久留米つばき園	久留米市世界のつばき館	コスモス街道	筑後川	鳥類センター	柳坂曽根のはぜ並木（山本町）	山苞の道（田主丸町）	青木繁旧居	石橋文化センター	久留米シティプラザ	久留米市美術館（旧石橋美術館）	坂本繁二郎生家	北野天満宮	草野の伝統的町並み	久留米城跡・篠山神社・有馬記念館	久留米成田山
全体		1,758	41.8	58.5	24.5	18.5	59.7	85.1	79.1	45.6	30.5	22.0	84.2	57.7	59.8	21.2	37.3	32.9	52.2	77.5
性別	男性	755	42.6	58.7	23.0	16.4	56.4	86.0	75.8	42.9	27.9	20.4	81.2	51.8	52.7	20.4	39.3	32.1	53.2	74.6
	女性	984	41.4	58.7	25.8	20.4	62.5	84.7	81.9	48.2	32.7	23.5	86.6	62.4	65.2	22.1	36.1	33.9	51.6	79.7
	回答しない	15	6.7	26.7	13.3	0.0	33.3	66.7	60.0	6.7	20.0	0.0	80.0	46.7	53.3	0.0	0.0	6.7	26.7	73.3
年齢別	18～29歳	214	23.4	43.9	13.6	7.5	39.3	81.3	79.0	15.9	16.4	16.4	80.8	59.3	53.7	16.4	27.6	15.4	28.5	69.2
	30歳代	271	37.3	50.6	16.6	11.1	50.2	86.0	77.9	27.3	20.7	10.7	81.2	62.7	49.4	11.8	24.7	21.8	40.6	75.3
	40歳代	318	34.0	50.9	13.5	10.4	58.5	85.5	80.2	36.5	23.3	16.7	81.8	60.1	58.5	12.9	32.1	27.0	43.7	80.5
	50歳代	332	41.6	63.9	25.3	19.3	63.6	87.0	82.2	46.7	34.6	21.1	85.2	56.0	62.3	21.1	39.2	37.0	56.6	83.4
	60歳代	363	51.8	67.5	33.3	25.6	69.7	84.6	81.0	65.3	39.4	30.6	88.2	52.9	65.6	29.2	45.7	45.7	63.1	80.4
	70歳以上	249	57.4	69.5	43.0	35.3	70.3	85.9	72.7	73.1	45.0	34.5	86.7	57.0	66.3	34.1	51.4	43.8	74.3	71.5
ブロック別	東部A	128	70.3	60.9	38.3	30.5	68.8	84.4	81.3	69.5	43.8	18.0	82.0	46.9	60.9	18.0	46.1	50.8	52.3	76.6
	東部B（田主丸）	101	51.5	42.6	28.7	19.8	68.3	82.2	79.2	60.4	83.2	11.9	82.2	45.5	54.5	7.9	48.5	57.4	38.6	78.2
	北部A	155	38.7	63.9	20.0	16.8	63.9	89.0	82.6	47.7	27.1	23.2	84.5	56.8	58.7	20.6	51.0	36.8	60.6	81.9
	北部B（北野）	106	62.3	62.3	28.3	22.6	91.5	84.9	80.2	54.7	28.3	17.0	87.7	57.5	50.9	17.9	91.5	34.9	41.5	77.4
	中央東部	225	42.7	63.1	26.7	20.0	61.3	87.1	82.7	46.2	37.3	29.8	85.8	62.2	65.8	28.4	34.2	35.6	55.6	77.8
	南東部	171	43.9	70.8	36.8	25.1	66.7	88.3	86.0	46.2	29.8	23.4	87.7	56.7	68.4	24.6	37.4	32.2	53.8	91.8
	中央部	227	37.4	56.4	17.6	13.2	54.6	87.7	78.9	41.9	23.8	25.1	86.3	67.4	61.2	28.2	29.1	25.1	67.4	70.9
	中央南部	313	39.3	54.6	23.6	18.8	53.4	83.1	75.1	43.8	26.5	27.5	85.6	66.5	62.9	23.3	28.1	33.2	55.0	74.8
	南西部	157	28.0	63.1	17.8	15.9	54.1	86.0	75.2	42.7	18.5	14.0	84.1	52.9	54.1	17.2	26.8	24.2	49.7	79.6
	西部A（城島）	72	22.2	37.5	12.5	6.9	27.8	69.4	70.8	15.3	9.7	13.9	69.4	38.9	40.3	8.3	18.1	11.1	29.2	68.1
	西部B（三潴）	98	26.5	54.1	16.3	7.1	46.9	82.7	74.5	24.5	15.3	14.3	77.6	49.0	56.1	13.3	19.4	18.4	32.7	72.4

		標本数（票）	行ったことのある観光資源（%）																	
			高良大社	水天宮	千光寺（あじさい寺）	大善寺玉垂宮（鬼夜）	大本山善導寺	寺町の風景	梅林寺・梅林寺苑外	山辺道文化館	ワイン工場・焼酎蒸留所（田主丸町）	くるめ緑花センター（善導寺町）	酒蔵（酒蔵開きや酒造見学）	福岡県青少年科学館	フルーツ狩り	道の駅くるめ	耳納連山ふもとに点在するカフェ・レストランなど	この中に行ったことがあるものはない	無回答
全体		1,758	81.4	77.5	30.0	36.9	30.7	26.7	49.6	13.8	32.6	43.2	30.7	63.4	39.8	76.1	33.4	1.3	1.8
性別	男性	755	82.3	75.9	25.2	36.2	31.3	27.5	48.2	11.5	28.5	39.7	29.3	55.2	33.6	72.8	28.2	1.3	1.6
	女性	984	80.9	79.1	34.1	37.7	30.3	26.0	51.1	15.8	36.2	46.2	32.0	69.5	44.5	78.9	37.6	1.2	1.9
	回答しない	15	66.7	53.3	6.7	20.0	26.7	20.0	26.7	0.0	6.7	20.0	6.7	66.7	40.0	53.3	20.0	0.0	0.0
年齢別	18～29歳	214	65.9	57.0	10.3	21.5	15.9	8.9	22.0	6.5	20.6	18.2	21.5	64.5	38.3	62.6	22.9	2.8	1.9
	30歳代	271	75.6	70.1	22.1	28.4	18.8	11.4	27.7	4.8	19.2	26.9	20.7	69.7	38.0	75.3	31.7	1.8	1.1
	40歳代	318	84.9	78.9	16.0	35.8	20.1	18.9	44.7	7.2	29.2	39.3	28.0	66.4	38.4	73.6	29.2	0.3	0.9
	50歳代	332	84.9	82.8	31.6	36.4	33.4	31.6	54.5	13.0	38.0	48.5	34.3	68.7	42.5	78.3	38.0	0.9	2.4
	60歳代	363	85.7	85.4	42.4	45.5	43.5	40.2	66.7	21.5	41.9	55.1	37.5	62.3	40.5	80.2	39.7	1.4	1.9
	70歳以上	249	86.3	83.1	53.8	49.0	48.2	42.6	73.5	27.7	41.8	63.9	38.6	46.6	41.0	83.9	34.9	0.8	1.6
ブロック別	東部A	128	86.7	71.9	46.9	28.1	72.7	21.9	49.2	28.1	37.5	64.8	18.8	61.7	35.9	89.8	45.3	1.6	1.6
	東部B（田主丸）	101	81.2	75.2	33.7	11.9	47.5	11.9	33.7	20.8	68.3	58.4	36.6	64.4	57.4	78.2	64.4	1.0	3.0
	北部A	155	87.1	81.9	28.4	31.6	31.6	31.0	46.5	11.0	34.8	45.2	27.1	71.6	38.7	77.4	31.6	2.6	0.6
	北部B（北野）	106	82.1	77.4	30.2	17.9	41.5	18.9	45.3	18.9	33.0	56.6	37.7	59.4	43.4	80.2	34.9	0.9	0.9
	中央東部	225	84.0	77.3	34.2	32.0	28.0	34.2	51.6	16.0	34.7	43.1	27.6	64.4	44.9	79.6	37.3	1.3	2.2
	南東部	171	93.6	81.3	34.5	33.9	28.1	25.1	57.3	15.2	31.6	50.3	31.0	70.2	46.8	81.9	33.9	0.6	0.6
	中央部	227	74.9	79.3	23.3	30.0	22.5	40.1	65.6	11.0	25.6	33.5	24.7	63.9	37.0	71.4	30.4	2.2	0.9
	中央南部	313	77.6	78.3	30.4	38.3	22.4	30.0	49.2	11.5	29.7	37.7	26.5	60.7	36.7	74.4	28.8	0.6	2.6
	南西部	157	83.4	78.3	27.4	78.3	28.7	21.7	45.9	10.2	28.0	41.4	35.0	64.3	36.9	75.2	26.1	0.0	1.9
	西部A（城島）	72	65.3	66.7	9.7	36.1	18.1	8.3	29.2	4.2	22.2	26.4	61.1	41.7	25.0	56.9	13.9	1.4	2.8
	西部B（三潴）	98	72.4	74.5	22.4	65.3	15.3	15.3	43.9	6.1	22.4	24.5	40.8	61.2	30.6	61.2	25.5	2.0	3.1

◆属性別特徴（おすすめしたい観光資源）

【性別】33 項目中 30 項目で女性の割合が高く、特に「フルーツ狩り」「耳納連山ふもとに点在するカフェ・レストランなど」「石橋文化センター」「千光寺（あじさい寺）」「梅林寺・梅林寺外苑」などでその差が大きい。

【年齢別】「高良大社」は 40 歳代以上で、「石橋文化センター」は 60 歳代以上、「久留米シティプラザ」は 40 歳代で割合が高い。

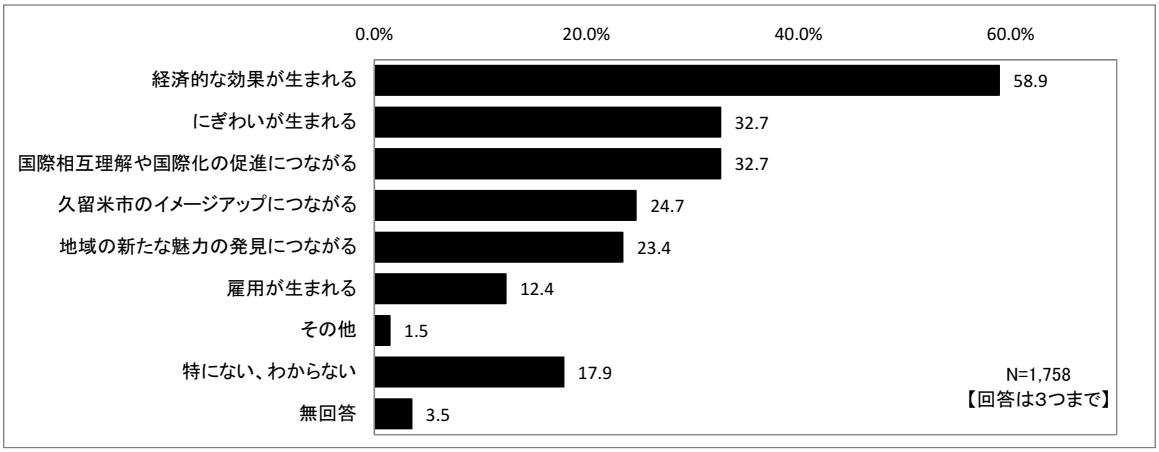
【ブロック別】東部Ｂ（田主丸）では「山苞の道（田主丸町）」「ワイン工場・焼酎蒸留所（田主丸町）」「耳納連山ふもとに点在するカフェ・レストランなど」、南西部、西部Ｂ（三潴）では、「大善寺玉垂宮（鬼夜）」、西部Ａ（城島）では「酒蔵（酒蔵開きや酒造見学）」など居住地に近い観光資源をすすめる割合が高い。

		標本数（票）	おすすめしたい観光資源（%）																
			浅井の一本桜	久留米森林つつじ公園	久留米つばき園	久留米市世界のつばき館	コスモス街道	筑後川	鳥類センター	柳坂曽根のはぜ並木（山本町）	山苞の道（田主丸町）	青木繁旧居	石橋文化センター	久留米シティプラザ	久留米市美術館（旧石橋美術館）	坂本繁二郎生家	北野天満宮	草野の伝統的町並み	久留米城跡・篠山神社・有馬記念館	久留米成田山
全体		1,758	24.6	21.8	9.0	8.8	16.8	17.6	15.3	13.6	14.5	8.4	30.3	21.2	24.4	8.2	6.7	9.3	12.3	17.9
性別	男性	755	22.6	19.9	7.9	7.2	16.4	18.7	14.3	12.5	10.5	8.1	26.0	17.5	22.5	7.4	5.0	6.9	12.5	16.0
	女性	984	26.2	23.4	9.7	9.7	17.2	16.9	16.1	14.5	17.5	8.5	34.0	24.0	26.0	8.6	7.8	11.1	12.1	19.5
	回答しない	15	26.7	20.0	20.0	26.7	13.3	20.0	20.0	13.3	13.3	13.3	13.3	26.7	13.3	13.3	13.3	20.0	20.0	6.7
年齢別	18～29歳	214	24.8	13.1	11.7	10.3	15.4	9.3	15.0	10.3	10.3	8.9	20.6	20.1	17.3	7.9	7.9	7.0	7.0	12.6
	30歳代	271	25.1	15.1	7.0	7.4	14.4	15.9	19.9	7.4	11.4	8.9	24.4	24.7	15.9	6.6	6.3	5.2	7.4	24.4
	40歳代	318	25.2	18.2	5.7	6.0	19.2	18.2	17.9	10.1	12.6	6.6	27.0	26.7	19.2	6.0	6.9	10.1	11.0	24.8
	50歳代	332	28.3	24.4	7.8	9.0	19.0	19.9	16.3	12.3	15.7	5.7	32.2	22.0	29.5	7.2	7.5	8.7	10.8	19.6
	60歳代	363	24.5	28.4	10.2	8.8	18.2	20.7	10.7	17.6	18.7	10.5	36.9	16.8	29.5	9.6	5.0	13.5	16.5	12.7
	70歳以上	249	18.9	28.1	13.3	12.4	12.9	19.3	12.9	24.1	16.5	10.8	37.3	16.9	32.5	12.4	6.8	10.0	19.7	11.6
ブロック別	東部A	128	28.9	23.4	11.7	10.9	17.2	10.9	12.5	19.5	16.4	3.1	23.4	17.2	21.1	3.9	6.3	11.7	7.0	12.5
	東部B（田主丸）	101	29.7	15.8	7.9	7.9	14.9	17.8	16.8	16.8	39.6	7.9	20.8	21.8	21.8	5.9	7.9	10.9	7.9	17.8
	北部A	155	21.3	24.5	7.7	8.4	18.1	20.0	23.9	11.0	11.6	6.5	31.0	22.6	24.5	6.5	9.7	9.0	10.3	22.6
	北部B（北野）	106	50.9	17.9	10.4	12.3	26.4	19.8	16.0	18.9	17.0	10.4	25.5	22.6	20.8	8.5	21.7	9.4	4.7	12.3
	中央東部	225	23.6	18.7	8.0	8.0	17.3	18.7	14.2	8.4	19.1	9.8	41.8	24.4	29.8	10.2	5.8	8.4	14.2	16.4
	南東部	171	22.8	31.6	13.5	14.0	17.0	24.0	20.5	19.3	13.5	7.6	37.4	22.2	25.7	7.6	5.3	11.7	15.2	22.8
	中央部	227	20.3	20.7	8.4	2.6	13.7	18.5	15.0	9.3	10.1	10.6	33.9	23.3	27.3	6.6	3.1	7.5	15.4	17.2
	中央南部	313	24.0	18.8	9.3	9.3	15.0	18.2	12.8	16.9	12.8	11.2	33.5	17.3	25.2	13.1	5.1	10.5	18.8	17.3
	南西部	157	21.7	24.2	8.3	10.2	20.4	13.4	14.6	13.4	10.2	7.0	24.8	19.7	20.4	7.6	7.6	10.8	10.8	19.1
	西部A（城島）	72	13.9	23.6	8.3	12.5	12.5	11.1	12.5	8.3	11.1	9.7	12.5	18.1	18.1	11.1	5.6	4.2	8.3	12.5
	西部B（三潴）	98	21.4	23.5	5.1	4.1	15.3	15.3	8.2	7.1	4.1	3.1	18.4	25.5	21.4	3.1	1.0	4.1	3.1	23.5

		標本数（票）	おすすめしたい観光資源（%）																
			高良大社	水天宮	千光寺（あじさい寺）	大善寺玉垂宮（鬼夜）	大本山善導寺	寺町の風景	梅林寺・梅林寺外苑	山辺道文化館	ワイン工場・焼酎蒸留所（田主丸町）	くるめ緑花センター（善導寺町）	酒蔵（酒蔵開きや酒造見学）	福岡県青少年科学館	フルーツ狩り	道の駅くるめ	耳納連山ふもとに点在するカフェ・レストランなど	この中におすすめしたいものはない	無回答
全体		1,758	32.9	21.7	15.9	21.1	9.2	6.0	18.5	5.0	17.1	9.0	20.4	28.2	22.4	20.5	17.4	6.4	16.0
性別	男性	755	31.3	18.9	11.8	18.7	8.9	6.0	14.4	3.4	15.8	7.0	19.9	24.5	16.3	17.1	12.6	8.5	17.4
	女性	984	34.3	23.9	19.1	22.8	9.1	5.9	21.6	6.1	18.1	10.5	20.7	31.2	27.0	23.1	21.0	4.6	15.0
	回答しない	15	26.7	26.7	20.0	26.7	20.0	13.3	13.3	6.7	13.3	13.3	20.0	20.0	26.7	26.7	20.0	20.0	6.7
年齢別	18～29歳	214	18.7	15.9	10.7	15.0	9.3	5.1	7.9	4.7	14.0	6.5	18.2	30.4	19.6	15.9	13.6	12.6	14.5
	30歳代	271	25.8	22.5	17.0	19.9	8.5	5.9	12.2	4.1	15.1	5.9	18.8	29.5	24.0	20.7	22.1	5.2	13.3
	40歳代	318	38.1	21.1	12.6	22.6	5.3	5.0	15.7	3.5	17.3	9.1	21.7	31.8	25.5	24.5	19.5	6.0	13.2
	50歳代	332	38.3	25.0	15.4	23.8	9.0	5.4	20.8	2.1	22.0	8.7	25.0	32.8	27.7	26.2	19.9	6.3	12.7
	60歳代	363	38.0	23.1	19.8	24.0	11.6	7.4	23.7	7.4	18.7	13.2	19.6	24.8	21.2	18.7	16.3	5.5	17.1
	70歳以上	249	32.1	20.9	18.9	18.1	11.6	6.8	27.3	8.8	13.3	9.2	16.9	19.3	14.1	14.5	11.6	4.0	26.1
ブロック別	東部A	128	36.7	16.4	15.6	10.9	18.8	3.9	13.3	5.5	13.3	12.5	9.4	28.1	19.5	28.9	15.6	4.7	23.4
	東部B（田主丸）	101	30.7	16.8	18.8	11.9	16.8	4.0	13.9	5.0	43.6	9.9	17.8	24.8	31.7	25.7	42.6	1.0	14.9
	北部A	155	32.3	23.9	14.2	17.4	8.4	6.5	12.9	6.5	20.0	8.4	16.1	32.3	15.5	21.3	18.7	11.0	15.5
	北部B（北野）	106	30.2	16.0	16.0	13.2	10.4	4.7	13.2	9.4	22.6	14.2	19.8	27.4	29.2	19.8	19.8	6.6	7.5
	中央東部	225	40.0	22.2	19.1	16.0	9.3	4.9	21.8	4.4	14.7	9.8	18.7	32.4	25.8	20.9	16.9	5.3	11.1
	南東部	171	36.8	21.6	17.0	21.6	11.7	9.4	22.8	6.4	15.2	12.9	17.0	29.8	21.6	22.8	16.4	4.7	17.5
	中央部	227	26.9	25.1	15.4	16.7	4.4	5.7	22.0	2.6	14.1	6.6	19.4	29.1	21.6	18.1	13.7	7.9	14.1
	中央南部	313	32.6	25.2	16.3	22.7	8.3	8.3	20.4	5.4	16.9	7.3	23.0	22.7	21.7	21.4	15.3	5.8	18.5
	南西部	157	35.0	20.4	15.9	42.0	8.9	4.5	18.5	5.1	10.8	7.0	20.4	30.6	23.6	19.7	15.9	5.1	21.7
	西部A（城島）	72	20.8	11.1	5.6	19.4	4.2	4.2	11.1	4.2	18.1	9.7	43.1	19.4	15.3	6.9	6.9	11.1	13.9
	西部B（三潴）	98	30.6	25.5	14.3	41.8	2.0	5.1	19.4	1.0	9.2	5.1	29.6	30.6	19.4	13.3	15.3	8.2	15.3

３－３　外国人観光客が増加することで期待する効果

問 18　あなたは、久留米市を訪れる外国人観光客が増加することで、どのような効果を期待しますか。次の中から３つまで（２つ以内でもかまいません）選び、番号に〇印をつけてください。



●外国人観光客が増加することで期待する効果は「経済的な効果が生まれる」が 58.9%。

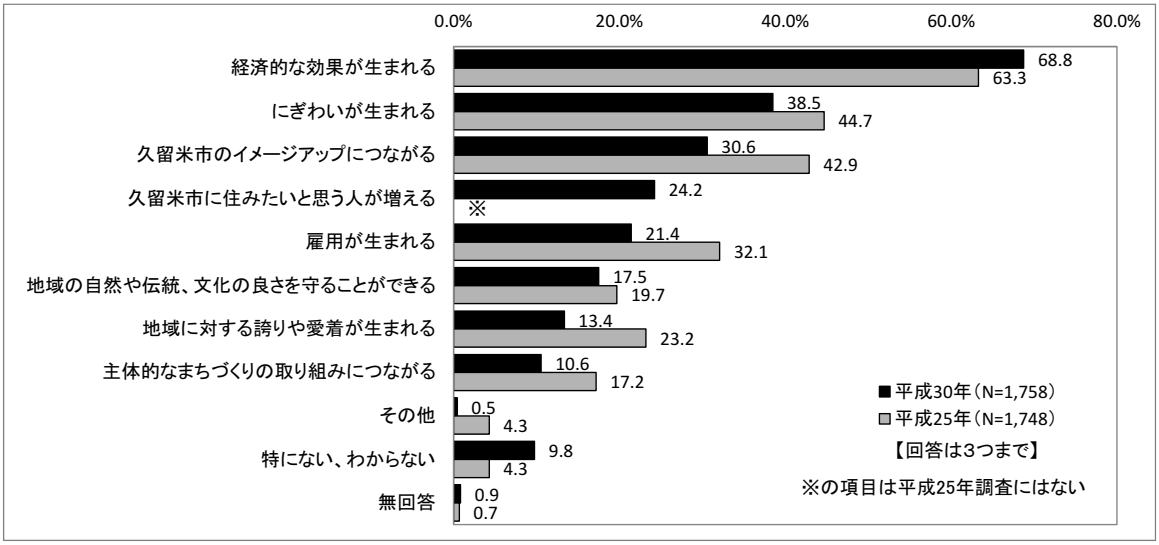
◆属性別特徴

【性別】男性は「地域の新たな魅力の発見につながる」以外において女性より高い。
【年齢別】「経済的な効果が生まれる」では、30・40 歳代が高く６割を超えている。
【ブロック別】「経済的な効果が生まれる」では、北部Ａ、中央東部、中央部が高く６割を超えている。

		標本数（票）	外国人観光客が増加することで期待する効果（%）								
			経済的な効果が生まれる	雇用が生まれる	にぎわいが生まれる	久留米市のイメージアップにつながる	地域の新たな魅力の発見につながる	国際相互理解や国際化の促進につながる	その他	特にない、わからない	無回答
全体		1,758	58.9	12.4	32.7	24.7	23.4	32.7	1.5	17.9	3.5
性別	男性	755	60.0	12.8	33.0	25.4	20.1	33.1	2.0	19.2	2.9
	女性	984	58.1	11.7	32.6	24.2	26.1	32.1	1.1	16.7	4.1
	回答しない	15	66.7	40.0	6.7	26.7	6.7	40.0	0.0	26.7	0.0
年齢別	18～29歳	214	57.9	11.7	36.4	23.4	21.0	37.9	1.4	15.9	1.4
	30歳代	271	65.7	14.8	37.3	21.0	27.3	32.1	2.2	14.0	2.2
	40歳代	318	63.8	15.4	34.6	20.8	17.9	36.2	1.6	18.9	2.2
	50歳代	332	58.4	15.4	31.9	21.1	24.7	34.0	1.8	16.0	3.9
	60歳代	363	55.6	8.3	28.9	29.2	27.0	30.3	1.4	18.5	3.6
	70歳以上	249	53.0	8.8	28.5	34.1	21.7	26.5	0.4	23.3	7.6
ブロック別	東部Ａ	128	54.7	14.1	34.4	29.7	23.4	25.0	0.8	18.8	3.9
	東部Ｂ（田主丸）	101	55.4	10.9	34.7	21.8	28.7	43.6	1.0	12.9	6.9
	北部Ａ	155	61.3	11.0	31.6	21.9	21.3	31.6	1.9	21.9	1.9
	北部Ｂ（北野）	106	56.6	11.3	30.2	30.2	23.6	34.0	3.8	15.1	4.7
	中央東部	225	62.7	13.8	34.7	28.0	24.4	32.0	3.6	15.6	1.8
	南東部	171	57.9	12.3	29.2	26.9	25.7	36.3	0.0	17.0	1.8
	中央部	227	65.6	13.2	35.2	19.4	27.3	31.3	0.9	19.4	2.2
	中央南部	313	58.5	11.8	32.3	23.6	19.5	28.8	1.3	18.8	4.8
	南西部	157	58.0	15.3	29.3	26.1	20.4	37.6	0.0	21.0	2.5
	西部Ａ（城島）	72	52.8	12.5	33.3	27.8	15.3	27.8	0.0	18.1	8.3
	西部Ｂ（三潴）	98	53.1	8.2	35.7	20.4	27.6	36.7	2.0	12.2	5.1

３－４　久留米市の観光振興への期待

問 19　あなたは、久留米市の観光が盛んになることで、どのような効果を期待しますか。
次の中から３つまで（２つ以内でもかまいません）選び、番号に〇印をつけてください。



●観光振興への期待では「経済的効果」が 68.8%で最も高い。

◆属性別特徴

【性別】女性は「地域の自然や伝統、文化を守ることができる」などが男性より高く、男性は「久留米市のイメージアップにつながる」で比較的女性より高い。

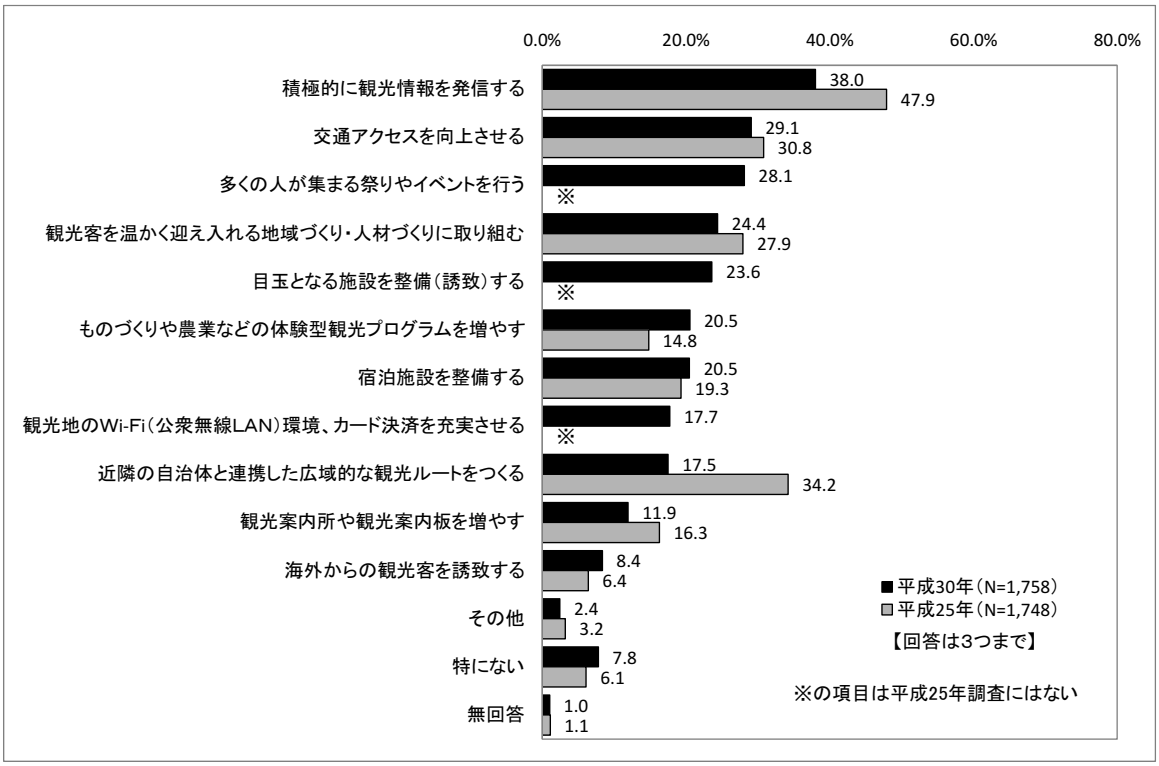
【年齢別】「経済的な効果が生まれる」「雇用が生まれる」は 30～50 歳代で高い。
「地域の自然や伝統、文化の良さを守ることができる」では 60 歳代以上が他の年齢層と比較して高い。

【ブロック別】「経済的な効果が生まれる」では、中央東部、中央部が高い。

		標本数（票）	久留米市の観光振興への期待(%)										
			経済的な効果が生まれる	雇用が生まれる	にぎわいが生まれる	久留米市のイメージアップにつながる	地域に対する誇りや愛着が生まれる	地域の自然や伝統、文化の良さを守ることができる	主体的なまちづくりの取り組みにつながる	久留米市に住みたいと思う人が増える	その他	特にない、わからない	無回答
全体		1,758	68.8	21.4	38.5	30.6	13.4	17.5	10.6	24.2	0.5	9.8	0.9
性別	男性	755	69.4	22.5	40.1	33.0	12.5	14.0	9.9	22.8	0.7	10.3	0.9
	女性	984	68.5	20.4	37.3	29.1	14.1	20.3	10.9	25.6	0.3	9.1	0.8
	回答しない	15	60.0	40.0	33.3	20.0	6.7	6.7	13.3	13.3	0.0	26.7	0.0
年齢別	18～29歳	214	59.8	18.7	42.5	33.6	15.4	13.6	7.9	23.8	0.9	10.3	0.5
	30歳代	271	78.6	25.5	45.8	27.7	12.9	14.4	8.5	23.6	0.7	7.4	0.4
	40歳代	318	73.0	29.2	39.9	26.4	14.2	12.9	9.1	24.2	0.6	8.8	0.3
	50歳代	332	72.6	26.5	38.9	28.3	14.2	13.6	12.3	25.9	0.0	8.1	0.9
	60歳代	363	65.3	14.6	34.2	33.6	12.7	24.8	14.0	22.3	0.6	12.1	0.8
	70歳以上	249	61.4	13.7	31.7	35.3	10.8	24.5	9.2	26.9	0.0	12.0	2.0
ブロック別	東部A	128	58.6	21.1	43.0	31.3	12.5	18.0	12.5	26.6	0.0	10.2	2.3
	東部B(田主丸)	101	70.3	24.8	37.6	33.7	17.8	16.8	9.9	31.7	0.0	7.9	1.0
	北部A	155	69.0	18.7	38.1	30.3	12.3	12.9	10.3	25.2	0.0	14.8	0.6
	北部B(北野)	106	67.0	19.8	33.0	33.0	11.3	21.7	7.5	23.6	1.9	6.6	0.9
	中央東部	225	76.0	26.7	38.2	34.2	12.9	18.7	12.4	20.4	0.9	8.4	0.4
	南東部	171	65.5	19.9	34.5	31.6	15.2	18.7	11.7	24.6	0.0	9.4	1.2
	中央部	227	74.4	21.6	45.4	28.2	12.8	16.3	8.4	23.3	0.4	7.9	0.9
	中央南部	313	64.2	19.8	38.3	26.2	14.1	16.3	12.5	22.7	1.0	11.8	0.6
	南西部	157	66.9	21.7	35.0	30.6	13.4	18.5	12.1	23.6	0.0	10.8	1.3
	西部A(城島)	72	69.4	19.4	36.1	31.9	8.3	23.6	11.1	27.8	0.0	9.7	0.0
	西部B(三潴)	98	73.5	21.4	39.8	34.7	13.3	17.3	3.1	24.5	0.0	7.1	0.0

３－５　観光の振興のための取り組み

問 20　あなたは、久留米市の観光を盛んにするためにどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。次の中から３つまで（２つ以内でもかまいません）選び、番号に〇印をつけてください。



●観光の振興のための取り組みでは「積極的な観光情報の発信」が 38.0%で最も高い。

◆属性別特徴

【性別】男性は「目玉となる施設を整備（誘致）する」や「近隣の自治体と連携した広域的な観光ルートをつくる」、女性は「ものづくりや農業などの体験型観光プログラムを増やす」や「積極的に観光情報を発信する」などの割合が比較的高い。

【年齢別】「観光地のWi-Fi（公衆無線ＬＡＮ）環境、カード決済を充実させる」は 18～29 歳の若い世代で高い。

「積極的に観光情報を発信する」「近隣の自治体と連携した広域的な観光ルートをつくる」は 60 歳代以上で高い。

【ブロック別】「積極的に観光情報を発信する」では、東部Ａ、東部Ｂ（田主丸）が高い。

「交通アクセスを向上させる」では、北部Ｂ（北野）、西部Ｂ（三潴）が高い。

		標本数（票）	観光の振興のための取り組み（%）													
			積極的に観光情報を発信する	海外からの観光客を誘致する	観光客を温かく迎え入れる地域づくり・人材づくりに取り組む	ものづくりや農業などの体験型観光プログラムを増やす	近隣の自治体と連携した広域的な観光ルートをつくる	観光案内所や観光案内板を増やす	観光地のWi-Fi（公衆無線ＬＡＮ）環境、カード決済を充実させる	宿泊施設を整備する	交通アクセスを向上させる	目玉となる施設を整備（誘致）する	多くの人が集まる祭りやイベントを行う	その他	特にない	無回答
全体		1,758	38.0	8.4	24.4	20.5	17.5	11.9	17.7	20.5	29.1	23.6	28.1	2.4	7.8	1.0
性別	男性	755	35.5	10.1	23.4	16.8	19.9	12.2	17.0	22.3	28.6	26.6	27.8	3.6	7.9	1.6
	女性	984	40.3	6.9	25.2	23.5	16.0	11.8	18.0	19.2	29.5	21.2	28.5	1.5	7.4	0.6
	回答しない	15	13.3	20.0	20.0	20.0	0.0	13.3	40.0	13.3	26.7	33.3	26.7	6.7	13.3	0.0
年齢別	18～29歳	214	30.4	10.3	21.0	22.0	8.9	8.4	36.0	22.0	32.2	26.2	34.6	0.5	7.0	0.5
	30歳代	271	32.5	9.2	22.9	19.6	13.7	7.4	23.2	23.6	29.2	27.3	38.0	5.2	5.2	1.1
	40歳代	318	38.7	9.4	18.9	20.1	11.9	11.9	21.4	23.3	34.9	25.8	34.0	2.5	6.0	0.3
	50歳代	332	36.4	9.9	24.7	21.1	20.2	10.8	19.0	22.6	30.7	25.6	26.5	3.0	5.1	0.3
	60歳代	363	45.2	4.7	27.0	20.9	24.0	13.8	7.7	17.9	25.6	19.8	20.7	1.4	10.7	1.1
	70歳以上	249	42.2	8.0	32.1	20.1	23.7	18.5	3.6	14.1	21.7	18.1	18.1	2.0	12.0	2.8
ブロック別	東部A	128	43.0	6.3	25.0	22.7	13.3	12.5	18.0	17.2	30.5	25.8	21.9	0.0	6.3	3.1
	東部B（田主丸）	101	45.5	7.9	20.8	19.8	23.8	9.9	15.8	21.8	30.7	15.8	28.7	3.0	5.9	1.0
	北部A	155	36.8	12.3	19.4	18.1	18.7	11.6	17.4	23.2	20.0	29.0	29.7	1.9	10.3	0.0
	北部B（北野）	106	34.0	5.7	23.6	18.9	17.0	12.3	19.8	21.7	38.7	17.9	20.8	4.7	8.5	0.9
	中央東部	225	41.8	10.7	22.2	22.7	18.2	13.3	18.7	24.0	29.8	24.0	24.9	2.2	8.0	0.4
	南東部	171	39.8	7.0	26.3	19.9	16.4	11.1	12.9	15.8	31.6	25.1	30.4	1.8	8.8	0.6
	中央部	227	40.5	7.9	23.3	22.0	21.1	10.6	17.2	22.0	22.5	23.8	29.5	1.8	6.6	1.8
	中央南部	313	30.7	9.3	24.3	16.3	15.3	11.5	18.8	23.0	28.4	26.8	31.0	3.8	8.3	1.0
	南西部	157	36.9	7.6	34.4	24.8	16.6	10.8	15.9	15.3	26.8	22.9	25.5	1.9	7.6	1.9
	西部A（城島）	72	37.5	6.9	23.6	22.2	19.4	15.3	19.4	16.7	33.3	12.5	27.8	1.4	11.1	0.0
	西部B（三潴）	98	37.8	6.1	25.5	21.4	14.3	16.3	23.5	18.4	39.8	22.4	35.7	3.1	4.1	0.0

考　察　－観　光－

久留米市の観光資源の特色・強みと思うものとしては、「食（ラーメン、焼きとり、うどん、フルーツ、日本酒、グルメイベントなど）が 77.3%で最も高く、「産業（かすり、酒造り、農業、植木、ゴム、自動車、バイオ、医療など)」が 36.9%、「自然・花（耳納連山や筑後川などの風景、つつじやつばきなど四季折々の花など)」が 35.3%で続いている。

ブロック別にみると、「自然・花」は植木業が盛んな東部 B（田主丸）で 6 割弱と特に高く、また「産業」は酒造りが盛んな西部 A（城島)、西部 B（三潴）で高いなど、自身が居住している地域に関連が深いものを強みだと感じていることがうかがえる。

●広報くるめの閲読状況別にみた久留米市の観光資源の特色・強み　（%）

		標本数（票）	食（ラーメン、焼きとり、うどん、フルーツ、日本酒、グルメイベントなど）	自然・花（耳納連山や筑後川などの風景、つつじやつばきなどの四季折々の花など）	文化芸術（郷土の芸術家と作品、石橋文化センター、久留米市美術館、久留米シティプラザなど）	歴史・伝統（神社仏閣、古墳などの歴史的施設、伝統的な行事・祭りなど）	産業（かすり、酒造り、農業、植木、ゴム、自動車、バイオ、医療など）	その他	無回答
全体		1,758	77.3	35.3	18.9	6.9	36.9	1.8	2.7
広報くるめ閲覧状況	毎号必ず読む	587	71.7	40.7	21.8	7.2	39.4	1.2	3.1
	ときどき読む	604	76.5	35.8	19.7	8.4	36.9	2.0	2.0
	あまり読まない	296	79.4	32.8	16.6	6.1	35.8	1.7	3.4
	まったく読まない	264	89.8	25.4	13.3	4.2	31.1	2.3	2.7
	無回答	7	57.1	28.6	14.3	0.0	85.7	14.3	0.0

また、広報くるめの閲読状況別にみると、「食」は広報くるめを読んでいない人ほど回答率が高くなるのに対して、「自然・花」「文化芸術（郷土の芸術家と作品、石橋文化センター、久留米市美術館、久留米シティプラザなど)」「産業」は広報くるめを読んでいる人ほど高くなっている。この設問では回答は 2 つまでという上限が設けられていることから、広報くるめを通じて情報を得ている人では久留米市の多様な観光資源に目が向けられているのに対し、市についての情報を積極的に入手していない層では久留米市の観光資源のイメージが「食」に集中しがちであると考えられる。同様のことが市外の人にも生じている可能性が考えられるため、「食」以外の久留米市の観光資源を市の内外に積極的にアピールするだけではなく、多くの人が久留米市の特色だと考えている「食」を糸口としてそれ以外の観光資源にも関心を広げてもらえるような仕掛けを検討するなど、久留米市の豊富な観光資源を活かす取り組みを期待したい。

久留米市の観光資源について、行ったことがあるもの、知人にすすめたいものをそれぞれたずねた設問では、「石橋文化センター」「高良大社」「福岡県青少年科学館」「久留米市美術館」など、「行ったことがある」「すすめたい」ともに順位が高いものがみられる一方、「筑後川」「鳥類センター」など、「行ったことがある」は高いが「すすめたい」では順位が下がるものもある。おそらく、「筑後川」「鳥類センター」などは、観光資源というよりはより日常的な場所として認識されているのではないか。また、「浅井の一本桜」「大善寺玉垂宮（鬼夜)」「フルーツ狩り」「ワイン工場・焼酎蒸留所（田主丸町)」「酒蔵（酒蔵開きや酒蔵見学)」など、見ごろが限られているものや体験型のものは「行ったことがある」人で「すすめたい」割合が他の項目に比べ高くなる傾向がみられ、積極的にすすめたい内容であると考えられていると推測される。

ブロック別にみると、「山苞の道（田主丸町)」「フルーツ狩り」「ワイン工場・焼酎蒸留所（田主丸町)」「耳納連山ふもとに点在するカフェなど」は東部 B（田主丸）で、「浅井の一本桜」「コスモス街道」は北部 B（北野）で、「高良大社」は中央東部で、「大善寺玉垂宮（鬼夜)」は南西部と西部 B（三潴）で、「酒蔵（酒蔵開きや酒蔵見学)」は西部 A（城島）で特に高いなど、ここでも自身が居住している地域の近くにある観光資源を「すすめたい」と考えている人が多いことが分かる。そのため、観光振興にあたっては、地域の住民の理解と協力を得ながら、市と市民との協働で進めることが望ましく、また効果を

高めることにもつながるものと思われる。

また、利用しているインターネットサービス別にみると、「浅井の一本桜」「酒蔵（酒蔵開きや酒蔵見学)」「ワイン工場・焼酎蒸留所（田主丸町)」「フルーツ狩り」「耳納連山ふもとに点在するカフェなど」は、フェイスブックやインスタグラムを利用している人で「すすめたい」がやや高くなっているようである。SNS の利用者が増加するなか、いわゆる「SNS 映え」を意識した消費行動は今後も続くと考えられ、観光資源によってはそのような観点からの PR が効果を発揮することもあるだろう。

●利用しているインターネットサービス別にみた知人にすすめたい久留米市の観光資源　（%）

		標本数（票）	高良大社	石橋文化センター	福岡県青少年科学館	浅井の一本桜	久留米市美術館（旧石橋美術館）	フルーツ狩り	久留米森林つつじ公園	水天宮	久留米シティプラザ	大善寺玉垂宮（鬼夜）	道の駅くるめ	酒蔵（酒蔵開きや酒造見学）	梅林寺・梅林寺外苑	久留米成田山	筑後川	耳納連山ふもとに点在するカフェ・レストランなど	ワイン工場・焼酎蒸留所（田主丸町）
全体		1,758	32.9	30.3	28.2	24.6	24.4	22.4	21.8	21.7	21.2	21.1	20.5	20.4	18.5	17.9	17.6	17.4	17.1
利用しているインターネットサービス（MA）	メールマガジン	347	39.2	35.4	36.6	29.1	23.6	30.8	22.2	27.4	26.8	23.3	26.8	22.8	23.6	21.0	18.7	20.7	17.6
	ツイッター	227	27.3	26.9	31.7	28.6	21.6	27.8	17.2	23.8	25.6	18.9	22.0	19.8	14.5	16.7	17.2	17.2	15.0
	フェイスブック	267	37.8	31.8	34.8	34.5	24.7	28.8	19.9	30.7	29.6	25.1	25.8	26.6	15.0	20.6	18.4	22.8	24.0
	LINE（ライン）	899	34.0	29.7	32.5	28.0	24.0	27.6	21.6	23.5	24.0	22.1	22.8	21.9	16.0	20.6	17.7	21.7	19.4
	インスタグラム	310	32.9	29.0	29.7	34.8	21.0	29.0	18.1	26.8	26.8	22.6	23.5	23.9	15.8	21.6	17.7	25.2	18.4
	その他のサービス	56	37.5	37.5	39.3	32.1	28.6	26.8	26.8	25.0	19.6	19.6	26.8	33.9	28.6	17.9	21.4	21.4	33.9
	上記のどれも利用していない	248	34.7	34.7	25.4	23.0	30.6	17.3	25.8	18.1	15.7	21.4	16.1	19.0	19.4	13.7	22.2	14.1	17.3
	無回答	135	34.1	34.1	31.1	20.0	24.4	20.0	16.3	21.5	25.9	25.2	20.0	23.0	14.8	22.2	16.3	17.8	16.3

外国人観光客が増加することで期待する効果については、「経済的な効果が生まれる」が 58.9%で最も高く、「にぎわいが生まれる」と「国際相互理解や国際化の促進につながる」がともに 32.7%で続く。ブロック別でみると、「国際相互理解や国際化の促進につながる」が東部 B（田主丸）で 43.6%と高い。東部 B（田主丸）では数年前からフルーツ狩りに訪れる外国人客が増加しているとされ、経済的な効果やにぎわいもさることながら、国際相互理解の促進の必要性を実感しているということではないだろうか。

また、久留米市の観光振興により期待する効果としては、やはり「経済的な効果が生まれる」が 68.8%で最も高く、「にぎわいが生まれる」が 38.5%で続いている。前回調査より選択肢の数が増えたため、ほとんどの項目では数値が減少しているが、「経済的な効果が生まれる」は 5.5 ポイント増加しており、観光振興による経済効果が期待されている。

では、久留米市の観光を盛んにするために、どのようなことに力を入れるべきだと考えられているかをみると、「積極的に観光情報を発信する」が 38.0%で最も高く、以下「交通アクセスを向上させる」29.1%、「多くの人が集まる祭りやイベントを行う」28.1%、「観光客を温かく迎え入れる地域づくり、人材づくりに取り組む」24.4%、「目玉となる施設を整備（誘致）する」23.6%、「ものづくりや体験型観光プログラムを増やす」20.5%などとなっている。この設問についても前回調査より選択肢が増えているため、回答率が大幅に減少した項目があるなか、「ものづくりや体験型観光プログラムを増やす」は前回調査より 5.7 ポイント増加している。人にすすめたい観光資源のところでみたように、フルーツ狩りや酒蔵見学などの体験型の観光プログラムは、積極的に人にすすめたいと考えられているものと思われ、市に対しても今後さらに力を入れることが期待されているといえよう。

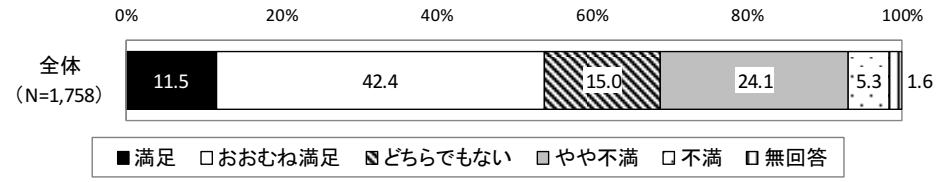
年齢別でみると、「積極的に観光情報を発信する」「観光客を温かく迎え入れる地域づくり、人材づくりに取り組む」「近隣の自治体と連携した広域的な観光ルートをつくる」「観光案内所や観光案内板を増やす」は 60 歳代以上で、「観光地の Wi-Fi（公衆無線 LAN）環境、カード決済を充実させる」「交通アクセスを向上させる」「目玉となる施設を整備（誘致）する」「多くの人が集まる祭りやイベントを行う」は 50 歳代以下で高くなる傾向がみられるなど、年齢によって回答傾向が異なる。また、「交通アクセスを向上させる」「目玉となる施設を整備（誘致）する」「多くの人が集まる祭りやイベントを行う」などは、ブロック別でも回答率に大きな差がみられる。そうしたなかで「ものづくりや体験型観光プログラムを増やす」は年齢や居住地域での差が小さく、また、それぞれの地域での特色を生かした体験型プログラムが考えられることから、比較的着手しやすく、市民の支持も得られやすいものと思われる。ハード面の整備やイベントの開催については優先順位を精査しながら計画的に実施するとともに、かすりや酒造りなどの伝統的な工芸・産業からゴムや自動車などの近代工業、また、農業や植木など、様々な産業と自然環境に恵まれた久留米市の特色を生かした体験型観光をさらに充実させることを検討されたい。

（分析者　武藤桐子）

第４章　環境

４－１　周辺環境全体の満足度

問 21　あなたは、お住まいになっている周りの環境に、現在どのくらい満足していますか。
（あてはまる番号に１つだけ○印）



満足	不満
53.9	29.4

●周辺環境全体の満足度は、53.9%。

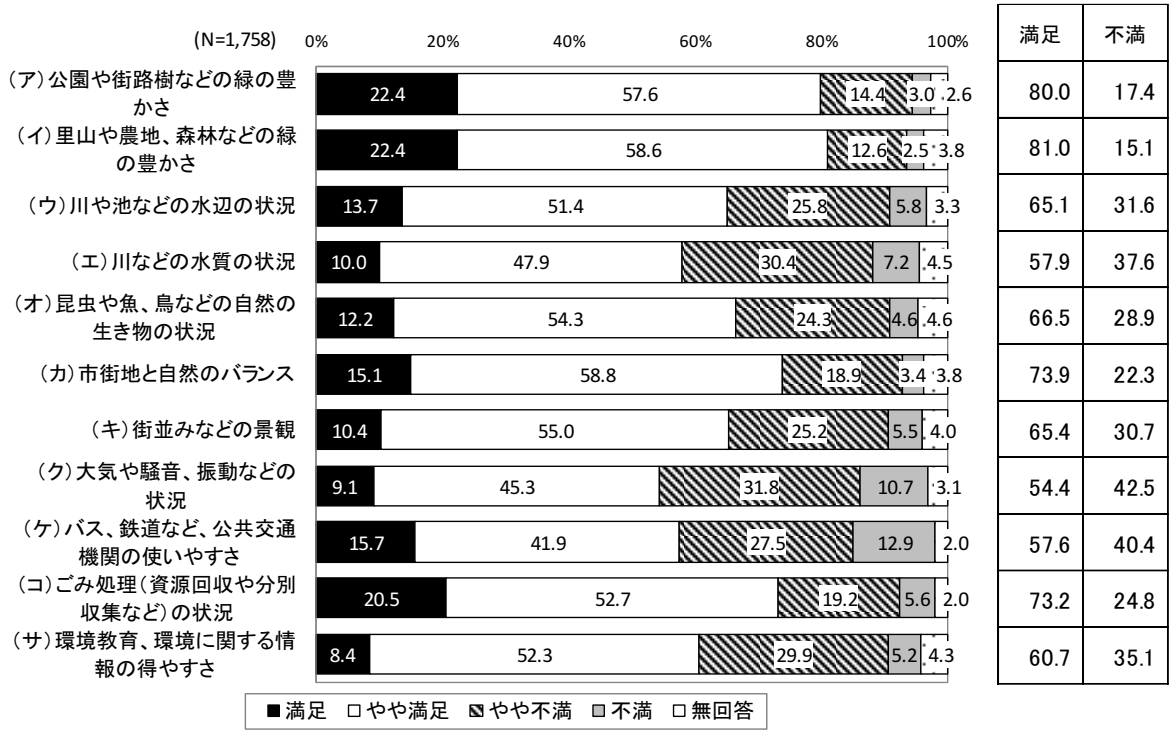
◆属性別特徴

【年齢別】30 歳代は『満足』が低く、５割以下となっている。
【ブロック別】中央部では『満足』が６割近くとなり、他のブロックより高い。

		標本数（票）	周辺環境全体の満足度(%)							
			満足	おおむね満足	どちらでもない	やや不満	不満	無回答	『満足』	『不満』
全体		1,758	11.5	42.4	15.0	24.1	5.3	1.6	53.9	29.4
性別	男性	755	12.5	40.8	14.6	24.9	6.1	1.2	53.3	31.0
	女性	984	11.0	43.8	15.2	23.2	4.9	1.9	54.8	28.1
	回答しない	15	6.7	20.0	26.7	46.7	0.0	0.0	26.7	46.7
年齢別	18～29歳	214	15.4	36.9	13.6	27.6	4.7	1.9	52.3	32.3
	30歳代	271	9.6	39.1	18.8	26.9	4.4	1.1	48.7	31.3
	40歳代	318	10.7	45.6	15.4	20.8	6.6	0.9	56.3	27.4
	50歳代	332	9.9	43.7	13.6	24.7	7.2	0.9	53.6	31.9
	60歳代	363	10.2	46.0	14.3	21.8	5.8	1.9	56.2	27.6
	70歳以上	249	15.3	40.2	14.1	24.9	2.4	3.2	55.5	27.3
ブロック別	東部A	128	17.2	39.8	9.4	25.8	3.9	3.9	57.0	29.7
	東部B（田主丸）	101	11.9	42.6	13.9	20.8	9.9	1.0	54.5	30.7
	北部A	155	14.2	41.9	12.9	25.2	3.9	1.9	56.1	29.1
	北部B（北野）	106	5.7	49.1	16.0	21.7	6.6	0.9	54.8	28.3
	中央東部	225	12.0	43.1	15.6	24.4	4.0	0.9	55.1	28.4
	南東部	171	9.9	45.0	14.0	23.4	5.3	2.3	54.9	28.7
	中央部	227	13.2	46.7	12.8	20.7	5.3	1.3	59.9	26.0
	中央南部	313	11.8	43.5	17.9	21.7	4.2	1.0	55.3	25.9
	南西部	157	10.2	40.8	16.6	24.2	7.0	1.3	51.0	31.2
	西部A（城島）	72	4.2	30.6	20.8	34.7	6.9	2.8	34.8	41.6
	西部B（三潴）	98	11.2	32.7	13.3	33.7	7.1	2.0	43.9	40.8

４－２　周辺環境に関する具体的事項の満足度

問 22　あなたは、お住まいになっている周りの環境の中で、次の（ア）～（サ）それぞれの具体的事柄に現在どのくらい満足していますか。（あてはまる番号にそれぞれ１つずつ○印）



	満足	不満
（ア）公園や街路樹などの緑の豊かさ	80.0	17.4
（イ）里山や農地、森林などの緑の豊かさ	81.0	15.1
（ウ）川や池などの水辺の状況	65.1	31.6
（エ）川などの水質の状況	57.9	37.6
（オ）昆虫や魚、鳥などの自然の生き物の状況	66.5	28.9
（カ）市街地と自然のバランス	73.9	22.3
（キ）街並みなどの景観	65.4	30.7
（ク）大気や騒音、振動などの状況	54.4	42.5
（ケ）バス、鉄道など、公共交通機関の使いやすさ	57.6	40.4
（コ）ごみ処理（資源回収や分別収集など）の状況	73.2	24.8
（サ）環境教育、環境に関する情報の得やすさ	60.7	35.1

●緑の豊かさへの満足度の「里山や農地、森林」「公園や街路樹」が８割を超えている。

◆属性別特徴

【性別】（キ）街並みなどの景観では、女性は『満足』が 67.0％で男性より 3.6 ポイント高い。

【年齢別】（カ）市街地と自然のバランスでは、40 歳代で『満足』が高く８割を超えている。

（コ）ごみ処理（資源回収や分別収集など）の状況では、70 歳以上で『満足』が高く８割を超えている。

【ブロック別】（ケ）公共交通機関の使いやすさでは、中央部は『満足』が７割を超え高い。一方、西部Ａ（城島）は２割以下と低い

（ク）大気や騒音、振動などの状況では、東部Ａ、東部Ｂ（田主丸）、西部Ｂ（三潴）は『満足』が６割を超え高い。一方、中央部、南西部は５割以下と低い

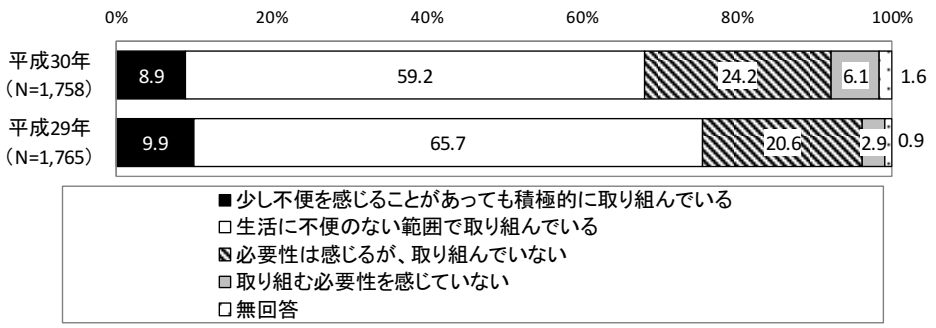
周辺環境に関する具体的事項の満足度(%)

		標本数（票）	㋐公園や街路樹などの緑の豊かさ		㋑里山や農地、森林などの緑の豊かさ		㋒川や池などの水辺の状況		㋓川などの水質の状況		㋔昆虫や魚、などの自然の生き物の状況		㋕市街地と自然のバランス	
			『満足』	『不満』	『満足』	『不満』	『満足』	『不満』	『満足』	『不満』	『満足』	『不満』	『満足』	『不満』
全体		1,758	80.0	17.4	81.0	15.1	65.1	31.6	57.9	37.6	66.5	28.9	73.9	22.3
性別	男性	755	79.0	19.5	81.9	15.9	66.8	31.3	57.6	39.2	65.8	30.6	73.4	23.5
	女性	984	80.8	15.7	80.4	14.6	64.0	31.6	58.3	36.3	67.1	27.7	74.4	21.3
	回答しない	15	73.3	26.7	86.6	6.7	53.3	46.7	53.4	40.0	66.6	26.7	60.0	33.4
年齢別	18～29歳	214	84.1	14.9	85.5	12.2	68.2	29.9	52.8	43.9	68.7	27.6	78.5	19.1
	30歳代	271	76.0	22.5	82.3	15.9	65.7	32.1	55.4	41.4	67.5	30.2	75.3	23.7
	40歳代	318	79.9	18.2	83.1	15.1	68.3	30.5	60.0	37.7	67.3	30.1	80.9	17.3
	50歳代	332	80.4	19.0	82.5	16.0	69.0	30.1	61.1	36.4	69.5	28.6	74.1	23.2
	60歳代	363	79.9	16.5	77.4	17.3	62.0	34.4	58.9	36.9	65.3	30.6	69.4	26.7
	70歳以上	249	80.3	12.4	77.1	12.4	57.0	32.1	55.8	31.3	60.2	25.3	65.8	22.5
ブロック別	東部A	128	82.1	15.7	89.8	7.1	72.6	25.0	68.7	26.6	77.4	18.7	75.8	20.3
	東部B（田主丸）	101	84.2	12.9	93.0	5.0	70.3	25.7	70.3	24.8	76.3	19.8	75.2	20.8
	北部A	155	82.6	16.2	80.0	18.1	63.9	33.6	52.9	44.5	70.3	27.1	74.9	22.0
	北部B（北野）	106	76.4	21.7	82.0	16.0	56.6	38.7	47.2	48.1	63.2	31.1	75.4	19.8
	中央東部	225	80.4	16.4	83.6	12.0	70.3	26.7	63.5	32.0	68.9	27.1	76.9	20.0
	南東部	171	82.4	15.3	84.2	13.5	67.8	29.8	61.5	33.9	76.0	21.0	78.3	18.7
	中央部	227	86.8	11.5	81.1	15.9	74.0	23.3	60.3	35.7	64.3	30.4	74.8	21.6
	中央南部	313	75.7	20.1	71.9	21.4	59.4	35.8	57.5	36.1	57.8	35.8	71.5	24.3
	南西部	157	74.5	21.7	82.8	12.1	59.9	37.6	56.1	39.5	62.5	31.8	71.3	24.2
	西部A（城島）	72	69.4	29.1	66.6	27.8	38.9	57.0	29.2	68.0	51.4	43.1	55.5	40.2
	西部B（三潴）	98	82.6	16.3	84.7	13.3	70.4	26.5	53.1	43.9	68.3	29.6	74.5	20.4

		標本数（票）	㋖街並みなどの景観		㋗大気や騒音、振動などの状況		㋘バスなど、公共交通機関の使いやすさ		㋙ごみ処理（分別収集など）の状況		㋚環境教育、環境に関する情報の得やすさ	
			『満足』	『不満』	『満足』	『不満』	『満足』	『不満』	『満足』	『不満』	『満足』	『不満』
全体		1,758	65.4	30.7	54.4	42.5	57.6	40.4	73.2	24.8	60.7	35.1
性別	男性	755	63.4	33.8	53.3	45.1	58.5	39.5	72.8	25.7	60.7	36.0
	女性	984	67.0	28.2	55.5	40.2	56.6	41.5	73.4	24.2	60.5	34.4
	回答しない	15	46.7	46.7	33.3	66.7	86.6	13.4	80.0	20.0	60.0	40.0
年齢別	18～29歳	214	72.9	24.8	49.1	50.0	57.5	41.1	71.9	26.7	63.1	34.1
	30歳代	271	67.5	30.7	53.8	44.6	57.6	41.4	68.6	29.5	63.1	34.3
	40歳代	318	66.7	31.7	53.5	45.6	58.5	40.2	72.1	27.0	65.7	33.0
	50歳代	332	60.5	37.0	53.0	46.0	52.4	46.4	69.0	30.1	56.6	40.9
	60歳代	363	63.9	30.6	57.6	39.4	58.4	38.8	76.6	21.8	57.9	36.4
	70歳以上	249	62.2	26.9	56.6	30.9	61.9	33.7	80.7	13.2	58.6	30.1
ブロック別	東部A	128	71.9	25.7	66.4	31.2	56.2	41.4	84.3	14.0	67.2	28.9
	東部B（田主丸）	101	63.3	32.7	69.4	27.7	38.6	58.4	65.4	29.7	56.4	39.6
	北部A	155	70.9	25.9	55.5	43.3	62.5	35.5	71.0	27.1	63.2	33.6
	北部B（北野）	106	63.2	32.1	55.6	39.6	43.4	52.9	73.6	24.5	51.9	43.4
	中央東部	225	63.1	34.3	52.5	45.3	67.1	31.1	77.3	20.4	66.7	28.9
	南東部	171	73.1	23.4	52.7	45.6	59.1	39.2	77.7	21.1	58.5	38.6
	中央部	227	63.9	32.6	44.0	52.4	72.3	26.4	74.9	23.4	64.7	32.2
	中央南部	313	62.3	32.3	53.6	42.8	60.1	38.0	71.9	25.9	60.7	33.9
	南西部	157	67.5	28.0	47.7	47.7	54.1	44.6	71.4	26.7	58.6	36.3
	西部A（城島）	72	50.0	44.4	51.4	44.4	19.5	77.8	59.7	38.8	47.2	48.6
	西部B（三潴）	98	65.3	29.6	66.3	29.6	55.1	42.8	66.3	32.6	55.1	39.8

４－３　環境に配慮した取り組み

問 23　あなたはふだんの生活の中で、環境に配慮した取り組みをしていますか。
（あてはまる番号に１つだけ○印）



取り組んでいる	取り組んでいない
68.1	30.3
75.6	23.5

●68.1%の人がふだんの生活の中で環境に配慮した取り組みをしている。

◆属性別特徴

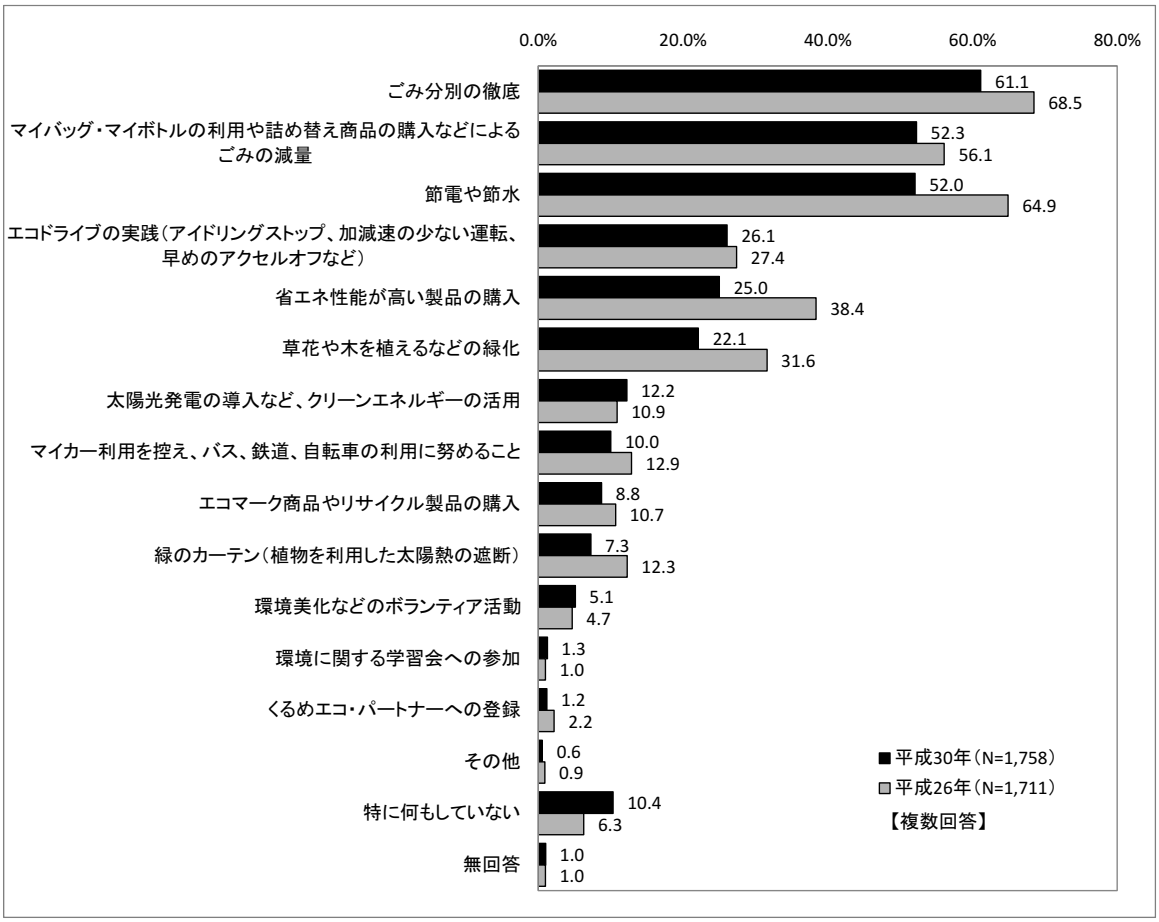
【性別・年齢別】男性は 70 歳以上で『取り組んでいる』が 71.7%と最も高い。女性は 50 歳代で『取り組んでいる』が 75.5%と最も高い。
【ブロック別】西部Ｂ（三潴）で『取り組んでいる』が 74.5%と最も高い。

		標本数（票）	環境に配慮した取り組み(%)						
			少し不便を感じることがあっても積極的に取り組んでいる	生活に不便のない範囲で取り組んでいる	必要性は感じるが、取り組んでいない	取り組む必要性を感じていない	無回答	『取り組んでいる』	『取り組んでいない』
全体		1,758	8.9	59.2	24.2	6.1	1.6	68.1	30.3
性別	男性	755	8.2	59.1	24.9	6.0	1.9	67.3	30.9
	女性	984	9.6	59.1	23.6	6.3	1.4	68.7	29.9
	回答しない	15	6.7	60.0	26.7	6.7	0.0	66.7	33.4
性別×年齢別	男性18～29歳	93	3.2	59.1	25.8	11.8	0.0	68.1	30.3
	男性30歳代	108	2.6	57.7	28.2	11.5	0.0	60.3	39.7
	男性40歳代	141	4.6	64.8	22.2	6.5	1.9	69.4	28.7
	男性50歳代	154	6.4	59.6	24.8	7.8	1.4	66.0	32.6
	男性60歳代	148	6.5	59.1	31.8	1.9	0.6	65.6	33.7
	男性70歳以上	107	9.5	62.2	20.3	4.7	3.4	71.7	25.0
	女性18～29歳	117	4.3	54.7	35.0	6.0	0.0	68.2	28.1
	女性30歳代	158	4.4	60.0	30.0	5.6	0.0	64.4	35.6
	女性40歳代	172	5.7	62.0	25.9	6.3	0.0	67.7	32.2
	女性50歳代	177	11.0	64.5	18.6	4.7	1.2	75.5	23.3
	女性60歳代	215	10.2	63.3	18.1	6.2	2.3	73.5	24.3
	女性70歳以上	141	12.6	57.2	20.5	7.4	2.3	69.8	27.9

		標本数（票）	環境に配慮した取り組み(%)						
			少し不便を感じることがあっても積極的に取り組んでいる	生活に不便のない範囲で取り組んでいる	必要性は感じるが、取り組んでいない	取り組む必要性を感じていない	無回答	『取り組んでいる』	『取り組んでいない』
全体		1,758	8.9	59.2	24.2	6.1	1.6	68.1	30.3
ブロック別	東部A	128	10.6	50.4	29.8	7.1	2.1	61.0	36.9
	東部B（田主丸）	101	12.9	58.4	18.8	5.0	5.0	71.3	23.8
	北部A	155	9.7	55.5	29.0	4.5	1.3	65.2	33.5
	北部B（北野）	106	8.5	63.2	19.8	7.5	0.9	71.7	27.3
	中央東部	225	8.0	60.9	25.8	4.9	0.4	68.9	30.7
	南東部	171	9.9	61.4	18.7	7.6	2.3	71.3	26.3
	中央部	227	10.1	58.6	25.6	4.8	0.9	68.7	30.4
	中央南部	313	9.3	57.8	25.6	6.4	1.0	67.1	32.0
	南西部	157	8.9	57.3	25.5	5.7	2.5	66.2	31.2
	西部A（城島）	72	4.2	52.8	34.7	8.3	0.0	57.0	43.0
	西部B（三潴）	98	9.2	65.3	18.4	7.1	0.0	74.5	25.5

４－４　環境を守るために実践していること

問 24　あなたは環境に配慮した取り組みとして、どのようなことを実践していますか。
（あてはまる番号にいくつでも〇印）



●日常生活で実践していることは、「ごみ分別の徹底」が 61.1％で最も高い。

◆属性別特徴

【性別】13 項目中 8 項目で男性より女性の割合が高い。特に「マイバック・マイボトルの利用や詰め替え商品の購入などによるごみの減量」ではその差が 29.6 ポイントと大きい。

【性別・年齢別】「ごみ分別の徹底」は、男女ともに年齢が上がるほど割合も高くなる傾向がみられ、男性の 70 歳以上、女性の 50 歳代以上では 7 割を超えている。

「マイバック・マイボトルの利用や詰め替え商品の購入などによるごみの減量」は 40 歳代以上女性で高い。男女ともに 60 歳代以上で「草花や木を植えるなどの緑化」「緑のカーテン」を実践している人が他の年代と比較して多い。

【ブロック別】「マイバック・マイボトルの利用や詰め替え商品の購入などによるごみの減量」は南東部では 6 割を超えているが、中央部、西部Ａ（城島）では 4 割半ばにとどまっている。

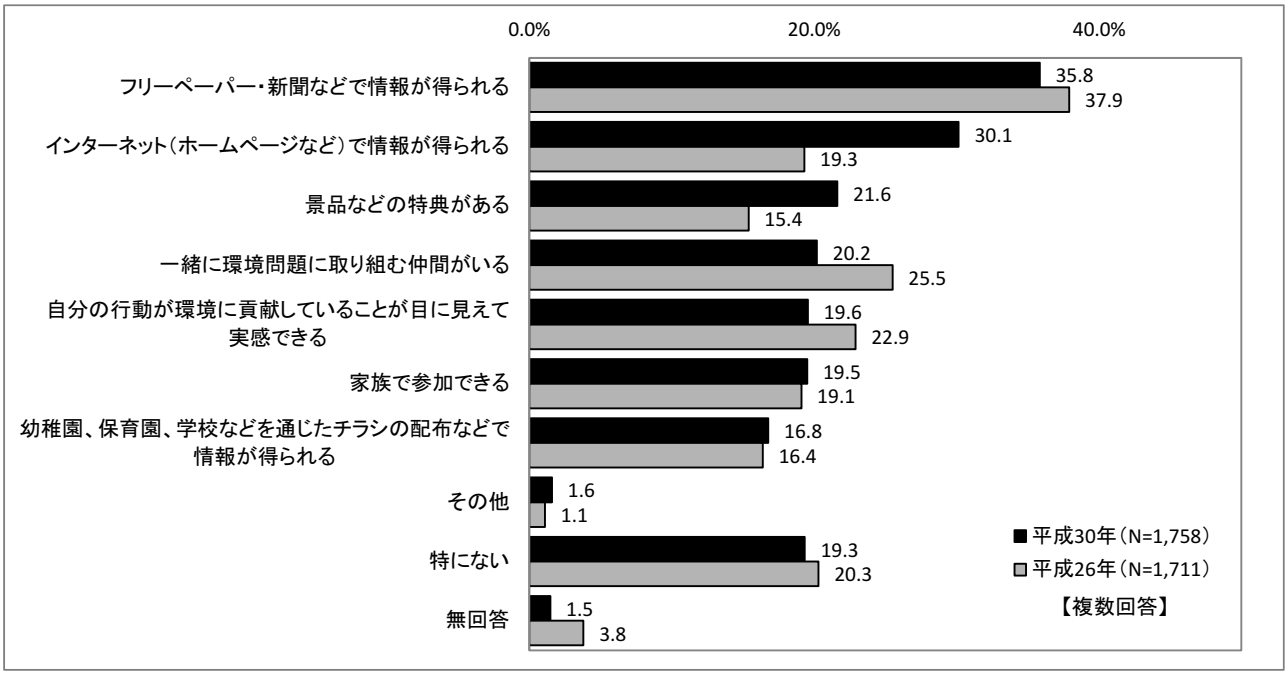
「草花や木を植えるなどの緑化」は東部Ｂ（田主丸）や北部Ｂ（北野）で 3 割以上と高い。

「節電や節水」は南東部では、6 割を超えているが、西部Ａ（城島）では 4 割程度にとどまっている。

		標本数（票）	環境を守るために実践していること(%)																
			太陽光発電の導入など、クリーンエネルギーの活用	省エネ性能が高い製品の購入	節電や節水	マイバッグ・マイボトルの利用や詰め替え商品の購入などによるごみの減量	エコマーク商品やリサイクル製品の購入	ごみ分別の徹底	マイカー利用を控え、バス、鉄道、自転車の利用に努めること	エコドライブの実践（アイドリングストップ、加減速の少ない運転、早めのアクセルオフなど）	くるめエコ・パートナーへの登録	緑のカーテン（植物を利用した太陽熱の遮断）	草花や木を植えるなどの緑化	環境美化などのボランティア活動	環境に関する学習会への参加	その他	特に何もしていない	無回答
全体		1,758	12.2	25.0	52.0	52.3	8.8	61.1	10.0	26.1	1.2	7.3	22.1	5.1	1.3	0.6	10.4	1.0
性別	男性	755	12.5	25.6	49.8	35.4	5.4	58.0	8.6	31.4	0.7	7.8	20.9	6.4	0.9	0.7	11.7	0.9
	女性	984	12.2	24.9	53.8	65.0	11.3	63.3	11.0	22.2	1.6	6.9	23.3	4.3	1.5	0.5	9.3	1.1
	回答しない	15	6.7	13.3	53.3	73.3	13.3	66.7	20.0	20.0	0.0	6.7	13.3	0.0	0.0	0.0	13.3	0.0
性別×年齢別	男性18～29歳	93	11.8	14.0	35.5	23.7	1.1	39.8	10.8	18.3	0.0	6.5	10.8	3.2	0.0	0.0	20.4	1.1
	男性30歳代	108	12.0	28.7	41.7	37.0	5.6	50.9	1.9	27.8	0.9	3.7	8.3	0.9	0.0	1.9	12.0	2.8
	男性40歳代	141	14.2	24.1	38.3	36.2	6.4	49.6	6.4	33.3	0.7	2.1	14.9	5.0	0.0	0.0	11.3	1.4
	男性50歳代	154	14.3	29.9	53.2	39.0	5.2	62.3	7.8	38.3	1.3	3.9	17.5	4.5	0.6	1.3	11.0	0.0
	男性60歳代	148	11.5	29.1	58.1	35.8	4.7	65.5	10.1	35.1	0.0	12.8	29.1	9.5	1.4	0.7	8.8	0.7
	男性70歳以上	107	10.3	24.3	68.2	36.4	9.3	75.7	15.9	29.9	0.9	19.6	44.9	14.0	3.7	0.0	8.4	0.0
	女性18～29歳	117	8.5	10.3	53.0	51.3	3.4	36.8	12.0	13.7	0.0	1.7	3.4	2.6	0.9	1.7	14.5	0.0
	女性30歳代	158	15.8	26.6	47.5	62.7	7.0	53.2	7.0	24.1	0.6	3.2	9.5	1.3	0.0	1.3	10.1	1.3
	女性40歳代	172	14.0	33.1	55.8	69.8	10.5	62.2	8.1	21.5	2.9	4.7	18.6	4.7	1.2	0.0	7.0	0.0
	女性50歳代	177	13.0	25.4	57.6	70.6	17.5	71.8	10.2	30.5	1.1	5.6	27.1	5.6	2.3	0.0	5.6	2.3
	女性60歳代	215	11.6	24.7	49.8	66.5	11.6	72.1	9.3	23.3	1.9	7.9	33.5	4.2	2.3	0.5	10.2	1.4
	女性70歳以上	141	9.2	24.8	61.0	65.2	15.6	73.8	21.3	16.3	2.8	18.4	41.1	7.1	2.1	0.0	10.6	1.4
ブロック別	東部A	128	19.5	23.4	49.2	57.8	13.3	53.9	5.5	25.0	1.6	10.2	23.4	9.4	0.8	0.8	13.3	0.8
	東部B（田主丸）	101	16.8	22.8	47.5	48.5	6.9	55.4	2.0	27.7	1.0	5.0	35.6	5.9	1.0	1.0	8.9	5.0
	北部A	155	10.3	21.3	46.5	48.4	8.4	61.9	9.7	23.2	0.6	3.2	19.4	4.5	0.6	0.6	12.3	0.0
	北部B（北野）	106	26.4	28.3	54.7	50.9	8.5	58.5	10.4	25.5	2.8	9.4	30.2	7.5	3.8	0.9	10.4	0.9
	中央東部	225	8.4	26.2	55.1	56.0	5.8	64.0	12.9	27.6	0.9	10.7	21.3	4.4	1.3	0.0	7.6	0.4
	南東部	171	15.2	28.1	62.0	64.9	8.8	63.7	6.4	31.6	0.6	7.6	28.1	4.7	1.2	2.3	6.4	1.2
	中央部	227	3.5	28.6	52.0	44.5	7.9	66.1	11.9	23.8	0.4	3.5	15.4	3.1	0.0	0.9	11.9	1.3
	中央南部	313	7.3	26.5	50.2	47.3	8.3	63.9	16.6	23.0	1.6	5.4	20.4	2.6	1.0	0.0	11.2	0.6
	南西部	157	15.9	19.1	56.1	58.0	12.7	61.8	7.0	27.4	2.5	13.4	19.7	6.4	1.9	0.0	10.8	1.3
	西部A（城島）	72	12.5	18.1	40.3	43.1	8.3	45.8	5.6	26.4	1.4	4.2	16.7	11.1	4.2	0.0	19.4	0.0
	西部B（三潴）	98	19.4	25.5	50.0	56.1	10.2	57.1	7.1	31.6	0.0	9.2	22.4	5.1	1.0	0.0	5.1	1.0

４－５　環境に関する活動に参加しやすくするために必要なこと

問 25　あなたが環境に関するイベントやボランティア活動に参加しやすくするために、どのようなことがあれば良いと思いますか。（あてはまる番号にいくつでも○印）



●環境活動に参加しやすくするためには「フリーペーパー・新聞などで情報が得られる」が35.8%で最も高い。

◆属性別特徴

【性別】ほとんどの項目で女性の割合が高く、特に「フリーペーパー・新聞などで情報が得られること」ではその差が大きい。

【性別・年齢別】「フリーペーパー・新聞などで情報が得られること」は 50～60 歳代女性で５割程度と高い。「インターネット（ホームページなど）で情報が得られる」は男性女性ともに 18～29 歳で他の年代と比較して高い。

「家族で参加できること」は男女 30 歳代が高い。

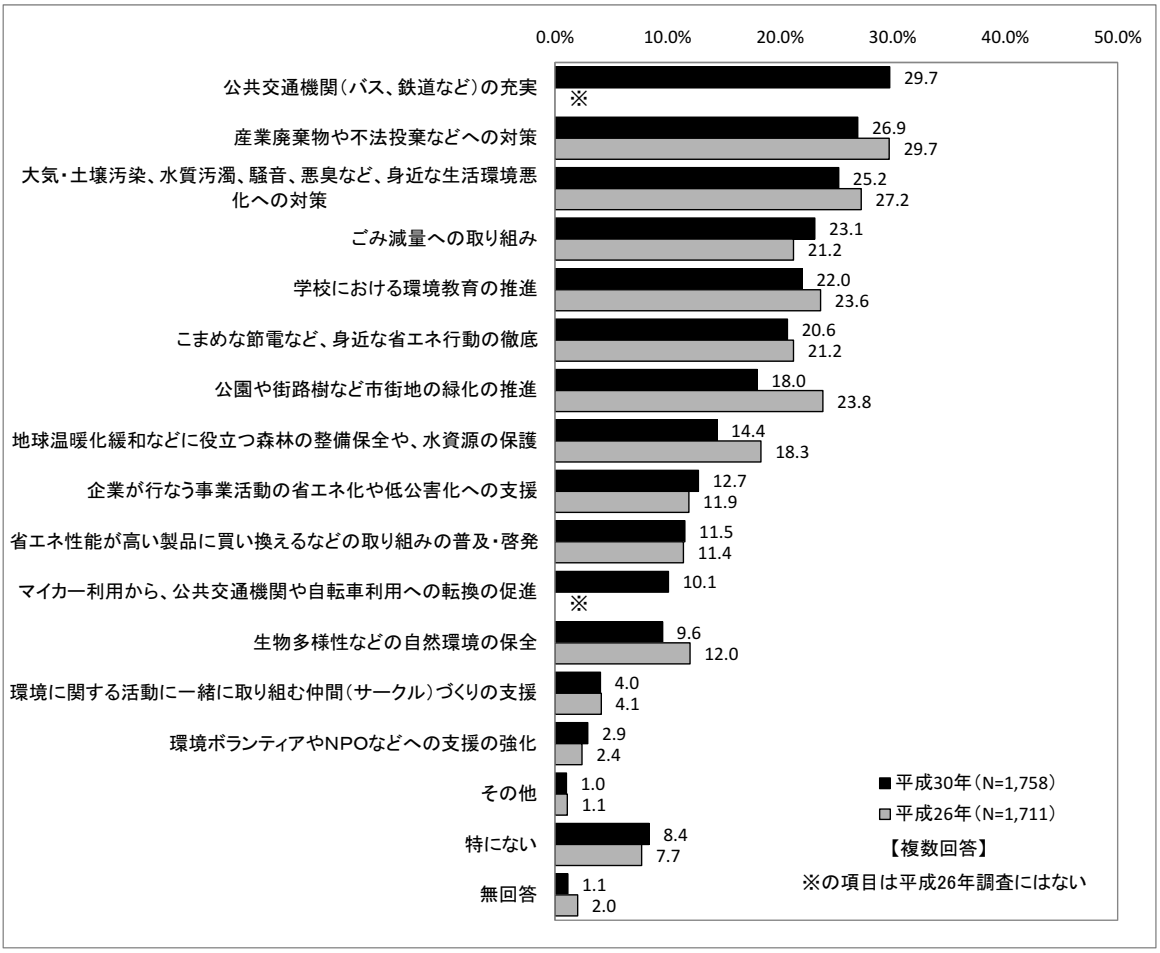
【ブロック別】「インターネット（ホームページなど）で情報が得られる」は西部Ｂ（三潴）、中央部、中央東部で高い。

「家族で参加できること」は西部Ｂ（三潴）で高い。

		標本数（票）	環境に関する活動に参加しやすくするために必要なこと(%)									
			インターネット（ホームページなど）で情報が得られる	フリーペーパー・新聞などで情報が得られる	幼稚園、保育園、学校などを通じたチラシの配布などで情報が得られる	景品などの特典がある	家族で参加できる	一緒に環境問題に取り組む仲間がいる	自分の行動が環境に貢献していることが目に見えて実感できる	その他	特にない	無回答
全体		1,758	30.1	35.8	16.8	21.6	19.5	20.2	19.6	1.6	19.3	1.5
性別	男性	755	29.4	31.1	14.4	19.2	20.5	18.0	20.4	1.6	22.4	1.6
	女性	984	30.7	39.8	18.3	23.4	18.6	21.8	19.0	1.6	16.9	1.4
	回答しない	15	26.7	13.3	26.7	26.7	33.3	26.7	20.0	0.0	33.3	0.0
性別×年齢別	男性18～29歳	93	34.4	18.3	10.8	26.9	17.2	24.7	29.0	2.2	23.7	0.0
	男性30歳代	108	25.0	27.8	28.7	26.9	36.1	12.0	11.1	0.0	20.4	2.8
	男性40歳代	141	33.3	27.7	22.0	23.4	27.7	8.5	20.6	2.1	22.0	0.7
	男性50歳代	154	38.3	31.2	7.1	16.9	17.5	24.7	26.6	1.3	19.5	0.6
	男性60歳代	148	25.0	37.8	8.8	14.2	12.2	18.9	19.6	1.4	23.0	2.0
	男性70歳以上	107	17.8	41.1	12.1	8.4	15.0	20.6	15.0	2.8	26.2	3.7
	女性18～29歳	117	46.2	24.8	19.7	45.3	17.9	23.9	17.9	3.4	12.8	0.9
	女性30歳代	158	35.4	30.4	37.3	38.6	34.8	20.9	19.6	1.9	12.0	1.3
	女性40歳代	172	41.3	38.4	29.7	29.7	24.4	17.4	25.6	1.2	10.5	0.0
	女性50歳代	177	36.2	48.6	8.5	18.6	15.8	24.9	23.7	1.1	12.4	2.3
	女性60歳代	215	19.5	47.4	7.4	8.4	12.1	21.9	15.8	0.9	23.3	1.4
	女性70歳以上	141	9.9	43.3	11.3	9.9	7.8	23.4	10.6	1.4	28.4	2.8
ブロック別	東部A	128	25.0	37.5	13.3	21.1	18.8	21.1	14.8	2.3	24.2	2.3
	東部B（田主丸）	101	26.7	26.7	17.8	19.8	20.8	31.7	21.8	2.0	16.8	4.0
	北部A	155	27.7	32.9	23.2	24.5	19.4	18.1	20.6	1.9	18.7	1.3
	北部B（北野）	106	20.8	31.1	18.9	18.9	17.9	27.4	21.7	0.9	22.6	0.0
	中央東部	225	33.8	34.7	14.7	19.1	17.8	17.8	22.7	0.9	18.2	1.8
	南東部	171	29.8	36.3	17.5	17.5	21.6	20.5	21.1	0.6	17.0	0.6
	中央部	227	34.8	36.6	15.0	16.3	18.1	21.1	15.0	2.2	19.4	1.8
	中央南部	313	31.6	38.3	17.3	24.0	19.8	18.5	21.7	1.6	19.5	0.6
	南西部	157	31.2	39.5	14.0	24.2	20.4	15.3	19.1	1.9	21.0	1.9
	西部A（城島）	72	22.2	40.3	13.9	29.2	12.5	13.9	13.9	4.2	23.6	0.0
	西部B（三潴）	98	34.7	35.7	19.4	30.6	26.5	24.5	18.4	0.0	13.3	3.1

４－６　環境を守るための施策

問 26　あなたは、環境を守るために、久留米市はどのようなことに力を入れてほしいと思いますか。
次の中から３つまで（２つ以内でもかまいません）選び、番号に○印をつけてください。



●環境を守るための施策としては「公共交通機関（バス、鉄道など）の充実」が 29.7%で最も高い。

◆属性別特徴

【性別】女性は「こまめな節電など、身近な省エネ行動の徹底」「公共交通機関（バス、鉄道など）の充実」、男性は「生物多様性などの自然環境の保全」「企業が行なう事業活動の省エネ化や低公害化への支援」などの割合が比較的高い。

【年齢別】「こまめな節電など、身近な省エネ行動の徹底」は年齢が上がるほど割合も高くなる傾向にある。

「学校における環境教育の推進」は 50 歳代が最も高い。

「ごみ減量への取り組み」は 60 歳代以上が高い。

【ブロック別】「こまめな節電など、身近な省エネ行動の徹底」は中央東部、南東部がやや高い。

「ごみ減量への取り組み」は東部Ａ、南西部がやや高い。

		標本数（票）	環境を守るための施策（%）															
			こまめな節電など、身近な省エネ行動の徹底	省エネ性能が高い製品に買い換えるなどの取り組みの普及・啓発	学校における環境教育の推進	企業が行なう事業活動の省エネ化や低公害化への支援	公共交通機関（バス、鉄道など）の充実	マイカー利用から、公共交通機関や自転車利用への転換の促進	公園や街路樹など市街地の緑化の推進	生物多様性などの自然環境の保全	産業廃棄物や不法投棄などへの対策	ごみ減量への取り組み	地球温暖化緩和などに役立つ森林の整備保全や、水資源の保護	大気・土壌汚染、水質汚濁、騒音、悪臭など、身近な生活環境悪化への対策	環境ボランティアやＮＰＯなどへの支援の強化	環境に関する活動に一緒に取り組む仲間（サークル）づくりの支援	その他	特にない	無回答
全体		1,758	20.6	11.5	22.0	12.7	29.7	10.1	18.0	9.6	26.9	23.1	14.4	25.2	2.9	4.0	1.0	8.4	1.1
性別	男性	755	17.4	13.2	23.6	15.5	26.5	11.8	18.1	12.2	29.0	21.2	13.9	23.7	2.4	4.0	1.2	9.9	1.1
	女性	984	23.4	10.4	20.7	10.9	32.3	8.9	18.0	7.4	25.5	24.3	14.5	26.1	3.4	4.2	0.9	7.1	1.2
	回答しない	15	13.3	0.0	13.3	0.0	20.0	0.0	13.3	20.0	20.0	33.3	33.3	40.0	0.0	0.0	0.0	13.3	0.0
年齢別	18～29歳	214	18.2	12.6	16.8	11.2	31.3	8.9	17.3	10.3	17.3	23.8	13.1	28.0	2.8	4.7	1.4	13.1	0.0
	30歳代	271	14.0	9.6	22.1	17.0	29.5	9.2	24.7	9.2	23.2	19.9	11.8	22.5	2.2	3.0	1.1	9.2	0.7
	40歳代	318	17.9	11.6	24.2	11.0	33.0	9.7	20.8	10.4	20.8	20.8	14.8	22.3	3.8	2.5	0.9	7.9	1.6
	50歳代	332	19.6	12.0	27.1	16.0	31.3	8.7	16.3	9.6	33.1	17.8	15.7	31.0	1.8	3.6	1.5	7.8	0.9
	60歳代	363	20.7	12.7	22.9	12.1	24.5	8.5	17.4	9.4	34.7	27.5	17.1	27.0	2.8	4.4	0.8	6.3	1.1
	70歳以上	249	34.5	10.0	14.9	8.4	30.5	16.1	11.6	8.8	28.1	29.3	12.9	19.7	4.4	6.8	0.4	7.2	2.4
ブロック別	東部A	128	16.4	10.2	18.0	6.3	25.8	12.5	12.5	13.3	29.7	28.9	8.6	23.4	4.7	3.1	0.0	7.8	1.6
	東部B（田主丸）	101	15.8	10.9	24.8	19.8	31.7	5.9	13.9	14.9	31.7	19.8	17.8	23.8	5.0	8.9	1.0	5.9	4.0
	北部A	155	23.9	12.3	27.1	9.0	26.5	11.6	18.1	7.1	28.4	23.9	12.9	25.2	2.6	1.9	0.6	11.6	0.0
	北部B（北野）	106	22.6	11.3	25.5	18.9	28.3	9.4	15.1	8.5	29.2	26.4	17.0	31.1	1.9	4.7	0.9	8.5	0.9
	中央東部	225	26.2	15.6	23.6	13.3	31.6	11.1	19.1	7.1	25.3	21.3	13.8	24.0	3.6	2.7	0.9	6.7	0.9
	南東部	171	24.6	9.4	22.8	12.9	32.7	7.0	17.0	8.2	28.1	21.6	17.5	22.8	2.3	4.1	1.2	7.6	0.0
	中央部	227	20.7	11.0	24.7	15.9	27.8	15.4	17.2	7.5	26.9	23.3	13.2	24.7	0.9	3.1	1.8	9.3	0.9
	中央南部	313	16.9	10.5	19.2	12.8	31.3	10.9	20.8	11.5	23.3	21.4	13.4	24.3	2.9	3.5	1.0	8.0	1.0
	南西部	157	19.7	9.6	20.4	8.3	26.1	8.3	24.2	11.5	31.2	28.7	16.6	24.8	3.2	6.4	0.6	7.6	2.5
	西部A（城島）	72	15.3	8.3	15.3	8.3	36.1	4.2	13.9	5.6	22.2	20.8	19.4	31.9	2.8	5.6	0.0	12.5	0.0
	西部B（三潴）	98	22.4	18.4	18.4	14.3	30.6	5.1	17.3	11.2	24.5	19.4	12.2	30.6	4.1	5.1	2.0	8.2	1.0

考　察　－環　境－

住まいの周辺環境についての満足度をみると、「満足」「おおむね満足」を合わせた『満足』が 53.9%、「やや不満」「不満」を合わせた『不満』が 29.4%となっている。平成 26 年調査では住まいの周辺環境一般についての満足度についてはたずねておらず、各項目の平均値（『満足』66.7%、『不満』30.6%）を算出しており、これと今回調査の問 21 の結果を比較すると『満足』が低下したようにみえるが、これは問 21 では「どちらでもない」という選択肢を設けているためである。具体的な事柄についての満足度をみると、「公園や街路樹などの緑の豊かさ」「里山や農地、森林などの緑の豊かさ」「市街地と自然のバランス」「ごみ処理（資源回収や分別収集など）の状況」などが 7 割から 8 割が『満足』と高い満足度を示していることなどをはじめ、全体的に平成 26 年調査と同様の回答傾向を示しており、住まいの周辺の環境についての満足度は平成 26 年調査から大きな変化はないものと思われる。

ふだんの生活の中で環境に配慮した取り組みを行っているかという設問については、「少し不便を感じることがあっても積極的に取り組んでいる」8.9%、「生活に不便のない範囲で取り組んでいる」59.2%、「必要性は感じるが、取り組んでいない」24.2%、「取り組む必要性を感じていない」6.1%で、前 2 項目を合わせた『取り組んでいる』が 68.1%となり、平成 29 年調査から 7.5 ポイント低下している。

環境を守るために具体的に実践していることをみると、「ごみ分別の徹底」が 6 割、「マイバッグ・マイボトルの利用や詰め替え商品の購入などによるごみの減量」「節電や節水」が 5 割を超えて高くなっている。また、平成 26 年調査と比較すると、「節電や節水」が 12.9 ポイント、「省エネ性能が高い製品の購入」が 13.4 ポイント、「草花や木を植えるなどの緑化」が 9.5 ポイント、「ごみ分別の徹底」が 7.4 ポイントと値を下げたほか、多くの項目で取り組み率が低下しており、一方で「特に何もしていない」が 4.1 ポイント増加している。

これらのことから、環境に配慮した取り組みの状況は平成 26 年調査に比べて後退しているようにも思えるが、具体的な実践についてたずねた結果は約 9 割の市民は何らかの取り組みをしている。また、「ごみ分別の徹底」「マイバッグ・マイボトルの利用や詰め替え商品の購入などによるごみの減量」「節電や節水」などは普段の生活に密着したものであるとともに、スーパー等でのレジ袋の有料化や省エネ・節水を謳った家電製品の普及などにより、特別に「環境のため」と意識せずに取り組むようになった側面もあると思われる。実際、「ごみ分別の徹底」「マイバッグ・マイボトルの利用や詰め替え商品の購入などによるごみの減量」「節電や節水」は「取り組む必要を感じない」とする人でも 2

●環境に配慮した取組状況別にみた環境を守るために実践していること　（%）

		標本数（票）	太陽光発電の導入など、クリーンエネルギーの活用	省エネ性能が高い製品の購入	節電や節水	マイバッグ・マイボトルの利用や詰め替え商品の購入などによるごみの減量	エコマーク商品やリサイクル製品の購入	ごみ分別の徹底	マイカー利用を控え、バス、鉄道、自転車の利用に努めること	エコドライブの実践（アイドリングストップ、加減速の少ない運転、早めのアクセルオフなど）	くるめエコ・パートナーへの登録	緑のカーテン（植物を利用した太陽熱の遮断）	草花や木を植えるなどの緑化	環境美化などのボランティア活動	環境に関する学習会への参加	その他	特に何もしていない	無回答
全体		1,758	12.2	25.0	52.0	52.3	8.8	61.1	10.0	26.1	1.2	7.3	22.1	5.1	1.3	0.6	10.4	0.6
環境に配慮した取組状況	少し不便を感じることがあっても積極的に取り組んでいる	157	14.0	38.2	63.7	65.6	17.2	84.7	13.4	31.8	2.5	16.6	43.3	14.6	1.3	1.3	2.5	1.3
	生活に不便のない範囲で取り組んでいる	1,040	13.9	30.9	59.9	60.4	9.5	68.8	10.0	31.0	1.3	6.9	24.1	5.1	1.6	0.7	1.3	0.7
	必要性は感じるが、取り組んでいない	425	8.7	11.3	35.1	35.5	4.9	42.1	10.1	16.2	0.7	5.2	13.2	2.4	0.7	0.2	25.9	0.2
	取り組む必要性を感じていない	108	7.4	4.6	25.9	25.0	2.8	31.5	4.6	10.2	0.9	4.6	6.5	0.9	0.0	0.0	49.1	0.0
	無回答	28	10.7	21.4	53.6	35.7	14.3	50.0	10.7	25.0	0.0	10.7	25.0	10.7	0.0	0.0	3.6	0.0

割台半ばから３割程度の人は実践している。このような実践をさらに広げていくとともに、普段何気なく行っている取り組みであっても、環境に配慮した行動になっていることを周知することも必要ではないか。

環境に関する活動に参加しやすくするために必要なこととしては、「フリーペーパー・新聞などで情報が得られる」「インターネット（ホームページなど）で情報が得られる」など情報へのアクセスを求める意見が多くなっており、特に「インターネットで情報が得られる」は平成 26 年調査から 10 ポイント以上増加している。また、「景品などの特典がある」も約６ポイント増加している。

●環境に配慮した取組状況別にみた環境を守るために実践していること　（%）

		標本数（票）	インターネット（ホームページなど）で情報が得られる	フリーペーパー・新聞などで情報が得られる	幼稚園、保育園、学校などを通じたチラシの配布などで情報が得られる	景品などの特典がある	家族で参加できる	一緒に環境問題に取り組む仲間がいる	自分の行動が環境に貢献していることが目に見えて実感できる	その他	特にない	無回答
全体		1,758	30.1	35.8	16.8	21.6	19.5	20.2	19.6	1.6	19.3	1.5
環境に配慮した取組状況	少し不便を感じることがあっても積極的に取り組んでいる	157	40.1	49.0	21.0	20.4	21.7	26.8	28.7	1.9	9.6	0.6
	生活に不便のない範囲で取り組んでいる	1,040	33.0	40.1	18.9	22.6	22.3	21.5	23.6	1.6	12.5	1.3
	必要性は感じるが、取り組んでいない	425	26.1	27.1	12.7	22.1	14.6	19.3	9.6	1.6	27.8	0.9
	取り組む必要性を感じていない	108	8.3	10.2	6.5	13.9	9.3	3.7	9.3	0.9	65.7	0.0
	無回答	28	14.3	35.7	14.3	14.3	17.9	10.7	10.7	0.0	21.4	28.6

環境に配慮した取り組みをしているか別にみると、いずれの項目も積極的に取り組んでいる人ほど高くなる傾向がみられるが、「景品などの特典がある」は「必要性は感じるが、取り組んでいない」「取り組む必要性を感じていない」人でも比較的高くなっており、環境問題にあまり取り組んでいない層の関心を喚起するうえでは、何らかのインセンティブ付与も検討する必要があるかもしれない。また、積極的に取り組んでいる人では、情報が得られることのほか、「一緒に環境問題に取り組む仲間がいる」「自分の行動が環境に貢献していることが目に見えて実感できる」なども高く、自身の活動の環境への貢献度が具体的に理解できるようにすることで、さらなる取り組みを促すことができるものと思われる。

環境を守るために久留米市が力を入れるべき施策では、「公共交通機関（バス、鉄道など）の充実」「産業廃棄物や不法投棄などへの対策」「大気・土壌汚染、水質汚濁、騒音、悪臭など、身近な生活環境悪化への対策」「ごみ減量への取り組み」「学校における環境教育の推進」「こまめな節電など、身近な省エネ行動の徹底」などが上位となっており、自身の生活環境に直結する環境問題への対策や取り組みが重視されているようである。

地球温暖化などの規模の大きな環境問題は、まずは問題の原因や生活への影響を市民が理解し、一人ひとりのどのような取り組みが問題解決につながっていくのかを情報発信していくことにより、関心を高めることが重要である。

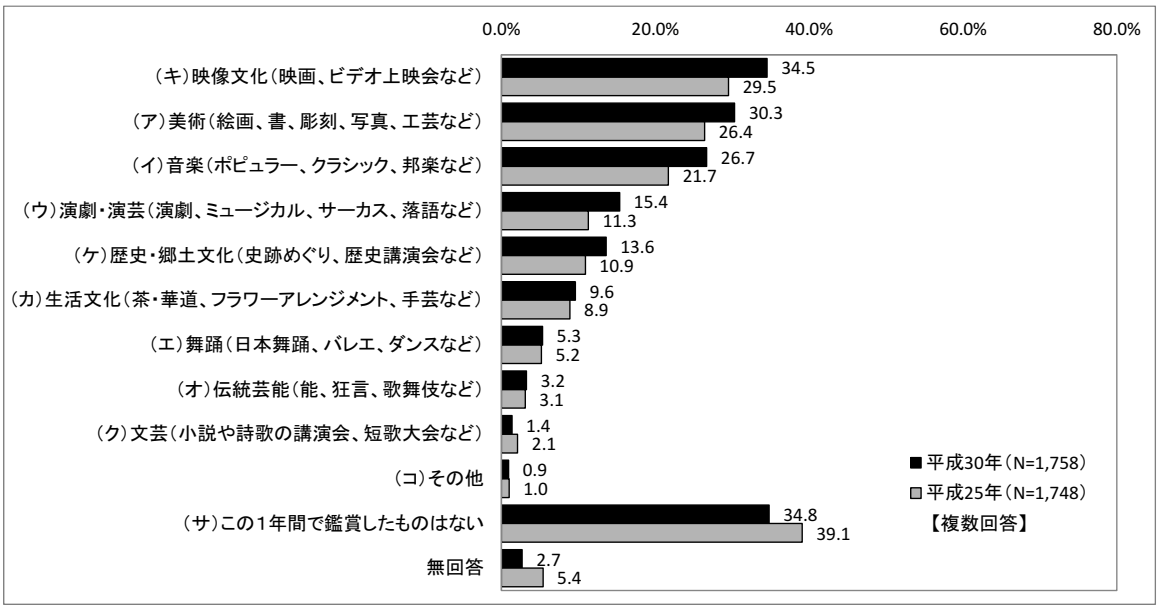
（分析者　武藤桐子）

第５章　文化・芸術

５－１　文化・芸術の鑑賞

（1）文化･芸術の鑑賞経験

問 27　次の中で、あなたがこの１年間に鑑賞したものはありますか。
（テレビ・ＣＤ・ＤＶＤなど自宅での鑑賞を除きます。）



●この１年間の文化・芸術の鑑賞経験は「映像文化（映画、ビデオ上映会など）」が 34.5％で最も高く、前回の調査と比較すると、ほとんどの項目において鑑賞経験が高い。

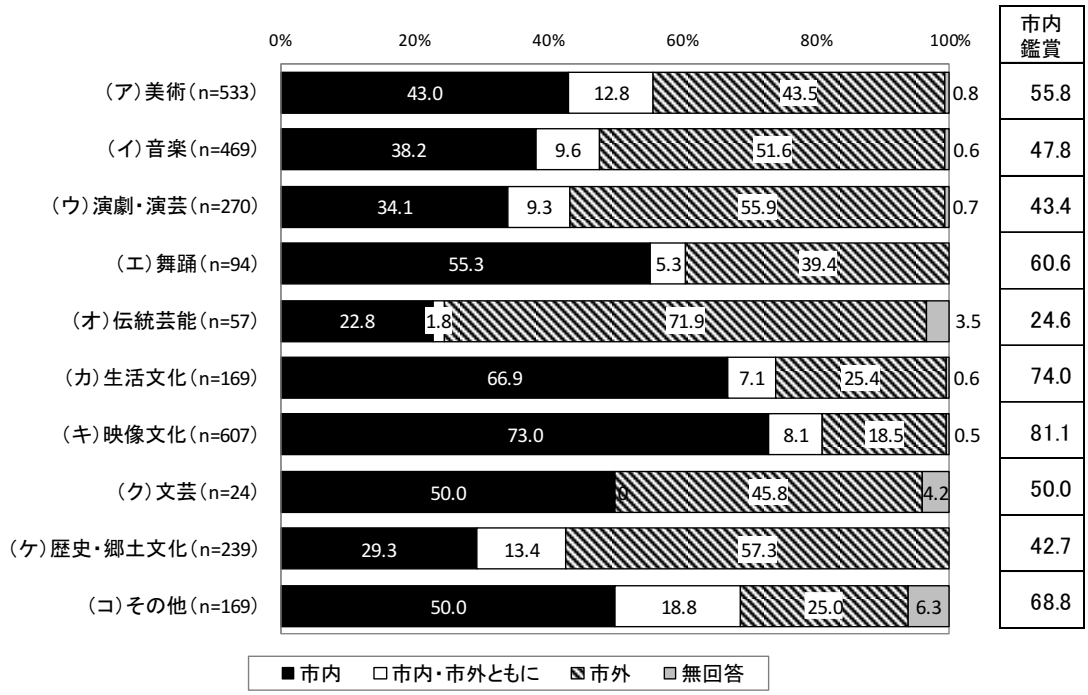
◆属性別特徴

【性別】ほとんどの項目で女性の割合が高い。特に「生活文化」「演劇」「映像文化」「美術」「音楽」で男性との差が大きい。
男性は「この１年間で鑑賞したものはない」が 40.9%と高く、女性を 11.3 ポイント上回っている。
【年齢別】「映像文化」では年齢が低くなるほど割合が高くなる傾向にあり、「美術」では年齢が高くなるほど割合が高くなる傾向にある。
【ブロック別】「映像文化」では西部Ｂ（三潴）と中央部が４割を超えて他のブロックより高い。
「この１年間で鑑賞したものはない」では西部Ａ（城島）が他のブロックより高い。

		標本数（票）	文化・芸術の鑑賞(%)											
			美術（絵画、書、彫刻、写真、工芸など）	音楽（ポピュラー、クラシック、邦楽など）	演劇・演芸（演劇、ミュージカル、サーカス、落語など）	舞踊（日本舞踊、バレエ、ダンスなど）	伝統芸能（能、狂言、歌舞伎など）	生活文化（茶・華道、フラワーアレンジメント、手芸など）	映像文化（映画、ビデオ上映会など）	文芸（小説や詩歌の講演会、短歌大会など）	歴史・郷土文化（史跡めぐり、歴史講演会など）	その他	この1年間で鑑賞したものはない	無回答
全体		1,758	30.3	26.7	15.4	5.3	3.2	9.6	34.5	1.4	13.6	0.9	34.8	2.7
性別	男性	755	26.2	22.8	10.1	3.4	2.5	3.0	30.1	1.2	17.1	0.7	40.9	3.3
	女性	984	33.9	29.9	19.3	6.8	3.9	14.8	38.5	1.5	11.1	1.1	29.6	2.2
	回答しない	15	6.7	6.7	13.3	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0	66.7	0.0
年齢別	18～29歳	214	23.8	33.2	19.6	6.1	3.3	7.5	53.7	2.8	14.5	0.9	28.0	2.3
	30歳代	271	23.2	27.3	17.0	3.7	1.8	4.8	41.7	0.7	9.2	0.4	33.2	1.8
	40歳代	318	23.3	27.4	13.2	4.1	2.5	7.5	37.4	1.6	14.5	0.3	39.0	1.3
	50歳代	332	31.0	26.5	13.3	2.1	1.8	9.6	34.9	0.6	16.6	1.8	34.3	1.2
	60歳代	363	37.7	24.8	17.1	6.6	4.1	15.4	27.8	1.7	13.2	1.4	35.8	3.0
	70歳以上	249	41.4	22.9	12.9	10.8	6.4	11.2	16.9	1.2	13.7	0.4	35.3	6.8
ブロック別	東部A	128	17.2	24.2	10.2	5.5	0.8	7.8	33.6	0.8	9.4	0.8	34.4	6.3
	東部B（田主丸）	101	27.7	22.8	11.9	7.9	2.0	11.9	34.7	2.0	11.9	1.0	34.7	5.9
	北部A	155	27.1	20.6	16.1	2.6	0.6	9.0	35.5	1.3	16.1	0.6	41.9	1.9
	北部B（北野）	106	30.2	20.8	15.1	4.7	2.8	9.4	36.8	0.9	15.1	0.9	34.9	0.0
	中央東部	225	34.2	30.7	16.4	7.6	5.3	12.4	32.9	0.9	16.9	0.4	32.0	1.3
	南東部	171	32.2	26.9	18.7	5.3	2.9	11.7	32.2	1.8	15.8	1.2	32.2	2.3
	中央部	227	38.8	37.4	20.7	8.8	4.8	10.6	40.5	0.9	14.5	0.9	27.3	1.3
	中央南部	313	36.7	30.4	15.3	4.2	2.9	7.7	31.6	1.9	14.4	1.0	33.5	3.8
	南西部	157	22.9	19.1	10.8	1.9	1.9	8.3	31.8	0.6	8.3	0.6	43.3	3.2
	西部A（城島）	72	20.8	19.4	8.3	8.3	5.6	8.3	26.4	2.8	11.1	4.2	48.6	1.4
	西部B（三潴）	98	21.4	20.4	15.3	2.0	4.1	7.1	41.8	1.0	9.2	0.0	34.7	2.0

（2）文化・芸術の鑑賞場所

問 27　この 1 年間で文化・芸術を鑑賞した場所はどこですか。



●「市内」と「市内・市外ともに」をあわせた『市内鑑賞』が一番多いのは映像文化で 81.1%。

◆属性別特徴

【性別】女性は「（エ）舞踊」「（カ）生活文化」などで『市内鑑賞』が男性より高く、男性は「（オ）伝統芸能」などで女性より高い。

【年齢別】「（ウ）演劇・演芸」では年齢が高くなるほど『市内鑑賞』の割合が高くなる傾向にある。

【ブロック別】「（キ）映像文化」では東部Ａ、南東部、東部Ｂ（田主丸）で『市内鑑賞』が高く、西部Ａ（城島）、西部Ｂ（三潴）は低い。

「（ア）美術」では東部Ａ、北部Ａ、中央東部で『市内鑑賞』が６割以上と高い。

文化・芸術の鑑賞場所(%)

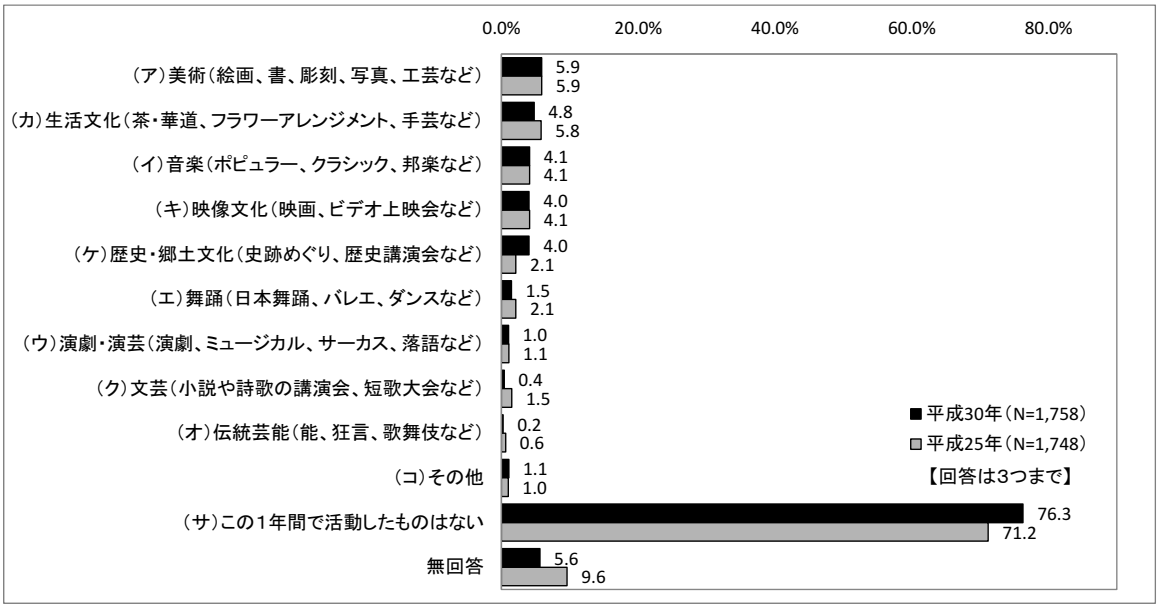
		全体			㋐美術			㋑音楽			㋒演劇・演芸			㋓舞踊			㋔伝統芸能		
		標本数（票）	『市内鑑賞』		標本数（票）	『市内鑑賞』		標本数（票）	『市内鑑賞』		標本数（票）	『市内鑑賞』		標本数（票）	『市内鑑賞』		標本数（票）	『市内鑑賞』	
全体		1,101	77.7		533	55.8		469	47.8		270	43.4		94	60.6		57	24.6	
性別	男性	422	75.8		198	57.0		172	46.5		76	46.1		26	46.1		19	36.8	
	女性	672	79.2		334	55.1		294	48.3		190	42.1		67	67.2		38	18.4	
	回答しない	5	40.0		1	0.0		1	100.0		2	50.0		1	0.0		0	0.0	
年齢別	18～29歳	149	74.5		51	43.1		71	30.9		42	30.9		13	23.1		7	42.9	
	30歳代	177	72.3		63	44.5		74	39.2		46	30.4		10	30.0		5	20.0	
	40歳代	190	78.4		74	41.9		87	41.3		42	50.0		13	46.2		8	25.0	
	50歳代	214	73.8		103	42.8		88	42.1		44	47.8		7	42.9		6	33.3	
	60歳代	223	82.5		137	66.4		90	61.1		62	45.2		24	75.0		15	6.7	
	70歳以上	144	85.4		103	77.7		57	77.2		32	59.4		27	88.9		16	31.3	
ブロック別	東部A	76	82.9		22	68.2		31	51.6		13	53.9		7	85.7		1	0.0	
	東部B(田主丸)	60	76.7		28	39.3		23	43.4		12	16.7		8	62.5		2	0.0	
	北部A	87	86.2		42	64.3		32	50.0		25	60.0		4	50.0		1	0.0	
	北部B(北野)	70	81.4		32	53.2		22	54.6		16	43.8		5	80.0		3	66.7	
	中央東部	150	79.3		77	62.4		69	46.4		37	48.6		17	53.0		12	25.0	
	南東部	112	75.9		55	52.7		46	56.5		32	43.8		9	33.3		5	0.0	
	中央部	162	82.7		88	53.4		85	47.1		47	38.3		20	55.0		11	36.4	
	中央南部	196	71.4		115	52.2		95	49.4		48	29.2		13	69.2		9	11.1	
	南西部	84	77.4		36	58.3		30	33.3		17	58.8		3	66.7		3	0.0	
	西部A(城島)	37	64.9		15	53.4		14	64.2		6	83.4		6	66.7		4	25.0	
	西部B(三潴)	62	69.4		21	57.2		20	25.0		15	40.0		2	100.0		4	75.0	

		㋕生活文化			㋖映像文化			㋗文芸			㋘歴史・郷土文化			㋙その他		
		標本数（票）	『市内鑑賞』		標本数（票）	『市内鑑賞』		標本数（票）	『市内鑑賞』		標本数（票）	『市内鑑賞』		標本数（票）	『市内鑑賞』	
全体		169	74.0		607	81.1		24	50.0		239	42.7		16	68.8	
性別	男性	23	56.5		227	80.6		9	44.4		129	39.6		5	100.0	
	女性	146	76.7		379	81.3		15	53.3		109	46.7		11	54.6	
	回答しない	0	0.0		0	0.0		0	0.0		1	0.0		0	0.0	
年齢別	18～29歳	16	37.6		115	77.4		6	33.3		31	9.7		2	50.0	
	30歳代	13	61.5		113	78.7		2	50.0		25	40.0		1	0.0	
	40歳代	24	62.5		119	79.8		5	20.0		46	43.5		1	100.0	
	50歳代	32	71.9		116	79.3		2	50.0		55	38.2		6	66.7	
	60歳代	56	85.7		101	91.0		6	66.7		48	52.1		5	80.0	
	70歳以上	28	89.3		42	81.0		3	100.0		34	67.6		1	100.0	
ブロック別	東部A	10	100.0		43	90.7		1	100.0		12	50.0		1	100.0	
	東部B(田主丸)	12	66.7		35	88.6		2	50.0		12	41.7		1	0.0	
	北部A	14	64.3		55	87.3		2	50.0		25	24.0		1	0.0	
	北部B(北野)	10	90.0		39	71.8		1	0.0		16	50.0		1	100.0	
	中央東部	28	82.2		74	87.8		2	100.0		38	50.0		1	100.0	
	南東部	20	70.0		55	89.1		3	66.7		27	51.8		2	100.0	
	中央部	24	79.2		92	78.3		2	0.0		33	51.5		2	50.0	
	中央南部	24	70.8		99	78.8		6	33.3		45	42.2		3	66.7	
	南西部	13	61.6		50	74.0		1	100.0		13	46.2		1	100.0	
	西部A(城島)	6	66.7		19	63.2		2	100.0		8	12.5		3	66.7	
	西部B(三潴)	7	57.1		41	68.3		1	0.0		9	11.1		0	0.0	

５－２　文化・芸術の活動

（1）文化･芸術の活動経験

問 28　次の中で、あなたがこの１年間で実際に活動したものはありますか。



●この１年間の文化・芸術の活動経験は「この１年間で活動したものはない」が７割を超えている。

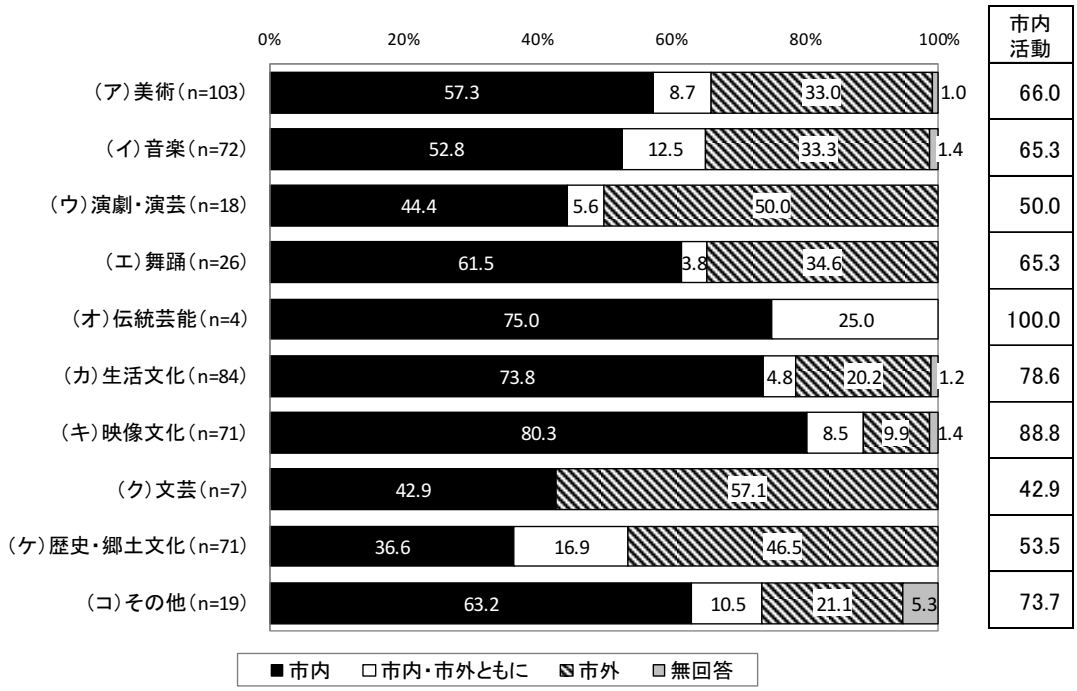
◆属性別特徴

【性別】女性は「生活文化」「美術」などで男性より高い。
【年齢別】「この１年間で活動したものはない」は 30～40 歳代で高い。
【ブロック別】「生活文化」では東部Ｂ（田主丸）が他のブロックより高い。
「この１年間で活動したものはない」は北部Ｂ（北野）、西部Ｂ（三潴）で高く、東部Ｂ（田主丸）で低い。

		標本数（票）	文化・芸術の活動(%)											
			美術（絵画、書、彫刻、写真、工芸など）	音楽（ポピュラー、クラシック、邦楽など）	演劇・演芸（演劇、ミュージカル、サーカス、落語など）	舞踊（日本舞踊、バレエ、ダンスなど）	伝統芸能（能、狂言、歌舞伎など）	生活文化（茶・華道、フラワーアレンジメント、手芸など）	映像文化（映画、ビデオ上映会など）	文芸（小説や詩歌の講演会、短歌大会など）	歴史・郷土文化（史跡めぐり、歴史講演会など）	その他	この1年間で活動したものはない	無回答
全体		1,758	5.9	4.1	1.0	1.5	0.2	4.8	4.0	0.4	4.0	1.1	76.3	5.6
性別	男性	755	4.5	3.3	1.1	0.7	0.4	1.7	2.8	0.4	5.3	1.2	78.8	6.0
	女性	984	6.9	4.8	1.0	2.0	0.1	7.2	5.1	0.4	3.0	1.0	74.2	5.5
	回答しない	15	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0	86.7	0.0
年齢別	18～29歳	214	6.1	4.2	1.4	0.9	0.0	2.3	7.5	0.5	3.3	0.5	73.8	5.6
	30歳代	271	4.1	4.4	0.7	0.7	0.0	2.6	2.2	0.4	1.5	0.0	84.9	4.1
	40歳代	318	3.1	4.4	0.6	0.9	0.0	5.0	3.8	0.0	2.8	0.3	82.7	3.5
	50歳代	332	4.8	2.4	1.2	1.5	0.0	4.2	2.4	0.3	3.6	2.1	78.9	4.5
	60歳代	363	7.2	4.1	1.4	2.2	0.8	7.2	5.0	1.1	5.5	1.4	71.9	6.1
	70歳以上	249	10.8	5.6	0.8	2.0	0.4	6.4	4.4	0.0	7.6	2.0	63.9	10.4
ブロック別	東部A	128	3.1	2.3	0.0	2.3	0.0	1.6	3.1	0.0	3.9	1.6	75.0	9.4
	東部B（田主丸）	101	8.9	5.0	1.0	2.0	0.0	11.9	5.0	1.0	1.0	3.0	66.3	9.9
	北部A	155	3.2	4.5	0.6	1.3	0.0	3.2	3.9	0.0	3.2	1.3	79.4	3.2
	北部B（北野）	106	3.8	2.8	0.0	1.9	0.0	4.7	3.8	0.0	1.9	0.0	82.1	3.8
	中央東部	225	6.2	3.6	1.3	2.2	0.4	4.9	5.3	0.4	4.0	0.4	74.7	5.8
	南東部	171	7.0	4.7	1.8	2.9	0.0	6.4	4.7	1.2	5.8	2.3	73.7	6.4
	中央部	227	7.0	4.8	1.3	1.3	0.0	5.3	3.1	0.4	7.0	0.4	74.9	4.0
	中央南部	313	5.1	4.5	0.6	0.3	0.3	2.6	5.1	0.0	4.2	1.0	78.9	5.1
	南西部	157	7.0	4.5	1.3	0.6	0.6	5.7	3.2	0.6	3.2	0.6	76.4	5.1
	西部A（城島）	72	9.7	6.9	2.8	2.8	1.4	4.2	4.2	1.4	5.6	1.4	73.6	8.3
	西部B（三潴）	98	5.1	1.0	1.0	0.0	0.0	5.1	1.0	0.0	1.0	1.0	82.7	4.1

（2）文化・芸術の活動場所

問 28　この 1 年間で文化・芸術の活動をした場所はどこですか。



●映像文化、生活文化の『市内活動』が比較的多い。

◆属性別特徴

【性別】女性は「（エ）舞踊」「（カ）生活文化」などで『市内活動』が男性より高く、男性は「（イ）音楽」などで女性より高い。

【年齢別】「（イ）音楽」では年齢が高くなるほど『市内活動』の割合が高くなる傾向にある。

「（キ）映像文化」では 40 歳代、50 歳代で『市内活動』が 100％となっている。

【ブロック別】「（キ）映像文化」では東部Ａ、北部Ａ、中央東部、西部Ａ（城島）、西部Ｂ（三潴）で『市内活動』が 100％と高い。

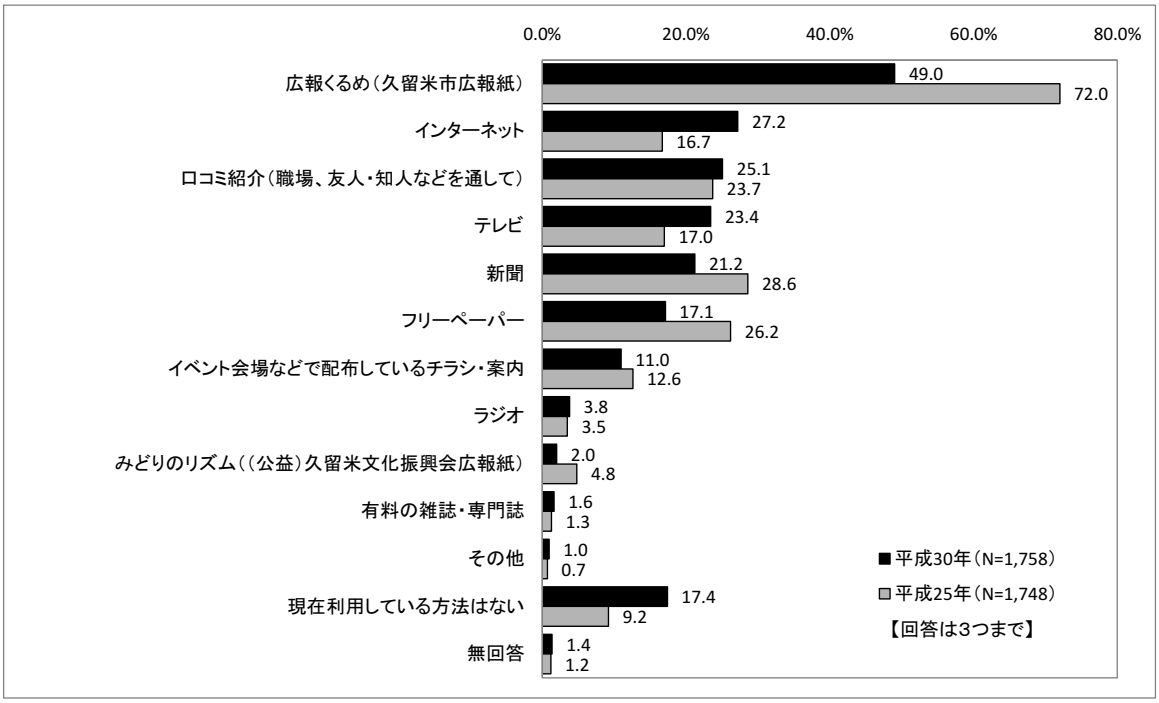
「（ア）美術」では北部Ａが 100％と高い。

文化・芸術の活動場所(%)																			
		全体	標本数（票）	『市内活動』	㋐美術	標本数（票）	『市内活動』	㋑音楽	標本数（票）	『市内活動』	㋒演劇・演芸	標本数（票）	『市内活動』	㋓舞踊	標本数（票）	『市内活動』	㋔伝統芸能	標本数（票）	『市内活動』
全体			319	74.0		103	66.0		72	65.3		18	50.0		26	65.3		4	100.0
性別	男性		116	69.0		34	67.6		25	68.0		8	62.5		5	40.0		3	100.0
	女性		200	77.5		68	66.2		47	63.8		10	40.0		20	70.0		1	100.0
	回答しない		2	0.0		1	0.0		0	0.0		0	0.0		0	0.0		0	0.0
年齢別	18～29歳		44	54.5		13	38.5		9	33.3		3	0.0		2	0.0		0	0.0
	30歳代		30	66.7		11	36.4		12	58.3		2	50.0		2	50.0		0	0.0
	40歳代		44	81.8		10	60.0		14	71.4		2	50.0		3	33.3		0	0.0
	50歳代		55	72.7		16	62.5		8	75.0		4	100.0		5	40.0		0	0.0
	60歳代		80	75.0		26	76.9		15	60.0		5	60.0		8	87.5		3	100.0
	70歳以上		65	84.6		27	85.2		14	85.7		2	0.0		5	100.0		1	100.0
ブロック別	東部A		20	70.0		4	50.0		3	100.0		0	0.0		3	66.7		0	0.0
	東部B(田主丸)		24	70.8		9	44.4		5	60.0		1	0.0		2	50.0		0	0.0
	北部A		28	82.1		5	100.0		7	71.4		1	100.0		2	100.0		0	0.0
	北部B(北野)		15	73.3		4	25.0		3	66.7		0	0.0		2	50.0		0	0.0
	中央東部		44	81.8		14	71.4		8	87.5		3	66.7		5	60.0		1	100.0
	南東部		34	79.4		12	75.0		8	62.5		3	0.0		5	80.0		0	0.0
	中央部		48	62.5		16	75.0		11	54.6		3	66.7		3	33.3		0	0.0
	中央南部		50	74.0		16	56.3		14	64.3		2	100.0		1	100.0		1	100.0
	南西部		29	82.8		11	81.8		7	71.4		2	0.0		1	0.0		1	100.0
	西部A(城島)		13	76.9		7	57.1		5	40.0		2	100.0		2	100.0		1	100.0
	西部B(三潴)		13	46.2		5	60.0		1	0.0		1	0.0		0	0.0		0	0.0

		㋕生活文化	標本数（票）	『市内活動』	㋖映像文化	標本数（票）	『市内活動』	㋗文芸	標本数（票）	『市内活動』	㋘歴史・郷土文化	標本数（票）	『市内活動』	㋙その他	標本数（票）	『市内活動』
全体			84	78.6		71	88.8		7	42.9		71	53.5		19	73.7
性別	男性		13	69.2		21	90.5		3	0.0		40	50.0		9	77.8
	女性		71	80.2		50	88.0		4	75.0		30	60.0		10	70.0
	回答しない		0	0.0		0	0.0		0	0.0		1	0.0		0	0.0
年齢別	18～29歳		5	80.0		16	81.3		1	0.0		7	0.0		1	0.0
	30歳代		7	57.2		6	66.7		1	0.0		4	100.0		0	0.0
	40歳代		16	75.0		12	100.0		0	0.0		9	66.6		1	100.0
	50歳代		14	71.4		8	100.0		1	0.0		12	66.7		7	85.7
	60歳代		26	80.8		18	94.5		4	75.0		20	40.0		5	100.0
	70歳以上		16	93.8		11	81.8		0	0.0		19	63.2		5	40.0
ブロック別	東部A		2	100.0		4	100.0		0	0.0		5	40.0		2	50.0
	東部B(田主丸)		12	75.0		5	80.0		1	100.0		1	0.0		3	66.7
	北部A		5	60.0		6	100.0		0	0.0		5	80.0		2	100.0
	北部B(北野)		5	100.0		4	75.0		0	0.0		2	50.0		0	0.0
	中央東部		11	90.9		12	100.0		1	0.0		9	55.5		1	100.0
	南東部		11	72.7		8	87.5		2	50.0		10	60.0		4	75.0
	中央部		12	66.6		7	71.4		1	0.0		16	50.0		1	0.0
	中央南部		8	87.5		16	87.5		0	0.0		13	53.9		3	66.7
	南西部		9	88.9		5	80.0		1	100.0		5	80.0		1	100.0
	西部A(城島)		3	100.0		3	100.0		1	0.0		4	25.0		1	100.0
	西部B(三潴)		5	40.0		1	100.0		0	0.0		1	0.0		1	100.0

５－３　文化芸術活動に参加するための情報の入手方法

問 29　文化芸術の鑑賞や活動に参加するための情報をどのような方法で入手していますか。
次の中から３つまで（２つ以内でもかまいません）選び、番号に〇印をつけてください。



●文化芸術の鑑賞や活動の情報源では「広報くるめ」が 49.0%。

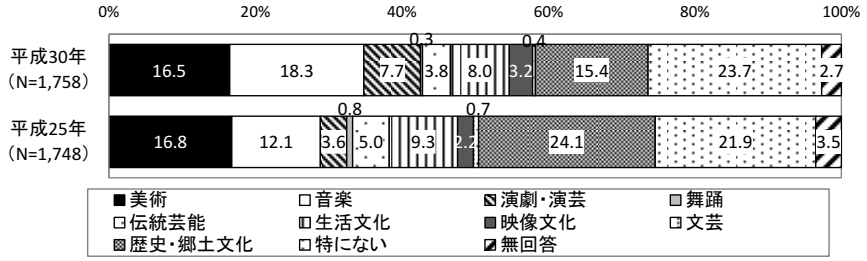
◆属性別特徴

【性別】女性は「広報くるめ（久留米市広報紙）」「口コミ紹介（職場、友人・知人などを通して）」などで男性と比較して割合が高く、男性は「現在利用している方法はない」などで女性と比較して割合が高い。
【年齢別】「広報くるめ（久留米市広報紙）」は年齢が高くなるほど割合も高くなる傾向にあり、「インターネット」は、年齢が低くなるほど割合が高くなる傾向にある。
【ブロック別】「広報くるめ（久留米市広報紙）」は東部Ａ、南東部、南西部が他のブロックよりやや高い。「インターネット」は北部Ａ、中央部が他のブロックよりやや高い。

		標本数（票）	文化芸術活動に参加するための情報の入手方法（%）												
			広報くるめ（久留米市広報紙）	みどりのリズム（（公益）久留米文化振興会広報紙）	新聞	フリーペーパー	有料の雑誌・専門誌	インターネット	テレビ	ラジオ	口コミ紹介（職場、友人・知人などを通して）	イベント会場などで配布しているチラシ・案内	その他	現在利用している方法はない	無回答
全体		1,758	49.0	2.0	21.2	17.1	1.6	27.2	23.4	3.8	25.1	11.0	1.0	17.4	1.4
性別	男性	755	42.4	1.2	23.0	13.8	1.3	27.3	22.0	4.8	20.0	8.7	0.4	22.3	0.9
	女性	984	54.4	2.6	19.9	19.9	1.9	26.7	24.7	3.0	29.2	12.6	1.4	13.4	1.7
	回答しない	15	33.3	0.0	20.0	0.0	0.0	53.3	13.3	6.7	13.3	13.3	0.0	33.3	0.0
年齢別	18～29歳	214	23.8	0.9	8.4	14.5	1.4	49.5	27.6	4.2	24.3	7.9	1.4	20.1	0.0
	30歳代	271	39.1	0.4	4.8	25.5	2.2	42.8	17.0	3.3	23.2	8.1	2.2	21.8	1.8
	40歳代	318	49.7	0.9	12.3	23.3	1.6	36.2	22.0	3.8	23.3	12.3	0.6	16.0	0.6
	50歳代	332	52.4	3.3	21.4	23.2	1.5	26.8	23.8	4.5	25.9	14.5	0.3	13.0	0.9
	60歳代	363	59.5	2.5	34.2	9.9	1.9	11.0	25.3	4.1	28.1	12.7	0.6	17.1	2.5
	70歳以上	249	61.8	3.6	42.6	5.2	1.2	4.8	25.7	2.8	25.3	7.6	0.8	17.7	2.0
ブロック別	東部A	128	53.9	3.1	24.2	12.5	2.3	23.4	25.8	8.6	21.1	10.9	0.0	13.3	2.3
	東部B（田主丸）	101	43.6	0.0	21.8	13.9	1.0	22.8	20.8	3.0	37.6	9.9	2.0	15.8	4.0
	北部A	155	51.0	1.9	15.5	18.1	0.0	31.0	23.2	4.5	20.0	7.7	1.3	19.4	1.3
	北部B（北野）	106	34.9	0.0	27.4	11.3	0.9	27.4	21.7	2.8	29.2	8.5	1.9	20.8	1.9
	中央東部	225	48.4	4.0	17.8	18.2	1.8	27.1	20.0	3.6	29.8	13.3	1.3	18.2	0.4
	南東部	171	53.2	1.8	24.6	18.1	1.2	24.0	23.4	1.2	26.3	7.0	0.6	17.5	1.2
	中央部	227	47.1	4.0	17.2	21.1	3.1	30.8	22.9	4.8	24.7	12.8	0.9	17.6	1.3
	中央南部	313	49.5	1.9	21.4	18.5	1.9	27.2	22.0	2.9	21.4	12.5	1.3	19.2	0.6
	南西部	157	54.1	0.6	26.1	16.6	0.0	27.4	29.3	5.1	23.6	8.9	0.0	15.3	1.3
	西部A（城島）	72	48.6	0.0	22.2	12.5	4.2	20.8	33.3	4.2	22.2	9.7	0.0	18.1	1.4
	西部B（三潴）	98	50.0	0.0	21.4	16.3	2.0	29.6	20.4	1.0	25.5	17.3	1.0	13.3	2.0

５－４　文化芸術のまちづくりのために特色を出したらよいと思う分野

問 30　久留米市が、文化芸術によるまちづくりを進める上で、どのような分野に特色を出していくと良いと思いますか。（あてはまる番号に１つだけ○印）



●文化芸術によるまちづくりを進めるために特色を出したらよいと思う分野では「音楽」が 18.3%。

◆属性別特徴

【性別】女性は「演劇・演芸」などで男性と比較して割合が高く、男性は「歴史・郷土文化」などで女性と比較して割合が高い。

【年齢別】「歴史・郷土文化」は年齢が高くなるほど割合も高くなる傾向にある。

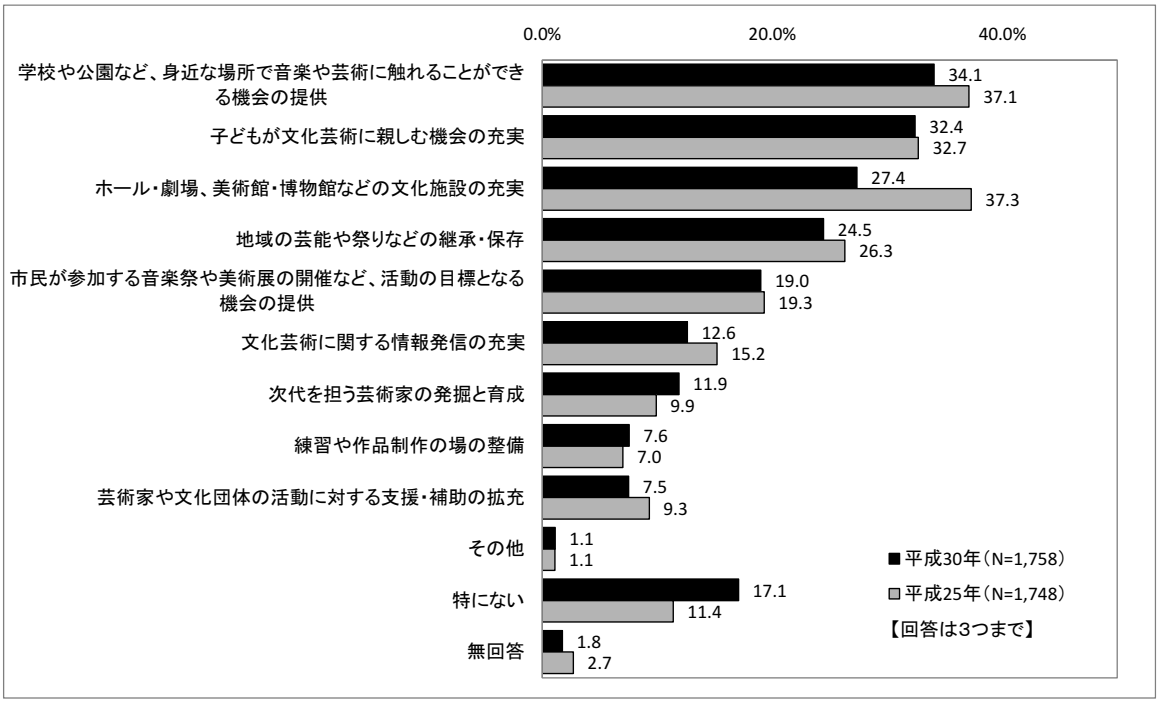
【ブロック別】「美術」は中央東部、中央部が他のブロックよりやや高い。

「伝統芸能」は西部Ａ（城島）が他のブロックより高い。

		標本数（票）	文化芸術のまちづくりのために特色を出したらよいと思う分野（%）										
			美術	音楽	演劇・演芸	舞踊	伝統芸能	生活文化	映像文化	文芸	歴史・郷土文化	特にない	無回答
全体		1,758	16.5	18.3	7.7	0.3	3.8	8.0	3.2	0.4	15.4	23.7	2.7
性別	男性	755	15.4	17.0	5.2	0.1	3.2	9.0	2.8	0.1	17.9	27.8	1.6
	女性	984	17.2	19.2	9.9	0.4	4.2	7.3	3.6	0.6	13.4	20.7	3.6
	回答しない	15	26.7	20.0	0.0	0.0	6.7	6.7	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0
年齢別	18～29歳	214	19.6	22.4	6.1	0.5	1.4	7.9	5.6	0.9	8.4	26.6	0.5
	30歳代	271	18.8	18.1	8.5	0.0	3.3	6.6	4.4	0.0	12.2	25.1	3.0
	40歳代	318	14.8	20.8	10.4	0.6	2.5	9.1	3.1	0.3	15.1	20.8	2.5
	50歳代	332	17.2	24.1	6.9	0.0	3.3	9.9	2.4	0.3	16.3	17.5	2.1
	60歳代	363	14.9	16.0	7.7	0.3	5.0	6.3	2.5	0.0	19.6	24.0	3.9
	70歳以上	249	14.9	6.8	6.4	0.4	6.8	8.0	2.0	1.2	18.5	31.3	3.6
ブロック別	東部A	128	14.1	18.0	4.7	1.6	3.9	9.4	3.1	0.0	19.5	23.4	2.3
	東部B（田主丸）	101	14.9	19.8	6.9	1.0	5.0	8.9	0.0	0.0	15.8	22.8	5.0
	北部A	155	12.3	18.1	7.1	0.0	1.3	10.3	2.6	0.0	14.2	31.6	2.6
	北部B（北野）	106	17.0	12.3	4.7	0.0	2.8	9.4	3.8	0.9	18.9	28.3	1.9
	中央東部	225	22.7	19.1	6.7	0.0	4.9	8.0	3.6	0.4	16.0	17.3	1.3
	南東部	171	17.5	17.5	10.5	0.6	2.3	9.4	3.5	0.0	18.1	18.7	1.8
	中央部	227	20.3	18.9	7.5	0.0	2.2	8.4	1.8	0.0	14.5	25.6	0.9
	中央南部	313	17.6	19.2	9.3	0.3	3.8	5.8	2.6	1.0	12.5	25.2	2.9
	南西部	157	14.0	16.6	7.6	0.0	3.8	7.0	6.4	0.6	17.8	21.0	5.1
	西部A（城島）	72	11.1	19.4	4.2	0.0	12.5	6.9	2.8	1.4	11.1	27.8	2.8
	西部B（三潴）	98	8.2	22.4	13.3	0.0	4.1	7.1	5.1	0.0	11.2	22.4	0.0

５－５　文化芸術のまちづくりのための取り組み

問 31　久留米市が今後、文化芸術によるまちづくりを進める上で、特にどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。次の中から３つまで（２つ以内でもかまいません）選び、番号に○印をつけてください。



●文化芸術のまちづくりのための取り組みでは「学校や公園など、身近な場所で音楽や芸術に触れることができる機会の提供」が 34.1%。

◆属性別特徴

【性別】女性は「学校や公園など、身近な場所で音楽や芸術に触れることができる機会の提供」などで男性と比較して割合が高く、男性は「地域の芸能や祭りなどの継承・保存」などで女性と比較して割合が高い。

【年齢別】「地域の芸能や祭りなどの継承・保存」は年齢が高くなるほど割合も高くなる。

【ブロック別】「学校や公園など、身近な場所で音楽や芸術に触れることができる機会の提供」「子どもが文化芸術に親しむ機会の充実」は西部Ｂ（三豊）が他のブロックより高い。

「学校や公園など、身近な場所で音楽や芸術に触れることができる機会の提供」「地域の芸能や祭りなどの継承・保存」は東部Ｂ（田主丸）が他のブロックより高い。

		標本数（票）	文化芸術のまちづくりのための取り組み（%）											
			ホール・劇場、美術館・博物館などの文化施設の充実	学校や公園など、身近な場所で音楽や芸術に触れることができる機会の提供	子どもが文化芸術に親しむ機会の充実	市民が参加する音楽祭や美術展の開催など、活動の目標となる機会の提供	練習や作品制作の場の整備	芸術家や文化団体の活動に対する支援・補助の拡充	次代を担う芸術家の発掘と育成	地域の芸能や祭りなどの継承・保存	文化芸術に関する情報発信の充実	その他	特にない	無回答
全体		1,758	27.4	34.1	32.4	19.0	7.6	7.5	11.9	24.5	12.6	1.1	17.1	1.8
性別	男性	755	26.2	28.6	33.1	17.2	7.0	8.3	13.0	27.0	11.3	1.6	20.0	1.7
	女性	984	27.9	38.2	31.8	20.4	7.8	6.7	11.1	22.6	13.7	0.8	14.8	1.8
	回答しない	15	40.0	46.7	33.3	13.3	20.0	6.7	6.7	20.0	13.3	0.0	20.0	0.0
年齢別	18～29歳	214	31.3	35.5	33.6	14.0	12.1	8.4	12.1	19.6	11.7	1.9	16.8	0.0
	30歳代	271	26.6	36.2	39.1	15.1	7.4	6.6	11.8	24.4	12.2	1.5	14.0	2.2
	40歳代	318	28.9	41.2	37.4	14.5	6.3	7.9	12.3	22.6	12.6	0.9	14.5	1.3
	50歳代	332	28.9	37.3	31.0	20.8	8.1	6.9	13.3	23.8	13.0	1.2	13.3	2.1
	60歳代	363	26.2	30.9	28.9	24.0	6.3	7.7	10.2	27.8	14.3	0.8	19.0	3.0
	70歳以上	249	22.1	22.5	24.9	23.7	6.8	7.6	11.6	28.1	11.2	0.8	25.3	1.2
ブロック別	東部A	128	27.3	25.0	32.8	20.3	7.8	4.7	11.7	22.7	10.9	0.8	18.0	3.1
	東部B（田主丸）	101	16.8	40.6	31.7	18.8	10.9	5.9	8.9	29.7	9.9	1.0	13.9	4.0
	北部A	155	23.9	34.8	32.3	18.1	7.7	4.5	10.3	24.5	14.2	1.3	20.0	1.3
	北部B（北野）	106	25.5	34.0	33.0	16.0	7.5	9.4	16.0	22.6	13.2	1.9	17.9	1.9
	中央東部	225	28.9	36.9	31.1	22.2	7.1	10.2	12.4	23.6	13.3	1.8	13.3	2.2
	南東部	171	28.7	35.1	34.5	12.9	8.2	11.7	9.4	28.1	15.2	0.6	15.2	1.2
	中央部	227	29.5	33.5	35.2	20.7	8.4	6.2	14.1	26.0	14.1	0.9	15.4	1.3
	中央南部	313	30.0	28.1	29.1	20.8	6.4	7.3	12.8	20.4	12.5	1.9	20.1	1.3
	南西部	157	28.0	36.9	32.5	17.2	4.5	7.0	12.1	26.1	12.7	0.6	16.6	1.3
	西部A（城島）	72	22.2	31.9	20.8	22.2	8.3	9.7	9.7	25.0	9.7	0.0	25.0	0.0
	西部B（三潴）	98	29.6	45.9	43.9	16.3	10.2	5.1	9.2	24.5	7.1	0.0	14.3	3.1

考　察　－文化・芸術－

この１年間での文化芸術の鑑賞経験についてみると、「映像文化（映画、ビデオ上映会など）」が 34.5%で最も高く、「美術（絵画、書、彫刻、写真、工芸など）」30.3%、「音楽（ポピュラー、クラシック、邦楽など）」26.7%、「演劇・演芸（演劇、ミュージカル、サーカス、落語など）」15.4%、「歴史・郷土文化（史跡めぐり、歴史講演会など）」13.6%などが続いている。平成 25 年調査と比較すると、上記５項目では鑑賞率がそれぞれ約３ポイントから５ポイント増加しており、「この１年間で鑑賞したものはない」も 39.1%から 34.8%に減少している。久留米市においては平成 28 年４月にホールやスタジオ、展示室などを備えた文化交流施設である久留米シティプラザが開館しており、コンサートや演劇、イベントなど様々な催しが開催されている。また、同年 11 月に久留米市美術館が開館し、全国的な巡回展の誘致や、石橋文化センターをひとつのミュージアムと捉えた活動として園内の施設やイベントとの連携などの取組みにより、当初の入館者目標を大きく上回っている。さらに、民間の映画館においてもリニューアルが進められるなど、文化芸術を鑑賞するための環境の整備と機会の増加により、市民の鑑賞経験も増加したものと考えられる。

文化芸術の鑑賞を市内、市外どちらで行ったかをみると、「映像文化」81.1%、「生活文化（茶・華道、フラワーアレンジメント、手芸など）」74.0%、「舞踊（日本舞踊、バレエ、ダンスなど）」60.6%で市内での鑑賞が高くなっている。「美術」は「市内」と「市外」がほぼ拮抗、「音楽」「演劇・演芸」「伝統芸能」「歴史、郷土文化」は「市外」が「市内」を上回っている。映画の場合はいわゆるミニシアターで上映されるような作品を除けば全国どの劇場でも同じ作品を鑑賞することが可能だが、「美術」「音楽」「演劇・演芸」「伝統芸能」などは、特に話題の企画は大都市部の会場で開催されることが多く、市外での鑑賞も多くなるものと推測される。熱心なファン以外にとってはどうしてもテレビ等で宣伝されるような作品・企画に目が行くものと思われるが、市内で開催される作品・企画について、市民の関心を高めるような広報を充実し、市内での鑑賞経験の増加につなげたいところである。

同居家族別に鑑賞経験と鑑賞場所をみてみると、就学前の子どもがいる人で「美術」「音楽」をはじめとして鑑賞率がやや低くなっている一方、鑑賞場所は「市内」が高い傾向がみられる。子どもが小さいうちは美術や音楽の鑑賞には行きづらい面があるかと思われるが、身近な場で開催されれば鑑賞にも出かけやすいということであろう。市内での文化・芸術の鑑賞経験を増加させるためには、子ども・親子向けの内容や託児つきでの企画を検討したり、「くるめ街かど音楽祭」のように屋外で開催される企画の充実を図るなど、小さな子どもづれでも気軽に文化芸術の鑑賞ができる環境をさらに整備することも一案だと思われる。

●同居家族別にみた文化芸術の鑑賞経験　（%）

		標本数（票）	美術（絵画、書、彫刻、写真、工芸など）	音楽（ポピュラー、クラシック、邦楽など）	演劇・演芸（演劇、ミュージカル、サーカス、落語など）	舞踊（日本舞踊、バレエ、ダンスなど）	伝統芸能（能、狂言、歌舞伎など）	生活文化（茶・華道、フラワーアレンジメント、手芸など）	映像文化（映画、ビデオ上映会など）	文芸（小説や詩歌の講演会、短歌大会など）	歴史・郷土文化（史跡めぐり、歴史講演会など）	その他	この1年間で鑑賞したものはない	無回答
全体		1,758	30.3	26.7	15.4	5.3	3.2	9.6	34.5	1.4	13.6	0.9	34.8	2.7
同居家族（M）	就学前の子どもがいる	208	20.2	19.7	13.5	5.3	1.4	5.3	30.8	1.9	9.6	1.0	37.5	2.9
	小学生がいる	206	28.6	26.2	14.1	5.3	2.9	7.3	38.8	1.5	13.1	0.5	30.1	2.9
	中学生がいる	152	25.7	23.7	10.5	5.3	4.6	7.9	36.2	2.0	14.5	0.0	37.5	2.6
	上記以外の18歳未満の子どもがいる	166	27.1	33.1	16.3	1.8	1.8	10.2	39.8	0.6	12.0	1.2	33.1	2.4
	65歳以上の人がいる	658	35.0	29.2	15.0	6.2	3.8	12.6	33.7	1.5	13.8	0.9	33.4	3.0
	障害者手帳所持者がいる（本人含む）	190	34.2	29.5	18.4	6.8	3.2	11.6	36.3	1.6	14.2	1.6	35.3	1.6
	以上にあてはまる人はいない	569	28.3	26.9	15.5	5.1	3.7	8.4	34.8	1.2	14.9	0.9	36.2	2.3

●同居家族別にみた文化芸術の鑑賞場所　（%）

		㋐美術	標本数（票）	『市内鑑賞』	㋑音楽	標本数（票）	『市内鑑賞』	㋒演劇・演芸	標本数（票）	『市内鑑賞』	㋓舞踊	標本数（票）	『市内鑑賞』	㋔伝統芸能	標本数（票）	『市内鑑賞』
全体			533	55.8		469	47.8		270	43.4		94	60.6		57	24.6
同居家族（M）	就学前の子どもがいる		42	54.8		41	56.1		28	53.6		11	54.5		3	33.3
	小学生がいる		59	61.0		54	51.9		29	41.3		11	63.6		6	33.3
	中学生がいる		39	46.2		36	55.5		16	31.3		8	37.5		7	14.3
	上記以外の18歳未満の子どもがいる		45	40.0		55	49.1		27	44.4		3	0.0		3	66.7
	65歳以上の人がいる		230	60.9		192	52.7		99	48.5		41	73.2		25	32.0
	障害者手帳所持者がいる（本人含む）		65	53.8		56	51.8		35	65.7		13	76.9		6	16.7
	以上にあてはまる人はいない		161	51.6		153	42.5		88	30.7		29	44.8		21	14.3

		㋕生活文化	標本数（票）	『市内鑑賞』	㋖映像文化	標本数（票）	『市内鑑賞』	㋗文芸	標本数（票）	『市内鑑賞』	㋘歴史・郷土文化	標本数（票）	『市内鑑賞』	㋙その他	標本数（票）	『市内鑑賞』
全体			169	74.0		607	81.1		24	50.0		239	42.7		16	68.8
同居家族（M）	就学前の子どもがいる		11	54.6		64	90.7		4	75.0		20	70.0		2	50.0
	小学生がいる		15	86.7		80	88.8		3	66.7		27	55.5		1	100.0
	中学生がいる		12	58.3		55	80.0		3	33.3		22	50.0		0	0.0
	上記以外の18歳未満の子どもがいる		17	58.8		66	81.8		1	0.0		20	15.0		2	50.0
	65歳以上の人がいる		83	78.3		222	79.3		10	60.0		91	47.3		6	83.4
	障害者手帳所持者がいる（本人含む）		22	77.2		69	81.1		3	100.0		27	44.4		3	100.0
	以上にあてはまる人はいない		48	70.8		198	78.8		7	42.9		85	38.8		5	80.0

また、鑑賞率、鑑賞場所ともに居住ブロックによってかなりばらつきがみられる。当然のことながら、施設・イベント会場へのアクセスがしやすいかどうかは、鑑賞に出かけるかどうかにも大きく影響すると考えられる。会場へのアクセス向上やアウトリーチ※による鑑賞機会の充実など、ブロック間の差を解消するような取り組みが必要である。

※アウトリーチ・・・・・・公的機関、公共的文化施設などが行う、地域への出張サービス。

この１年間の文化芸術の活動経験については、鑑賞経験と異なりほとんど変化はみられない。「この１年間で活動したものはない」が平成 25 年調査より約５ポイント増加しているが、「無回答」が４ポイント減少しているため、全体の活動率には大きな変化はないと考えてよいだろう。

久留米市では平成 27 年３月に「市民が主役の楽しい文化創造都市・久留米」を理念とする「久留米市文化芸術振興基本計画（平成 27 年度～31 年度）」を策定しており、「最近１年間に鑑賞した文化芸術が１つ以上ある市民の割合」70%以上、「最近１年間に活動した文化芸術が１つ以上ある市民の割合」30%以上、「鑑賞、活動があると回答した市民のうち、その場が久留米市内である割合が 80%以上」という総括目標を掲げている。目標値には達していないものの文化・芸術の鑑賞経験は増加したが、市民による活動の活発化には結びついていない。今後は市民の文化・芸術活動をいかに活性化するかが課題だが、活動は鑑賞以上に主体性や能動性を要するため、困難も予想される。そのような中、18～29 歳の人で「映像文化」の活動率がわずかではあるが高いというのは注目できる点かもしれない。おそらくスマートフォン等での動画撮影や編集作業を念頭に置いた回答が含まれているのではと推測されるが、実際にはスマートフォン等での撮影・編集を経験していても、それを文化・芸術活動だとは捉えていない人も多いだろう。また、書道、絵画作成、塗り絵などがスマートフォンやタブレット端末上で体験できるアプリも数多く配信されている。スマートフォンでの写真・動画撮影講座やアプリで作成した作品の募集など、スマートフォンを活用した文化・芸術活動を積極的に打ち出すことで、活動へのハードルを下げることもできるのではないか。

文化芸術活動に参加するための情報の入手方法としては、「広報くるめ」49.0%、「インターネット」27.2%、「口コミ紹介（職場、友人・知人などを通して）」25.1%、「テレビ」23.4%、「新聞」21.2%などとなっている。平成25年調査と比較すると、「広報くるめ」が抜きんでていることに変わりはないものの、回答率は72.0%から大幅に低下している。また、「新聞」「フリーペーパー」なども回答率が大きく低下しており、紙媒体中心であった情報入手の方法が近年大きく変化していることがうかがえる。今後は紙媒体に加えてインターネットでの情報提供をさらに充実させることが重要だと思われるが、利用しているインターネットサービス別にみてみると、特にフェイスブック、ツイッター、インスタグラムを利用している層でインターネットでの情報入手率が高い。したがって、ホームページへの掲載だけではなく、SNSを活用した情報提供にも注力する必要があるだろう。

●利用しているインターネットサービス別にみた文化芸術活動に参加するための情報の入手方法　（%）

		標本数（票）	広報くるめ（久留米市広報紙）	みどりのリズム（（公益）久留米文化振興会広報紙）	新聞	フリーペーパー	有料の雑誌・専門誌	インターネット	テレビ	ラジオ	口コミ紹介（職場、友人・知人などを通して）	イベント会場などで配布しているチラシ・案内	その他	現在利用している方法はない	無回答
全体		1,758	49.0	2.0	21.2	17.1	1.6	27.2	23.4	3.8	25.1	11.0	1.0	17.4	1.4
利用しているインターネットサービス（MA）	メールマガジン	347	54.5	2.3	15.0	27.4	2.6	48.4	23.3	2.6	29.1	10.7	1.7	6.9	0.6
	ツイッター	227	30.0	0.9	9.3	21.1	2.6	60.4	26.4	3.5	28.6	9.7	1.3	12.8	0.4
	フェイスブック	267	44.9	2.2	10.9	23.2	1.5	50.2	20.2	2.2	29.2	13.1	1.5	13.1	1.5
	LINE（ライン）	899	46.5	1.3	15.4	21.6	1.8	38.9	23.4	3.7	27.6	11.3	1.0	14.1	0.9
	インスタグラム	310	38.1	2.3	10.0	22.9	1.6	52.9	21.0	2.3	31.0	14.2	1.6	12.6	1.3
	その他利用しているサービス	56	55.4	3.6	23.2	28.6	0.0	37.5	10.7	1.8	26.8	12.5	1.8	12.5	0.0
	上記のどれも利用していない	248	53.2	2.4	29.8	9.3	1.6	12.9	23.0	5.2	23.0	10.1	0.8	19.0	2.4

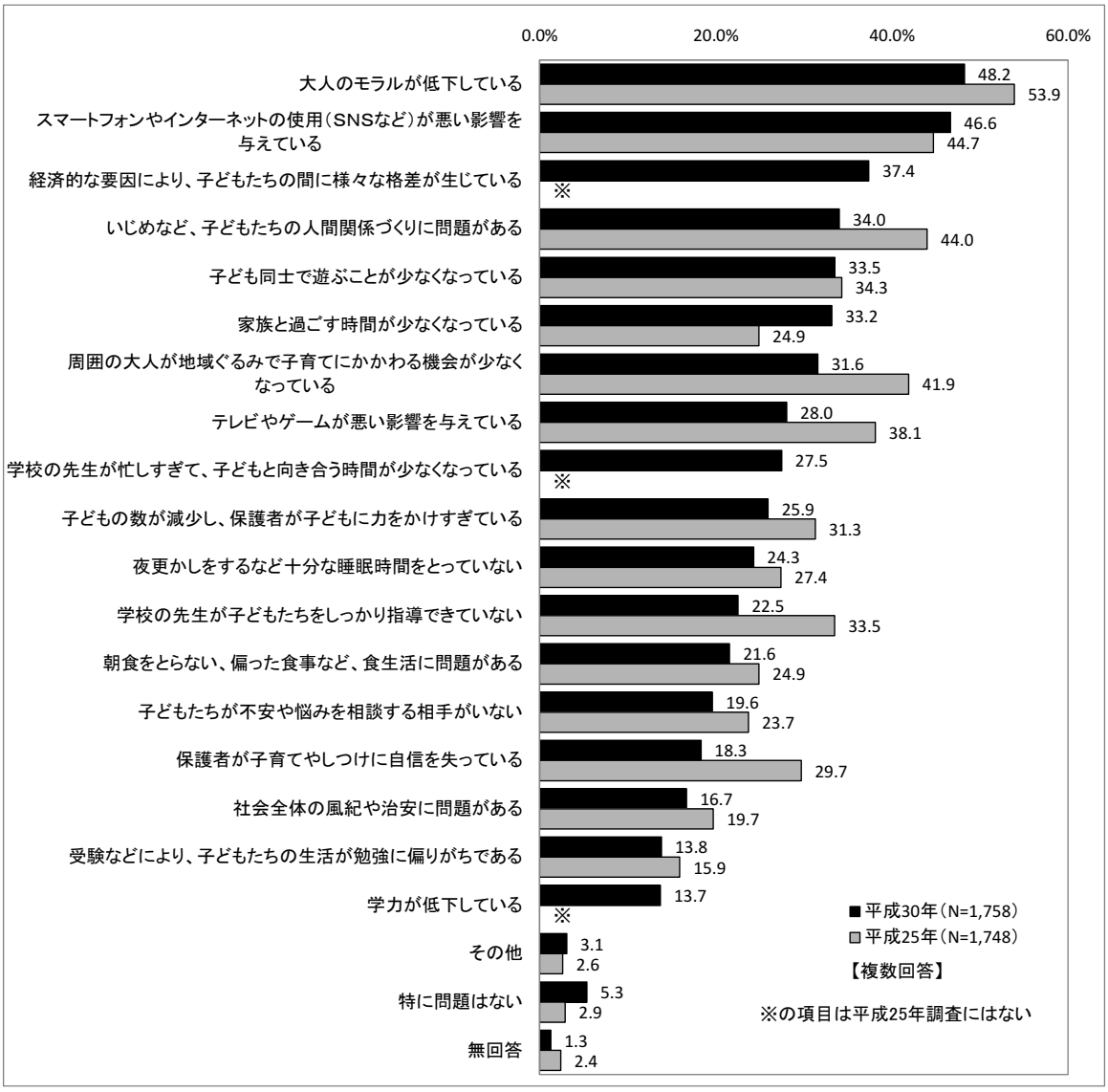
文化芸術を活かしたまちづくりのために久留米市が特色を出すべき分野としては、「音楽」が18.3%で平成25年調査より6.2ポイント増加した。また、「演劇・演芸」も4.1ポイント増加しており、シティプラザが開館したことの影響だと思われる。文化芸術のまちづくりのために久留米市が力を入れるべきこととしても、平成25年調査で37.3%で第1位だった「ホール・劇場、美術館・博物館などの文化施設の充実」は27.4%と約10ポイント値を下げ順位も第3位となっており、5年前よりも優先度は低下している。それ以外の項目については数値や順位に目立った変動はなく、「学校や公園など、身近な場所で音楽や芸術に触れることができる機会の提供」34.1%、「子どもが文化芸術に親しむ機会の充実」32.4%、「地域の芸能や祭りなどの継承・保存」24.5%などが上位となっている。一方で、力を入れるべきことは「特にない」が平成25年調査の11.4%から17.1%に増加していることがやや気がかりである。文化芸術を活かしたまちづくりを目指すにあたっては、施設の内外を問わず子どもを含めた市民が文化芸術に親しむ機会を充実させつつ、市民の文化芸術への関心を喚起し、文化芸術活動への積極的かつ主体的な参画を促進することが望まれる。

（分析者　武藤桐子）

第６章　教育

６－１　子どもをとりまく環境の問題点

問 32　いまの子どもたちをとりまく環境で、問題になっていると思うのはどのようなことですか。（あてはまる番号にいくつでも○印）
（ここで「子ども」とは、小・中学生をイメージしてお答えください。）



●子どもをとりまく環境の問題点では「大人のモラルが低下している」が 48.2%。

◆属性別特徴

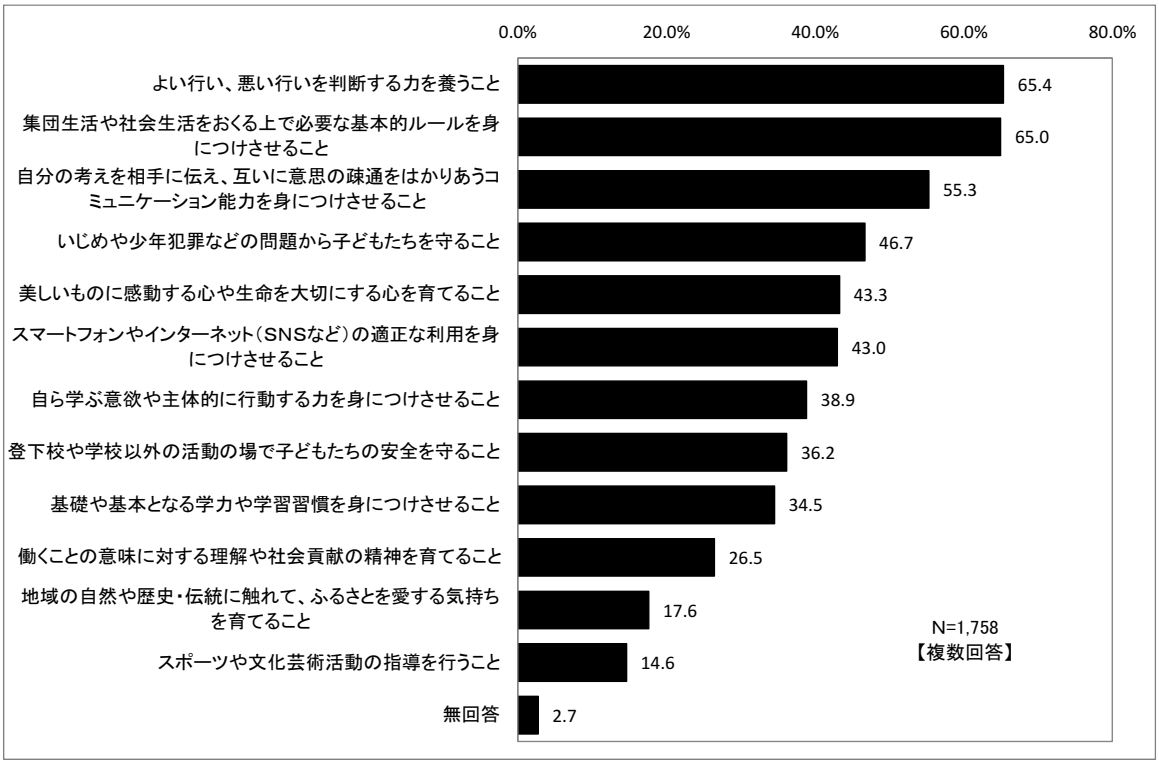
【性別】「家族と過ごす時間が少なくなっている」「夜更かしをするなど十分な睡眠時間をとっていない」「朝食をとらない、偏った食事など、食生活に問題がある」「経済的な要因により、子どもたちの間に様々な格差が生じている」などの割合は男性より女性で高く、男性は「学校の先生が子どもたちをしっかり指導できていない」「保護者が子育てやしつけに自信を失っている」が女性に比べて高い。

【年齢別】「大人のモラルが低下している」は 30～50 歳代で５割以上と高い。
「スマートフォンやインターネットの使用（ＳＮＳなど）が悪い影響を与えている」は 18～29 歳、50 歳代で高い。
「子ども同士で遊ぶことが少なくなっている」は年齢が高くなるほど割合も高くなる傾向にある。
【ブロック別】「大人のモラルが低下している」は、北部Ａで高い。
「経済的な要因により、子どもたちの間に様々な格差が生じている」は北部Ａ、中央部、南西部で４割を超え高い。
【同居家族別】「学校の先生が子どもたちをしっかり指導できていない」「学校の先生が忙しすぎて、子どもと向き合う時間が少なくなっている」や「テレビやゲームが悪い影響を与えている」「夜更かしをするなど十分な睡眠時間をとっていない」「スマートフォンやインターネットの使用（ＳＮＳなど）が悪い影響を与えている」は中学生と就学前・小学生・中学生以外の 18 歳未満の子どもがいる世帯で高い。
「家族と過ごす時間が少なくなっている」は就学前、小学生がいる世帯で高い。

		標本数（票）	子どもをとりまく環境の問題点（%）																				
			保護者が子育てやしつけに自信を失っている	子どもの数が減少し、保護者が子どもに力をかけすぎている	家族と過ごす時間が少なくなっている	経済的な要因により、子どもたちの間に様々な格差が生じている	学校の先生が子どもたちをしっかり指導できていない	学校の先生が忙しすぎて、子どもと向き合う時間が少なくなっている	子ども同士で遊ぶことが少なくなっている	子どもたちが不安や悩みを相談する相手がいない	いじめなど、子どもたちの人間関係づくりに問題がある	テレビやゲームが悪い影響を与えている	スマートフォンやインターネットの使用（ＳＮＳなど）が悪い影響を与えている	学力が低下している	受験などにより、子どもたちの生活が勉強に偏りがちである	朝食をとらない、偏った食事など、食生活に問題がある	夜更かしをするなど十分な睡眠時間をとっていない	社会全体の風紀や治安に問題がある	大人のモラルが低下している	周囲の大人が地域ぐるみで子育てにかかわる機会が少なくなっている	その他	特に問題はない	無回答
全体		1,758	18.3	25.9	33.2	37.4	22.5	27.5	33.5	19.6	34.0	28.0	46.6	13.7	13.8	21.6	24.3	16.7	48.2	31.6	3.1	5.3	1.3
性別	男性	755	21.9	24.4	29.3	33.8	26.5	28.1	33.6	19.3	32.8	29.0	45.7	14.4	14.8	17.9	20.7	18.7	50.9	29.7	3.7	6.0	1.1
	女性	984	15.4	27.6	35.8	39.8	19.7	27.0	33.6	19.4	35.0	27.5	47.9	13.1	12.8	24.2	27.0	14.9	46.0	33.0	2.5	4.9	1.4
	回答しない	15	13.3	0.0	60.0	46.7	13.3	33.3	26.7	46.7	40.0	20.0	26.7	13.3	26.7	33.3	33.3	26.7	66.7	26.7	6.7	6.7	0.0
年齢別	18～29歳	214	13.1	21.5	37.9	39.7	17.8	23.4	19.2	22.4	37.9	21.5	51.4	10.3	9.3	28.0	27.6	15.4	39.7	29.4	1.9	7.9	1.4
	30歳代	271	14.0	20.3	35.1	38.0	22.9	25.1	22.1	18.1	29.5	19.6	45.8	15.5	12.9	21.4	25.5	19.6	53.9	33.2	3.3	5.5	1.8
	40歳代	318	16.7	26.7	33.3	39.0	28.3	28.6	31.4	17.6	29.9	27.4	47.8	21.1	12.9	15.4	28.6	15.4	50.3	28.9	3.5	3.8	0.6
	50歳代	332	21.7	29.2	31.6	40.7	24.7	35.5	35.5	24.1	44.9	30.7	55.4	16.9	16.0	25.0	28.3	17.2	57.2	34.3	4.5	4.2	0.9
	60歳代	363	20.7	26.4	33.1	34.4	22.0	27.5	41.9	21.2	35.0	32.0	43.8	8.8	14.6	23.1	20.4	18.7	47.7	33.9	2.8	4.4	0.6
	70歳以上	249	21.7	30.9	29.3	32.1	17.3	22.1	46.6	12.4	25.3	34.9	35.3	8.0	16.5	17.3	15.3	12.9	36.5	28.1	2.0	7.6	2.8
ブロック別	東部A	128	18.8	25.8	22.7	28.9	18.0	21.9	28.9	15.6	32.8	30.5	45.3	10.2	14.1	17.2	24.2	13.3	40.6	28.1	4.7	6.3	1.6
	東部B（田主丸）	101	7.9	31.7	37.6	28.7	19.8	25.7	39.6	16.8	31.7	25.7	35.6	11.9	11.9	20.8	19.8	15.8	46.5	37.6	5.0	3.0	1.0
	北部A	155	25.2	20.0	29.7	41.9	28.4	25.8	29.7	18.7	30.3	20.6	43.2	16.8	9.7	20.6	21.9	18.1	56.8	28.4	1.9	5.8	0.6
	北部B（北野）	106	17.0	34.0	41.5	33.0	23.6	37.7	34.9	18.9	39.6	34.0	47.2	11.3	17.9	20.8	27.4	15.1	40.6	30.2	0.9	5.7	1.9
	中央東部	225	18.7	24.4	32.4	37.3	22.2	28.9	28.0	23.1	36.4	28.0	51.1	12.9	17.8	20.0	23.1	19.1	51.1	29.8	4.4	6.2	1.8
	南東部	171	19.9	22.2	34.5	31.0	28.7	31.0	38.6	18.1	32.2	24.6	45.0	12.9	12.3	24.6	23.4	17.5	49.7	29.8	2.9	4.1	1.2
	中央部	227	19.8	25.1	32.6	46.7	21.6	28.2	32.6	19.4	34.4	30.8	48.0	13.2	15.0	23.3	24.2	18.5	48.0	35.7	1.8	6.2	0.9
	中央南部	313	20.4	25.2	36.1	39.3	18.5	26.5	35.5	18.8	35.1	27.2	48.2	14.4	14.4	22.0	24.3	17.6	50.2	32.9	3.5	6.4	1.0
	南西部	157	15.9	26.8	38.2	40.8	29.3	26.8	40.1	26.8	33.8	32.5	45.9	15.9	13.4	19.7	29.9	16.6	51.0	39.5	3.2	4.5	1.3
	西部A（城島）	72	9.7	40.3	23.6	34.7	15.3	9.7	38.9	18.1	27.8	30.6	47.2	20.8	6.9	34.7	29.2	9.7	34.7	16.7	0.0	6.9	0.0
	西部B（三潴）	98	16.3	21.4	29.6	33.7	21.4	35.7	22.4	17.3	36.7	25.5	50.0	12.2	11.2	16.3	22.4	13.3	45.9	25.5	4.1	1.0	3.1
同居家族（Ｍ）	就学前の子どもがいる	208	11.5	19.7	38.9	38.0	24.0	26.0	30.8	18.8	33.2	27.4	47.6	12.0	13.9	19.2	22.1	19.7	49.0	31.3	3.4	1.9	1.4
	小学生がいる	206	15.5	21.4	40.3	40.3	23.8	24.8	39.3	16.0	27.2	34.0	50.5	19.9	17.0	16.0	24.8	15.5	46.6	35.4	3.4	2.4	1.5
	中学生がいる	152	13.2	22.4	35.5	38.2	28.9	34.9	31.6	15.1	25.0	38.2	61.2	28.3	14.5	18.4	36.8	13.8	43.4	27.0	2.6	2.0	1.3
	上記以外の18歳未満の子どもがいる	166	15.7	28.3	33.7	36.1	31.3	36.7	30.7	16.3	31.3	30.1	57.2	28.9	15.1	21.7	32.5	12.0	47.0	22.3	3.6	4.2	2.4
	65歳以上の人がいる	658	19.8	29.8	32.7	37.5	22.9	26.7	38.4	19.8	35.4	30.2	45.4	13.5	16.1	22.8	24.5	16.0	51.5	32.1	3.2	3.5	0.9
	障害者手帳所持者がいる（本人含む）	190	21.1	27.9	30.0	35.8	25.3	27.9	31.1	16.3	32.1	24.2	41.6	13.2	18.4	18.9	17.4	15.8	45.8	32.1	1.1	5.3	1.1
	以上にあてはまる人はいない	569	18.1	25.0	31.5	36.7	20.4	27.9	30.2	20.6	36.0	25.8	46.2	10.2	10.5	22.1	23.4	17.2	48.3	32.2	3.0	8.1	1.1

６－２　子どもの教育に関して必要な連携や協力

問 33　学校・家庭・地域の連携や協力が、今後ますます必要になるといわれています。
子どもの教育に関して、そのような連携や協力が必要だと思うのはどのようなことですか。
（あてはまる番号にいくつでも〇印）



●子どもの教育に関して必要な連携や協力では「よい行い、悪い行いを判断する力を養うこと」が 65.4%。

◆属性別特徴

【性別】「いじめや少年犯罪などの問題から子どもたちを守ること」「美しいものに感動する心や生命を大切にする心を育てること」などの割合は男性より女性で高く、男性は「スポーツや文化芸術活動の指導を行うこと」「よい行い、悪い行いを判断する力を養うこと」が女性に比べて高い。

【年齢別】「自分の考えを相手に伝え、互いに意思の疎通をはかりあうコミュニケーション能力を身につけさせること」は 40 歳代で６割以上と高い。

「スマートフォンやインターネット（ＳＮＳなど）の適正な利用を身につけさせること」は 19～29 歳の若い世代で高い。

「集団生活や社会生活をおくる上で必要な基本的ルールを身につけさせること」は年齢が高くなるほど割合も高くなる傾向にある。

【ブロック別】「集団生活や社会生活をおくる上で必要な基本的ルールを身につけさせること」は、中央東部で高い。

「地域の自然や歴史・伝統に触れて、ふるさとを愛する気持ちを育てること」は東部Ｂ（田主丸）、北部Ｂ（北野）で高い。

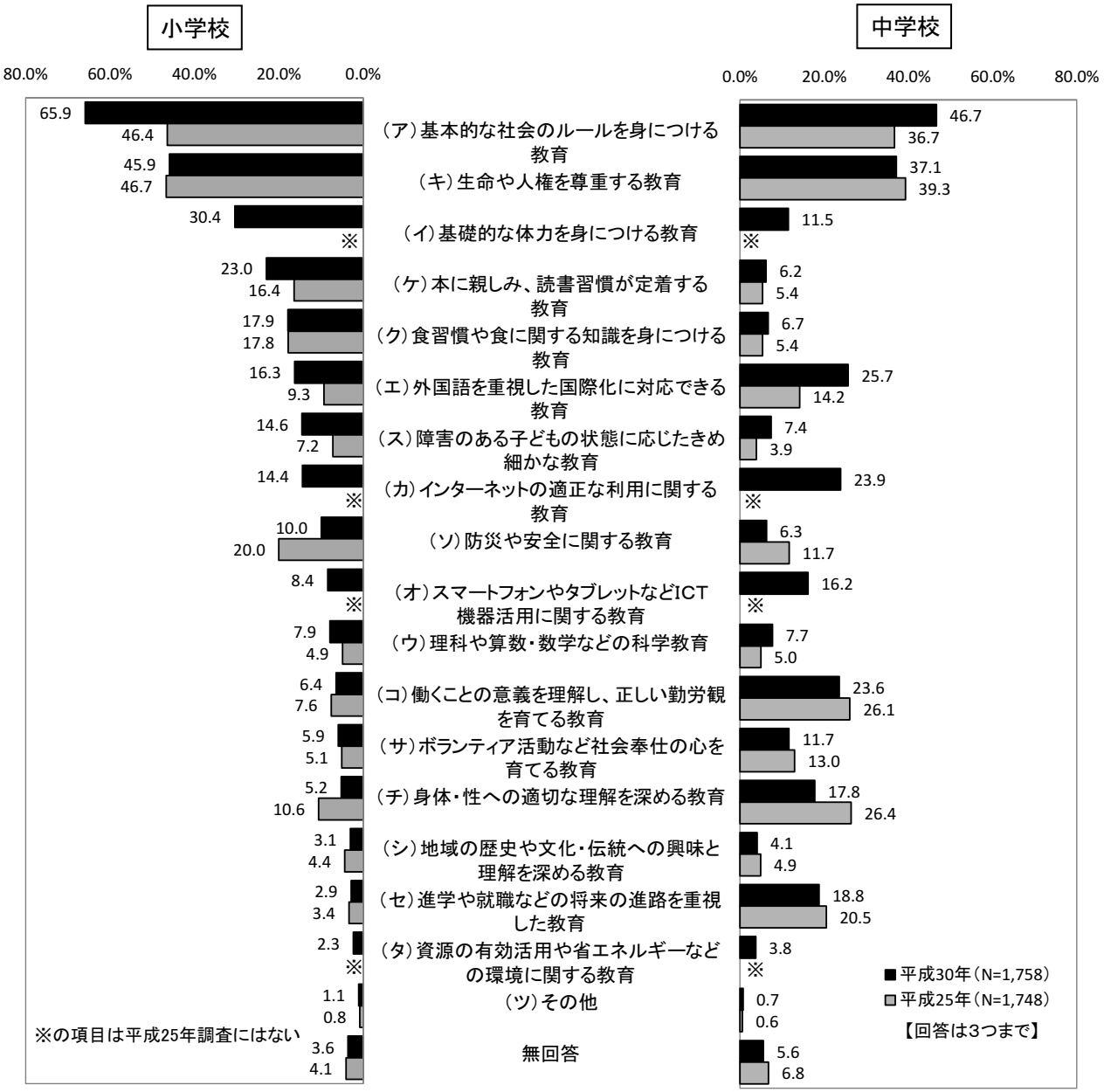
【同居家族別】「スマートフォンやインターネット（ＳＮＳなど）の適正な利用を身につけさせること」は中学生と就学前・小学生・中学生以外の 18 歳未満の子どもがいる世帯で高い。

「いじめや少年犯罪などの問題から子どもたちを守ること」は就学前、小学生がいる世帯で高い。

		標本数（票）	子どもの教育に関して必要な連携や協力（%）												
			よい行い、悪い行いを判断する力を養うこと	美しいものに感動する心や生命を大切にする心を育てること	集団生活や社会生活をおくる上で必要な基本的ルールを身につけさせること	働くことの意味に対する理解や社会貢献の精神を育てること	自分の考えを相手に伝え、互いに意思の疎通をはかりあうコミュニケーション能力を身につけさせること	自ら学ぶ意欲や主体的に行動する力を身につけさせること	地域の自然や歴史・伝統に触れて、ふるさとを愛する気持ちを育てること	スポーツや文化芸術活動の指導を行うこと	登下校や学校以外の活動の場で子どもたちの安全を守ること	いじめや少年犯罪などの問題から子どもたちを守ること	スマートフォンやインターネット（ＳＮＳなど）の適正な利用を身につけさせること	基礎や基本となる学力や学習慣を身につけさせること	無回答
全体		1,758	65.4	43.3	65.0	26.5	55.3	38.9	17.6	14.6	36.2	46.7	43.0	34.5	2.7
性別	男性	755	67.5	39.7	64.2	27.8	52.7	39.9	19.6	17.1	33.1	42.9	40.0	31.4	2.9
	女性	984	63.5	45.9	66.0	25.7	57.4	37.9	16.5	12.7	38.3	49.5	45.3	36.7	2.6
	回答しない	15	73.3	46.7	33.3	13.3	46.7	60.0	0.0	13.3	60.0	53.3	53.3	53.3	0.0
年齢別	18～29歳	214	62.6	40.7	56.5	22.4	55.6	36.0	14.0	21.5	32.2	46.3	51.4	34.1	2.8
	30歳代	271	64.9	42.4	59.0	25.8	57.6	43.9	16.2	17.3	45.4	53.1	47.6	33.9	3.7
	40歳代	318	65.1	40.9	67.0	28.6	61.9	44.7	15.4	15.7	38.7	47.2	45.9	37.1	0.9
	50歳代	332	63.3	49.4	66.9	31.6	57.8	38.0	19.0	14.8	33.1	46.4	47.0	35.5	2.7
	60歳代	363	66.4	44.9	68.6	26.4	51.2	39.4	22.3	12.1	34.7	45.5	38.3	32.5	1.9
	70歳以上	249	69.5	40.2	68.7	22.1	46.6	30.1	17.3	8.4	34.1	42.6	29.3	34.5	4.8
ブロック別	東部A	128	64.1	39.8	65.6	21.9	51.6	38.3	15.6	11.7	29.7	39.1	33.6	25.0	3.9
	東部B（田主丸）	101	61.4	40.6	65.3	26.7	46.5	33.7	23.8	17.8	34.7	42.6	40.6	31.7	4.0
	北部A	155	63.9	42.6	61.9	25.2	54.8	40.0	17.4	16.8	38.7	49.7	40.0	35.5	3.9
	北部B（北野）	106	63.2	46.2	67.9	32.1	57.5	45.3	24.5	15.1	43.4	49.1	41.5	35.8	0.9
	中央東部	225	64.0	47.6	70.7	29.8	59.6	38.7	17.3	16.0	38.7	48.9	44.0	33.3	3.6
	南東部	171	67.3	41.5	68.4	24.0	54.4	34.5	15.8	12.9	35.7	49.1	39.8	33.9	2.3
	中央部	227	67.8	47.1	65.6	28.2	59.0	39.6	18.9	13.7	35.7	43.2	47.6	34.8	2.6
	中央南部	313	64.9	41.5	58.1	26.2	55.6	43.1	18.8	15.3	37.4	46.3	46.0	37.4	2.9
	南西部	157	69.4	43.3	61.8	24.8	53.5	38.2	14.0	14.6	36.9	51.0	43.9	37.6	2.5
	西部A（城島）	72	63.9	33.3	69.4	19.4	47.2	36.1	13.9	12.5	25.0	47.2	31.9	22.2	0.0
	西部B（三潴）	98	66.3	44.9	67.3	27.6	57.1	31.6	11.2	11.2	32.7	45.9	53.1	42.9	1.0
同居家族（Ｍ）	就学前の子どもがいる	208	67.8	42.8	65.9	26.4	59.6	38.9	14.9	14.9	55.8	62.5	48.1	38.9	2.4
	小学生がいる	206	65.5	40.8	66.5	25.7	59.7	42.7	16.0	17.0	45.6	54.4	47.6	41.7	3.4
	中学生がいる	152	63.2	44.1	65.1	25.7	65.1	45.4	15.1	18.4	43.4	50.0	53.3	36.2	2.0
	上記以外の18歳未満の子どもがいる	166	61.4	42.2	64.5	31.3	59.6	42.2	14.5	13.9	34.3	46.4	53.0	31.9	2.4
	65歳以上の人がいる	658	66.7	43.6	67.6	27.4	52.6	38.0	18.1	12.8	32.7	45.9	41.5	35.4	2.3
	障害者手帳所持者がいる（本人含む）	190	66.3	40.5	63.7	25.8	45.3	35.8	16.8	14.2	30.0	44.7	39.5	33.2	2.1
	以上にあてはまる人はいない	569	64.0	44.1	61.7	26.2	56.4	38.0	17.8	14.4	35.3	43.8	41.7	31.8	3.0

６－３　小・中学校で特に力を入れてほしいこと

問 34　久留米市の小・中学校において、今後特に力を入れてほしいと思われるものはどれですか。（Ａ）小学校・（Ｂ）中学校のそれぞれについて、次の中からあてはまるものを３つまで（２つ以内でもかまいません）選び、番号に〇印をつけてください。



●小・中学校ともに上位２項目は変わらないが、第３位には、小学校では「基礎的な体力を身につける教育」30.4%、中学校では「外国語を重視した国際化に対応できる教育」が 25.7%で高い。

◆属性別特徴（小学校）

【性別】「食習慣や食に関する知識を身につける教育」「生命や人権を尊重する教育」などの割合は男性より女性で高く、男性は「働くことの意義を理解し、正しい勤労観を育てる教育」「スマートフォンやタブレットなどＩＣＴ（情報通信技術）機器活用に関する教育」が女性に比べて高い。

【年齢別】「生命や人権を尊重する教育」は 50 歳代で５割以上と高い。

「基本的な社会のルールを身につける教育」は年齢が高くなるほど割合も高くなる傾向にある。

【ブロック別】「基本的な社会のルールを身につける教育」は、南東部、中央部で高い。

「生命や人権を尊重する教育」は西部Ｂ（三潴）、北部Ａで高い。

【同居家族別】「基礎的な体力を身につける教育」は中学生以下の子どもがいる世帯で高い。

「外国語を重視した国際化に対応できる教育」は就学前の子どもがいる世帯で高い。

		標本数（票）	小学校で特に力を入れてほしいこと（%）																		
			基本的な社会のルールを身につける教育	基礎的な体力を身につける教育	理科や算数・数学などの科学教育	外国語を重視した国際化に対応できる教育	スマートフォンやタブレットなどＩＣＴ（情報通信技術）機器活用に関する教育	インターネットの適正な利用に関する教育	生命や人権を尊重する教育	食習慣や食に関する知識を身につける教育	本に親しみ、読書習慣が定着する教育	働くことの意義を理解し、正しい勤労観を育てる教育	ボランティア活動など社会奉仕の心を育てる教育	地域の歴史や文化・伝統への興味と理解を深める教育	障害のある子どもの状態に応じた細かな教育	進学や就職などの将来の進路を重視した教育	防災や安全に関する教育	資源の有効活用や省エネルギーなどの環境に関する教育	身体・性への適切な理解を深める教育	その他	無回答
全体		1,758	65.9	30.4	7.9	16.3	8.4	14.4	45.9	17.9	23.0	6.4	5.9	3.1	14.6	2.9	10.0	2.3	5.2	1.1	3.6
性別	男性	755	65.2	29.9	8.6	17.4	10.2	15.2	43.4	15.1	22.8	8.6	6.6	3.8	13.1	2.5	9.0	2.6	4.5	1.1	4.2
	女性	984	67.1	30.7	7.1	15.2	7.1	13.7	48.0	20.2	23.3	4.9	5.4	2.5	15.7	3.2	10.7	2.1	5.9	0.9	3.2
	回答しない	15	33.3	33.3	20.0	26.7	0.0	20.0	26.7	6.7	13.3	0.0	6.7	0.0	20.0	6.7	6.7	0.0	0.0	13.3	6.7
年齢別	18～29歳	214	57.0	29.0	9.8	20.1	8.9	19.6	38.8	15.4	24.3	6.5	4.2	2.8	17.8	5.1	8.9	1.4	6.1	1.4	2.8
	30歳代	271	61.3	32.1	8.5	17.7	9.6	15.9	45.8	18.8	22.9	4.4	5.5	3.3	14.4	3.3	14.8	3.0	8.5	2.6	4.4
	40歳代	318	66.0	34.9	11.0	17.9	9.4	15.4	46.5	12.9	22.0	6.6	4.4	1.9	13.8	5.3	10.1	1.9	6.9	0.9	2.2
	50歳代	332	69.0	30.7	3.6	16.6	7.8	15.7	50.6	19.3	23.2	6.6	5.4	4.8	14.2	1.8	8.7	2.4	2.1	0.9	3.3
	60歳代	363	72.5	27.0	7.7	12.1	6.9	12.7	48.2	19.8	22.0	8.5	7.7	3.0	13.2	1.4	9.1	2.5	4.4	0.6	4.1
	70歳以上	249	65.9	28.5	7.2	14.9	8.0	8.0	42.2	20.9	24.5	5.2	8.0	2.4	15.7	1.2	8.4	2.8	4.4	0.4	4.4
ブロック別	東部A	128	68.8	28.9	3.1	13.3	5.5	13.3	48.4	21.1	24.2	6.3	10.2	1.6	21.9	2.3	5.5	2.3	5.5	1.6	3.1
	東部B（田主丸）	101	62.4	32.7	9.9	12.9	9.9	13.9	46.5	14.9	23.8	7.9	6.9	5.0	6.9	3.0	9.9	2.0	3.0	3.0	4.0
	北部A	155	67.1	29.7	8.4	18.7	6.5	18.1	49.0	17.4	20.0	6.5	4.5	1.3	18.1	3.2	12.9	3.9	7.7	1.3	5.8
	北部B（北野）	106	69.8	26.4	7.5	21.7	11.3	13.2	44.3	18.9	22.6	1.9	3.8	2.8	16.0	0.9	12.3	2.8	2.8	0.0	0.9
	中央東部	225	67.1	31.1	8.9	16.4	7.1	15.6	45.3	14.2	24.9	7.6	8.0	3.1	10.2	4.0	10.7	3.1	4.4	1.8	4.0
	南東部	171	70.8	29.8	7.6	10.5	9.9	9.9	48.0	21.1	21.1	8.2	2.9	5.3	15.8	3.5	11.7	1.8	3.5	1.2	4.1
	中央部	227	70.0	26.0	7.5	15.9	12.8	16.3	47.1	16.7	23.8	6.2	4.0	2.6	12.8	2.6	8.4	1.8	4.8	0.0	3.5
	中央南部	313	57.2	32.3	8.0	19.2	7.7	13.4	45.0	16.9	22.4	6.7	7.3	2.6	16.9	3.2	9.3	1.9	4.8	1.3	3.8
	南西部	157	68.8	32.5	8.3	15.3	8.9	17.2	42.0	14.0	22.9	5.7	9.6	3.2	12.7	4.5	12.1	2.5	7.0	1.3	3.2
	西部A（城島）	72	69.4	34.7	11.1	20.8	2.8	4.2	37.5	23.6	27.8	4.2	2.8	5.6	15.3	0.0	8.3	2.8	5.6	0.0	1.4
	西部B（三潴）	98	58.2	32.7	7.1	14.3	7.1	19.4	50.0	24.5	19.4	7.1	1.0	3.1	13.3	1.0	8.2	1.0	10.2	0.0	4.1
同居家族（Ｍ）	就学前の子どもがいる	208	64.4	34.6	11.1	23.1	8.7	17.8	46.6	19.2	26.9	4.8	5.3	2.4	13.9	5.3	12.0	4.3	9.1	2.4	1.9
	小学生がいる	206	63.6	37.4	17.5	18.0	9.7	15.0	44.7	16.5	31.1	6.8	5.8	1.9	16.0	5.8	11.2	3.4	7.8	1.0	2.4
	中学生がいる	152	61.8	35.5	18.4	19.1	9.2	15.1	40.8	11.8	27.0	5.9	2.6	1.3	14.5	4.6	9.2	1.3	6.6	0.0	3.3
	上記以外の18歳未満の子どもがいる	166	69.3	27.7	12.0	21.1	13.9	14.5	47.6	13.3	25.9	9.0	6.6	3.6	13.9	4.2	10.2	2.4	5.4	0.0	3.6
	65歳以上の人がいる	658	67.6	31.2	7.8	14.7	8.4	12.6	46.4	19.3	21.9	8.1	7.1	4.0	12.0	1.8	9.0	1.7	3.6	1.4	3.3
	障害者手帳所持者がいる（本人含む）	190	66.8	30.0	10.5	13.2	7.4	10.5	41.6	16.3	22.1	8.4	3.7	2.1	24.2	1.6	8.9	2.1	4.2	1.1	3.2
	以上にあてはまる人はいない	569	66.3	27.2	6.3	16.0	7.7	16.3	47.5	18.3	21.4	6.0	5.6	2.3	16.5	2.3	10.0	2.6	4.9	0.5	4.2

◆属性別特徴（中学校）

【性別】「身体・性への適切な理解を深める教育」「食習慣や食に関する知識を身につける教育」などの割合は男性より女性で高く、男性は「基本的な社会のルールを身につける教育」「基礎的な体力を身につける教育」が女性に比べて高い。

【年齢別】「生命や人権を尊重する教育」は 60 歳代で高い。

「インターネットの適正な利用に関する教育」は 18～29 歳の若い世代で高い。

【ブロック別】「基本的な社会のルールを身につける教育」は、南西部、西部Ａ（城島）で高い。

「生命や人権を尊重する教育」は北部Ｂ（北野）、南東部、西部Ｂ（三潴）で高い。

【同居家族別】「インターネットの適正な利用に関する教育」は就学前・小学生・中学生以外の 18 歳未満の子どもがいる世帯で高い。

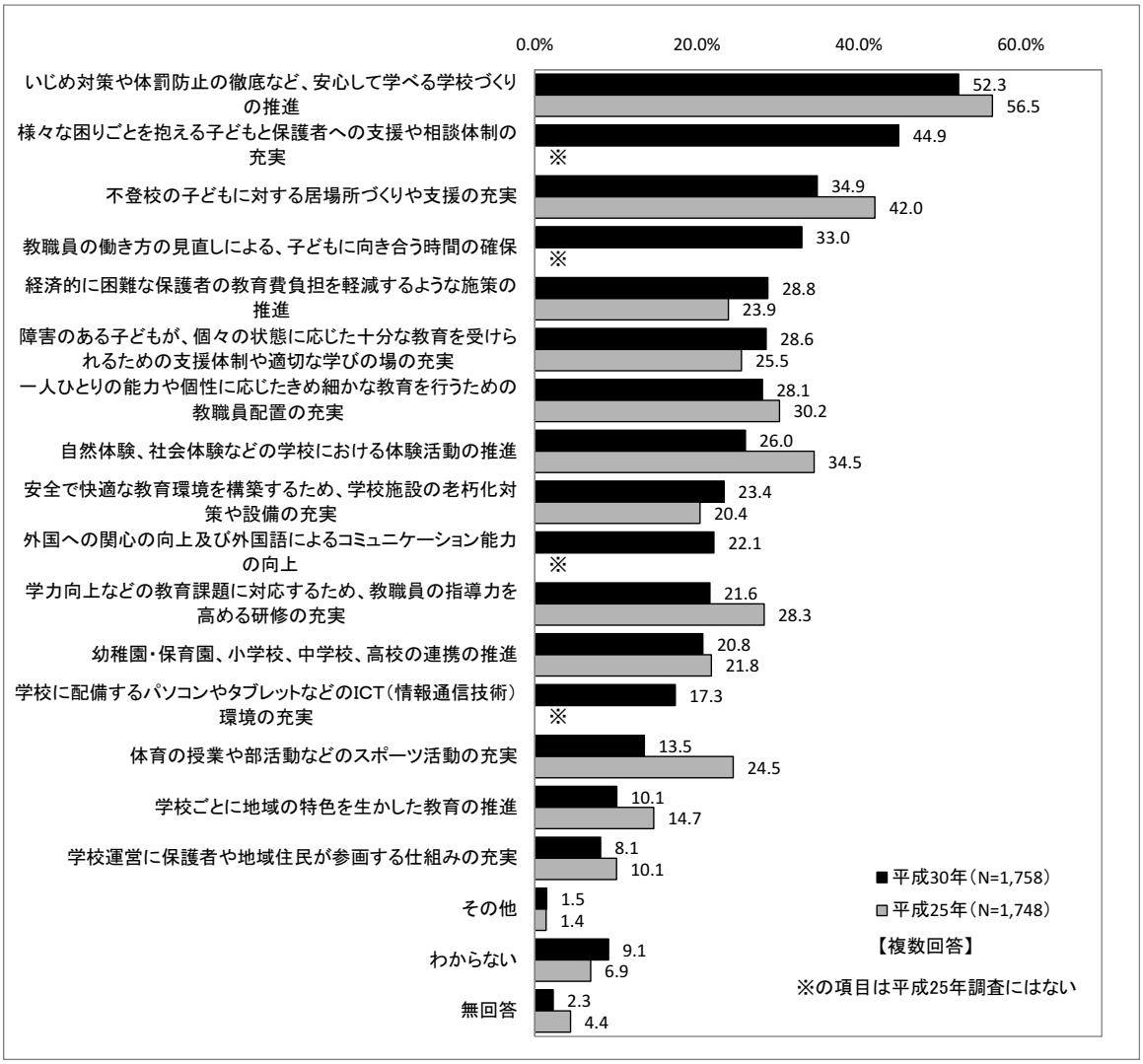
「外国語を重視した国際化に対応できる教育」は就学前の子どもがいる世帯で高い。

「身体・性への適切な理解を深める教育」は就学前の子ども、小学生がいる世帯で高い。

		標本数（票）	中学校で特に力を入れてほしいこと（%）																		
			基本的な社会のルールを身につける教育	基礎的な体力を身につける教育	理科や算数・数学などの科学教育	外国語を重視した国際化に対応できる教育	スマートフォンやタブレットなどＩＣＴ（情報通信技術）機器活用に関する教育	インターネットの適正な利用に関する教育	生命や人権を尊重する教育	食習慣や食に関する知識を身につける教育	本に親しみ、読書習慣が定着する教育	働くことの意義を理解し、正しい勤労観を育てる教育	ボランティア活動など社会奉仕の心を育てる教育	地域の歴史や文化・伝統への興味と理解を深める教育	障害のある子どもの状態に応じたきめ細かな教育	進学や就職などの将来の進路を重視した教育	防災や安全に関する教育	資源の有効活用や省エネルギーなどの環境に関する教育	身体・性への適切な理解を深める教育	その他	無回答
全体		1,758	46.7	11.5	7.7	25.7	16.2	23.9	37.1	6.7	6.2	23.6	11.7	4.1	7.4	18.8	6.3	3.8	17.8	0.7	5.6
性別	男性	755	51.8	13.5	8.7	24.6	17.4	24.4	35.8	4.6	7.5	22.4	12.6	5.2	7.2	16.0	6.8	4.1	14.7	0.9	6.1
	女性	984	43.3	10.0	6.9	26.4	15.4	23.6	38.6	8.3	5.2	24.7	11.1	3.4	7.3	21.0	5.9	3.5	20.0	0.4	5.2
	回答しない	15	20.0	6.7	13.3	26.7	6.7	26.7	13.3	6.7	6.7	6.7	0.0	0.0	26.7	13.3	6.7	0.0	26.7	13.3	6.7
年齢別	18～29歳	214	41.6	11.2	7.9	24.3	21.0	35.5	22.0	7.9	5.6	22.4	4.2	3.7	8.9	26.2	5.6	5.1	20.6	0.9	4.7
	30歳代	271	39.1	10.0	8.9	25.5	18.8	22.9	29.5	5.2	5.5	24.4	5.9	4.1	8.5	24.4	8.5	2.2	28.0	1.5	8.1
	40歳代	318	49.4	14.2	10.4	28.3	17.0	24.8	40.3	6.6	5.3	25.8	10.7	2.8	6.9	20.1	7.5	3.5	17.0	0.9	2.5
	50歳代	332	49.1	9.3	7.5	25.3	16.0	25.9	39.8	9.3	6.6	26.2	18.7	5.7	8.1	18.1	5.1	3.3	11.4	0.6	3.9
	60歳代	363	48.5	11.0	5.8	27.0	13.2	19.8	45.5	5.5	5.5	22.6	13.8	3.3	6.3	13.2	5.2	3.3	17.6	0.3	6.9
	70歳以上	249	51.4	13.3	5.6	22.1	12.0	17.3	40.2	6.0	9.2	18.9	13.3	5.2	6.0	13.7	5.6	6.0	14.1	0.4	7.6
ブロック別	東部A	128	41.4	8.6	3.9	22.7	15.6	30.5	39.1	10.2	7.8	24.2	13.3	4.7	6.3	18.0	7.8	3.1	15.6	0.8	7.0
	東部B（田主丸）	101	41.6	13.9	5.0	34.7	18.8	16.8	33.7	6.9	5.0	18.8	15.8	4.0	7.9	16.8	5.9	2.0	13.9	1.0	5.9
	北部A	155	49.7	11.0	12.3	25.2	18.7	26.5	32.9	6.5	5.8	23.2	13.5	1.9	12.3	19.4	8.4	5.8	19.4	0.0	6.5
	北部B（北野）	106	48.1	9.4	4.7	27.4	20.8	22.6	42.5	7.5	7.5	24.5	10.4	4.7	6.6	18.9	6.6	2.8	18.9	0.9	1.9
	中央東部	225	43.6	10.2	7.1	27.6	13.8	24.4	38.7	4.4	6.7	22.7	10.7	4.4	4.9	20.0	6.7	4.0	14.2	1.3	6.2
	南東部	171	46.8	12.9	8.8	24.0	16.4	17.5	42.7	5.8	5.8	28.7	11.7	5.8	5.8	22.8	5.8	4.1	18.1	0.6	4.1
	中央部	227	46.3	11.0	9.7	25.6	16.7	29.1	33.9	5.3	5.7	27.3	13.7	4.0	5.7	16.3	3.5	4.8	20.3	0.0	4.8
	中央南部	313	49.2	12.5	8.3	24.0	14.7	25.2	34.5	6.4	6.1	24.6	11.5	2.9	8.3	18.2	6.7	3.2	18.2	1.3	5.4
	南西部	157	50.3	10.8	7.0	25.5	8.3	19.7	36.3	5.1	5.7	20.4	9.6	5.7	8.9	15.9	7.0	3.2	23.6	1.3	8.9
	西部A（城島）	72	50.0	16.7	6.9	25.0	25.0	25.0	29.2	13.9	5.6	6.9	9.7	6.9	11.1	18.1	5.6	2.8	11.1	0.0	4.2
	西部B（三潴）	98	45.9	10.2	6.1	26.5	19.4	19.4	50.0	9.2	6.1	24.5	5.1	2.0	6.1	24.5	5.1	4.1	18.4	0.0	5.1
同居家族（ＭＭ）	就学前の子どもがいる	208	38.9	9.6	10.6	33.7	20.2	24.0	30.8	7.7	3.4	25.0	6.7	4.3	8.7	20.7	5.3	3.8	26.9	1.4	6.7
	小学生がいる	206	41.7	13.1	14.1	26.2	20.9	22.3	32.5	5.3	4.9	24.3	12.6	4.4	8.7	26.7	3.9	3.9	26.7	0.5	8.3
	中学生がいる	152	46.7	13.2	14.5	28.3	23.0	27.6	40.8	3.3	7.2	19.1	9.2	3.9	11.2	25.7	3.3	2.6	14.5	0.0	2.6
	上記以外の18歳未満の子どもがいる	166	47.6	10.8	9.6	28.9	24.7	30.7	41.6	6.6	5.4	26.5	10.8	3.6	7.2	25.3	4.8	4.2	13.9	0.6	3.6
	65歳以上の人がいる	658	46.4	12.0	7.3	25.1	14.4	21.3	39.5	7.6	5.3	23.7	14.4	4.1	4.9	17.6	6.1	3.0	14.9	1.1	5.6
	障害者手帳所持者がいる（本人含む）	190	39.5	13.2	7.4	25.3	14.2	18.9	35.8	9.5	6.3	21.6	10.0	5.8	13.7	16.8	5.3	4.7	17.4	1.1	6.3
	以上にあてはまる人はいない	569	50.1	10.7	4.9	24.6	16.3	25.7	38.3	5.8	7.0	22.8	11.1	3.7	8.1	16.9	7.0	5.3	17.9	0.4	5.3

６－４　教育行政に期待すること

問 35　あなたは、久留米市の教育行政に関してどのようなことを期待しますか。
（あてはまる番号にいくつでも〇印）



●教育行政に期待することでは「いじめ対策や体罰防止の徹底など、安心して学べる学校づくりの推進」が 52.3%。

◆属性別特徴

【性別】「体育の授業や部活動などのスポーツ活動の充実」「学校に配備するパソコンやタブレットなどのＩＣＴ（情報通信技術）環境の充実」などの割合は女性より男性で高く、女性は「不登校の子どもに対する居場所づくりや支援の充実」「様々な困りごとを抱える子どもと保護者への支援や相談体制の充実」「いじめ対策や体罰防止の徹底など、安心して学べる学校づくりの推進」が男性に比べて高い。

【年齢別】「いじめ対策や体罰防止の徹底など、安心して学べる学校づくりの推進」は 60 歳代以上で高い。
「幼稚園・保育園、小学校、中学校、高校の連携の推進」は 30～40 歳代で高い。
【ブロック別】「教職員の働き方の見直しによる、子どもに向き合う時間の確保」は、北部Ｂ（北野）で高い。
「一人ひとりの能力や個性に応じたきめ細かな教育を行うための教職員配置の充実」は西部Ｂ（三潴）で高い。
【同居家族別】「外国への関心の向上及び外国語によるコミュニケーション能力の向上」「教職員の働き方の見直しによる、子どもに向き合う時間の確保」は中学生、就学前・小学生・中学生以外の 18 歳未満の子どもがいる世帯で高い。
「安全で快適な教育環境を構築するため、学校施設の老朽化対策や設備の充実」は就学前、小学生がいる世帯で高い。

		標本数（票）	教育行政に期待すること(%)																		
			様々な困りごとを抱える子どもと保護者への支援や相談体制の充実	学力向上などの教育課題に対応するため、教職員の指導力を高める研修の充実	外国への関心の向上及び外国語によるコミュニケーション能力の向上	学校に配備するパソコンやタブレットなどのＩＣＴ（情報通信技術）環境の充実	いじめ対策や体罰防止の徹底など、安心して学べる学校づくりの推進	不登校の子どもに対する居場所づくりや支援の充実	経済的に困難な保護者の教育費負担を軽減するような施策の推進	教職員の働き方の見直しによる、子どもに向き合う時間の確保	障害のある子どもが、個々の状態に応じた十分な教育を受けられるための支援体制や適切な学びの場の充実	一人ひとりの能力や個性に応じたきめ細かな教育を行うための教職員配置の充実	安全で快適な教育環境を構築するため、学校施設の老朽化対策や設備の充実	体育の授業や部活動などのスポーツ活動の充実	自然体験、社会体験などの学校における体験活動の推進	学校運営に保護者や地域住民が参画する仕組みの充実	学校ごとに地域の特色を生かした教育の推進	幼稚園・保育園、小学校、中学校、高校の連携の推進	その他	わからない	無回答
全体		1,758	44.9	21.6	22.1	17.3	52.3	34.9	28.8	33.0	28.6	28.1	23.4	13.5	26.0	8.1	10.1	20.8	1.5	9.1	2.3
性別	男性	755	41.2	22.5	21.2	19.7	49.8	30.7	27.9	33.9	26.6	26.9	21.6	16.2	26.6	9.1	11.0	20.1	2.1	10.2	2.5
	女性	984	47.6	20.9	22.8	15.7	54.1	38.0	29.1	32.3	30.1	29.1	24.5	11.5	25.6	7.3	9.5	21.3	1.0	8.0	2.0
	回答しない	15	60.0	26.7	33.3	13.3	66.7	40.0	46.7	33.3	33.3	33.3	40.0	13.3	20.0	13.3	13.3	13.3	0.0	26.7	0.0
年齢別	18～29歳	214	40.7	18.7	23.8	17.8	42.1	28.5	32.2	28.0	23.8	27.6	17.8	16.8	26.6	8.4	9.3	17.8	1.4	12.6	0.5
	30歳代	271	46.5	21.0	25.1	19.9	50.2	38.7	29.5	28.4	30.6	31.0	31.7	19.6	27.3	7.7	14.4	27.3	1.8	11.1	1.8
	40歳代	318	43.7	23.3	27.4	19.5	47.2	38.1	28.0	34.3	26.1	33.3	26.4	14.2	27.0	7.2	9.7	29.6	1.3	6.6	0.9
	50歳代	332	47.9	21.4	19.9	16.3	53.0	36.1	30.4	38.6	31.6	31.3	19.9	13.6	27.7	7.8	10.2	24.4	2.1	8.1	0.9
	60歳代	363	46.8	20.7	18.7	17.4	60.1	31.7	26.7	35.0	30.0	24.5	25.6	10.5	26.7	9.4	9.9	14.6	0.8	7.7	3.0
	70歳以上	249	42.6	24.1	19.3	13.3	57.8	35.3	27.7	30.5	27.7	20.9	17.3	8.0	20.5	8.0	7.2	9.6	1.2	10.8	6.0
ブロック別	東部A	128	43.0	18.0	25.0	13.3	50.0	31.3	23.4	27.3	24.2	21.1	26.6	12.5	25.8	7.0	8.6	17.2	0.0	13.3	5.5
	東部B（田主丸）	101	42.6	22.8	18.8	21.8	48.5	32.7	30.7	28.7	26.7	32.7	21.8	10.9	25.7	6.9	12.9	23.8	2.0	5.0	5.0
	北部A	155	44.5	23.9	15.5	15.5	52.3	31.6	31.6	21.3	28.4	25.8	23.2	12.9	24.5	6.5	12.3	20.6	0.6	11.6	2.6
	北部B（北野）	106	45.3	29.2	24.5	16.0	51.9	31.1	27.4	42.5	29.2	30.2	19.8	14.2	22.6	5.7	6.6	22.6	0.9	12.3	0.9
	中央東部	225	48.0	23.1	22.7	17.3	51.1	38.7	28.9	33.3	31.6	28.9	25.3	14.2	30.7	11.1	11.1	23.1	2.7	10.2	1.3
	南東部	171	39.8	21.1	23.4	14.6	55.6	35.1	25.7	33.9	25.1	27.5	19.9	12.3	25.1	7.6	2.9	22.2	1.8	7.6	1.2
	中央部	227	44.1	22.0	23.3	19.8	53.7	31.3	32.6	39.6	26.0	30.4	24.7	13.2	27.8	12.3	15.0	21.1	0.9	9.3	3.5
	中央南部	313	47.0	21.1	20.8	18.5	53.4	37.7	30.4	35.1	32.6	26.8	25.9	13.1	22.4	7.7	10.2	20.8	2.6	6.4	1.9
	南西部	157	45.9	19.7	23.6	14.0	53.5	38.9	30.6	33.1	31.8	28.7	22.3	16.6	26.8	6.4	8.9	17.8	1.3	10.2	1.3
	西部A（城島）	72	43.1	15.3	23.6	18.1	45.8	30.6	20.8	18.1	22.2	22.2	18.1	11.1	25.0	6.9	12.5	12.5	0.0	13.9	2.8
	西部B（三潴）	98	46.9	20.4	25.5	21.4	53.1	37.8	25.5	39.8	26.5	34.7	21.4	16.3	29.6	6.1	9.2	23.5	1.0	4.1	0.0
同居家族（ＭＭ）	就学前の子どもがいる	208	49.0	21.2	27.9	21.2	55.8	38.9	28.4	30.3	30.8	33.2	33.7	21.6	37.5	7.7	13.5	35.1	1.0	4.3	1.4
	小学生がいる	206	43.2	30.1	27.2	22.3	51.5	36.9	27.2	33.0	30.1	34.0	38.8	19.4	33.5	8.3	14.6	32.0	1.5	3.4	1.5
	中学生がいる	152	42.1	37.5	32.9	25.0	49.3	38.2	33.6	42.1	27.6	39.5	32.2	20.4	30.3	8.6	12.5	32.9	0.7	3.9	0.7
	上記以外の18歳未満の子どもがいる	166	44.0	35.5	31.3	21.1	46.4	32.5	28.9	42.2	28.3	37.3	24.1	17.5	27.1	7.2	8.4	27.1	1.8	4.2	0.6
	65歳以上の人がいる	658	44.8	22.6	20.7	18.2	54.9	33.4	26.7	35.4	26.7	28.6	19.5	12.0	26.0	7.4	10.9	17.2	1.5	9.3	2.0
	障害者手帳所持者がいる（本人含む）	190	50.5	23.7	17.4	19.5	49.5	34.7	32.1	28.4	33.2	28.4	22.1	12.1	22.1	7.9	11.6	18.4	0.0	12.1	3.2
	以上にあてはまる人はいない	569	46.0	16.9	20.6	13.7	50.3	36.0	30.6	31.5	28.8	24.8	21.3	11.2	23.6	8.6	7.9	17.0	1.6	10.0	3.0

考　察　－教　育－

子どもたちをとりまく環境の問題点としては、「大人のモラルが低下している」が 48.2%で最も高く、「スマートフォンやインターネットの使用（SNS など）が悪い影響を与えている」46.6%、「経済的な要因により、子どもたちの間に様々な格差が生じている」37.4%、「いじめなど、子どもたちの人間関係づくりに問題がある」34.0%、「子ども同士で遊ぶことが少なくなっている」33.5%、「家族と過ごす時間が少なくなっている」33.2%、「周囲の大人が地域ぐるみで子育てに関わる機会が少なくなっている」31.6%などが高くなっている。

平成 25 年調査と比較すると、「いじめなど、子どもたちの人間関係づくりに問題がある」「周囲の大人が地域ぐるみで子育てに関わる機会が少なくなっている」「テレビやゲームが悪い影響を与えている」「学校の先生たちが子どもたちをしっかり指導できていない」「保護者が子育てやしつけに自信を失っている」の５つの項目は 10 ポイント以上と大幅に値を下げた。また、「大人のモラルが低下している」「子どもの数が減少し、保護者が子どもに力をかけすぎている」も５ポイント以上減少しており、全体的に回答率が低下した項目が多くみられる。一方、前回より回答率が上昇した、またはあまり変化がみられなかった項目は、「スマートフォンやインターネットの使用（SNS など）が悪い影響を与えている」「子ども同士で遊ぶことが少なくなっている」「家族と過ごす時間が少なくなっている」などで、また、今回新たに設けた「経済的な要因により、子どもたちの間に様々な格差が生じている」「学校の先生が忙しすぎて、子どもと向き合う時間が少なくなっている」も、比較的高い値を示している。

総じて、子ども同士や親を含む周囲の大人との人間関係や関わりについては、問題だとの認識は低下しているようであり、一方で経済的な格差や子どもと親や教師、子ども同士が接する時間の不足など、物理的、経済的なゆとりの無さが問題視される傾向がみてとれる。また、テレビやゲームの影響力よりも、インターネット等の利用に対する懸念が高まっているようである。

また、回答者の家族の状況によって認識に差がみられ、世帯の中に小学生がいる人では「家族と過ごす時間が少なくなっている」「経済的な要因により、子どもたちの間に様々な格差が生じている」「子ども同士で遊ぶことが少なくなっている」「テレビやゲームが悪い影響を与えている」など、家族や子ども同士が関わる機会の不足や、テレビ、ゲームを影響を問題視する回答が多くみられるが、中学生以上の子どもがいる人では「学校の先生が忙しすぎて、子どもと向き合う時間が少なくなっている」「学校の先生が子どもたちをしっかり指導できていない」「学力が低下している」など先生との関係や学力に関する項目や、「スマートフォンやインターネットの使用（SNS など）が悪い影響を与えている」「夜更かしをするなど十分な睡眠時間を取っていない」など、生活習慣に関する項目が高くなっている。一方、「いじめなど、子どもたちの人間関係づくりに問題がある」は小中学生の子どもがいる人でやや低くなっている。

以上のことから、生活習慣、学力、メディア等の利用、周囲の大人とのかかわりなど、子どもの年齢によってさまざまな課題があり、それらへのきめ細かな対応が求められるが、そのためには保護者や教職員にも時間的、精神的な余裕が必要であり、また保護者の余裕の無さの背景には経済的な問題による家庭環境の問題などがある場合も多く、多面的な支援が必要である。久留米市では現在、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの全校配置や、生徒指導サポーターや校内適応指導教室など教育支援に取り組んでいるが、これらの支援のさらなる拡充が望まれる。

また子どもの教育に関する学校・家庭・地域の連携や協力は、今後ますます必要とされるところである。そこで、学校・家庭・地域の連携が必要だと思うことについてたずねたところ、「よい行い、悪い行

いを判断する力を養うこと」「集団生活や社会生活を送る上で必要な基本的ルールを身につけさせること」がともに６割を超えて高く、善悪の判断や社会のルールを学ぶことについての連携・協力が特に求められているようである。また、久留米市では地域の人材や学生等からなるボランティアによる学習支援を行っているが、これに関連する「基礎や基本となる学力や学習習慣を身につけること」は、約３人に１人が必要だとしているものの、順位としては第９位と低い。ボランティアによる学習支援は学習習慣の定着などにつながると思われるが、継続的・安定的に支援を行うには多くの市民の協力が必要である。事業の周知と市民への理解を促進することが望まれる。

同居家族別にみると、世帯に小学生がいる人では「登下校や学校以外の活動の場で子どもたちの安全を守ること」「いじめや少年犯罪などの問題から子どもたちを守ること」「基礎や基本となる学力や学習習慣を身につけさせること」など、子どもの安全確保や学習に関する要請が高くなっている。また、中学生がいる人では、「自分の考えを相手に伝え、互いに意思の疎通をはかりあうコミュニケーション能力を身につけさせること」「自ら学ぶ意欲や主体的に行動する力を身につけさせること」「登下校や学校以外の活動の場で子どもたちの安全を守ること」「スマートフォンやインターネット（ＳＮＳなど）の適正な利用を身につけさせること」などが高く、主体的にコミュニケーションをしたり行動したりすることや、学校外での安全確保、インターネット等の適正利用になどの希望が高い。現時点で初等中等教育段階の子どもがいる人では、ルールや社会性を身につけることに加え、より具体的な課題など様々な場面で学校・家庭・地域の連携・協力が望まれているといえる。

また、就学前の子どもがいる人では「登下校や学校以外の活動の場で子どもたちの安全を守ること」「いじめや少年犯罪などの問題から子どもたちを守ること」が目立って高くなっており、子どもだけで行動する機会が増える就学後の安全面についての要請が高くなっている。見守りボランティアや危険箇所の確認など、地域住民の協力による安全対策を進めるとともに、就学前の子どもをもつ保護者が学校や市が実施している安全対策や子どもの学校での過ごし方について知る機会を設けるなど、就学前からの連携も必要ではないか。

次に、小・中学校で今後特に力を入れてほしいことについてみてみる。まず、小学校に対しては、「基本的な社会のルールを身につける教育」が 65.9%で第１位であり、第２位が「生命や人権を尊重する教育」、第３位が「基礎的な体力を身につける教育」、第４位が「本に親しみ、読書週間が定着する教育」、第５位が「食習慣や食に関する知識を身につける教育」となっている。

中学校では、第１位と第２位は小学校と同じだが、第３位が「外国語を重視した国際化に対応できる教育」、第４位が「インターネットの適正な利用に関する教育」、第５位が「働くことの意義を理解し、正しい勤労観を育てる教育」、第６位が「進学や就職などの将来の進路を重視した教育」となっている。

小中学校ともに社会規範や人権意識を身につける教育が望まれているが、それ以外では小学校に対しては基礎的な体力や生活習慣についての教育が、中学校では国際化や情報化への対応、職業選択や進路に関わる教育が求められている。

小学校で力を入れてほしいことについて同居家族別にみると、小学生がいる人では「基礎的な体力を身につける教育」「理科や算数・数学などの科学教育」「本に親しみ、読書週間が定着する教育」など、基礎的な力を身につける教育への要望が比較的高い。また、中学生の子どもがいる人でもこの３項目がやや高くなっている。

中学校で力を入れてほしいこととしては、まず世帯に中学生がいる人では「理科や算数・数学などの科学教育」「スマートフォンやタブレットなどICT（情報通信技術）機器活用に関する教育」「インター

ネットの適正な利用に関する教育」「進学や就職などの将来の進路を重視した教育」がやや高く、メディア教育や進路に関する教育への要望が高い。また、理科や数学などの教育も小学校同様に求められている。小学生がいる人では、「理科や算数・数学などの科学教育」「進学や就職などの将来の進路を重視した教育」「身体・性への適切な理解を深める教育」が比較的高くなっている。

久留米市の教育行政に期待することでは、「いじめ対策や体罰防止の徹底など安心して学べる学校づくりの推進」52.3%、「様々な困りごとを抱える子どもと保護者への支援や相談体制の充実」44.9%、「不登校の子どもに対する居場所づくりや支援の充実」34.9%、「教職員の働き方の見直しによる、子どもに向き合う時間の確保」33.0%、「経済的に困難な保護者の教育費負担を軽減するような施策の推進」28.8%、「障害のある子どもが、個々の状態に応じた十分な教育を受けられるための支援体制や適切な学びの場の充実」28.6%、「一人ひとりの能力や個性に応じたきめ細かな教育を行うための教職員配置の充実」28.1%などが上位となっている。経済的困難や不登校など様々な困難を抱える子どもと保護者への支援や配慮、教職員の働き方や人員配置の充実が特に重視されている。教職員のほかスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーなど多様なスタッフを活用した支援の充実が必要となっている中、現場スタッフの負担が過重にならないよう体制の強化が望まれる。

各項目について同居家族別でみると、「一人ひとりの能力や個性に応じたきめ細かな教育を行うための教職員配置の充実」は 18 歳以下の子どもがいる人で、「学力向上などの教育課題に対応するため、教職員の指導力を高める研修の充実」は小学生から 18 歳以下の子どもがいる人で高く、教職員の指導力向上やきめ細かな教育のための人員配置は、初等中等教育段階の子どもがいる人からのニーズが特に高い。また、「教職員の働き方の見直しによる、子どもに向き合う時間の確保」は中学生から 18 歳以下の中等教育段階の子どもがいる人で高い。また、「安全で快適な教育環境を構築するため、学校施設の老朽化対策や設備の充実」「幼稚園・保育園、小学校、中学校、高校の連携の推進」は就学前から中学生の子どもがいる人で高い。就学、進学前の保護者は子どもの安全や人間関係、学習についてなど様々な不安を感じるだろうが、幼稚園・保育園、小学校、中学校、高校の連携を進めることで、このような不安の解消にもつながると思われる。教職員がゆとりをもって一人ひとりの児童生徒と向き合い、また地域や他の学校との連携を深められるよう、働き方の見直しや人員配置の拡充が喫緊の課題である。

（分析者　武藤桐子）

Ⅲ　使用した調査票と全体集計結果

第４２回
久留米市民意識調査

記入上のお願い

◆ この調査票は、封筒のあて名の方が調査の対象者です。その方が必ず最後まで通して記入してください。なお、封筒に記載された住所が現在お住まいの場所と異なっている場合には、お手数ですが下記までご連絡ください。

◆ 回答の記入は、鉛筆または黒・青のボールペンなどでお願いいたします。

◆ 回答は、該当項目の番号を○印で囲んでください。

◆ 各問で、「その他」に○印をつけた方は、その内容を具体的に（　　）内に記入してください。

◆ 調査員が回答済みの調査票回収のため、**6月28日（木）から7月5日（木）までの間**に貴宅を訪問いたします。それまでに全問の回答をお願いいたします。なお、その際お礼の気持ちとして、些少ですが、粗品を用意しておりますのでお受け取りください。

◆ この調査は、株式会社九州みらい研究所に委託して実施しております。

◆ 記入上あるいは内容などで不明な点がありましたら、下記までお問い合わせください。

《問い合わせ先》
〒830-8520　久留米市城南町 15-3
久留米市　協働推進部　広聴・相談課　　（TEL　０９４２－３０－９０１５）
《調査実施機関》
〒862-0911　熊本市東区健軍４丁目１３番２号
株式会社九州みらい研究所
（TEL　０９６－２１４－６０１４）

平成 30 年6月

久　留　米　市

記入漏れがあると、調査票全部が無効になる場合があります。
※なお、調査により、回答した個人が特定されることはありません。

以下の質問は、調査結果を統計的に整理するために必要なものです。
ご記入への協力をお願いいたします。

Ｆ１　あなたの性別は。

１．男　性　42.9　　２．女　性　56.0　　３．回答しない　0.9
無回答　0.2

Ｆ２　あなたの満年齢は。

１．18・19 歳　2.4　　４．40 歳代　18.1　　７．65～69 歳　11.1
２．20 歳代　9.8　　５．50 歳代　18.9　　８．70～74 歳　8.6
３．30 歳代　15.4　　６．60～64 歳　9.5　　９．75 歳以上　5.6
無回答　0.6

Ｆ３　あなたの職業は。

１．農林漁業　2.4　　５．学　生　3.2
２．自営業　8.3　　６．家事に専念　10.5
３．給与所得者（常勤）　36.9　　７．無　職　16.8
４．パート･アルバイト(学生は除く)　16.3　　８．その他（具体的に:　4.8　　）
無回答　0.9

Ｆ４　あなたの家（現在同居している方のみ）の家族構成は。

１．単身　9.1　　４．親・子・孫（３世代）　12.1
２．夫婦のみ　21.2　　５．その他　4.9
３．親・子（２世代）　51.8　　（具体的に:　　）
無回答　0.9

Ｆ５　あなたが現在同居している家族について、次のうちあてはまるものすべてに○印をつけてください。

１．世帯の中に**就学前の子ども**がいる　11.8
２．世帯の中に**小学生**がいる　11.7
３．世帯の中に**中学生**がいる　8.6
４．世帯の中に１～３以外の **18 歳未満の子ども**がいる　9.4
５．世帯の中に **65 歳以上の人**がいる　37.4
６．世帯の中に**障害者手帳を持っている人**がいる（本人を含みます）　10.8
７．世帯に上記１～６にあてはまる人はいない　32.4

無回答　4.1

Ｆ６　あなたのお住まいの形態は。

１．持ち家（一戸建て）　62.8
２．持ち家（集合住宅・分譲マンション）　8.2
３．借家住宅（一戸建て）　4.6
４．賃貸住宅（アパート・マンション）　20.8
５．勤務先給与住宅（公務員住宅・社宅・寮など）　1.3
６．間借り、その他（具体的に:　1.8　）
無回答　0.5

Ｆ７　あなたが久留米市にお住まいになって、何年くらいになりますか。合併前を含め、現在の久留米市にこれまで住んでいた合計期間をお答えください。

１．５年未満　8.6
２．５～10 年未満　7.6
３．10～20 年未満　13.7
４．20～30 年未満　17.9
５．30～40 年未満　17.0
６．40 年以上　34.9
無回答　0.4

Ｆ８　あなたの世帯は、自治会（町内会）に加入していますか。

１．加入している　79.8
２．加入していない　9.6
３．わからない　9.8
無回答　0.7

Ｆ９　あなたは、ふだん「広報くるめ」をどれくらい読んでいますか。

１．毎号必ず読む　33.4
２．ときどき読む　34.4
３．あまり読まない　16.8
４．まったく読まない　15.0
無回答　0.4

Ｆ10　日常生活でよく利用する移動手段は何ですか。（あてはまる番号にいくつでも○印）

１．徒歩　27.6
２．自転車　20.6
３．バイク（原動機付自転車を含む）　4.3
４．バス　13.8
５．鉄道　16.7
６．自動車　81.7
７．その他（具体的に:　1.1　）
無回答　0.3

久留米市の住みやすさや愛着度についておたずねします

問１　あなたは、久留米市は住みやすいと思いますか。（あてはまる番号に1つだけ○印）

１．住みやすい	42.0	４．どちらかといえば住みにくい	4.0
２．どちらかといえば住みやすい	40.0	５．住みにくい	1.1
３．どちらでもない	11.4		

無回答　1.5

付問２へ

付問１　問１で 1または２ に回答した人に　あなたが住みやすいと思う主な理由は何ですか。次の中から３つまで(2つ以内でも構いません)選び、番号に○印をつけてください。

１．緑や自然が多い	42.7
２．通勤・通学に便利	29.2
３．公園など外で活動する場が多い	5.9
４．住んでいる人が親切である	14.6
５．治安がよい	17.0
６．文化・芸術に身近にふれる機会や場が多い	5.8
７．子育て環境がよい	8.3
８．教育環境がよい	3.6
９．医療や福祉が充実している	45.3
10．地域の企業が元気で活気がある	1.2
11．雇用環境が整っている	1.2
12．新鮮な農産物やおいしい食べ物が多い	27.5
13．地域の祭りやイベントが活発	5.4
14．買い物や飲食など日常生活に便利	52.9
15．その他（具体的に:	2.4

無回答　0.1　）

付問２　問１で ４または5 に回答した人に　あなたが住みにくいと思う主な理由は何ですか。次の中から３つまで(2つ以内でも構いません)選び、番号に○印をつけてください。

１．緑や自然が少ない	2.2
２．通勤・通学に不便	46.1
３．公園など外で活動する場が少ない	15.7
４．住んでいる人が親切ではない	12.4
５．治安がよくない	18.0
６．文化・芸術に身近にふれる機会や場が少ない	10.1
７．子育て環境がよくない	11.2
８．教育環境がよくない	6.7
９．医療や福祉が不十分である	9.0
10．地域の企業に元気がなく活気がない	24.7
11．雇用環境が整っていない	22.5
12．新鮮な農産物やおいしい食べ物が少ない	4.5
13．地域の祭りやイベントが活発ではない	4.5
14．買い物や飲食など日常生活に不便	43.8
15．その他（具体的に:	30.3

無回答　3.4　）

問２　あなたは、久留米市に愛着がありますか。（あてはまる番号に１つだけ○印）

１．愛着がある	36.9	４．どちらかといえば愛着がない	2.8
２．どちらかといえば愛着がある	40.5	５．愛着がない	2.0
３．どちらでもない	17.1		

無回答　0.7

問３　久留米市の状況として、次の（ア）～（オ）の事柄について、あなたはどう思いますか。

（あてはまる番号にそれぞれ１つずつ○印）

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答
（ア）季節感にあふれている （例：花や緑が多い、四季のイベントが多い など）	29.5	54.1	11.1	3.8	1.5
（イ）外で活動しやすい （例：広場や公園が多い、歩道や自転車道が十分整備されている など）	12.6	50.3	26.7	9.0	1.3
（ウ）安全で安心して暮らせる （例：地域での防災活動が行われている、治安がよい など）	16.6	57.5	19.6	5.1	1.3
（エ）心豊かに生活できる （例：文化・芸術が盛ん、スポーツを楽しむ機会が多い など）	12.3	55.2	25.1	5.5	2.0
（オ）子育てしやすい （例：子育て支援の充実、教育環境が整っている、医療の充実 など）	17.7	59.3	14.4	4.6	4.0

問４　あなたは、今後も久留米市に住み続けたいと思いますか。

（あてはまる番号に１つだけ○印）

１．いま住んでいるところにこのまま住み続けたい	60.7		
２．久留米市内の別のところに住みたい	12.3		
３．久留米市外に住みたい	4.7		
４．わからない	21.7	無回答	0.6

行政のさまざまな取り組みについておたずねします

問５　あなたは、ふだんの生活の中で、生涯学習活動※を行っていますか。

（あてはまる番号に１つだけ○印）

１．行っている　21.9　　２．行っていない　77.5　　無回答　0.6

※「生涯学習」とは……
人々がいつでもどこでも、自由に行う学習活動のことで、次のようなものがあります。
◎軽い運動やスポーツ、文化活動、ボランティア活動
◎校区コミュニティセンターでの講座など社会教育における学習活動
◎趣味として行う学習活動

問６　あなたは、運動（軽く体を動かすものを含む）やスポーツ活動（自分自身で行う、あるいは観賞、観戦する）を行っていますか。（あてはまる番号に１つだけ○印）

１．行っている　46.7　　２．行っていない　52.3

無回答　1.0

問７　あなたは、どれくらいの頻度で、健康づくりのために体を動かしたり、運動をしたりしていますか（１日30分以上）。（あてはまる番号に１つだけ○印）

１．週に２日以上　27.2
２．週に１日程度　15.5
３．月に１～３日程度　10.2
４．３か月に１～２日程度　3.9
５．年に１～３日程度　4.0
６．まったく行っていない　38.4

無回答　0.8

問８　あなたは、「安全安心のまちづくり」を、市と地域の皆さんがともに協力しあって進めていくことが必要だと思いますか。（あてはまる番号に１つだけ○印）

１．そう思う　50.1
２．どちらかといえばそう思う　34.4
３．どちらともいえない　10.7
４．どちらかといえばそう思わない　2.3
５．そう思わない　1.5

無回答　1.0

問９　あなたは、地域をよりよくするために、校区コミュニティ活動や自治会活動、ボランティア活動などの市民活動※に参加したいと思いますか。（あてはまる番号に１つだけ○印）

１．そう思う　12.8
２．どちらかといえばそう思う　40.6
３．どちらかといえばそう思わない　26.9
４．そう思わない　18.7

無回答　1.1

※「市民活動」とは……
◎校区コミュニティ活動
（小学校区単位の校区コミュニティ組織による活動や防犯協会などの各種住民団体による活動）
◎自治会活動
（自治会、町内会、隣組、班などでの活動）
◎ボランティア活動
（個人、ＮＰＯ、団体での活動）

問 10　あなたは、この１年間に、市民活動にどの程度参加しましたか。（あてはまる番号に１つだけ○印）

１．週に１回以上　1.7
２．月に２～３回程度　3.7
３．月に１回程度　5.8
４．年に数回程度　22.9
５．年に１回程度　11.1
６．まったく参加していない　54.2

無回答　0.7

問 11　近年、久留米市において差別事件や人権侵害事案が発生しています。あなたは、こうした同和問題をはじめとする人権問題の解決に向けて、自分自身の人権に対する感覚を高めたいと思いますか。（あてはまる番号に１つだけ○印）

１．そう思う　16.0
２．どちらかといえばそう思う　37.8
３．どちらかといえばそう思わない　31.2
４．そう思わない　12.3
無回答　2.7

付問　問 11 で　１または２　に回答した人に

あなたは、人権に対する感覚を高めるために、どのようなことをしたいと思いますか。
（あてはまる番号にいくつでも○印）

１．市などが主催する同和問題、人権問題の講演会、学習会に参加する　21.9
２．地域で開催する講演会、学習会に参加する　20.8
３．ＰＴＡや学校の講座、研修に参加する　11.9
４．職場の講座や研修に参加する　20.0
５．書籍などで自主学習をする　23.8
６．家族や友人など身近な人と人権問題について話をする　40.0
７．その他（具体的に:　2.4　）
無回答　1.8

問 12　久留米市では、市民のニーズを的確に把握し政策へと反映させるまちづくりを進めています。そこで、次の（ア）～（ク）の取り組みについておたずねします。
あなたは、これらの取り組みにどの程度満足していますか。
（あてはまる番号にそれぞれ1つずつ○印）

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
（ア）公園や広場の整備・充実	13.3	47.8	18.8	6.8	11.3	1.9
（イ）国道・県道・バイパス整備など広域幹線道路の整備	11.4	43.9	22.6	12.3	8.0	1.7
（ウ）観光地の魅力づくりや大規模なイベント・学会・会議・大会の誘致などの観光・コンベンションの振興	7.0	35.3	19.5	7.7	27.8	2.8
（エ）家のまわりの生活道路や側溝の整備	9.1	36.6	28.5	19.2	5.4	1.2
（オ）下水道や浄化槽などの生活排水処理の整備・充実	19.1	44.1	13.8	8.1	13.7	1.3
（カ）水害やがけ崩れ・山崩れの防止などの防災対策および総合防災訓練の充実	7.2	30.7	20.9	6.5	33.2	1.6
（キ）自治会などの校区コミュニティ活動や、ＮＰＯ・ボランティア活動など市民自らが進めるまちづくり活動の振興	7.9	36.7	13.3	3.2	37.1	1.8
（ク）バス、鉄道などの公共交通機関の現状	16.6	36.0	21.8	14.3	10.1	1.2

インターネットの利用などについておたずねします

問 13　あなたは、この１年間にインターネット（携帯電話によるメールの送受信を含む）を利用したことがありますか。

１．はい　81.5　　２．いいえ　17.7 ⇒ 次ページ　問 14 へ

無回答　0.7

▶付問１　問 13 で　１　に回答した人に

あなたはふだん、どんな端末を使ってインターネットを利用していますか。

（あてはまる番号にいくつでも○印）

１．自宅のパソコン	49.2	６．インターネット接続可能テレビ	5.7
２．自宅以外のパソコン	19.7	７．家庭用ゲーム機	5.4
３．スマートフォン	76.6	８．その他（具体的に:	0.6 ）
４．携帯電話（スマートフォン以外）	15.8		
５．タブレット端末	20.6		

無回答　0.6

▶付問２　問 13 で　１　に回答した人に

あなたは、久留米市のホームページを見たことがありますか。

（あてはまる番号に１つだけ○印）

１．よく見ている（週１回以上）	3.1	４．見たことはない	41.2
２．ときどき見ている（月に１回以上）	8.4	５．わからない	3.0
３．何回かは見たことがある	41.6		

無回答　2.7

▶付問３　問 13 で　１　に回答した人に

現在、さまざまな情報収集の手段として、次のようなインターネットサービスを利用していますか。（あてはまる番号にいくつでも○印）

１．メールマガジン※1	24.2	５．インスタグラム※5	21.6
２．ツイッター※2	15.8	６．その他利用しているサービス	
３．フェイスブック※3	18.6	（具体的に:	） 3.9
４．ＬＩＮＥ（ライン）※4	62.7	７．１～６のどれも利用していない	17.3

無回答　9.4

※１ メールマガジンとは……
　発信者が定期的にメールで情報を流し、読みたい人が購読するようなメール配信のサービス
※２ ツイッターとは……
　インターネット上で 140 文字以内の短い投稿（ツイート）を入力し、情報を共有するサービス
※３ フェイスブックとは……
　インターネット上での日記などの機能を使ってコミュニケーションや情報発信を行うことができる会員制のサービス（SNS：ソーシャルネットワーキングサービス）のひとつ
※４ LINE（ライン）とは……
　インターネット上で、グループ内での文字・画像のやりとりや通話などを行うことができるサービス
※５ インスタグラムとは……
　インターネット上で、画像や短時間動画などを共有することができるサービス

問 14　あなたは、インターネットなどを通して、久留米市のどのような情報を入手したいと思いますか。（あてはまる番号にいくつでも○印）

１．市が取り組んでいる重要な施策や事業の内容	19.2
２．市の将来構想や各種計画の内容	17.9
３．市の予算や決算の内容	9.2
４．市政の現状と課題	12.6
５．各種審議会や委員会などの検討内容や結果	4.7
６．市のさまざまな制度や手続き、窓口相談などの案内	42.9
７．公共施設の利用案内	41.2
８．市内の行事や催しなどの案内	41.4
９．市民活動やボランティア活動の紹介	11.8
10．その他（具体的に：　　）	2.3
11．特にない	25.0

無回答　3.4

問 15　次にあげるようなＩＣＴ（情報通信技術）を活用した行政サービスのうち、あなたが特に久留米市に期待したいものはどのようなことですか。

（あてはまる番号にいくつでも○印）

１．市役所窓口での複数の申請・届出の手続きを一つの窓口で済ませることができる	50.1
２．インターネットを通じて行政情報や統計などを自由に入手・利用することができる	9.3
３．インターネットを通じていつでも、どこでも必要な申請・手続きができる	39.1
４．インターネットを通じて住民税や国民健康保険料など公共料金の支払いができる	16.5
５．インターネットを通じて行政の行う講座・講演会などの申し込みができる	11.3
６．インターネットを通じて公共施設の空き状況の確認や予約、使用料の支払いなどができる	21.4
７．行政サービスに対する質問や要望、またその回答がインターネット上でやりとりできる	11.0
８．災害発生時にメールやスマートフォンアプリなどで必要な情報を知らせてくれる	47.8
９．生活に密着したお知らせや行事の予定などをメールやスマートフォンアプリで知らせてくれる	18.4
10．観光に来る人のために、スマートフォンアプリなどで、久留米の情報をわかりやすく提供することができる	16.7
11．公共施設において、パソコンやスマートフォン・タブレットなどでWi-Ｆｉ（公衆無線ＬＡＮ）を無料で利用できる	40.3
12．その他（具体的に：　　）	1.4
13．特にない	17.2

無回答　3.1

久留米市の観光についておたずねします。

◆久留米市では、人口減少社会のなか、観光による地域の活力向上を図るため、地域の観光資源の活用や開拓、国内外の観光客への魅力的なＰＲなどに取り組んでいます。

問 16　あなたは、久留米市が持つ観光資源について、何が特色・強みだと思いますか。

（あてはまる番号に２つまで○印）

１．食（ラーメン、焼きとり、うどん、フルーツ、日本酒、グルメイベント など）	77.3
２．自然・花（耳納連山や筑後川などの風景、つつじやつばきなど四季折々の花 など）	35.3
３．文化芸術（郷土の芸術家と作品、石橋文化センター、久留米市美術館、久留米シティプラザ　など）	18.9
４．歴史・伝統（神社仏閣、古墳などの歴史的施設、伝統的な行事・祭り　など）	6.9
５．産業（かすり、酒造り、農業、植木、ゴム、自動車、バイオ、医療 など）	36.9
６．その他（具体的に：　1.8　）	1.8
無回答	2.7

問 17　あなたは、久留米市が持つ観光資源について、

（Ａ）行ったことがありますか。

（Ｂ）知人におすすめしたい、案内したいと思いますか。

（それぞれについてあてはまるものをいくつでも選び、番号に○印をつけてください。）

		（Ａ）行ったことがある	（Ｂ）おすすめしたい
自然・花	（ア）浅井の一本桜	41.8	24.6
	（イ）久留米森林つつじ公園	58.5	21.8
	（ウ）久留米つばき園	24.5	9.0
	（エ）久留米市世界のつばき館	18.5	8.8
	（オ）コスモス街道	59.7	16.8
	（カ）筑後川	85.1	17.6
	（キ）鳥類センター	79.1	15.3
	（ク）柳坂曽根（やなぎさかそね）のはぜ並木（なみき）（山本町）	45.6	13.6
	（ケ）山苞（やまづと）の道（みち）（田主丸町）	30.5	14.5
文化芸術	（コ）青木繁旧居	22.0	8.4
	（サ）石橋文化センター	84.2	30.3
	（シ）久留米シティプラザ	57.7	21.2
	（ス）久留米市美術館（旧石橋美術館）	59.8	24.4
	（セ）坂本繁二郎生家	21.2	8.2

		（A） 行ったことがある	（B） おすすめしたい
歴史・伝統	（ソ）北野天満宮	37.3	6.7
	（タ）草野の伝統的町並み	32.9	9.3
	（チ）久留米城跡・篠山神社・有馬記念館	52.2	12.3
	（ツ）久留米成田山	77.5	17.9
	（テ）高良大社	81.4	32.9
	（ト）水天宮	77.5	21.7
	（ナ）千光寺（あじさい寺）	30.0	15.9
	（ニ）大善寺玉垂宮（鬼夜）	36.9	21.1
	（ヌ）大本山善導寺	30.7	9.2
	（ネ）寺町の風景	26.7	6.0
	（ノ）梅林寺・梅林寺外苑	49.6	18.5
	（ハ）山辺道文化館（やまべのみちぶんかかん）	13.8	5.0
産業・その他	（ヒ）ワイン工場・焼酎蒸留所（田主丸町）	32.6	17.1
	（フ）くるめ緑化センター（善導寺町）	43.2	9.0
	（ヘ）酒蔵（酒蔵開きや酒造見学）	30.7	20.4
	（ホ）福岡県青少年科学館	63.4	28.2
	（マ）フルーツ狩り	39.8	22.4
	（ミ）道の駅くるめ	76.1	20.5
	（ム）耳納連山ふもとに点在するカフェ・レストラン　など	33.4	17.4
	（Aのみ）この中に行ったことがあるものはない	1.3	
	（Bのみ）この中におすすめしたいものはない		6.4
	無回答	1.8	16.0

問 18　あなたは、久留米市を訪れる外国人観光客が増加することで、どのような効果を期待しますか。次の中から３つまで（２つ以内でもかまいません）選び、番号に○印をつけてください。

１．経済的な効果が生まれる	58.9
２．雇用が生まれる	12.4
３．にぎわいが生まれる	32.7
４．久留米市のイメージアップにつながる	24.7
５．地域の新たな魅力の発見につながる	23.4
６．国際相互理解や国際化の促進につながる	32.7
７．その他（具体的に：　　）	1.5
８．特にない、わからない	17.9
無回答	3.5

問 19　あなたは、久留米市の観光が盛んになることで、どのような効果を期待しますか。
次の中から３つまで（２つ以内でもかまいません）選び、番号に○印をつけてください。

１．経済的な効果が生まれる	68.8
２．雇用が生まれる	21.4
３．にぎわいが生まれる	38.5
４．久留米市のイメージアップにつながる	30.6
５．地域に対する誇りや愛着が生まれる	13.4
６．地域の自然や伝統、文化の良さを守ることができる	17.5
７．主体的なまちづくりの取り組みにつながる	10.6
８．久留米市に住みたいと思う人が増える	24.2
９．その他（具体的に：	0.5 ）
10．特にない、わからない	9.8

無回答　0.9

問 20　あなたは、久留米市の観光を盛んにするためにどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。次の中から３つまで（２つ以内でもかまいません）選び、番号に○印をつけてください。

１．積極的に観光情報を発信する	38.0
２．海外からの観光客を誘致する	8.4
３．観光客を温かく迎え入れる地域づくり・人材づくりに取り組む	24.4
４．ものづくりや農業などの体験型観光プログラムを増やす	20.5
５．近隣の自治体と連携した広域的な観光ルートをつくる	17.5
６．観光案内所や観光案内板を増やす	11.9
７．観光地のWi-Fi（公衆無線ＬＡＮ）環境、カード決済を充実させる	17.7
８．宿泊施設を整備する	20.5
９．交通アクセスを向上させる	29.1
10．目玉となる施設を整備（誘致）する	23.6
11．多くの人が集まる祭りやイベントを行う	28.1
12．その他（具体的に：	2.4 ）
13．特にない	7.8

無回答　1.0

環境についておたずねします。

◆久留米市では、低炭素で循環型の社会の実現を目指して、市民、事業者、行政それぞれが、主体的にあるいは連携して、環境に配慮した行動ができるように、環境学習や環境啓発事業などを実施しています。

問 21　あなたは、お住まいになっている周りの環境に、現在どのくらい満足していますか。
（あてはまる番号に１つだけ○印）

１．満足	11.5	４．やや不満	24.1
２．おおむね満足	42.4	５．不満	5.3
３．どちらでもない	15.0	無回答	1.6

問 22　あなたは、お住まいになっている周りの環境の中で、次の（ア）～（サ）それぞれの具体的事柄に現在どのくらい満足していますか。（あてはまる番号にそれぞれ1つずつ○印）

	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答
（ア）公園や街路樹などの緑の豊かさ	22.4	57.6	14.4	3.0	2.6
（イ）里山や農地、森林などの緑の豊かさ	22.4	58.6	12.6	2.5	3.8
（ウ）川や池などの水辺の状況	13.7	51.4	25.8	5.8	3.3
（エ）川などの水質の状況	10.0	47.9	30.4	7.2	4.5
（オ）昆虫や魚、鳥などの自然の生き物の状況	12.2	54.3	24.3	4.6	4.6
（カ）市街地と自然のバランス	15.1	58.8	18.9	3.4	3.8
（キ）街並みなどの景観	10.4	55.0	25.2	5.5	4.0
（ク）大気や騒音、振動などの状況	9.1	45.3	31.8	10.7	3.1
（ケ）バス、鉄道など、公共交通機関の使いやすさ	15.7	41.9	27.5	12.9	2.0
（コ）ごみ処理（資源回収や分別収集など）の状況	20.5	52.7	19.2	5.6	2.0
（サ）環境教育、環境に関する情報の得やすさ	8.4	52.3	29.9	5.2	4.3

問 23　あなたはふだんの生活の中で、環境に配慮した取り組みをしていますか。

（あてはまる番号に１つだけ○印）

１．少し不便を感じることがあっても積極的に取り組んでいる　8.9
２．生活に不便のない範囲で取り組んでいる　59.2
３．必要性は感じるが、取り組んでいない　24.2
４．取り組む必要性を感じていない　6.1

無回答　1.6

問 24　あなたは環境に配慮した取り組みとして、どのようなことを実践していますか。

（あてはまる番号にいくつでも○印）

１．太陽光発電の導入など、クリーンエネルギーの活用　12.2
２．省エネ性能が高い製品の購入　25.0
３．節電や節水　52.0
４．マイバッグ・マイボトルの利用や詰め替え商品の購入などによるごみの減量　52.3
５．エコマーク商品やリサイクル製品の購入　8.8
６．ごみ分別の徹底　61.1
７．マイカー利用を控え、バス、鉄道、自転車の利用に努めること　10.0
８．エコドライブの実践（アイドリングストップ、加減速の少ない運転、早めのアクセルオフなど）　26.1
９．くるめエコ・パートナー※への登録　1.2
10．緑のカーテン（植物を利用した太陽熱の遮断）　7.3
11．草花や木を植えるなどの緑化　22.1
12．環境美化などのボランティア活動　5.1
13．環境に関する学習会への参加　1.3
14．その他（具体的に：　）0.6
15．特に何もしていない　10.4

無回答　1.0

問 25　あなたが環境に関するイベントやボランティア活動に参加しやすくするために、どのようなことがあれば良いと思いますか。（あてはまる番号にいくつでも○印）

１．インターネット（ホームページなど）で情報が得られる　30.1
２．フリーペーパー・新聞などで情報が得られる　35.8
３．幼稚園、保育園、学校などを通じたチラシの配布などで情報が得られる　16.8
４．景品などの特典がある　21.6
５．家族で参加できる　19.5
６．一緒に環境問題に取り組む仲間がいる　20.2
７．自分の行動が環境に貢献していることが目に見えて実感できる　19.6
８.その他(具体的に:　1.6　)
９．特にない　19.3

無回答　1.5

問 26　あなたは、環境を守るために、久留米市はどのようなことに力を入れてほしいと思いますか。次の中から３つまで（２つ以内でもかまいません）選び、番号に○印をつけてください。

１．こまめな節電など、身近な省エネ行動の徹底 20.6
２．省エネ性能が高い製品に買い換えるなどの取り組みの普及・啓発 11.5
３．学校における環境教育の推進 22.0
４．企業が行なう事業活動の省エネ化や低公害化への支援 12.7
５．公共交通機関（バス、鉄道など）の充実 29.7
６．マイカー利用から、公共交通機関や自転車利用への転換の促進 10.1
７．公園や街路樹など市街地の緑化の推進 18.0
８．生物多様性などの自然環境の保全 9.6
９．産業廃棄物や不法投棄などへの対策 26.9
10．ごみ減量への取り組み 23.1
11．地球温暖化緩和などに役立つ森林の整備保全や、水資源の保護 14.4
12．大気・土壌汚染、水質汚濁、騒音、悪臭など、身近な生活環境悪化への対策 25.2
13．環境ボランティアやＮＰＯなどへの支援の強化 2.9
14．環境に関する活動に一緒に取り組む仲間（サークル）づくりの支援 4.0
15．その他（具体的に：　　）1.0
16．特にない 8.4

無回答　1.1

久留米市の文化・芸術についておたずねします

問 27　次の中で、あなたがこの１年間に鑑賞したもの（Ａ）はありますか。

（テレビ・ＣＤ・ＤＶＤなど自宅での鑑賞を除きます。）

その鑑賞した場所（Ｂ）は、久留米市内ですか、市外ですか。

この１年間で鑑賞したものをいくつでも選び、鑑賞した場所に○印（市内・市外ともに鑑賞した場合は両方に○印）をつけてください。

	（Ａ）１年間に鑑賞したもの		（Ｂ）鑑賞した場所
（ア）美術（絵画、書、彫刻、写真、工芸など）	30.3	→	市内 43.0　市外 43.5 市内・市外ともに 12.8　無回答 0.8
（イ）音楽（ポピュラー、クラシック、邦楽など）	26.7	→	市内 38.2　市外 51.6 市内・市外とも 9.6　無回答 0.6
（ウ）演劇・演芸（演劇、ミュージカル、サーカス、落語など）	15.4	→	市内 34.1　市外 55.9 市内・市外ともに 9.3　無回答 0.7
（エ）舞踊（日本舞踊、バレエ、ダンスなど）	5.3	→	市内 55.3　市外 39.4 市内・市外ともに 5.3　無回答 0.0
（オ）伝統芸能（能、狂言、歌舞伎など）	3.2	→	市内 22.8　市外 71.9 市内・市外ともに 1.8　無回答 3.5
（カ）生活文化（茶・華道、フラワーアレンジメント、手芸など）	9.6	→	市内 66.9　市外 25.4 市内・市外ともに 7.1　無回答 0.6
（キ）映像文化（映画、ビデオ上映会など）	34.5	→	市内 73.0　市外 18.5 市内・市外ともに 8.1　無回答 0.5
（ク）文芸（小説や詩歌の講演会、短歌大会など）	1.4	→	市内 50.0　市外 45.8 市内・市外ともに 0.0　無回答 4.2
（ケ）歴史・郷土文化（史跡めぐり、歴史講演会など）	13.6	→	市内 29.3　市外 57.3 市内・市外ともに 13.4　無回答 0.0
（コ）その他（具体的に：　　）	0.9	→	市内 50.0　市外 25.0 市内・市外ともに 18.8　無回答 6.3
（サ）この１年間で鑑賞したものはない	34.8		
無回答	2.7		

問 28　次の中で、あなたがこの１年間に実際に活動したもの（Ａ）はありますか。
その活動した場所（Ｂ）は、久留米市内ですか、市外ですか。
この１年間で活動したものをいくつでも選び、活動した場所に○印（市内・市外ともで活動した場合は両方に○印）をつけてください。

	（Ａ）１年間に活動したもの		（Ｂ）活動した場所
（ア）美術（絵画、書、彫刻、写真、工芸など）	5.9	→	市内 57.3　市外 33.0 市内・市外ともに 8.7　無回答 1.0
（イ）音楽（ポピュラー、クラシック、邦楽など）	4.1	→	市内 52.8　市外 33.3 市内・市外とも 12.5　無回答 1.4
（ウ）演劇・演芸（演劇、ミュージカル、サーカス、落語など）	1.0	→	市内 44.4　市外 50.0 市内・市外ともに 5.6　無回答 0.0
（エ）舞踊（日本舞踊、バレエ、ダンスなど）	1.5	→	市内 61.5　市外 34.6 市内・市外ともに 3.8　無回答 0.0
（オ）伝統芸能（能、狂言、歌舞伎など）	0.2	→	市内 75.0　市外 0.0 市内・市外ともに 25.0　無回答 0.0
（カ）生活文化（茶・華道、フラワーアレンジメント、手芸など）	4.8	→	市内 73.8　市外 20.2 市内・市外ともに 4.8　無回答 1.2
（キ）映像文化（映画、ビデオ上映会など）	4.0	→	市内 80.3　市外 9.9 市内・市外ともに 8.5　無回答 1.4
（ク）文芸（小説や詩歌の講演会、短歌大会など）	0.4	→	市内 42.9　市外 57.1 市内・市外ともに 0.0　無回答 0.0
（ケ）歴史・郷土文化（史跡めぐり、歴史講演会など）	4.0	→	市内 36.6　市外 46.5 市内・市外ともに 16.9　無回答 0.0
（コ）その他（具体的に：　　）	1.1	→	市内 63.2　市外 21.1 市内・市外ともに 10.5　無回答 5.3
（サ）この１年間で活動したものはない	76.3		
無回答	5.6		

問 29　文化芸術の鑑賞や活動に参加するための情報をどのような方法で入手していますか。次の中から３つまで（２つ以内でもかまいません）選び、番号に○印をつけてください。

１．広報くるめ（久留米市広報紙）	49.0
２．みどりのリズム（(公益）久留米文化振興会広報紙）	2.0
３．新聞	21.2
４．フリーペーパー	17.1
５．有料の雑誌・専門誌	1.6
６．インターネット	27.2
７．テレビ	23.4
８．ラジオ	3.8
９．口コミ紹介（職場、友人・知人などを通して）	25.1
10．イベント会場などで配布しているチラシ・案内	11.0
11．その他（具体的に：	1.0 ）
12．現在利用している方法はない	17.4

無回答　1.4

問 30　久留米市が、文化芸術によるまちづくりを進める上で、どのような分野に特色を出していくと良いと思いますか。（あてはまる番号に１つだけ○印）

１．美術	16.5	６．生活文化	8.0
２．音楽	18.3	７．映像文化	3.2
３．演劇・演芸	7.7	８．文芸	0.4
４．舞踊	0.3	９．歴史・郷土文化	15.4
５．伝統芸能	3.8	10．特にない	23.7

無回答　2.7

問 31　久留米市が今後、文化芸術によるまちづくりを進める上で、特にどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。次の中から３つまで（２つ以内でもかまいません）選び、番号に○印をつけてください。

１．ホール・劇場、美術館・博物館などの文化施設の充実	27.4
２．学校や公園など、身近な場所で音楽や芸術に触れることができる機会の提供	34.1
３．子どもが文化芸術に親しむ機会の充実	32.4
４．市民が参加する音楽祭や美術展の開催など、活動の目標となる機会の提供	19.0
５．練習や作品制作の場の整備	7.6
６．芸術家や文化団体の活動に対する支援・補助の拡充	7.5
７．次代を担う芸術家の発掘と育成	11.9
８．地域の芸能や祭りなどの継承・保存	24.5
９．文化芸術に関する情報発信の充実	12.6
10．その他（具体的に：	） 1.1
11．特にない	17.1

無回答　1.8

教育についておたずねします

問32　いまの子どもたちをとりまく環境で、問題になっていると思うのはどのようなことですか。
（あてはまる番号にいくつでも○印）
（ここで「子ども」とは、小・中学生をイメージしてお答えください。）

１．保護者が子育てやしつけに自信を失っている	18.3
２．子どもの数が減少し、保護者が子どもに力をかけすぎている	25.9
３．家族と過ごす時間が少なくなっている	33.2
４．経済的な要因により、子どもたちの間に様々な格差が生じている	37.4
５．学校の先生が子どもたちをしっかり指導できていない	22.5
６．学校の先生が忙しすぎて、子どもと向き合う時間が少なくなっている	27.5
７．子ども同士で遊ぶことが少なくなっている	33.5
８．子どもたちが不安や悩みを相談する相手がいない	19.6
９．いじめなど、子どもたちの人間関係づくりに問題がある	34.0
10．テレビやゲームが悪い影響を与えている	28.0
11．スマートフォンやインターネットの使用（ＳＮＳなど）が悪い影響を与えている	46.6
12．学力が低下している	13.7
13．受験などにより、子どもたちの生活が勉強に偏りがちである	13.8
14．朝食をとらない、偏った食事など、食生活に問題がある	21.6
15．夜更かしをするなど十分な睡眠時間をとっていない	24.3
16．社会全体の風紀や治安に問題がある	16.7
17．大人のモラルが低下している	48.2
18．周囲の大人が地域ぐるみで子育てにかかわる機会が少なくなっている	31.6
19．その他（具体的に：	3.1　）
20．特に問題はない	5.3
無回答	1.3

問 33　学校・家庭・地域の連携や協力が、今後ますます必要になるといわれています。
子どもの教育に関して、そのような連携や協力が必要だと思うのはどのようなことですか。
（あてはまる番号にいくつでも○印）

１．よい行い、悪い行いを判断する力を養うこと	65.4
２．美しいものに感動する心や生命を大切にする心を育てること	43.3
３．集団生活や社会生活をおくる上で必要な基本的ルールを身につけさせること	65.0
４．働くことの意味に対する理解や社会貢献の精神を育てること	26.5
５．自分の考えを相手に伝え、互いに意思の疎通をはかりあうコミュニケーション能力を身につけさせること	55.3
６．自ら学ぶ意欲や主体的に行動する力を身につけさせること	38.9
７．地域の自然や歴史・伝統に触れて、ふるさとを愛する気持ちを育てること	17.6
８．スポーツや文化芸術活動の指導を行うこと	14.6
９．登下校や学校以外の活動の場で子どもたちの安全を守ること	36.2
10．いじめや少年犯罪などの問題から子どもたちを守ること	46.7
11．スマートフォンやインターネット（ＳＮＳなど）の適正な利用を身につけさせること	43.0
12．基礎や基本となる学力や学習習慣を身につけさせること	34.5
無回答	2.7

問34　久留米市の小・中学校において、今後特に力を入れてほしいと思われるものはどれですか。
（Ａ）小学校・（Ｂ）中学校のそれぞれについて、次の中からあてはまるものを３つまで（２つ以内でもかまいません）選び、番号に○印をつけてください。

	（Ａ） 小学校で今後特に力を入れてほしいもの （３つまで○）	（Ｂ） 中学校で今後特に力を入れてほしいもの （３つまで○）
（ア）基本的な社会のルールを身につける教育	65.9	46.7
（イ）基礎的な体力を身につける教育	30.4	11.5
（ウ）理科や算数・数学などの科学教育	7.9	7.7
（エ）外国語を重視した国際化に対応できる教育	16.3	25.7
（オ）スマートフォンやタブレットなどＩＣＴ（情報通信技術）機器活用に関する教育	8.4	16.2
（カ）インターネットの適正な利用に関する教育	14.4	23.9
（キ）生命や人権を尊重する教育	45.9	37.1
（ク）食習慣や食に関する知識を身につける教育	17.9	6.7
（ケ）本に親しみ、読書習慣が定着する教育	23.0	6.2
（コ）働くことの意義を理解し、正しい勤労観を育てる教育	6.4	23.6
（サ）ボランティア活動など社会奉仕の心を育てる教育	5.9	11.7
（シ）地域の歴史や文化・伝統への興味と理解を深める教育	3.1	4.1
（ス）障害のある子どもの状態に応じたきめ細かな教育	14.6	7.4
（セ）進学や就職などの将来の進路を重視した教育	2.9	18.8
（ソ）防災や安全に関する教育	10.0	6.3
（タ）資源の有効活用や省エネルギーなどの環境に関する教育	2.3	3.8
（チ）身体・性への適切な理解を深める教育	5.2	17.8
（ツ）その他（具体的に：　　）	1.1	0.7
無回答	3.6	5.6

問 35　あなたは、久留米市の教育行政に関してどのようなことを期待しますか。

（あてはまる番号にいくつでも○印）

１．様々な困りごとを抱える子どもと保護者への支援や相談体制の充実	44.9
２．学力向上などの教育課題に対応するため、教職員の指導力を高める研修の充実	21.6
３．外国への関心の向上及び外国語によるコミュニケーション能力の向上	22.1
４．学校に配備するパソコンやタブレットなどのＩＣＴ（情報通信技術）環境の充実	17.3
５．いじめ対策や体罰防止の徹底など、安心して学べる学校づくりの推進	52.3
６．不登校の子どもに対する居場所づくりや支援の充実	34.9
７．経済的に困難な保護者の教育費負担を軽減するような施策の推進	28.8
８．教職員の働き方の見直しによる、子どもに向き合う時間の確保	33.0
９．障害のある子どもが、個々の状態に応じた十分な教育を受けられるための支援体制や適切な学びの場の充実	28.6
10．一人ひとりの能力や個性に応じたきめ細かな教育を行うための教職員配置の充実	28.1
11．安全で快適な教育環境を構築するため、学校施設の老朽化対策や設備の充実	23.4
12．体育の授業や部活動などのスポーツ活動の充実	13.5
13．自然体験、社会体験などの学校における体験活動の推進	26.0
14．学校運営に保護者や地域住民が参画する仕組みの充実	8.1
15．学校ごとに地域の特色を生かした教育の推進	10.1
16．幼稚園・保育園、小学校、中学校、高校の連携の推進	20.8
17.その他(具体的に:	1.5　)
18．わからない	9.1
無回答	2.3

最後に、久留米市全般のことについておたずねします

最後に、久留米市の今後のあり方についてご意見・ご提案がありましたら、具体的に記入してください。

ご多忙のところ調査にご協力いただき、本当にありがとうございました。

いま一度記入もれや記入間違いがないか十分にお確かめのうえ、同封している「回収用封筒」の中に入れて、貴宅をお伺いする調査員へお渡しください。

第４２回（平成３０年度）
久留米市民意識調査報告書
平成３１年２月

編集・発行／久留米市　協働推進部　広聴・相談課
久留米市城南町１５番地３
TEL. 0942-30-9015
FAX. 0942-30-9711
E-Mail. sodan@city.kurume.fukuoka.jp